

R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務

別紙資料 **【案】**

令和元年5月

国土交通省 東北地方整備局

みちのく杜の湖畔公園 実施要項（案）に関連する別紙・別紙（情報開示）・様式

分類	資料No	資料名	頁番号
業務の内容を示す書類	別紙-1	主要公園施設一覧	1
	別紙-2	主要建築物一覧	2
	別紙-3	収益施設一覧	4
	別紙-4	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針	5
	別紙-5	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書	12
	別紙-6	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（本業務全体の企画立案及びマネジメント）	43
	別紙-7	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（施設・設備維持管理）	75
	別紙-8	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（植物管理）	102
	別紙-9	国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等設置管理運営規定書	130
従来の実施状況に関する情報の開示資料	別紙-10	従来の実施状況に関する情報の開示	192
	別紙-11	精算報告書	199
	別紙-12	公園利用者数	202
	別紙-13	公園の利用に関するアンケート調査票	204
	別紙-14	イベント実績	207
	別紙-15	広報・報道実績	219
	別紙-17	混雑時の状況	221
	別紙-18	提供設備一覧（建築物）	225
	別紙-19	提供物品一覧	227
	別紙-20	リース契約一覧表	235
	別紙-21	残存物件報告書	236
	別紙-22	貸与車両の使用状況（日報）・維持管理状況	238
	別紙-23	危機管理対応実績・報告①＜事故対応等＞	244
	別紙-24	危機管理対応実績・報告②＜自然災害、火災＞	245
	別紙-25	職員・臨時職員・アルバイト等の園内配置	246
	別紙-26	統括責任者による外部会議への出席	249
	別紙-27	苦情・要望等対応処理	250
	別紙-28	チラシ折込実績	257
	別紙-29	記者投げ込み実績	258
	別紙-30	公園利用者に無償で貸与している物品一覧	259
	別紙-31	国営みちのく杜の湖畔公園利用指導及び巡視計画書	260
	別紙-32	インターン・地域活動	264
	別紙-33	建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所、費用等）	267
	別紙-34	清掃場所、箇所、内容、方法及び頻度等	268
	別紙-35	産業廃棄物（排出量、経費）	285
	別紙-36	農薬・肥料・土壌改良剤リスト	286
	別紙-37	農薬散布	287
	別紙-38	植物性廃棄物の取扱（発生・処理・活用量等）	288
	別紙-39	収益施設利用台数、売上等	289
	別紙-40	臨時物販施設等一覧	302
	別紙-41	公衆電話位置図	304
その他	別紙-43	業務評価	305

分類	資料No	資料名	頁番号
様 式	1-1	競争参加資格確認申請書	306
	1-2	企業の業務実績	307
	1-3	業務責任者の業務実績	308
	1-4	守秘性に関する要件	309
	1-5	業務実施体制	311
	1-6	実施方針・年間業務計画	315
	1-7	再委託または下請負の予定	317
	1-8	業務経験証明書	319
	1-9	収益施設等運営実績書	320
	〃	会社の概要	322
	〃	施設運営実績	323
	1-10	入札参加事業者誓約書	324
	2-1	表紙（企画書）	329
	2-2	企画提案（2-2-1～11）	330
	〃	改善提案（2-2-12）	341
	〃	ワークライフ・バランス（2-2-13）	342
	3	収益施設運営計画書	345

主要公園施設一覧

ゾーン名	エリア名称	面積 (ha)	主 要 施 設
南地区 文化と水の ゾーン	南ゲート	14.1	駐車場、ゲート、レストハウス、アプローチ道路（800m）、樹林地面積（約 11.1ha）、水面面積（約 0.05ha）
	時のひろば	11.2	巨石 63 個（約 0.5ha）
	彩のひろば		彩のやかた、大花壇（約 0.7ha）、噴水・カスケード
	水のひろば		湖見の滝、やすらぎの池（約 0.6ha）、ひょうたん池、樹林地面積（約 0.8ha）
	お花畑		
	わらすこひろば	4.9	ジャンピングドーナッツ（1 基）、ローラースライダー（1 基）、ちびっこドーム、せせらぎ水路、すべり台（1 基）、カート（大、小）、ボール遊具、ターザンロープ（1 基）、シェルター（2 箇所）
	いも煮会ひろば		丸太砂場、樹林地面積（約 0.8ha）
	湖畔のひろば	10.1	芝生広場（8.5ha）、3 on 3 バスケットコート、インラインスケートコート、貸しボート乗り場
	憩いの森		憩いの森レストハウス、遊具貸出所、クヌギ林、梅林、巨大ボール、ロープクライマー、健康遊具等
	ふるさと村	11.3	移築古民家（7 棟）、だんだん畑（32 区画）、多目的ホールふるふる、水車小屋、板倉、炭焼き小屋、作業小屋、調理室、馬屋、長屋門、水屋、樹林地面積（約 1.0ha）、水面面積（約 0.06ha）
	花木園		前川展望台
	ふれあいプラザ「あだこだ」	23.6	休憩所、トイレ、かもしか茶屋、樹林地面積（約 0.1ha）、木道（346m）
	管理センター	2.0	公園管理事務所、樹林地面積（約 0.2ha）
	その他	12.0	広場、雑木林、他
北地区 健康と緑の ゾーン	北ゲート	14.9	ゲート、パークウェイ
	風の草原	17.6	駐車場、風の草原案内所、多目的コート、ドッグラン、健康広場、トイレ、パークゴルフ場、草原（約 8.0ha）
	リサイクル施設	0.3	リサイクルセンター（0.3ha）
	みちのく自然共生園	16.8	駐車場、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎、家畜舎、河畔休憩所、耕作地（2.01ha）、放牧地（4.58ha）、展望野草園（1.67ha）
	エコキャンプ みちのく	20.0	駐車場、管理センター（管理棟、コインランドリー棟）、集会棟、コテージ、オートキャンプサイト、フリーテントサイト、温泉棟、トイレ・シャワー棟、炊事場、学習棟、遊歩道、多目的広場
	その他	2.2	広場、他
里山地区 森と環境の ゾーン	地域交流拠点エリア	131.3	地域交流館「小野分校」、交流体験広場、駐車場
	森の楽校エリア		里山伝承の森、林間探勝林、谷戸の湿地、トイレ
	自然生態園		散策路
湖面・湖畔の ゾーン	湖面・湖畔	355.1	湿地、釜房ダム湖面

主要建築物一覧

地区名	ゾーン名	種類	数	設 置 箇 所
南地区	文化と水のゾーン	管理事務所	1	管理：みちのくセンター（2, 271. 90m ² ）
		ゲート	2	広場：南ゲート改札（414. 69m ² ）＋事務棟（122. 39m ² ）＋分棟（118. 10m ² ） 無料地区：臨時ゲート事務棟（6. 8m ² ）
		飲食店・売店	4	南ゲートレストハウス（121 m ² ）、彩りのやかた（319 m ² ）、憩いの森レストハウス（180 m ² ）、かもしか茶屋（488 m ² ）
		四阿	2	みちのく文化園：ふるさと村四阿（9. 94m ² ）、花木園四阿（31. 50m ² ）
		シェルター	2	子供の広場：わらすこひろばシェルターA（224. 80m ² ）、わらすこひろばシェルターB（144. 70m ² ）
		遊戯施設	1	子供の広場：ちびっこドーム（201. 00m ² ） 舟遊施設：貸しボート乗り場（168m ² ）
		展示・陳列施設	1	無料地区：あだこだディスプレイ棟（216. 20m ² ）
		体験学習施設	4	みちのく文化園：多目的ホールふるふる（824. 53m ² ）、本荘由利の家調理小屋（44. 55m ² ）、本荘由利の家作業小屋（19. 44m ² ）、炭焼き小屋（34. 40m ² ）
		復元家屋・農家等	8	みちのく文化園：津軽の家（179. 20m ² ）、遠野の家（348. 00m ² ）、鳴瀬川河畔の家（421. 10m ² ）、南会津の家（131. 80m ² ）、月山山麓の家（162. 10m ² ）、本荘由利の家（403. 16m ² ）、水車小屋（16. 60m ² ）、板倉（21. 70m ² ）、釜房の家（133. 84m ² ）、馬屋（48. 23m ² ）、長屋門（33. 2m ² ）、水屋（21. 06m ² ）
		便所	22	駐車場、南ゲートレストハウス、やすらぎの池、南ゲート棟、南ゲート分棟、彩のやかた、わらすこひろば、ゲームの広場、湖畔のひろば北、湖畔のひろば南、憩いの森レストハウス、アヤマ園無料駐車場、あだこだ、あだこだ無料休憩所、大針地区北側、大針地区南側、花木園、ふるさと村、多目的ホールふるふる、本荘由利の家調理小屋、みちのくセンター、建設ステーション
		管理・作業施設	1	管理：建設ステーション（330. 48m ² ）
		ごみ処理施設	1	管理：塵芥倉庫（108. 00m ² ）
		車庫・倉庫	4	管理：車庫（308. 98m ² ）、車庫（79. 38m ² ）、倉庫（108. 00m ² ）、建設倉庫（74. 20m ² ）
		機械・ポンプ室	7	管理：上水ポンプ室（24. 48m ² ）＋受水槽（73. 50m ² ・230m ³ ）、プロパン庫・送油ポンプ室（5. 40m ² ） 広場：カスケードポンプ室（31. 36m ² ）、石積の滝ポンプ室（17. 16m ² ）、不忘の滝ポンプ室（34. 56m ² ）、湖見の滝ポンプ室（57. 51m ² ） 子供の広場：遊具送風機機械室（14. 50m ² ）
		電気室	2	管理：主変電室（110. 5m ² ） みちのく文化園：ふるさと村電気室（42. 36m ² ）
		防災施設	2	管理：防災倉庫（205. 2m ² ） みちのく文化園：ふるさと村防災ポンプ室（37. 78m ² ）

地区名	ゾーン名	種類	数	設 置 箇 所
北地区	健康と緑のゾーン	体験学習施設	4	集会棟（145.80㎡）、みちのく知恵体験舎（体験舎、作業小屋、倉庫）（556.77㎡）、家畜舎（88.95㎡）、炭焼小屋（18㎡）
		宿泊施設	58	エコキャンプみちのく：コテージ（30 棟、2,885 ㎡）、管理センター（263 ㎡）、コインランドリー棟（82 ㎡）、倉庫（2 棟、190 ㎡）、温泉棟（196 ㎡）、機械棟（71 ㎡）、シャワー棟（11 棟、690 ㎡）、炊事棟（12 棟、238 ㎡）、かまど棟（48 ㎡）、リサイクルステーション（59 ㎡）
		便所	10	風の草原案内所、風の草原、ドッグラン、北ゲート、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎（2 棟）、河畔休憩所、エコキャンプみちのくトイレ棟（2 棟）
		リサイクル施設	2	リサイクルセンター（918.00㎡）、リサイクル管理詰所（39.80㎡）
		案内所・倉庫等	5	学習棟（228.14㎡）、風の草原案内所（456.96 ㎡）、ドックラン休憩所（147 ㎡）、河畔休憩所（178.27 ㎡）、自然共生情報館（590.79 ㎡）
		ゲート	2	北ゲート A（2.58 ㎡）、北ゲート B（2.58 ㎡）
		四阿	7	風の草原：四阿 A（5.76 ㎡）、四阿 B（5.76 ㎡）、多目的コート（24 ㎡）、ドッグラン A（5.76 ㎡）、ドッグラン B（5.76 ㎡） 自然共生園：四阿 A（13.25 ㎡）、四阿 B（19.87 ㎡）
		機械・ポンプ室	7	草原区汚水ポンプ、管理ヤード汚水中継ポンプ、上水給水施設、井水給水施設（その 2）
		電気室	2	第 1 受変電所、第 2 受変電所
里山地区	森と環境のゾーン	交流施設	1	地域交流館「小野分校」（約 400 ㎡）
		便所	2 程度	トイレ棟

収益施設一覧

公園施設の名称	運営施設名称		管理面積	施設規模（参考）
南ゲート レストハウス売店	売店		47㎡	
彩りのやかた レストラン	飲食店		94㎡	延床面積：319㎡
憩いの森 レストハウス売店	飲食店・売店		199㎡	延床面積：180㎡
かもしか茶屋	飲食店・売店		282㎡	延床面積：488㎡
駐車場	南地区駐車場		54,402㎡	アスファルト舗装等 管理面積54,402㎡
	風の草原駐車場		8,920㎡	アスファルト舗装 管理面積8,920㎡
	みちのく自然共生園駐車場		5,700㎡	アスファルト舗装 管理面積5,700㎡
	エコキャンプ みちのく駐車場		1,492㎡	アスファルト舗装 管理面積1,492㎡
	ドックラン駐車場		899㎡	アスファルト舗装等 管理面積899㎡
船遊施設	貸しボート乗り場		168㎡	本体：木製、手摺：鋼製浮 栈橋
自動販売機				26台
公衆電話	南ゲートレストハウス売店			1台
エコキャンプ みちのく	コテージ	6人用タイプ（洋室）7棟	68㎡/棟	木造2階建 管理面積19,614㎡
		6人用タイプ（和室）7棟	69㎡/棟	
		6人用高齢者タイプ 7棟	90㎡/棟	
		6人用洋室タイプ（学習エリア）8棟	94㎡/棟	
		8人用バリアフリータイプ 3棟	162㎡/棟	
		14人用コテージ（学習エリア）2棟	167㎡/棟	
	オートキャンプサイト	Aクラスサイト（12人用）10サイト	300㎡/サイト	管理面積15,881㎡
		Aクラスサイト（12人用）トレーラー対応5サイト	300㎡/サイト	
		Bクラスサイト（8人用）21サイト	200㎡/サイト	
		Cクラスサイト（6人用）33サイト	150㎡/サイト	
	フリーテントサイト	6人用 80サイト	23,000㎡	管理面積23,000㎡
	管理センター	管理棟（受付、売店、レンタル用品 貸し出し、救護室）	281㎡	木造平屋建 管理面積263㎡
		コインランドリー棟		木造平屋建、コイン式ランドリー 管理面積18㎡ 延床面積82㎡
	倉庫	2棟	190㎡	木造平屋建 管理面積：190㎡
	温泉棟	内風呂男女各1ヶ所 露天風呂男女各1ヶ所	737㎡	木造平屋建 管理面積737㎡
	機械棟		71㎡	鉄骨平屋建 管理面積：71㎡
	シャワー棟	40人タイプ 一般仕様 5棟	21㎡/棟	木造平屋建、コイン式シャワー 管理面積443㎡
		80人タイプ 一般仕様 1棟	48㎡/棟	
		40人タイプ 多目的仕様 2棟	31㎡/棟	
		40人タイプ 多目的仕様 1棟	28㎡/棟	
		一般仕様 1棟	54㎡/棟	
	炊事棟	多目的仕様 1棟	63㎡/棟	木造平屋建 管理面積6,427㎡
		4口タイプ 2棟	16㎡/棟	
		6口タイプ 5棟	16㎡/棟	
		8口タイプ 1棟	24㎡/棟	
		12口タイプ 3棟	24㎡/棟	
	かまど棟	8口タイプ 1棟	30㎡/棟	木造平屋建 管理面積80㎡
	リサイクルステーション	1棟	168㎡/棟	鉄骨平屋建 管理面積168㎡

国営みちのく杜の湖畔公園 運営維持管理基本方針

令和元年5月

国土交通省 東北地方整備局

目 次

1. 運営維持管理基本方針の目的・位置づけ	1
1.1 運営維持管理基本方針の策定の背景・目的	1
1.2 運営維持管理基本方針の位置づけ	1
1.3 運営維持管理基本方針の対象範囲	1
2. みちのく公園における運営維持管理の基本方針	2
2.1 みちのく公園の公園づくりの基本理念	2
2.2 今後の運営維持管理の基本方針	3
3. 事業効果	5

1. 運営維持管理基本方針の目的・位置づけ

1.1 運営維持管理基本方針の策定の背景・目的

国営みちのく杜の湖畔公園（以下みちのく公園）は、南東北の主要都市である仙台市、山形市、福島市から 20km～50km 圏内に位置し、東北地方における広域リクリエーション需要に対応することを目的に設置された国営公園であり、東北地方唯一の国営公園となっている。年間約 75 万人の来園者に利用されている。

みちのく公園では、今後の公園整備及び管理運営の方針について、「国営みちのく杜の湖畔公園整備・管理運営プログラム（以下整備プログラム）」を平成 29 年 3 月に策定している。

本基本方針は、「整備プログラム」に基づき、みちのく公園における運営維持管理に関する基本的な方針を定めるものである。

1.2 運営維持管理基本方針の位置づけ

この運営維持管理基本方針は、東北地方の有数の観光リクリエーション拠点として機能しているみちのく公園が、今後もその使命や役割を担っていくための運営維持管理のあり方を示すものであり、運営維持管理業務の業務内容等を鑑み、以下のような構成とするものとした。

- ①運営維持管理の基本方針
- ②運営維持管理の重点事項
- ③運営維持管理の項目別の基本方針

1.3 運営維持管理基本方針の対象範囲

運営維持管理においては、オートキャンプ場、売店、船遊施設等の収益施設についても一体的に運営維持管理を行うことにより、効果的・効率的な運営維持管理に努めていくものとする。

2. みちのく公園における運営維持管理の基本方針

2.1 みちのく公園の公園づくりの基本理念

みちのく公園では、これまで、以下に示す基本テーマ・基本理念及び基本イメージのもと、公園づくりが進められてきており、既存の自然環境を保全しつつ、東北地方におけるリクリエーション拠点や、文化継承の場として活用していくとともに、市民参画のもとで各種のプログラムやイベントを実施し、幅広い年齢層の利用が見込まれる公園としての道が示されている。

これらの理念は、今後も継承していくべき共通の考え方であると考えられることから、公園の基本理念としては、これを踏襲し、以下のように設定する。

【基本テーマ】

「豊かな自然とのふれあいを通じて人間性の回復向上」

自然環境との調和を図りつつ、人間と水、緑とのかかわりあいの手がかりを、東北の風土と文化に求め、かつ現代の造園技術を駆使して、国民の健全な心身を育み、諸種の体験を通して人間性の回復向上に寄与するように計画する。

【基本方針】

- ①南東北地方の公園緑地の重要な核として、東北らしい風土と文化を踏まえ、多様なレクリエーション需要に対応する。
- ②文化継承の役割を担い、子ども達の冒険心を育てる場や、中高年層の健康維持や活力向上の場として、幅広い年齢層の利用に対応する。
- ③周辺地域の振興と交流に寄与するとともに、南東北固有の歴史と風土に根ざした美しい景観を創出・再生し、周辺の景観、土地利用を誘導する。
- ④利用者が積極的に参加できるプログラム・各種イベントの運営を行なうとともに、市民参画による公園づくりを進める。
- ⑤四季の変化を強調し、通年利用がなされるように工夫する。
- ⑥治水・利水の機能を損なわない範囲で釜房湖を有効に利用する。
- ⑦自然環境保全地域・鳥獣保護区の指定に遵じ、留意するとともに釜房湖の水質保全に配慮しながら、自然環境の保全、活用と適切な利用に取り組む。
- ⑧園内でリサイクル・資源循環を推進し、その成果を発信する。

2.2 今後の運営維持管理の基本方針

国営公園には、その役割として、「広域化・多様化するレクリエーション需要への対応」、「自然環境の保全と創出」「歴史・文化の保存と継承」「地域づくりへの貢献」の他、リサイクルの推進やバリアフリー化への対応などの先導的な役割が求められている。

そのため、みちのく公園においても、これらの求められる役割を果たしていくことを通じて、公園としての存在価値や利用価値を、守り・育て・高めていき、東北地方の唯一の国営公園として、都市公園の模範となる先導的な役割を担う公園となっていく必要がある。

そのためには、みちのく公園を運営維持管理・利用する多様な主体（国、運営維持管理事業者、NPO、ボランティア、利用者等）が、今後のみちのく公園のあるべき目標・将来像を共有し、みちのく公園のさらなる魅力向上に向けた取り組みを推進していく必要があると考えられる。

そのため、基本理念を受けて、今後のみちのく公園における運営維持管理の基本的な考え方として、以下に管理運営方針を示す。

【管理運営方針】

平成元年の開園以来 約30 年が経過し、公園利用者の利用形態やニーズは変化しており、ニーズに対応した施設再整備と維持管理費の縮減にも努めつつ、みちのく公園の魅力をもっと高める改善を実施できるよう管理運営を行っていく必要がある。

そのため、今後の管理運営方針として以下の3つのテーマを設定する。

【テーマ】

1) ストック効果の最大限の発揮

公園のストック効果を最大限に発揮させるために、地域との連携をより促進し、公園のみならず、地域の観光情報を発信する場として公園が活用され、かつ災害時において地域支援の基地として活用されることを目指し、以下の施策を実施する。

国道 286 号に面した交通アクセスが良く、年間約 18 万人が利用する無料休憩所「あだこだ」において、みちのく公園に関する情報や、地域の観光情報の発信を強化するとともに、駐車場の機能拡充により、より立ち寄りやすい施設になるよう改善を行い、地元川崎町や釜房ダムのほか、周辺観光地等との連携を深め、公園が活用されるよう再整備を進める。

今後増加が見込まれる外国人観光客への対応についても、周辺の温泉観光地や、公園と仙台駅を結ぶ路線バス等と連携して利便性の向上を目指していく。

また、みちのく公園から釜房湖や蔵王連峰の四季折々の優れた風景が眺望できるよう、園内の繁茂した樹木を伐木する。

さらに、災害発生時には、復旧活動の車両基地として公園内を活用していく。

2) 公園の魅力の増進

令和元年の開園 30 周年とラグビーワールドカップや令和 2 年の東京オリンピックを控え、公園利用者の利便性を高め、公園の魅力を増進させるとともに、増加する外国人観光客に向けたサービスの向上を図ることを目的に、以下の施策を実施する。

公園内の情報をスマートフォンやタブレットで閲覧可能な方法を構築し、あわせて高速通信設備網を拡大することにより、来園者が利用しやすい環境を再整備する。各地区を案内するサインの改修においても、外国人観光客が理解しやすい適切な表記を行う。

また、超高齢化社会を迎えるにあたり、来園者が気軽に公園を周遊し、釜房湖畔や蔵王連峰の優れた景観をより身近に体感できるよう、園路についてはユニバーサルデザイン化を進める。

さらに、利用者が、既存建築物をより快適にくつろげる空間として利用できるよう、必要な対策を行う。

3) 長寿命化計画に基づく計画的な施設修繕・改修と転換

長寿命化計画に基づく、計画的な施設修繕・改修と合わせ、利用者アンケートや意見箱等で把握した公園利用者のニーズや今後の利用形態を踏まえた公園のリニューアルを進める。

わらすこひろばにおいては、遊びと休憩機能を集約し、長寿命化計画に基づく施設修繕・改修と合わせ、利用動向を踏まえた遊具への転換を図っていく。

また、幅広い年齢層に人気のあるパークゴルフは南地区への拡充を検討し、公認コースに認定されたノルディックウォークコースでは、月 2 回の体験会を開催しているが、さらに有効的に利用できるよう工夫していく。

あわせて、みちのく公園のテーマである「豊かな自然とのふれあいを通じて人間性の回復向上」の理念に沿うよう、引き続き自然環境の保全と活用、及び市民参加の推進を図る。

3. 事業効果

①公園のストック効果

- ・公園を地域の観光拠点の一つとして活用することにより周遊観光を推進することで、地域の活性化につながる。
- ・災害時に広大な敷地や既存施設を有効に活用できる。

②公園の魅力の増進

- ・情報提供の改善により、今後増加する外国人観光客も含めた来園者の満足度が高まり、周辺観光地も含めた再来園者が増加し、地域の活性化につながる。
- ・園路のユニバーサルデザイン化により、今後増加する高齢者の利用増進と満足度の向上につながる。

③長寿命化計画に基づく計画的な施設修繕・改修

- ・施設修繕・改修の際に、利用者アンケート等を把握した対策により、幼年者から高齢者に至るまでの幅広い年齢層において、公園利用における安全・安心が確保できる。

R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務
共通仕様書
(案)

令和元年5月

国土交通省 東北地方整備局

目 次

第1章 総 則.....	1
第1条 目的.....	1
第2条 適用及び用語の定義.....	2
第3条 総 則.....	4
第4条 準拠規定	4
第5条 事業者の責務	6
第6条 事業者と東北地方整備局の責任分担.....	6
第7条 競争の導入による公共サービスの改革に関する法律 27 条第 1 項に基づく指示	8
第2章 業務内容.....	9
第8条 運営維持管理重点事項	9
第9条 業務実施の基本的事項	9
第10条 履行場所及び履行期限.....	10
第11条 開園日時等	10
第12条 業務内容及び業務対象.....	11
第13条 業務実施体制	12
第14条 業務計画書	13
第15条 業務報告書	14
第16条 記録の保存	16
第17条 モニタリング業務	16
第18条 東北地方整備局が行うモニタリング調査.....	16
第3章 委託費の支払い	17
第19条 委託費代金の支払い	17
第4章 公園内の安全管理	18
第20条 安全管理.....	18
第21条 安全確保.....	18
第22条 救急対応.....	19
第23条 災害時、異常時等の対応	19
第5章 協議・調整等.....	21
第24条 東北地方整備局の要請への協力	21
第25条 別途工事等との調整	21
第26条 調査職員との協議等	21
第27条 その他の調整・報告等.....	22
第28条 官公署への連絡、届出.....	22
第6章 雑則	23
第29条 本業務の再委託.....	23
第30条 保険の付保及び事故の補償	23

第31条 建築物および機械器具等の無償貸与等	24
第32条 本業務の引き継ぎ	25
第33条 情報公開.....	26
第34条 調査等への対応.....	26
第35条 会計検査への対応	26
第36条 愛称の使用	26
第37条 スタッフの管理.....	26
第7章 コンプライアンス	26
第38条 守秘.....	26
第8章 個人情報の取扱いについて.....	27
第39条 基本的事項.....	27
第40条 秘密の保持	27
第41条 取得の制限	27
第42条 利用及び提供の制限	27
第43条 複写等の禁止	27
第44条 再委託の禁止	27
第45条 事案発生時における報告	27
第46条 資料等の返却等.....	27
第47条 管理の確認等	28
第48条 管理体制の整備.....	28
第49条 スタッフへの周知	28
第50条 罰則	28

第1章 総 則

第1条 目的

国営みちのく杜の湖畔公園は、南東北の主要都市である仙台市、山形市、福島市から20km～50km圏内に位置し、東北地方における広域レクリエーション需要に対応することを目的に設置された国営公園であり、東北地方唯一の国営公園となっている。

本公園は、南地区（文化と水のゾーン）、北地区（健康と緑のゾーン）、里山地区（森と環境のゾーン）3地区に区分され、平成元年8月の一部供用以来、整備が進められ、平成26年6月には全体計画面積647.4ha（うち水面355.1ha）の全てが供用された。

（別添－1：「公園平面図参照」）

本公園では、東北地方の広域的レクリエーション需要に対応する都市公園とするため「豊かな自然環境とのふれあいを通じて人間性の回復向上」を基本テーマに、以下の8つの基本方針のもとに総合的に整備、管理・運営を進めている。（別紙－4；「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針」参照）

- ①南東北地方の公園緑地の重要な核として、東北らしい風土と文化を踏まえ、多様なレクリエーション需要に対応する。
- ②文化継承の役割を担い、子ども達の冒険心を育てる場や、中高年層の健康維持や活力向上の場として、幅広い年齢層の利用に対応する。
- ③周辺地域の振興と交流に寄与するとともに、南東北固有の歴史と風土に根ざした美しい景観を創出・再生し、周辺の景観、土地利用を誘導する。
- ④利用者が積極的に参加できるプログラム・各種イベントの運営を行なうとともに、市民参画による公園づくりを進める。
- ⑤四季の変化を強調し、通年利用がなされるように工夫する。
- ⑥治水・利水の機能を損なわない範囲で釜房湖を有効に利用する。
- ⑦自然環境保全地域・鳥獣保護区の指定に遵じ、留意するとともに釜房湖の水質保全に配慮しながら、自然環境の保全、活用と適切な利用に取り組む。
- ⑧園内でリサイクル・資源循環を推進し、その成果を発信する。

本公園では、基本テーマ及び基本方針のもと、運営維持管理の基本的な考え方として、以下のような運営維持管理基本方針を設定している。

テーマ1）ストック効果の最大限の発揮

テーマ2）公園の魅力の増進

テーマ3）長寿命化計画に基づき計画的な施設修繕・改修と転換

平成元年の開園時から平成30年12月までの入園者数累計は、約1,700万人であり、平成29年度には年間約80万人の方々に利用されている。

本業務は、本公園において、国の組織である国土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所との調整の下で、豊かな水と緑につつまれた広い公共空間と里地里山の自然環境保全に配慮した公園として、より多くの公園利用者が安全で快適に公園を利用できるよう、公園利用者サービスや利用指導を図るとともに、公園の質的水準を維持、向上させ、本公園全般にわたり、公園資産を保全、増進させることを目的とする。

第2条 適用及び用語の定義

本仕様書は、R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務のうち、「本業務全体のマネジメント及び企画立案」、「施設・設備維持管理業務」、「植物管理業務」（以下「本業務」という。）に適用する。

なお、本仕様書に用いる用語の定義は、次の各号に掲げるとおりである。

- 1) 「東北地方整備局」とは、国営公園の管理主体者であり、本業務の発注者のこと。
- 2) 「調査職員」とは、契約図書に定められた範囲内において、事業者又は事業者の指定する職員に対する指示、承諾又は協議等の職務を行う委託者の指定する職員で、総括調査員、主任調査員及び調査員を総称している。
- 3) 「検査担当者」とは、本業務に関する作業完了の確認を行う職員をいう。
- 4) 「事業者」とは、本公園の運営維持管理者として、本委託業務を受注した者のこと。
- 5) 「公園利用者」とは、有料区域・無料区域を問わず、本公園を利用する者のこと。
- 6) 「自主事業」とは、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、調査職員と事前に協議し、都市公園法（昭和31年法律第79号）第5条、第6条又は第12条に基づく許可を得た上で、事業者の提案により土地使用料等を納めて独立採算により臨時的飲食・物販施設等の運営や行催事を行う事業のこと。
- 7) 「収益施設」とは、利用料金の徴収や売上金を得て事業者の収入とするために事業者が実施する事業の対象となる施設であり、その使用に当たっては、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条に基づき、施設使用料または建物使用料及び土地使用料を納めることが必要となる場合がある。
- 8) 「入園料」とは、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条第2項及び都市公園法施行規則（昭和31年建設省令第30号）第11条第2項に基づき、有料区域を利用する者から徴収する料金のこと。
- 9) 「利用料金」とは、収益施設等の使用やそれに伴うサービスの対価として、収益施設等を利用する者から徴収する料金のこと。
- 10) 「施設使用料」とは、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条に基づき、施設運営者が東北地方整備局に納める公園の土地又は建物の使用にかかる料金のこと。
- 11) 「建物使用料及び土地使用料」とは、本公園の土地または建物を使用して臨時的な飲食・物販施設等を設置する場合に、「行政財産を使用又は収益させる場合の取り扱いの基準について」（昭和33年蔵管第1号）に基づき東北地方整備局から金額を通知し、事業者が東北地方整備局に納める料金のこと。ただし、公共性の高い行催事を東北国営公園事務所との共催により行う場合は、建物使用料及び土地使用料は不要となる場合がある。
- 12) 「業務責任者」とは、本仕様書の第13条に示す業務内容である本業務全体の計画立案及びマネジメント、企画運営管理、施設・設備維持管理、植物管理の個々の業務遂行を監理する者のこと。
- 13) 「総括責任者」とは、本業務全体を監理するものであり、業務責任者のうち、本業務全体の計画立案及びマネジメントの業務責任者をもってそれにあてること。
- 14) 「スタッフ」とは、事業者が業務を履行するための職員、アルバイト、その他関係従事

者をいう。

- 15)「飼育係員」とは、自然共生園の動物展示施設において、ヤギ、羊等の家畜の飼育を行うための職員、アルバイト、その他関係従事者をいう。
- 16)「管理物件」とは、別添－1「公園平面図」に示す敷地及び附属設備を指す。なお、同敷地内であっても、第三者が持ち込み、または、管理許可を受け、もしくは占有している設備・機器、工作物等については、その対象から除外する。
- 17)「国事務所」とは、国土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所のこと。
- 18)「管理事務所」とは、別添－3「管理事務所図」に示す建築物を指す。
- 19)「管理センター」とは、管理事務所を拠点として本業務を遂行する組織のこと。
- 20)「修繕」とは、施設の劣化した部分又は部材について、性能又は機能を原状あるいは事実上支障のない状態まで回復させること。
- 21)「改修」とは、施設の性能又は機能を従前より向上させる措置を行うこと。
- 22)「保守」とは、機器等の必要とする性能または機能を維持する目的で行う消耗品または材料の取替え、注油、汚れ等の除去及び部品の調整等の軽微な作業を行うこと。
- 23)「点検」とは、施設の機能及び劣化の状態を一つ一つ調べることをいい、機能に異常又は劣化がある場合、必要に応じて対応処置を判断する事を含む。
- 24)「指示」とは、東北地方整備局又は調査職員が事業者に対し、業務の遂行上必要な事項について書面をもって示し、実施させることをいう。
- 25)「通知」とは、調査職員が事業者に対し、又は事業者が東北地方整備局若しくは調査職員に対し、業務に関する事項について、書面をもって知らせることをいう。
- 26)「報告」とは、事業者が調査職員に対し、業務の遂行に係わる事項について、書面をもって知らせることをいう。
- 27)「承諾」とは、事業者が調査職員に対し、書面で申し出た業務の遂行上必要な事項について、調査職員が書面により業務上の行為に同意することをいう。
- 28)「協議」とは、書面により契約図書の協議事項について、調査職員と事業者が対等の立場で合議することをいう。
- 29)「提出」とは、事業者が調査職員に対し、業務に係わる事項について書面又はその他の資料を説明し、差し出すことをいう。
- 30)「書面」とは、手書き、印刷等の伝達物をいい、発行年月日を記録し、署名又は捺印したものを有効とする。ただし、緊急を要する場合は、ファクシミリ又は電子メールにより伝達できるが、後日有効な書面と差し替える。電子納品を行う場合は、別途調査職員と協議すること。
- 31)「検査」とは、既済検査あるいは完了検査のことをいう。
- 32)「勧告」とは、東北地方整備局が事業者に対し、業務等に関する事項について、書面をもって、改善等の行動をとるように説きすすめることをいう。
- 33)「命令」とは、東北地方整備局が事業者に対し、業務等に関する事項について、書面をもって、改善等の一定の義務を課する具体的な処分をいう。
- 34)「モニタリング業務」とは、事業者が実施する利用実態調査及び本業務に対する自己評価並びにその結果について東北地方整備局に報告を行う一連の業務を指す。

第3条 総則

1. 本仕様書は、本業務を遂行するために必要な事項を定め、もって本公園の適正な運営維持管理を期するものである。
2. 本業務の実施は、R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務契約書（以下「契約書」という。）によるほか、本仕様書によること。

第4条 準拠規定

本業務の遂行に当たっては、次の関係諸法令・基準等に準拠する。

- 1) 都市計画法
- 2) 都市公園法
- 3) 道路交通法
- 4) 景観法、屋外広告物条例
- 5) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律
建築物環境衛生管理基準（厚生労働省）
- 6) 消防法（消防庁）
- 7) 建築基準法
- 8) 労働基準法、労働安全衛生法
- 9) 下水道法
- 10) 水道法
- 11) 水質汚濁防止法
- 12) 浄化槽法
- 13) 食品衛生法
- 14) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- 15) 大気汚染防止法
- 16) 騒音規制法
- 17) 振動規制法
- 18) 個人情報の保護に関する法律
- 19) 高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律
- 20) 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律
- 21) 電気事業法及びこれに基づく政令等
- 22) 電気設備に関する技術基準を定める省令
- 23) 電気工事士法
- 24) 建築保全業務共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
- 25) 建築保全業務報告書作成の手引き（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
- 26) 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
- 27) 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
- 28) 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）

- (国土交通省大臣官房官庁営繕部)
- 29) 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
(国土交通省大臣官房官庁営繕部)
- 30) 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）
(国土交通省大臣官房官庁営繕部)
- 31) 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）
(国土交通省大臣官房官庁営繕部)
- 32) 移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める省令
- 33) 移動等円滑化の促進に関する基本方針（国家公安委員会、総務省、国土交通省）
- 34) 都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン（国土交通省）
- 35) 公園のユニバーサルデザインマニュアル
(財団法人 都市緑化技術開発機構 公園緑地バリアフリー共同研究会編)
- 36) 都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂版）
(国土交通省都市・地域整備局公園緑地・景観課)
- 37) 国土交通本省委託契約取扱要領（別添－２）
- 38) 改訂・日本の絶滅の恐れのある野生生物レッドデータブック
(環境省自然環境局野生生物課編)
- 39) 宮城県の希少な野生動植物 ―宮城県レッドデータブック―
- 40) 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律
- 41) 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律
- 42) 猛禽類保護の進め方（環境庁自然保護局野生生物課編）
- 43) 国営みちのく杜の湖畔公園における行為の禁止等に関する取扱要領（別添－４）
- 44) 「国営みちのく杜の湖畔公園 運営維持管理業務」における情報セキュリティについて（別添－５）
- 45) 土木工事標準仕様書
- 46) 土木工事施工管理基準
- 47) 工事記録写真撮影基準
- 48) 電気通信設備工事標準仕様書
- 49) 機械設備工事標準仕様書
- 50) 測量・調査・設計業務必携
- 51) 土木工事必携
- 52) 土木工事施工管理の手引き
- 53) 河川法
- 54) 建設業法
- 55) 建設工事に係る資材の再資源化に関する法律
- 56) 国有財産法、会計法、会計検査院法、国の債権管理等に関する法律
- 57) 遺失物法
- 58) 容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律
- 59) 原状回復をめぐるトラブルとガイドライン（改訂版）
(国土交通省住宅局住宅総合整備課)

- 60) 旅館業法、温泉法、宮城県旅館・公衆浴場法施行条例及び同施行細則
- 61) 文化財保護法、川崎町文化財保護条例
- 62) 動物の愛護及び管理に関する法律
- 63) 船舶職員及び小型船舶操縦者法
- 64) 航空法
- 65) 著作権法
- 66) 農薬取締法
- 67) その他、関係諸法令等

第5条 事業者の責務

1. 事業者は、常に公園利用者の安全確保並びに快適な利用を図るため、利用の迷惑とならないよう十分注意するとともに、事業者の責任において常に公園の観察を行い、本業務について善良なる管理者の注意をもって実施する義務を負う。なお、異常を確認した場合、速やかに調査職員に報告しその指示に従うこと。
2. 本公園の設置の意義を踏まえ、その効用を最大限発揮させるよう、努力しなければならない。
3. 本業務全般について計画立案を行い、目標及び業務計画を策定し、その一元的管理方針のもとで、第2章に示す多岐にわたる業務を総合的な調整のもと、相互連携を保ち、適切に進捗管理を行いつつ実施しなければならない。
4. 事業者は、本公園の管理について創意工夫のある企画や効率的な運営等により、公園利用者の多様なニーズに応え、質の高いサービスの提供を図り、効果的・効率的な管理運営を目指さなければならない。
5. 事業者は、本業務の実施にあたって、東北地方整備局又は調査職員と常に密接な連絡をとり、本業務の目的の達成を図るものとし、その実施状況を記録しておく
6. 事業者は、公園利用者に対する簡易な案内及び緊急の対応等のサービスに努めること。
7. 事業者は、スタッフの服装、作業用機械、器具、車両等については、公園にふさわしいものとし、イメージアップに心掛けること。

第6条 事業者と東北地方整備局の責任分担

本公園の運営維持管理業務を実施するにあたり、事業者と東北地方整備局との責任分担を「事業者と東北地方整備局の責任分担表」のとおりとする。ただし、「事業者と東北地方整備局の責任分担表」に定める事項に疑義が生じた場合、又は、「事業者と東北地方整備局の責任分担表」に定めのない事項については、東北地方整備局と事業者の間で十分に協議のうえ決定すること。

事業者と東北地方整備局の責任分担表

	項 目	東北地方 整備局	事業者
	内 容		
料金徴収業務	入園料（収益施設運営に係るものを除く）の徴収業務（徴収料金は、東北地方整備局に納付）		○
公園施設の管理	公園施設の管理（都市公園法第 5 条に基づき設置・管理している施設は除く。）		○
物品の管理	東北地方整備局より提供のあった物品の管理		○
	本業務において取得した物品及び消耗品の管理		○
苦情・要望対応	施設管理、運営業務内容に対する住民及び公園利用者からの苦情、訴訟、要望への対応		○
	上記以外の場合	○	
事故・災害時 対応	本仕様書等に記載された業務内容による対応		○
	上記以外の場合	○	
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
	但し 30/1000 以上の物価変動が見込まれる場合	○	
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
運営日時の変更	開園日時の変更（事業者による提案）に伴う経費の増減		○
許認可	都市公園法に基づく許認可	○	
	公園利用者の受付及び書類交付手続きの補助		○
施設・物品等 の修繕	事業者の責めに帰すべき事由による場合（事業者による管理が不適切なために補修が必要になった場合も含む。）（以下この表において「①」という。）		◎
	修繕にかかる費用が 1 件あたり 100 万円を超えない場合かつ年間修繕費用 200 万円(税抜き)【令和元年度】、1,200 万円(税抜き)【令和 2～4 年度】、1,000 万円（税抜き）【令和 5 年度分】※を超えない場合（上記①を除く。）。		○
	上記 2 項目以外の場合 ※予算の状況により施設の使用中止又は臨時閉園とする場合には、年間業務計画の変更を協議する。	○	
不可抗力	大規模な自然災害等（災害対策部運営計画に基づく警戒態勢以上の体制をとるような事態）の不可抗力（以下この表において「②」という。）により公園施設に著しい損害を受けた場合に、公園を一時閉園するなどして行わなければならない施設、設備等の復旧等 ※上記②により施設の使用中止又は臨時閉園とする場合には、対応を協議する。	○	
公園利用者への 損害	事業者の責めに帰すべき事由により、公園利用者に損害を与えた場合（事業者の不適切な運営又は、施設管理による公園利用者の怪我等）		◎
	共通仕様書第 30 条の保険の付保及び事故の補償に係る場合		○
	上記 2 項目以外の場合	○	
第三者への損害	事業者の責めに帰すべき事由により、第三者に損害を与えた場合		◎
	上記以外の場合	○	

※年間修繕費用は、軽微な維持管理修繕（点検を除く）に要した費用の平成 27 年度～平成 29 年度の実績平均と現在の状況を踏まえた額であり、本業務において事業者によるこれと同程度の修繕を見込んでいる。実績は、別紙－33「建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所、費用等）」を参照のこと。

※事業者の責任分担に係る項目のうち◎の項目については、委託費を充当することはできない。

第7条 競争の導入による公共サービスの改革に関する法律27条第1項に基づく指示

東北地方整備局は、事業者による業務の適切かつ確実な実施を確保するために必要があると認めるときは、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（以下「公共サービス改革法」という。）第27条第1項に基づき、事業者に対し、必要な措置をとるべきことを指示できる。

第2章 業務内容

第8条 運営維持管理重点事項

事業者は、国有財産としての適正な管理を保持しつつ、創意工夫やノウハウを積極的に発揮し、別紙－4；「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針」にり、以下の運営維持管理の重点事項を踏まえ、本業務の遂行に努めなければならない。

1. 運営維持管理に関する重点事項

1) 運営管理

- ①運営管理への多様な主体の参画促進
- ②自然・文化・風土等を活かした多様な利用プログラムの提供
- ③利用促進に向けた取り組み（イベント・情報発信）の充実

2) 動植物管理

- ①四季を通じた季節感のある美しい花風景の演出
- ②自然環境（里地・里山）の保全
- ③効果的・効率的な維持管理の実施

3) 施設維持管理

- ①施設の安全性を確保する適切な保守点検の実施
- ②公園の利用促進・魅力向上に向けた計画的な施設改修・更新
- ③公園環境のユニバーサルデザイン化の推進

第9条 業務実施の基本的事項

1. 事業者は、本業務の実施にあたっては、各業務間の総合調整を十分に図り、次に掲げる項目に留意するものとし、第1条の基本方針に沿った管理運営を行うこと。

- 1) 公園のシンボルとなっている草花を中心に、多様な園芸植物を組み合わせ、四季を通じた季節感のある美しい花風景の演出に努める。
- 2) ふるさと村やみちのく自然共生園・里山地区等の施設を活用し、ボランティア活動と連携することにより東北の文化や風土を次世代に継承する場を提供する。
- 3) 里地・里山に代表される豊かな自然環境との共生や環境に配慮した維持管理を行うとともに、市民や研究機関等による自然環境等を活用した環境学習や総合学習・研究の場としての利活用を支援する。
- 4) 安全で快適な利用がされるように利用指導及び利用者サービスを適切に行うとともに、利用の活性化を図るために公園利用者ニーズに的確に対応した利用促進策を展開する。
- 5) 市民参加を推進するため、園内のボランティア活動等への支援・指導に努める。
- 6) 乳幼児連れの公園利用者、障害者、高齢者等への適切な対応等を図る。
- 7) 地域との良好な関係を維持するため、地元公共団体、企業、市民等との連携を図る。
- 8) 様々な管理技術の駆使や、効率的な管理運営等を通じて、常に経費の削減に配慮しながら高品質な維持管理を実施する。
- 9) 災害や事故等における危機管理を徹底するとともに、発災時には避難地または、災害復旧活動拠点としても機能するよう、適切な対応を行う。
- 10) 有機性廃棄物の堆肥化や塵芥のリサイクル等、園内での資源の有効活用に配慮する。

- 11) 釜房ダム湖の水質保全や良好な景観の形成に努めた維持管理を実施する。
- 12) 利用状況に応じ、適正に本業務を行い、利用に支障をきたさないように配慮する。

第10条 履行場所及び履行期限

1. 履行場所

施設名称 国営みちのく杜の湖畔公園

所在地 宮城県柴田郡川崎町

敷地面積 647.4 ha（うち水面355.1ha）注）

注）本業務の対象敷地は国営みちのく杜の湖畔公園（以下「本公園」という。）の供用区域であり、その面積は、平成27年6月現在647.4haである。

2. 履行期間

令和2年2月1日～令和6年1月31日までとする。

事業者は、本業務が適正かつ円滑に実施できるよう過年度事業者から契約日以降業務開始日までに必要な引き継ぎを受け、開園に備えなければならない。

第11条 開園日時等

本業務の履行期間における本公園の開園日、開園時間、入園料については原則として官報告示に従う。

表2 開園期間及び時間

	期 間	開園時間
春	3月1日～ 6月30日	9:30～17:00
夏	7月1日～ 8月31日	9:30～18:00
秋	9月1日～10月31日	9:30～17:00
冬	11月1日～ 2月末日	9:30～16:00

※休園日は、12月31日及び1月1日、毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌水曜日）。ただし、4月1日～6月第3または第4日曜日、海の日（7月第3日曜日）～10月31日は無休とする。なお、6月第3または第4日曜日の設定については、毎年度、調査職員との協議により決定する。

※繁忙期、行催事開催時等においては、本業務の受託者（以下「事業者」という。）が東北地方整備局に協議し、承諾を得た上で開園時間の変更を行うことができる。

※開園期間においても、定期点検等の実施により休園が必要な場合は、事業者が東北地方整備局に協議し、承諾を得た上で休園とすることができる。

※暴風警報等が発令されるなど天候により閉園となる場合がある。

なお、以下の通り無料入園日を設けることとし、年度の日付は1ヶ月前までに通知する。

- ・春の都市緑化推進運動：4月1日～6月30日【期間中1日】
 - ・秋の都市緑化月間：10月1日～10月31日【期間中2日】
 - ・みどりの日：5月4日【1日】
 - ・敬老の日：9月第3日曜日【1日】
- ※満65歳以上の者のみ無料

第 12 条 業務内容及び業務対象

事業者は、本公園の供用区域内に位置する都市公園法第 2 条第 2 項で規定された各公園施設を対象として、個別仕様書に記載された管理水準、業務内容を踏まえ、以下の各業務を行うこと。

(別紙ー 1 「主要公園施設一覧」、別紙ー 2 「主要建築物一覧」を参照)

<業務内容>

1) 公園運営維持管理業務（委託費により行う業務）

(1) 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務

- ・本業務全体の計画立案及びマネジメント
- ・入園料等徴収、臨機の措置、その他本業務が円滑に行われるための諸業務 等
- ・企画広報（行催事企画運営、広報、公園ボランティア活動の支援・調整）
- ・公園利用者への利用指導、公園利用者へのサービス、園内巡視 等

(2) 施設・設備維持管理業務

- ・維持修繕・保守点検等（建物、建物設備、園路広場、遊具、電気設備、汚水・排水施設、給水施設、水景施設、その他設備）
- ・清掃（園内清掃、園内建物清掃）、除雪 等

(3) 植物管理業務

- ・高木管理、中低木管理、林地管理、草地管理、草花管理等（草刈り、施肥、灌水、剪定等）

1) 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務

(1) マネジメント

本公園の運営維持管理全般について、目標及び業務計画を策定し、その一元的管理方針の下で、企画運営管理業務、施設・設備維持管理業務、植物管理業務等、多岐にわたる業務について総合的な調整のもと相互連携を保ち、適切な進捗管理を行うとともに、入園料の徴収事務、東北地方整備局の実施する整備・修繕工事における実施方針の検討等の助言・調整、臨機の措置、その他本業務が円滑に行われるための諸業務を行う。（詳細は別紙ー 6 ; 「R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（本業務全体のマネジメント及び企画立案）」（以下「個別仕様書（企画立案）」という。）を参照のこと。）

(2) 企画運営管理

利用促進のための行催事（材料代等実費を公園利用者から徴収すること等ができるものを含む）や広報宣伝の企画・立案・実施・参加者受付及び公園ボランティアに対する支援・調整を行う。また、公園利用者の安心・安全を確保し、円滑に利用してもらうために、利用指導及び利用案内等の公園利用者に対するサービスの提供、公園利用者の施設予約等の受付、園内巡視、本業務に関わる自動車維持等を行う。（詳細は別紙ー 6 ; 「個別仕様書（企画立案）」を参照のこと。）

・)施設・設備維持管理業務

・)維持修繕・保守点検

建物、園路広場、遊具、電気設備、汚水・排水施設等について、所要の目的が果たされるよう、日常、適宜巡回点検・保守点検し、常に安全で良好な状態にあるよう、利用の状況に応じて破損個所の軽微な補修又は補充を適切に行う。また、給水施設や電気設備の使用量を計測し記録を確実に行うとともに、水景施設に関しては、衛生面の安全を確保するよう、水質管理を確実に行う。(詳細は別紙－7；「R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（施設・設備維持管理）」(以下「個別仕様書（施設・設備）」という。)を参照のこと。)

・)清掃

公園利用の動向、塵芥及び汚水等の発生量に即応して適切な措置をとり、園内や建物の清掃を行い、常時公園内を清潔に保つこと。また、園内に塵芥が散乱した場合は、速やかに園内の清掃を行い、利用に支障が生じないよう適切な措置をとり、塵芥は種類ごとに定められた処理方法に従って、適切に処理する。なお、冬期間において、園路の除雪・排雪を行う(収益施設に関わる雪対策(駐車場や建物周辺の除雪・建物屋根の雪下ろし)は除く)。(詳細は別紙－7；「個別仕様書（施設・設備）」を参照のこと)

3) 植物管理業務

東北地方の気候風土にあった花風景を演出するとともに、公園利用者に対して四季折々に変化する里地、里山の緑や花等の観賞による人間性回復の場を提供するため、利用状況、景観等に応じた除草、外来種の除去、芝刈り、施肥、灌水、樹木の剪定等を行うことにより、園内の植物が常に良好な状態にあるように植物管理を行うとともに、公園利用者に怪我等がないよう適切な管理を行う。(詳細は別紙－8；「R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（植物管理）」(以下「個別仕様書（植物）」という。)を参照のこと。)

第13条 業務実施体制

1. 国営公園の設置目的を達成し、公園利用者の安全・快適な利用サービスを提供するため、事業者は、下記の資格要件を備えている職員の配置および自然共生園にて動物取扱責任者の配置など本業務を実現する業務実施体制を構築しなければならない。なお、資格証明書の写しを調査職員に提出すること。

＜事業者が保有する必要がある資格＞

- ・ 1級造園施工管理技士

＜事業者が届出（登録）する必要がある業種＞

- ・ 動物取扱業

2. 日常管理業務に加え、公園利用者の案内や苦情・要望、事故・災害等非常時における緊急対応が適切に行われるよう、一元的な管理体制を構築しなければならない。
3. 本業務全体のマネジメント及び企画立案、施設・設備維持管理、植物管理について業務別に業務責任者を配置すること。なお、本業務全体のマネジメント及び企画立案の業務責

任者を総括責任者とし、業務責任者による他業務責任者及び担当者の兼務を妨げない。ただし収益施設等運営業務責任者と兼務する場合、収益施設等運営業務とそれ以外の業務との従事割合等を明確に区分しなければならない。

4. 開園期間中は、上記の総括責任者が勤務する体制か、業務責任者のうち少なくとも2名以上が勤務する体制とすること。さらに業務責任者が勤務しない業務については、その業務に精通した者を勤務させるものとし、緊急対応を含め第12条1)～3)が円滑かつ迅速に行われる勤務体制をとること。なお、主な業務従事(勤務)場所は、管理事務所(別添-3「管理事務所図」)とすることを想定している。
5. この他、国庫に納入する入園料の徴収業務を担当する経理担当者、及び救急対応を担当する者を配置するが、経理担当者は、刑法(明治40年法律第45号)、その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなす。
6. 東北地方整備局から業務実施体制について点検を求められたときは、これを受けることを拒んではならない。なお、点検員は当該業務の調査職員とする。

第14条 業務計画書

1. 事業者は、契約締結日の14日前までに、企画書にもとづく積算根拠となる詳細な工種、数量、月次の工程計画、体制を記載した「業務計画書」を調査職員に提出し、承諾を得なければならない。
2. 「業務計画書」の策定にあたっては、運営維持管理の実務を通じた経験や知見、公園利用者からの意見・苦情・要望を踏まえた業務計画の変更の経緯、記録が確実に残る仕組みを構築し、「業務計画書」に記載する。
3. 維持管理運営の実務を通じた経験や知見、公園利用者からの意見・苦情・要望に基づく対応について、年度内での変更が求められる場合は、「業務計画書」を随時修正する。変更業務計画書の提出の必要の有無は内容に応じて調査職員と協議する。
4. 四半期別必要経費内訳書には、「業務計画書」の変更がある場合は、その結果を反映した上で、数量、単価を記載し、積算根拠を明確にする。

<業務計画書に記載が必要な項目>

- ・ 年間管理運営計画(月別)
- ・ 年間行事計画書(月別)
- ・ 企画提案された実施方針(月別)
- ・ 業務実施体制
- ・ 業務実施のための管理機構及び職務分担
- ・ 実施計画書(別添-2「国土交通本省委託契約取扱要領」参照)
- ・ 四半期別必要経費内訳書(別添-2「国土交通本省委託契約取扱要領」参照)
- ・ 再委託承諾申請書(別添-2「国土交通本省委託契約取扱要領」参照)
- ・ 施設管理作業(建物管理、工作物管理、清掃)
- ・ 植物管理作業
- ・ 公園内巡視作業
- ・ 入園料徴収及び公園利用者への利用指導
- ・ 安全管理、安全確保、救急救護、防災計画、消防計画、災害時・異常時対策
- ・ 公園利用促進への取り組み(広報、行催事等の開催)
- ・ 市民参加による公園運営(ボランティア)
- ・ 環境への配慮

第15条 業務報告書

1. 事業者は、運営維持管理の実施状況と包括的な質や管理水準等の達成状況のモニタリングが確実に行えるよう、報告書を調査職員に月次、四半期ごとに定期的に提出する。
2. 事業者は、各年度の業務を完了したときは、遅滞なく、年度内に実施した運営維持管理実績の全てを報告書（正本1通、副本1通）に成果物を添えて提出する。
3. 経理状況に関する帳簿類は常に整理し、調査職員からこれらに関する報告や実施調査を求められた場合には、速やかに調査職員の指示に従い、誠実に対応する。
4. 本業務は電子納品（試行）対象業務とする。電子納品とは、上記業務報告書の最終成果のうち調査職員が指示するものを電子データで納品する。

＜定期報告で提出が必要な項目＞

- 1) 「管理月報」（提出期限は翌月の10日 別添様式－1）。
- 2) 「管理四半期報」（提出期限、四半期翌月の15日 別添様式－2）
- 3) 「連絡会報告書」（会議終了後速やかに）
- 4) 公園内全施設の電気メーター検針表及び算定表（毎月初め）
- 5) 公園内全施設の水道メーター検針表及び算定表（毎月初め）
- 6) 公園内全施設のガスメーター検針表及び算定表（毎月初め）
- 7) 貸与車両の稼働実績、燃料使用実績報告（毎月初め）
- 8) 上記以外の調査職員が指定した報告事項（適宜）
- 9) 月別業務執行調書（翌月10日まで）
- 10) 月別作業計画実績書（翌月10日まで）

＜完了報告で提出が必要な項目＞

- 1) 「完了報告書」（別添－2「国土交通本省委託契約取扱要領」参照）
- 2) 「精算報告書」（別添－2「国土交通本省委託契約取扱要領」参照）
- 3) 「委託費経費内訳報告書」（別添－2；「国土交通本省委託契約取扱要領」参照）
- 4) 「残存物件報告書」（別添－2「国土交通本省委託契約取扱要領」参照）
- 5) 「事業評価報告書」（任意様式）
- 6) 「実施状況等の記録書」

＜実施状況等の記録書に添付が必要な項目＞

- 1) 作業日誌
- 2) 保守点検の記録
- 3) 作業実施数量の記録
- 4) 作業記録写真
- 5) 安全衛生点検の記録
- 6) 修繕等の記録
- 7) 上記以外で調査職員が指示した報告事項（適宜）

＜電子納品＞

- 1) 電子データとは、「電子納品運用ガイドライン」、「現場における電子納品に関する事前協議ガイドライン（案）」（以下「ガイドライン」）及び東北地方整備局の「電子納品に関する手引き（案）」に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。なお、書面における署名又は押印の取扱いについては、別途調査職員と協議すること。
- 2) 最終年度の業務を完了した時には、別に定める様式（電子媒体納品書）に署名・捺印の上、「ガイドライン」に基づいて作成した電子データをCD-Rで2部提出すること。
- 3) 受発注者相互にCD-Rの内容を確認した上でCD-Rの受領を行う。
- 4) 「ガイドライン」で特に記載がない項目については、原則として成果を電子化して提出する義務はないが、調査職員と協議の上、電子化の是非を決定する。
- 5) 上記によりがたい場合は、調査職員と協議すること。

第16条 記録の保存

報告書及び経理状況に関する帳簿類は、調査職員の求めに応じて常に提出できるよう、事業者において業務終了後5年間保存する。また、契約期間終了時には調査職員へ引き継ぐこと。

なお、本業務の記録類については以下を最低限とする。

- ・作業実施数量等の記録
- ・保守点検の記録
- ・作業日誌
- ・安全衛生点検の記録
- ・修繕等の記録
- ・作業記録写真
- ・事業者における検査担当者が作業の完了を確認した記録
- ・その他、調査職員が指示する記録

第17条 モニタリング業務

1. 事業者は、公園利用者からの意見要望を積極的に把握、評価し、業務に反映させるため、次の各号に掲げる調査を行い、その結果について調査職員に報告する。

1) 利用実態調査

本公園において提供するサービスに対する公園利用者の評価について、アンケート等を実施するなど事業者の工夫により、確実に把握すること。また、事業者は、利用実態調査を行う場合、その方法について、調査職員と事前に協議した上で、調査を実施し、その結果は、即地的にも確認できるよう記録、集計・分析を実施する。

2) 本業務に対する自己評価

本業務に関して、利用実態調査結果と、その結果に基づいて、本業務に反映させるよう努めた事項について年度毎に適宜自己評価を行い、その結果を事業報告書にまとめ、調査職員に提出する。

第18条 東北地方整備局が行うモニタリング調査

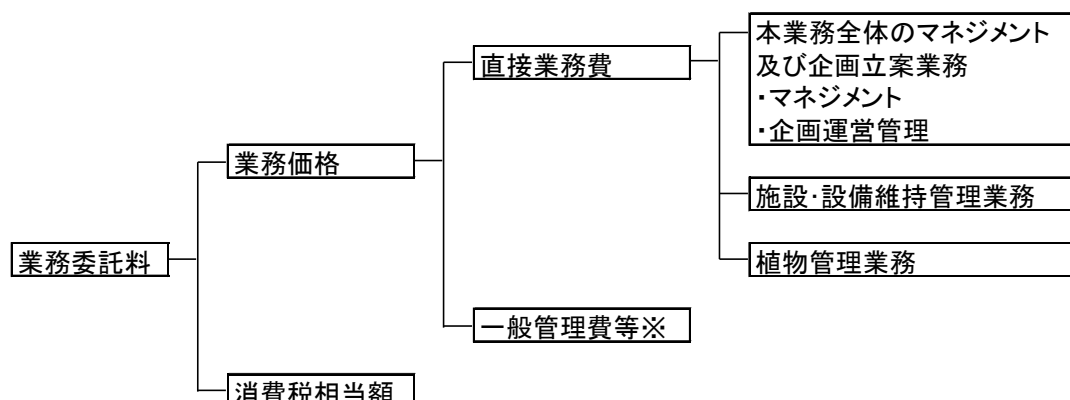
1. 東北地方整備局は、事業者で実施するモニタリング業務（本共通仕様書第17条）とは別に、運営維持管理業務の実績を評価する調査を実施する。（別紙-13；「公園の利用に関するアンケート調査票」参照。）
2. 事業者は、本業務等の実施内容の評価が確実に実施されるよう、東北地方整備局が行うモニタリング調査の実施に協力すること。
3. 調査は、個別仕様書等を示す管理水準や事業者から企画提案された実施方針の履行状況を確認する予定である。

第3章 委託費の支払い

第19条 委託費代金の支払い

1. 事業者は、提出した業務計画書に基づいて、公園運営維持管理業務を実施することにより、包括的な質（本実施要項 1.3.1 参照）の確保に努めるとともに、個別業務の質（本実施要項 1.3.2 参照）の最低水準を確保しなければならない。
2. 東北地方整備局は、上記の履行内容を確認し、検査したうえで、会計年度（4月1日から翌年3月31日まで）を基準とし、委託費を支払うものとし、その支払いは適正な請求書を受領した日から起算して30日以内とする。ただし、検査の結果、包括的な質及び個別業務の質の最低水準が確保されていない場合は、風水害による長期閉園その他の事業者の責に帰することが出来ない事由によると東北地方整備局が判断したものを除き、適切に業務を行うよう改善の指示（業務の履行中を含む。）を行うこととし、事業者は要因分析を行い、業務改善計画書を提出し、承諾を得ない限り、委託費の請求はできないものとする。
3. 各年度の委託費の確定額は、業務に要した経費の実支出額と各年度の委託費の支払の限度額のいずれか低い額とする。
4. 会計法第22条、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第58条に基づく協議が整った場合において、事業者は委託費の使用状況について調査職員等の確認を受けた上で、業務計画書及び各年度別四半期別必要経費内訳書に基づいて、各年度の四半期における所要額として委託費の概算払を四半期毎に請求できる。ただし、業務の改善の指示があった場合には、事業者は要因分析を行い、業務改善計画書を提出し、承諾を得ない限り、次の四半期の概算払いに係る委託費の請求はできないものとする。ただし、事業者の運営維持管理の責任に拠らない場合は改善計画書は不要とする。
5. 事業者の運営維持管理の責任に拠らないと東北地方整備局が判断した、風水害による長期閉園その他の事由により、業務実施前に事業者が作成した業務計画書をもとに設定した包括的な質及び個別業務の質の最低水準が未達成の場合には、委託費の減額は行わない。
6. 本業務の準備期間における経費は、委託費（一般管理費を含む）にて支出することはできない。
7. 各業務の積算体系は、以下のとおりである。

＜積算体系＞



※本社人件費（職員基本給、職員諸手当、退職手当等）、本社旅費（職員旅費）、本社庁費（職員厚生経費、備品費、消耗品費、通信運搬費、光熱水費、燃料費、印刷製本費、賃料及び損料、保険料、雑役務費等）、付加利益（法人税、地方税、株主配当金、役員賞与金、内部保留金、支払利息及び割引料、支払保証料その他営業外費用等）

第4章 公園内の安全管理

第20条 安全管理

1. 本公園における公園利用者の安全確保並びに快適な利用を図るため、本業務の履行にあたり、常に公園利用者の安全確保並びに快適な利用を図るため、利用の迷惑とならないよう十分注意するとともに、本公園の利用に関し必要な事項について、適切な措置・対応を行うなど、事業者の責任において常に善良なる管理を行うこと。なお、東北地方整備局が定める公園利用規則等がある場合は、それに則った対応を図ること。
2. 新型インフルエンザや鳥インフルエンザのように、重症化する恐れのある感染症等については、調査職員と協議の上、消毒液を設置するなど、適切な措置・対応を行うこと。
3. 事業者は、本業務の履行にあたっては消防法に準拠するとともに、東北地方整備局が定める消防計画・危険物予防規定を遵守すること。
4. 事業者は、東北地方整備局と協力し、火災・その他災害による物的・人的被害を軽減することを目的に、別途消防計画を作成すること。なお、消防計画には、防火管理者等の担当者を明記すること。
5. 事業者は、豪雨による釜房ダム湖の水位上昇などの緊急時においては、調査職員の指示に従い、公園の利用者の安全を確保するため、迅速な対応を行うこと。
6. 事業者は、施設を運営している期間中は毎月1回、施設の消防用設備等の自主検査を実施し、調査職員に報告すること。
7. 安全管理には十分注意し本業務を履行するものとし、異常を確認した場合、速やかに対応するとともに、必要に応じ、調査職員に報告しその指示に従うこと。
8. 取材、行催事、ボランティア活動、工事、納品等通常の公園利用と異なる目的で入園する場合は、「国営みちのく杜の湖畔公園業務等入園規則」に基づき、公園利用者の安全と快適な利用を確保するとともに、事故を未然に防止し公園施設の保全を図るように努めること。（別添－13；「業務入園について」参照。）
9. 持ち込み可能な車種及び車両の運行については、別添－14；「園内車両入園規則」に基づき、公園利用者の安全と快適な利用を妨げない運転・駐停車・作業態度等に努めるとともに、東北地方整備局国事務所発行の車両運行許可証を前面に提示し、許可証裏面の「安全運転走行心得」及び「安全運転の心得」を遵守して走行すること。なお、園内の車両通行の際の制限速度は20 km/h以下とすること。
10. 作業にかかる車両の持ち込みは最小にとどめ、公園利用者の迷惑とならない様、必要に応じ誘導員を配置するか、公園利用者の迷惑とならない場所へすみやかに移動すること。
11. 自転車の乗り入れや駐輪については、利用者の迷惑とならないよう必要に応じ誘導員を配置すること。

第21条 安全確保

1. 本業務の実施にあたっては、常に整理整頓を行い、危険な場所には必要な安全措置を講じ、事故の防止に努めること。
2. 本業務を行う場所若しくは、その周辺に第三者が存する場合又は立ち入る恐れがある場合には、危険防止に必要な措置を調査職員に報告の上、当該措置を講じ、事故の発生を防止すること。

3. 設備に異常を認めた時は、危険防止に必要な措置を調査職員に報告の上、当該措置を講ずること。
4. 万一、設備、機器等に事故その他、異常が発生したときは、必要に応じてその部分の運転を一時停止又は運転制限をする等の措置をした上、直ちに調査職員に報告し、臨時に精密検査を行い、その原因を究明し、機能復旧に努めると共に、再発防止のための必要な措置をとること。
5. その他事故等が発生したとき、又はその恐れがあるときは、速やかに必要な措置を取り、事業者が作成した緊急連絡体制に基づき、次の各号に掲げる事項について、遅滞なく、書面等により調査職員に報告すること。（別紙－２３，２４；「危機管理対応実績・報告」参照。）
 - 1) 事故発生日時
 - 2) 事故発生場所
 - 3) 事故発生の原因
 - 4) 事故の程度
 - 5) 人身事故の場合は、医師の診断結果
 - 6) 事故処理の概略
 - 7) 再発防止策等

第２２条 救急対応

1. 事業者は、救急活動及びその報告に関するマニュアルを作成し、調査職員に提出すること。
2. 事業者は、調査職員が指定する箇所に救急施設を配置し、そのうちの主たる箇所に開園中は、看護師または普通救命講習修了者（１，２）の資格を有した救急担当職員を配属し、救急活動に当たらなければならない。
3. 救急担当者は、救急活動を要する事態を認めたときは、公園利用者の急病や負傷には応急救置をとり、怪我等の状態によっては救急車両による搬送手配を行うなど、最も適切と思われる措置をとらなければならない。
4. 事業者は、前項の措置をとった場合は、その原因となる事項や処置内容等を正確に記録するとともに、その経過及び結果を速やかに別途定める様式により調査職員に報告すること。ただし、軽微なものについては、後日報告とすることができる。
5. 重大事故については、ただちに調査職員に報告し、その指示に従うこと。
なお、重大事故とは公園管理又は公園施設に起因するか若しくはその恐れのある事故が起こった場合、または３０日以上の治療を要する重傷者若しくは死者の発生する事故が起こった場合、さらに人的被害が発生しなくても、公園施設に起因する３０日以上の治療を要する重傷者又は死者が発生する恐れがあった事故が起こった場合とする。
6. 傷病者の発生に備え、日頃から研修・訓練等を行うこと。

第２３条 災害時、異常時等の対応

1. 事業者は、災害防止等のために必要があると認められるときは、公園利用者の安全を確保し、迅速かつ的確に避難誘導を行うなど臨機の措置をとらなければならない。この場合において、閉園等の必要があると認めるときは、事業者はあらかじめ調査職員と協議をしない

なければならない。ただし、緊急上やむを得ない事情があるときは、この限りではない。(別添－9；「東北国営公園事務所 災害対策支部運営要領」を参照)

2. 前項の場合において事業者は、そのとった措置の内容を調査職員に速やかに報告すること。
3. 台風、豪雨等の災害発生が予想される場合には、事前に土のう設置、雨水桝の詰まり防止のための落ち葉除去等を実施し、被害の軽減に努めなければならない。
4. 台風、豪雨等の災害発生時に調査職員の指示した箇所の巡回、土のう等の設置等を行うこと。
5. 事業者は、夜間及び休園日において、異常を発見した場合は、必要に応じて警察、消防等の関係機関等に通報し、適切な措置を講ずるとともに、調査職員に速やかに報告すること。
6. 調査職員は、災害防止や本業務の履行上特に必要と認めるときは、事業者に対して、臨機の措置をとることを指示することができる。
7. 調査職員の指示により、災害時、異常時等の緊急を要する場合は、事業者は、迅速に必要な人員を確保し適切な措置・対応を行うこと。(なお、東北地方整備局が策定した災害発生等への対応計画、規定等がある場合は、それに則った対応を図ること。)
8. 事業者は、事故や災害発生時等への対応のため、事業者の役割・行動・体制等を取りまとめた危機管理マニュアルを作成し、調査職員と協議すること。(別添－9「東北国営公園事務所 災害対策支部運営要領」等参照)
9. 事業者は、事故や災害発生時等には、前項において作成したマニュアルに基づき、公園の開園日、開園時間に関わらず、適切な措置・対応を行うこと。
10. 災害時、異常時等の発生後は、園内の臨時巡視・点検を速やかに行い、安全を確認し、調査職員に報告する。報告方法は電子メールにて行い、調査職員全員に送信する。なお、異常を確認した場合は、前項に基づき適切な措置・対応を行うこと。

第5章 協議・調整等

第24条 東北地方整備局の要請への協力

1. 調査職員から公園に関する調査、又は作業の指示等があった場合には、迅速、誠実かつ積極的な対応を行うこと。
2. その他、東北地方整備局が実施又は要請する事業（例：緊急安全点検、防災訓練、安全パトロール、消防訓練、行催事、要人案内、公園に関する会議、監査・検査、視察、式典等）への参加・協力・実施を、積極的かつ主体的に行うこと。
3. 事業者（総括責任者、各業務責任者）は、毎月、東北地方整備局が開催する公園関係者の運営協議会（調査職員と事業者等との定例の意見交換の場）に参加すること。運営協議会では、前月分の運営状況、公園利用者からの意見等を整理したものについての報告、利用促進に向けた課題について協議・調整を行う。なお、運営協議会には、第三者を参加させることができる。
4. 関係機関の立会検査又は調査がある場合は、事業者は調査職員の指示により立会等に協力すること。
5. 本業務の実務を通じた経験や知見、公園利用者からの意見・苦情・要望は、即地的にも確認できるよう記録、集計・分析した結果と本業務に反映させるよう努めた事項について、調査職員に報告するよう、努めること。

第25条 別途工事等との調整

1. 国事務所の発注する別途工事又は業務（法定点検業務等）がある場合には、事業者は必要に応じて工事又は業務内容及び計画（変更を含む）に対して、本業務に関連する助言ならびに公園利用及び動植物の保護育成に関する調整を行うこと。
2. 国事務所が別途発注する施設保全業務等の実施に当たり、事業者は、点検等の実施時期の調整に協力する。電気設備の点検に伴う計画停電のときには、その対応については、調査職員と調整すること。

第26条 調査職員との協議等

1. 事業者は、本仕様書に明記されていない事項又は本仕様書の内容について疑義を生じた場合は、調査職員と協議すると共に、協議の内容を記録して調査職員に提出し、確認を得ること。
2. 業務責任者又は業務担当者は、本業務の実施方法等について必要がある場合は、調査職員の指示を求めるほか、打合せを行い、その内容を記録して調査職員に提出し、確認を得ること。
3. 施設の運営維持管理に係る各種規程・要項を作成する場合や、追加開園等により契約期間中に業務内容が変更する場合、さらには、その他新業務への対応が必要な場合は、調査職員と事業者の間で調整又は協議を行う。
4. 不測の事態又は疑問等が生じた場合は、速やかに調査職員と協議すること。

第27条 その他の調整・報告等

事業者は、公園の管理・運営等で必要な以下の協議を適切に行い、結果等については、遅滞なく報告しなければならない。(別紙ー26 ; 「統括責任者による外部会議への出席」参照)

- 1) 地元自治体、マスコミ等関係機関、ボランティア団体等との調整
- 2) その他園内施設の運営者との調整
- 3) 持ち込みイベント等の利用調整

第28条 官公署への連絡、届出

事業者は、官公署への連絡、届出手続きは東北地方整備局に協力し、遅滞なくこれを処理すること。また、事業者による工事等によって官公署への連絡、届出が必要となるときは事業者において行うこと。

第6章 雑則

第29条 本業務の再委託

事業者は、本業務の実施に当たり、その全部を一括して、又は本業務における主たる部分を再委託することはできない。本業務における主たる部分は、次のとおりとする。

＜本業務の主たる部分＞

業務における総合的計画立案、業務遂行管理、入園料の徴収及び納入、救急・災害時の統括管理、各業務手法の決定及び本業務履行者としての最終的な意志決定を行うための技術的判断等。

- 1) 事業者は業務の一部を第三者に委託させようとする場合は、あらかじめ再委託の相手方の住所、氏名、再委託を行う業務の範囲、再委託の必要性及び契約金額等について記載した書面を支出負担行為担当官に提出し、承諾を得なければならない。なお、再委託の内容を変更しようとするときも同様とする。
- 2) 事業者が東北地方整備局に対して負う義務を適切に履行するため、事業者は再委託先の事業者に対し、実施要項 8.4.及び 8.6.に規定する事項その他の事項について必要な措置を講じさせるとともに、再委託先から必要な報告を徴収すること。
- 3) 事業者が再委託先の事業者に業務を実施させる場合は、すべて事業者の責任において行うものとし、再委託先の事業者の責めに帰すべき事由については、事業者の責めに帰すべき事由とみなして、事業者が責任を負うこと。
- 4) 再委託等の承諾を行った際は、必要に応じて当該部分（再委託）に該当する経費についての領収書、明細書の写しの提出を求める場合がある。
- 5) 契約書第3条第4項で規定する「軽微な業務」とは、コピー、ワープロ、印刷、製本、トレース、資料整理、計算処理、模型製作、和訳、参考書籍・文献購入、消耗品購入、会場借上等及び小規模な業務をいうものとする。なお、小規模な業務とは、原則として契約金額100万円未満のものをいう。
- 6) なお、再委託の相手方は入札書の受領期限の日から開札の時までの期間に、国土交通省東北地方整備局長から指名停止を受けていないこと。
- 7) 暴力団又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有している者に再委託してはならない。

第30条 保険の付保及び事故の補償

1. 事業者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法及び健康保険法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。
2. 事業者は、雇用者等の業務に関して生じた負傷、疾病、死亡及びその他の事故に対して責任をもって適切な補償をしなければならない。
3. 事業者は、自動車任意保険、施設賠償責任保険、動産総合保険の他、必要に応じて各種保険に加入すること。

第31条 建築物および機械器具等の無償貸与等

1. 建築物及び機械器具等の無償貸与

本業務の遂行に必要な、東北地方整備局が保有する建築物及び機械器具等に限り、事業者が無償で貸与する。提供施設については事業者にて適正に管理すること。なお、その取扱いについて、東北地方整備局において定める規定（別添－11「提供施設等取扱いについて」参照）による。

2. 残存する備品の取扱い

事業者は、本業務完了の際、残存する備品で東北地方整備局がその費用を負担したもの（委託費で購入したものを含む）について当該備品を東北地方整備局に引き渡す。ただし、翌年度において当該業務に継続して使用されるものはこの限りではない。

残存する備品とは、本業務において管理上必要となった機械器具、その他の物品のうち、原状のまま比較的長期の使用に耐え、取得価格（消費税込み）が5万円以上のものをいう。また、東北地方整備局より提供された5万円以下の備品については残数を報告する。

その他、残存する備品の取扱いについては、東北地方整備局において定める規定（別添－12；「国営公園維持管理業務委託費で取得した備品の取扱いについて」を参照）等による。

3. 事業者は、国事務所の事務・事業に支障をきたさない範囲において、管理事務所内の施設の管理・運營業務の実施に必要な機器・設備等を持ち込むことができる。
4. 事業者が持ち込んだ機器・設備等については、国事務所の事務・事業に支障をきたすことのないよう適切な管理を行うこと。
5. 機器・設備等を持ち込み、電気工事等の措置が必要な場合は、調査職員の承認を得た上で実施することができる。なお、必要な措置をした場合、施設の使用を終了又は中止をした後、直ちに原状回復をおこない、調査職員の承認・確認を得なければならない。
6. 事業者が機器・設備等を持ち込む場合は、事前にリストを調査職員に提出するとともに、物品表示票を作成し持ち込む全ての機器・備品等に貼付し、常に管理しておくこと。（別添－11「提供施設等取扱いについて」参照。）

第32条 本業務の引き継ぎ

1. 事業者は、契約が完了するとき、又は解除になる場合には、調査職員の立会の下、調査職員が指示する者に対し、誠意をもって、円滑に事務の引き継ぎを行わなければならない。引き継ぎに当たっては、下記に例示するような必要な資料の作成及び提出を行い、必要な説明等を行う。ただし、契約が引き続き締結され、当該業務を継続する場合はこの限りではない。
 - 1) 運営・利用者サービスに関する事項
年間パスポートの登録情報、利用予約の受付、繁忙期対応、救護日誌、利用者の安全確保のための措置事項 等
 - 2) 施設・設備維持管理に関する事項
施設・設備の点検情報、設備・機器等の各種マニュアル、施設・設備の使用において留意が必要な事項、清掃記録
 - 3) 動植物管理に関する事項
芝生、草地等の管理区分図、希少種の生育場所、病虫害防除、老木、記念樹等の記録等
 - 4) 収益施設運営に関する事項
運営に必要な物品等の引き継ぎ、その他運営上の課題事項 等
 - 5) 広報宣伝に関する事項
マスコミ等の連絡方法及び連絡先・取材記録、ホームページの更新方法 等
 - 6) イベントに関する事項
主催、共催イベント、体験プログラム等の実施状況、持ち込みイベントの状況、継続的な地域連携イベント等における主催者や関係団体との連携、協力すべき事項
 - 7) 協働活動者、関係機関との連携に関する事項
ボランティアの登録情報、連絡方法及び連絡先、活動記録、ボランティア団体と連携して管理を行う箇所や指導を受けている有識者の情報 等
 - 8) 国への提出資料に関する事項
都市公園法第5条、6条、12条に基づく申請及び許可の記録 等
 - 9) その他
救急活動に関するマニュアル、近隣住民への配慮必要事項、苦情処理記録 等
2. 不可抗力その他、東北地方整備局や事業者の責めに帰することができない事由により管理の継続が困難となった場合は、調査職員と事業者は管理の継続の可否について協議すること。
3. 事業者は、業務の履行期限（継続して、契約した場合は除く）又は、契約が解除されるまでは、公園維持管理が円滑に実施されるよう業務実施体制（第13条記載）を維持すること。
4. 履行期限後において補償すべき事態が発覚し、その原因が履行期間内の瑕疵等が明らかな場合は、その費用は事業者が負担すること。
5. 新たな事業者に対し、令和元年12月から令和2年1月末まで準備室を貸与する。準備

室では、本業務に関する準備を行うものとし、準備室における光熱水費は東北地方整備局が負担する。

第33条 情報公開

事業者は、文書の開示等の情報公開については、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」（平成21年7月1日法律第66号）の規定に準じて取り扱うこと。この場合、調査職員と協議すること。

第34条 調査等への対応

事業者は、東北地方整備局が実施する事業者に対する立ち入り検査、指示等監督・検査に対して、誠意を持って対応すること。

第35条 会計検査への対応

事業者は、会計検査院法第22条に該当するとき、または同法第23条第1項第7号に規定する「事務若しくは業務の受注者」に該当し、会計検査院が必要と認めるときには、同法第25条及び第26条により、会計検査院の実施検査を受けたり、同院から直接又は東北地方整備局を通じて、資料・報告書等の提出を求められたり質問を受けたりすることがある。

第36条 愛称の使用

共同体で本事業を実施する場合、園内看板やチラシ等において、共同体の愛称を設定の上使用することができる。

第37条 スタッフの管理

1. スタッフの身分保障、健康管理及び服務規律は事業者の責任において行う。
2. 事業者は、事業者の指定する名札を作成し、全てのスタッフに着用させる。

第7章 コンプライアンス

第38条 守秘

1. 事業者は、業務上知りえた秘密については、第三者へ漏らしてはならない。
2. 別添－5「『国営みちのく杜の湖畔公園 運営維持管理業務』における情報のセキュリティについて」に沿って、情報管理を適切に行うこと。
3. 事業者、若しくはその職員その他の本業務に従事している者又は従事していた者は、業務上知り得た秘密を漏らし、又は盗用してはならない。これらの者が秘密を漏らし、又は盗用した場合には、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成18年法律第51号）第54条により罰則の適用がある。

第8章 個人情報の取扱いについて

第39条 基本的事項

事業者は、個人情報の保護の重要性を認識し、本業務における事務を処理するための個人情報の取扱いに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第58号）第6条第2項の規定に基づき、個人情報の漏えい、滅失、改ざん又はき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

第40条 秘密の保持

事業者は、本業務における事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

第41条 取得の制限

事業者は、本業務における事務を処理するために個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示しなければならない。また、当該利用目的の達成に必要な範囲内で、適正かつ公正な手段で個人情報を取得しなければならない。

第42条 利用及び提供の制限

事業者は、調査職員の指示又は承諾があるときを除き、本業務における事務を処理するための利用目的以外の目的のために個人情報を自ら利用し、又は提供してはならない。

第43条 複写等の禁止

事業者は、調査職員の指示又は承諾があるときを除き、本業務における事務を処理するために東北地方整備局から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

第44条 再委託の禁止

事業者は、調査職員の指示又は承諾があるときを除き、本業務における事務を処理するための個人情報については自ら取り扱うものとし、第三者にその取扱いを伴う事務を再委託してはならない。

第45条 事案発生時における報告

事業者は、個人情報の漏えい等の事案が発生し、又は発生するおそれがあることを知ったときは、速やかに調査職員に報告し、調査職員の指示に従うこと。本業務にかかる契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

第46条 資料等の返却等

事業者は、本業務における事務を処理するために調査職員から貸与され、又は事業者が収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等を、本業務にかかる契約の終了後又は解除

後速やかに調査職員に返却し、又は引き渡さなければならない。ただし、東北地方整備局又は調査職員が、廃棄又は消去など別の方法を指示したときは、当該指示に従うこと。

第47条 管理の確認等

調査職員は、事業者における個人情報の管理の状況について適時確認することができる。また、東北地方整備局が必要と認めるときは、事業者に対し個人情報の取扱い状況について報告を求め、又は検査することができる。

第48条 管理体制の整備

事業者は、本業務における事務に係る個人情報の管理に関する責任者を特定するなど管理体制を定めなければならない。

第49条 スタッフへの周知

事業者は、スタッフに対し、在職中及び退職後においても本業務における事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関して必要な事項を周知しなければならない。

第50条 罰則

事業者は、正当な理由無く、又は、不正な利益を図る目的で個人情報を提供したり、盗用した場合は、法律に基づき罰則が科せられる。

R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務
個別仕様書

【本業務全体のマネジメント及び企画立案】
(案)

令和元年5月

国土交通省 東北地方整備局

目 次

第1編 本業務全体のマネジメント及び企画立案.....	1
第1条 適用.....	1
第2条 基本事項	1
第1章 業務のマネジメント及び企画立案業務	1
第3条 管理水準	1
第4条 業務の計画立案	1
第5条 マネジメント業務.....	1
第6条 入園料の徴収.....	2
第7条 その他国庫に納入する収入.....	3
第8条 保険の加入.....	3
第9条 公園利用者会議の開催	3
第10条 その他	3
第2編 企画広報.....	4
第1章 行催事・利用プログラム企画運営.....	4
第11条 目的.....	4
第12条 管理水準.....	4
第13条 年間行事計画の作成	4
第14条 行催事・利用プログラムの企画立案.....	5
第15条 行催事・利用プログラムの開催・運営	5
第16条 提出書類.....	5
第17条 行為の許可申請の調整等	6
第18条 その他	8
第2章 公園ボランティア活動の支援・調整	9
第19条 管理水準.....	9
第20条 ボランティア活動の内容	9
第21条 新たなボランティア活動の実施に関わる規約案の作成.....	9
第22条 調査職員との協議等	9
第23条 ボランティア登録の手続き	9
第24条 ボランティア登録の抹消	10
第25条 東北地方整備局の支援内容	10
第26条 活動報告.....	10
第3章 広報	10
第27条 管理水準.....	10

第28条 年間広報計画の作成	10
第29条 提出書類.....	10
第30条 ポスター、チラシ等の作成	10
第31条 情報提供.....	10
第32条 広報に係る素材等	11
第33条 取材・視察等への対応.....	11
第34条 ホームページによる情報発信.....	11
第35条 掲載情報の更新・修正・訂正.....	12
第36条 その他	12
第3編 利用サービス等.....	13
第1章 公園利用者への利用指導	13
第37条 管理水準.....	13
第38条 公園利用者への利用指導	13
第2章 公園利用者等へのサービス業務	13
第39条 管理水準.....	13
第40条 公園利用者等への利用案内	13
第41条 団体利用調整	14
第42条 出改札	14
第43条 拾得物、残置物の処理.....	14
第3章 園内巡視.....	14
第44条 管理水準.....	14
第45条 巡視業務の実施.....	14
第46条 通常巡視.....	15
第47条 繁忙日巡視	16
第48条 夜間警備及び休園日巡視	16
第49条 異常時巡視	16
第50条 囲障巡視.....	16
第51条 点検巡視.....	16
第52条 わらすこひろば監視	17
第53条 管理事務所内警備	17
第54条 報告等	17
第4章 繁忙日対応	17
第55条 管理水準.....	17
第56条 事前準備.....	17
第57条 繁忙日に対応した運営体制の補強.....	17
第58条 臨時施設等の設置・管理	18
第4編 ふるさと村運営管理	19
第1章 基本事項.....	19
第59条 管理水準.....	19

第60条 業務内容.....	19
第61条 その他	19
第5編 自然共生園・里山地区運営管理	20
第1章 基本事項	20
第62条 管理水準.....	20
第63条 年間活動計画の作成	20
第64条 業務内容.....	20
第65条 利用指導.....	20
第66条 展示	20
第67条 情報発信.....	20
第68条 保険の加入	21
第69条 ボランティア育成・管理	21
第70条 備品管理.....	21
第71条 その他	21
第6編 ドッグラン運営管理	22
第1章 基本事項	22
第72条 管理水準.....	22
第73条 責任者の選任	22
第74条 運営日時.....	22
第75条 業務の内容	22
第76条 安全管理.....	22
第77条 その他	22
第7編 自然共生園動物展示運営管理.....	23
第1章 総則	23
第78条 業務目的.....	23
第79条 基本事項.....	23
第2章 飼育管理等	23
第80条 管理水準.....	23
第81条 飼育管理.....	23
第82条 保護管理.....	23
第83条 給餌管理.....	23
第84条 環境管理.....	23
第3章 展示・情報発信等	24
第85条 管理水準.....	24
第86条 動物の展示	24
第87条 ふれあい指導	24
第4章 衛生管理及び感染症対策等	24
第88条 管理水準.....	24
第89条 飼養者等の教育・伝達.....	24

第 9 0 条 感染症等の情報収集等.....	24
第 9 1 条 防疫マニュアルの作成と遵守の徹底.....	24
第 9 2 条 動物の衛生管理.....	24
第 9 3 条 飼育施設等の適切な清掃等	25
第 9 4 条 救急用医薬品等の常備.....	25
第 9 5 条 鼠族・昆虫等の駆除・防除	25
第 9 6 条 作業動線の確立.....	25
第 9 7 条 立入制限措置	25
第 9 8 条 感染症発生時における推定/確認検査の実施.....	26
第 9 9 条 感染症発生時の緊急連絡網の構築.....	26
第 1 0 0 条 感染症への対応	26
第 5 章 危機管理.....	26
第 1 0 1 条 管理水準.....	26
第 1 0 2 条 動物の脱出時の対応.....	26
第 1 0 3 条 動物の盗難について.....	26
第 1 0 4 条 火災及び地震発生時の動物の異常の確認.....	27
第 6 章 雑則.....	27
第 1 0 5 条 法律等に基づく申請.....	27
第 1 0 6 条 その他.....	27

第1編 本業務全体のマネジメント及び企画立案

第1条 適用

本個別仕様書は、R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務のうち、本業務全体のマネジメント及び企画立案業務に適用する。

第2条 基本事項

1. 本業務は、運営維持管理業務を総括する業務責任者の責任のもと実施すること。
2. 事業者は、本個別仕様書によるほか、関係法令を遵守し、公園利用者への快適なサービスに努めるとともに、公共性に配慮し、都市公園の効用に資するよう適切に運営維持管理を行うこと。なお、本個別仕様書に記載のない事項または本個別仕様書に疑義が生じたときは、その都度、調査職員と協議すること。
3. 事業者は、公園内を常に良好な状態とし、他の業務と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行い実施すること。

第1章 業務のマネジメント及び企画立案業務

第3条 管理水準

本公園の運営維持管理全般について、目標及び業務計画を策定し、その一元的な管理方針の下で、企画運営管理業務、施設・設備維持管理業務、植物管理業務等、多岐にわたる業務について総合的な調整のもと相互連携を保ちつつ、適切な進捗管理を行うとともに、入園料の徴収事務、東北地方整備局の実施する整備・修繕工事における実施方針の検討等の助言・調整、臨機の措置、その他本業務が円滑に行われるための諸業務を行う。

また、公園の入園料は、国の収入となることに留意し、事業者は、これらの徴収事務を別に定める手続き等に沿って安全、適切に行うこと。

第4条 業務の計画立案

国営みちのく杜の湖畔公園の業務全般について、公園利用者に対するサービス向上を目指し、多岐にわたる各業務を円滑かつ効率的に実施するため、総合的な視点から運営維持管理全般の目標を定めるとともに計画立案を行うこと。

第5条 マネジメント業務

1. 別紙-4「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針」をふまえ、統一的な方針のもと、公園利用者に対するサービス水準を維持向上するため、多岐にわたる各業務について業務全般を俯瞰的に監理すること。

業務全般の監理にあたっては、適宜、各業務における総合的な連携調整をはじめ、実施方法の決定、及び各業務の適切な進捗管理など、総合的な視点から国営みちのく杜の湖畔公園の運営維持管理全般のマネジメントを行うこと。

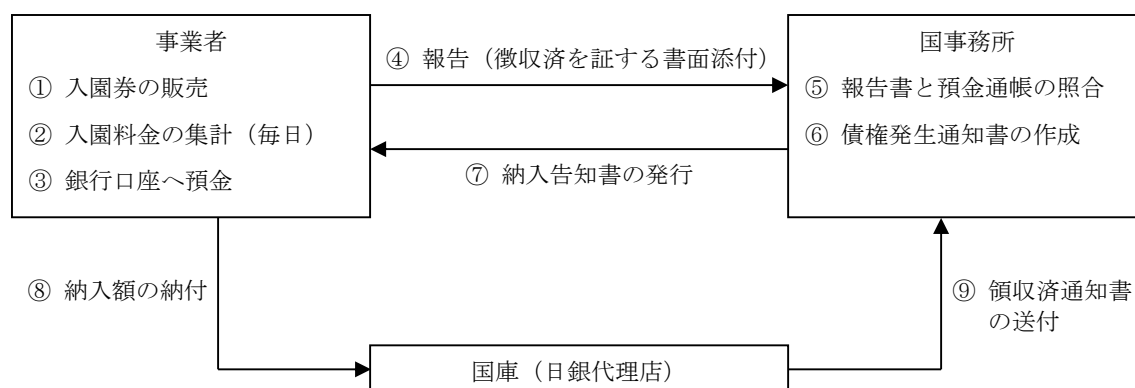
2. 東北地方整備局が実施または要請する事業（例：緊急安全点検、防災訓練、安全パトロール、消防訓練、行催事、要人案内、公園に関する会議、監査・検査、視察、式典等）への参加・協力・実施を、積極的かつ主体的に行うこと。
3. 収益施設運営管理業務が、他の運営維持管理業務と連携しながら創意工夫やノウハウを発揮し、質の高いサービスの提供が行えるよう調整を行うこと。

4. 別紙－１２「公園利用者数」の公園利用者カウント方法に基づき、毎日、公園利用者数を計測し、調査職員に報告すること。

第６条 入園料の徴収

1. 事業者は、南ゲート、北ゲート、地域交流館「小野分校」及びその他調査職員の指定する場所において、券売機を管理及び必要な消耗品の供給をし、自動販売に係る入園券の作成及び販売をするとともに、入場ゲートにて入園券の手売り、改札等を行うことで、所定の入園料を徴収すること。その際、つり銭、両替金を準備し、補充すること。
なお、入園料金は各地区共通とし、当日の入場券の半券の提示がある場合には、入園料金を改めて徴収することなく各地区とも入場できるようにすること。
2. 事業者は、別添－２７「年間パスポートの運用について」に基づき、調査職員の指定する場所において、年間パスポートの作成及び手売りを行い、所定の料金を徴収すること。また、発行に時間を要する場合は、引換券を渡す等、適切な措置を講じること。なお、入園券を購入した公園利用者に対して、年間パスポートの販売を行う場合は、調査職員の指定する場所にて差額販売を行うこと。
3. 年間パスポート購入者の登録情報は、関係法令及び共通仕様書第８章に定める「個人情報の取扱いについて」に基づき、適切に管理すること。
4. 年間パスポート購入者が、年間パスポートを不携帯の場合は、別途入園料の徴収は行わず、氏名等を登録情報と照合し、本人であることを確認した上で入園させる等、適切な措置を講じること。
5. シルバー券の利用者に対しては、年齢を確認した上で入園させる等、適切な措置を講じること。
6. 事業者は、手売り入園券を作成する場合は、調査職員の承諾を得て作成し、調査職員の確認を得た上でこれを販売するまでの間保管すること。
7. 事業者は、毎月１５日及び月末日までの徴収済みの入園料等を集計し、徴収済みを証する書類を添えて調査職員に書面により報告し、東北地方整備局の所属歳入徴収官が発行する納入告知書により国庫に納入しなければならない。
8. 国庫に納入する入園料は、事業者の他の口座とは別の口座（入園料等の専用口座）で管理を行うこととし、公園利用者数、日々の売り上げた券及び入園料等は、毎日、集金及び集計し、他の経理区分と分けて帳簿等に記入し、管理すること（別添－１６；「入園料徴収フロー」参照。）。なお、入園料等を徴収した後、国庫に納入するまでの間の管理責任は事業者にある。

9. 入園料と駐車料金等その他の料金を同時に徴収する場合、入園料については前項に掲げる事項に基づき適切に管理すること。
10. 身障者・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を提示された方とその付き添いの方1名は無料入園ができるので、必要な書類の確認を行う等適切な措置をとること。



※事業者の銀行口座で発生する利息については、年2回事業者から国に報告し、⑤～⑨の手続きを行う。

第7条 その他国庫に納入する収入

事業者は、前条の入園料の徴収に付随して発生する収入が発生したときに、その内容を証する書類を添えて調査職員に書面により報告し、国の発行する納入告知書により国庫に納入しなければならない。なお、その他の収入が発生した後、国庫に納入されるまでの間の管理責任は事業者にある。

第8条 保険の加入

万一の事故に備えて、動産総合保険（園内における保管・輸送を対象）に加入すること。

第9条 公園利用者会議の開催

1. 事業者は、当該年度の運営維持管理結果を次年度の運営維持管理計画に反映させることを目的とした会議を開催すること。
2. 開催時期及び会議の構成員は、有識者、公園関係者、利用者代表等とし、事前に調査職員と協議の上、調整すること。

第10条 その他

この仕様書によるもののほか、本業務全体のマネジメント及び企画立案業務の実施にあたり必要な事項は、調査職員と協議の上定める。

第2編 企画広報

第1章 行催事・利用プログラム企画運営

第11条 目的

事業者は、公園利用の増進に加え、公共施設としての公園の目的・機能を発揮するために行われる行催事・利用プログラムについて、企画立案、開催・運営等の一連の作業をノウハウや創意工夫を発揮して行うこと。

ただし、本公園の設置趣旨を踏まえ、本公園の行催事・利用プログラムとしてふさわしいものであるとともに、公共性が高く、利用者全体に係わるもので、社会通念上理解の得られる範囲での必要な経費に限り、委託費の支出を認める。

行催事・利用プログラムは事業者が主催または共催により行うものをいう。

行催事は、本公園の特性を活かし、公園の周知や利用促進のため、公園利用者の利用のきっかけを提供するサービスである。

利用プログラムは、公園の施設を活用し、公園利用者に対するサービス水準の向上の一環として提供されるサービスである。

また、上記行催事・利用プログラムのほか、東北地方整備局の許可を受けて独立採算により開催する行催事・利用プログラムについては自主事業として取り扱う（別紙ー9「R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営規定書」参照）。

行催事・利用プログラムを行うにあたっては、東日本大震災復興支援の観点も考慮した企画立案、開催・運営等に努めること。

第12条 管理水準

事業者は、以下の4つの行催事「大型主催イベント」を適切に実施し、公園の設立趣旨の達成及び利用の促進に寄与する。

- ・花のフェスティバル（4～5月頃）
- ・ポピーまつり（5～6月頃）
- ・コスモス&コキアde COKOフェスタ（9～10月頃）
- ・かまくらまつり（2月頃）

第13条 年間行事計画の作成

事業者は、共通仕様書第14条に示された年間行事計画書の作成の際は、調査職員と協議すること。

第14条 行催事・利用プログラムの企画立案

行催事・利用プログラムを円滑に実施するために、開催目的、手順、内容、工程、実施体制、開催効果、予算書等について企画立案し、その内容について調査職員と密接に連絡調整すること。（別添－20；「行催事について」、別添－22；「行催事実施計画書例」、別紙－14；「イベント実績」参照。）

第15条 行催事・利用プログラムの開催・運営

行催事・利用プログラムの開催・運営は、それぞれの目的に沿って、その効果が十分に発揮されるよう、入念な事前準備を行った上で、公園利用者のサービスや満足度の向上に寄与するよう行うこと。

また、行催事・利用プログラムの開催にあたっては、次の各号に掲げる事項に留意すること。

1) 官公署への連絡、届出

必要に応じ、警察・消防等行政機関との協議のほか、許認可の必要な事項について手続きが欠落しないよう注意する。

2) 事故防止対策

共通仕様書第4章各号に掲げる公園内の安全管理に留意するほか、特に参加者の誘導整理、救護、緊急連絡など、事故防止対策に注意する。

また、大型の行催事・利用プログラムの主催時には、必要に応じて、物的措置及び専門の警備員の配置も含めた人的措置を講じ、安全確保に努める。

なお、けが人、病人などが発生した場合は、適切に対処し、調査職員に報告すること。

3) 災害発生時の対応

台風、豪雨、雷等の災害発生時は、迅速に必要な人員を確保し、行催事・利用プログラムの開催の可否の判断を行うとともに、迅速に必要な人員を確保し、行催事・利用プログラムの参加者を安全な場所に誘導する等、適切な措置・対応を行うこと。

4) 保険の付保及び事故の補償

参加者の不慮の事故に備え、必要な場合には損害保険に加入すること。

5) 地域連携の継承

行催事について、地域連携を継承していくこと。（別添－18；「継続必要性の高いイベント対応」参照。）

第16条 提出書類

事業者は、調査職員が指定する主要な行催事・利用プログラムについて、別添－22に掲げる行催事・利用プログラム実施計画書、その他指示する図書を準備作業開始の1週間前までに調査職員に提出すること。

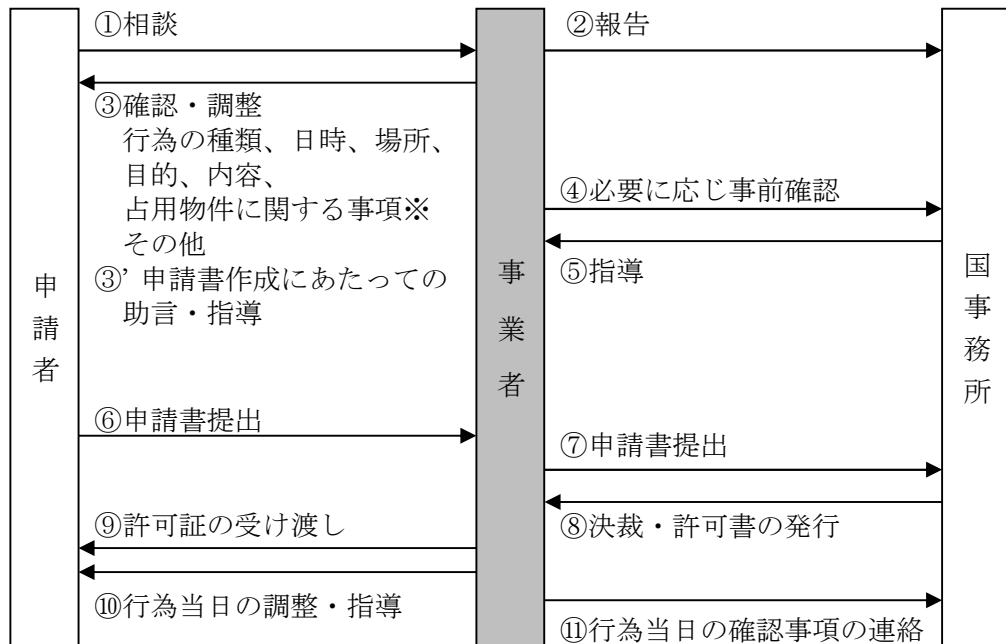
第17条 行為の許可申請の調整等

主催以外で、都市公園法第12条に基づき第三者が本公園内で実施を希望する行催事等（競技会、集会、ロケーション、展示会、その他。以下、「持込イベント」という。）の開催に際しては、共通仕様書第27条に示す協議・報告を行うなど、調査職員の指示に従い、必要な調整を行うこと。

市民参加による公園づくりを進めるため、公園利用者が参加できる持込イベントを積極的に誘致すること。

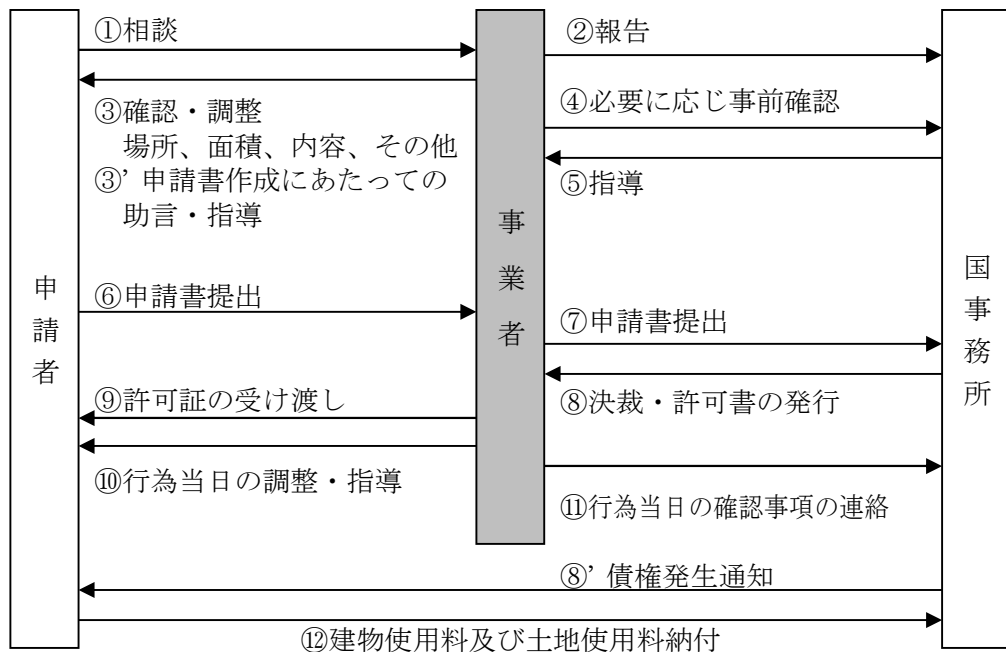
- 1) 事業者は、利用者からの持込イベントの相談窓口として、日時、規模、内容、建物使用料及び土地使用料が発生するかどうか等を確認・調整するとともに、その概要を調査職員に報告すること。
- 2) 申請者から相談を受けた場合は調査職員への事前確認を行ったうえで、他の利用形態等との調整を経て、持込イベントについて事業者と調査職員間で確認・調整する。なお、必要に応じて、国事務所も入りイベント主催者と調整を行う。
- 3) イベント主催者側から、事業者を通じ国事務所に対し必要書類の提出を受けるものとする。
- 4) 国事務所において都市公園法等に基づく許認可と、建物使用料及び土地使用料の徴収などを行う。
- 5) 事業者は、イベント開催時に実際に占有が発生したかどうか、申請に基づく開催内容であったかを確認し、調査職員に報告すること。

＜都市公園法第12条に基づく行為の許可に関する手続きフロー＞



※占用物件が発生する場合は、別途都市公園法第6条に基づく許可申請と、建物使用料及び土地使用料の徴収が発生する。（建物使用料及び土地使用料徴収事務は国事務所による）

＜都市公園法第6条に基づく占用の許可に関する手続きフロー＞



※原則として都市公園法第12条に基づく行為に関する許可を前提とする。（例外あり）

第18条 その他

1. 行催事・利用プログラム開催の前に養生を行い、園内の施設工作物及び樹木等を損傷しないようにすること。また、行催事・利用プログラム終了後は、養生材や工具の撤去、床、壁、機器、開催場所周辺を清掃すること。
2. 行催事・利用プログラムの実施中は、服装、言動等に注意し、公園利用者に不快感を与えないよう留意すること。
3. 行催事・利用プログラムの実施場所については、公園利用者の安全誘導、公園の美観確保の観点から、公園利用重点調整区域（別添－50）または、他の公園利用者の活動を阻害する恐れのある場所での実施を原則として認めない。
4. 行催事の実施に必要な仮設物の準備、撤去等に当たっては、安全管理に十分注意し施工すること。
5. 本仕様書に定める行催事・利用プログラムの実施に当たり、必要な原材料費等相当程度の参加費を参加者より徴収することは妨げない。但し、実施に当たっては、調査職員に事前に承諾を得た上で実施するものとし、その徴収額と経費については、本業務の会計とは別に帳簿等を取りまとめ、調査職員に報告すること（別添－22参照；「行催事実施計画書例」参照）。
6. 自然共生園や里山地区など、希少な生き物が生息・生育するエリア（別添－43；「貴重種一覧」参照。）の利用時は、調査職員と協議すること。

第2章 公園ボランティア活動の支援・調整

第19条 管理水準

事業者は、市民によるボランティア活動を促進するため、既存のボランティア活動の実態を把握するとともに、ボランティアとの連携を図り、ボランティアが円滑に活動できるよう積極的に支援すること。

また、事業者は、ボランティア活動の企画や調整、ボランティア養成、研修等を行う事務局の中心としても活動し、市民によるボランティア活動の適切な実施を図ること。

第20条 ボランティア活動の内容

ボランティア活動の内容は、次の通りである。平成30年3月現在、10団体212名の登録者がある。なお、現在、公園内で活動しているボランティア活動については、別添－23；「ボランティア活動規約」の通りである。

名 称	人数
釜房ろばたの会	26
ふるさと村の民話の会	30
昔遊びの会	7
自然解説ボランティア	18
ふるさと村案内人	12
みちのく自然共生園ボランティア	39
エコキャンプみちのくアウトドアリーダー	31
里山ボランティア	30
ディスクゴルフボランティア	11
パークゴルフボランティア	8

(平成30年3月末現在)

第21条 新たなボランティア活動の実施に関わる規約案の作成

事業者は、前条以外に新たにボランティア活動を行う場合には、本公園において、活動を希望する個人または団体を対象とした公園ボランティア規約案を作成し、調査職員と協議すること。

第22条 調査職員との協議等

1. 事業者は、公募により組織されたボランティア団体については、「国営みちのく杜の湖畔公園ボランティア活動規約」に基づき、ボランティアの募集及び窓口等の業務を行うこと。
2. 事業者は、「国営みちのく杜の湖畔公園ボランティア活動規約」に基づき、調査職員と協議の上、ボランティアの登録、個人情報の管理、年間活動計画の策定を行うこと。

第23条 ボランティア登録の手続き

1. 前年度の活動者が引き続き活動しようとする場合は、その年度の活動計画について、調査職員へ申出する。
2. 調査職員は、前項または前条の申出があった場合、申出者と活動計画等について協議し、登録の可否を決定する。

第24条 ボランティア登録の抹消

事業者は、次の各号に該当する事実が発生した場合は、調査職員と協議し、登録を抹消することができる。その際、事業者は、ボランティア登録の抹消に関する窓口業務や連絡、調整等を行うこと。

- 1) 登録者より登録取消しの申出があったとき
- 2) 登録者の所在が不明となり、連絡不能となったとき
- 3) 登録者がボランティアとして不適格であると認められるとき

第25条 東北地方整備局の支援内容

東北地方整備局は、状況に応じ、次の各号に掲げる支援を行うことができる。

- 1) 駐車料、入園料の免除
- 2) その他、ボランティア活動の実施に必要であると考えられる支援

第26条 活動報告

事業者は、登録者からその年度におけるボランティア活動の報告をとりまとめ、調査職員へ報告すること。

第3章 広報

第27条 管理水準

公園の利用促進や適正な利用の確保のため、ホームページの維持・更新や園内案内マップの作成・配布等、各種広報を適切に行うこと。

第28条 年間広報計画の作成

事業者は、ポスター、チラシ、パンフレット、園内案内マップ等の広報の展開に関する年間広報計画を調査職員と密接に連絡調整した上で策定すること。

第29条 提出書類

事業者は、ポスター、チラシ、パンフレット、園内案内マップ等の広報の展開について、準備作業開始の1週間前までに下記の書類を調査職員へ提出すること。

1. 詳細な実施計画書
2. 予算書（支出項目内訳）

第30条 ポスター、チラシ等の作成

事業者は、年間広報計画に基づき、ポスター、チラシ、パンフレット、園内案内マップ等を作成し、園内で配布や掲示等を行うこと。（別紙－28；「チラシ折込実績」参照。）

第31条 情報提供

事業者は、本公園の施設や自然・歴史・文化等の資源、行催事・利用プログラム、広域観光等について、テレビ、ラジオ、雑誌、新聞等の各種媒体や記者クラブへの情報提供を行うこと。（別紙－29；「記者投込み実績」参照。）

第32条 広報に係る素材等

1. 事業者は、本公園のロゴ（名称）及びホームページアドレス等を入れた広告媒体を、調査職員と協議の上、作成することができる。
本公園のロゴ（名称）等は「グラフィックマニュアル」（別添－24）に従って使用すること。
なお、本業務の成果及び本業務の実施の過程において、派生的に生じた著作権、特許権及び実用新案権等の無体財産権については、東北地方整備局が承継する。
2. 事業者は、東北地方整備局から提供したパンフレット等の電子媒体を、調査職員と協議の上、使用することができる。なお、提供した電子媒体について修正等を行った場合は、契約の終了後または解除後、速やかに修正した電子媒体を調査職員に提出すること。

第33条 取材・視察等への対応

- テレビ局・新聞社等からの取材等及び行政機関等からの視察について、対応・協力を行うこと。
- なお、いずれの場合も事前に調査職員に連絡し、指示を受けること。
- また、調査職員への連絡については、視察の場合や事故発生時等の広報対応は事前協議を行うものとし、即時性が求められる取材等の場合は事後報告を行うこと。

第34条 ホームページによる情報発信

1. ホームページによる情報発信は、本公園の公的名称を使用し、事業者は、ホームページに掲載するデータ等の作成、サーバーの運営管理を行い、適切なタイミングでホームページの更新、情報発信を行う。
2. 事業者は、本公園ホームページ上で発信する情報について、共通仕様書第8章に定める「個人情報の取扱いについて」及び東北地方整備局が定めるプライバシーポリシーに基づいた適正な内容であることを事前に確認すること。
3. 事業者は、ホームページ上で発信する情報（掲載する文書、図画、写真及び音楽など）における著作権等の知的所有権に配慮すること。
4. 他人の著作物を国営みちのく杜の湖畔公園ホームページに掲載する場合には、事前に著作権者の許諾を得ること。
5. 本公園ホームページは原則として一つとし、収益施設や行催事等で作成したホームページは公園ホームページよりアクセスできるようリンクを張ること。ただし、それによりがたい場合は、別途調査職員と協議によるものとする。

第35条 掲載情報の更新・修正・訂正

1. 事業者は、本公園ホームページについて、施設情報や行催事・草花等、随時更新される公園情報についてホームページデータを作成し、サーバーデータの更新を行うこと。なお、本業務の成果及び本業務の実施の過程において、派生的に生じた著作権、特許権及び実用新案権等の無体財産権については、東北地方整備局が承継する。
2. 事業者は、個人に関する掲載情報について、本人または保護者から内容の訂正または削除の要請を受け、必要と認めた場合には、速やかに訂正等の措置をとること。
3. 事業者は、本公園ホームページであるとの誤解を与える内容の他のホームページを発見した場合には、訂正等必要な措置を求めること。
4. 事業者は、本公園のホームページの情報が常に新しいものとなるよう更新に努めること。

第36条 その他

1. 事業者やその関係者が私的に作成・開設するホームページ（及びブログ、プロフ、SNSを含む）は、本公園ホームページであるとの誤解を与えないよう配慮するとともに、職務上知り得た情報を掲載しないこと。
2. 事業者は、月1回アクセス解析を行い、その結果を調査職員に報告すること。
3. 事業者は、契約が完了するとき、または解除になる場合は、調査職員が指示する者にドメインの譲渡を行うとともに、ホームページに関わる全てのデータを提供するものとする。ただし、引き続き契約され、当該業務を継続する場合は、この限りではない。
4. この仕様書によるもののほか、本公園ホームページの運用に関し必要な事項は、事業者が調査職員と協議のうえ定める。

第3編 利用サービス等

第1章 公園利用者への利用指導

第37条 管理水準

事業者は、健全な公園利用の増進を図るとともに、安全快適な利用のため、利用上の注意などの公園利用者への利用指導に関する業務全般を行うこと。

第38条 公園利用者への利用指導

1. 事業者は、公園利用者への利用指導のために必要な人員数を各所に適宜配置すること。
2. 遊具が正しく利用されているか、監視及び遊具周辺の巡視を行うこと。
3. 公園の利用に関する規則から逸脱している者、他の公園利用者に著しく迷惑をかける者等については、指導を行う。なお、指導に従わないものに対しては、統括責任者が退園を命じることができる。
4. ペット同伴者のマナー遵守や他の公園利用者とのトラブルが発生しないよう、ペット同伴者の注意事項の配布や適切な掲示、利用指導、ペット持込における同伴同意書への記入及び提出の手続を行うこと。（別添－25；「ペット対応」参照。）
5. わらすこひろば及び湖畔ひろば、風の草原、森の楽校等において、多くの利用者が予想される等の平常時とは異なる対応が必要な場合は、監視員を配置し利用指導を行う等、利用者の安全を確保するとともに、事故を未然に防止するように努めること。

第2章 公園利用者等へのサービス業務

第39条 管理水準

1. 事業者は、公園利用者等が快適に楽しめるよう、電話対応、園内放送、障害者・高齢者等の公園利用者の補助、各種掲示物の管理、見学者等の対応等、公園利用者への十分なサービスの提供とそのための準備を行う。
2. 公園利用者等に直接接する業務であり、不快と感じさせるような行動、言動、身なりをしてはならない。
3. 業務遂行に当たっては、常に公平なサービスの提供に努め、特定の個人や団体に有利あるいは不利な扱いとならないようにすること。

第40条 公園利用者等への利用案内

1. 公園利用者に受付であることが容易に理解されるよう必要な表示や案内を行うこと。
2. 事業者は、公園利用者への利用サービスのために必要な人員数を各所に適宜配置すること。
3. 園内の概要、見頃の花や開催するイベント等の基本情報を収集し、南ゲート及び北ゲート、地域交流館「小野分校」等にて公園利用者の問い合わせに対応すること。また、電話及びメール等での問い合わせに対しても同様に対応すること。なお、必要に応じて各部署に確認または引き継ぐこと。
4. 公園利用者等の苦情については、誠意を持って適切かつ迅速に対応し記録すること。（別紙－27；「苦情、要望等対応処理」参照。）
5. 園内での迷子、呼び出し、イベント告知等の園内放送を行うこと。
6. 運営管理業務において作成する園内案内マップを希望する公園利用者等に配布すること。
7. 園内掲示板、掲示物を適切に管理すること。

8. 障害者及び高齢者の補助を行うこと。
9. 公園利用者の利便性向上のために車椅子、ベビーカー、傘、手押し車、杖、リヤカー、老眼鏡の貸出しを行うこと。（別紙－３０；「公園利用者に無償で貸与している物品一覧」参照。）

第４１条 団体利用調整

1. 団体での公園利用者の誘導、バス等車両の停車場所への誘導を行うこと。
2. 団体での広場使用について、調整を行うこと。
3. 雨天時には、団体利用の適切な誘導や集合、休憩場所の確保、利用内容やスケジュールの変更への助言等支援を行うこと。（別添－２１；「団体利用案内」参照。）

第４２条 出改札

1. 券売機の管理を行い、入場ゲートにて改札を行うこと。
2. 年間パスポートの販売を行うこと。（別添－２７；「パスポートの運用について」参照）
3. 園内案内マップを希望者等に配布すること。
4. 入園者数を計数し、記録すること。
5. つり銭、両替金を準備し、補充を行うこと。
6. 売り上げた券、収入金について、帳簿等に記載し、管理すること。

第４３条 拾得物、残置物の処理

1. 事業者は、公園内で遺失物を発見した場合は、遺失物法に従い適正に処理すること。
2. 事業者は、拾得物の台帳を作成し、原則として所轄の警察に届けること。
3. 事業者と契約した者及びスタッフ等が、公園内において他人の紛失した物件を拾得した時は、速やかに事業者に届けるように指導すること。
4. 事業者と契約した者及びスタッフ等は、遺失物法に規定する報労金は受け取る権利及び一切の権利を放棄すること。
5. 拾得物に当たらない残置物を発見した場合には、その処分方法等について調査職員と協議すること。

第３章 園内巡視

第４４条 管理水準

公園利用者の安全利用の確保、公園利用者への利用サービス及び公園施設の点検確認を行うため定期的に園内巡視を実施すること。また、災害事故等不慮の事態に備え、緊急の処置を取ること。

第４５条 巡視業務の実施

1. 適正な巡視業務を実施するため、事業者は別紙－３１；「巡視計画書」を参考に巡視計画書を作成し、調査職員の許可を受けなければならない。
2. 巡視業務には、通常巡視、繁忙日巡視、夜間警備及び休園日巡視、異常時巡視、囲障巡視、点検巡視、わらすこひろば監視、管理事務所内警備がある。
3. 巡視員は、巡視計画書（別紙－３１）及び次の各号に掲げる要領にて巡視業務を行うこと。

- 1) 巡視ルートは、別添－２８のとおりとし、これに従って１日２回巡視すること。なお、天候、利用状況、工事等その他状況に応じ、柔軟に園内を巡視すること。
- 2) 巡視員は、公園利用者に対して不快感等を与えないよう常に親切丁寧に接すること。
- 3) 巡視員は、小規模な修理用具を携帯し、必要に応じて処置すること。
- 4) 巡視員は、都市公園法第１１条、第１２条及び都市公園法施行令第１８条、第１９条に定める違反行為を発見した場合には適切な指導をすること。

第４６条 通常巡視

通常巡視は、繁忙期及び異常時以外の状態において、次の各号に掲げる事項について、原則として毎日２回以上、点検確認、利用指導及び作業を行うこと。

- 1) 公園の開園、閉園時における休憩所及びトイレ等施設の解錠または施錠。
- 2) 園内における利用者（車輛等含む）への案内・誘導・整理及び利用指導。
- 3) 公園利用者の危険箇所への立入り及び危険な行為に対する制止及び安全指導。
- 4) 迷子、負傷者、病人等の発見または届出を受けた場合には、緊急連絡体制に基づき速やかに適切な処置と報告。
- 5) 事件、事故または災害等が発生した場合の適切な処置と報告。
- 6) 園内不審物の有無の確認。
- 7) 拾得物を発見した場合の速やかな報告及び拾得物預かり書の作成。
- 8) 大型野生動物（クマ等）、危険動物（スズメバチ等）の痕跡の有無。
- 9) 植物、施設及び清掃状況等の点検及び異常発見時の報告。（別添－３３；「建物に係る点検整備(位置図)」参照。）
 - ① 樹木、芝生、草花等の生育状況及び流水等の修景施設の異常の有無。
 - ② 動物及び家畜舎の異常の有無。
 - ③ 園路、広場路面、路側、法面、排水桝、橋梁、階段、建物その他構造物等異常の有無。
 - ④ 門扉、案内標識、ベンチ等休憩施設、便所、くずかご、灰皿、水のみ場、遊具施設等の異常の有無。
 - ⑤ 電気、放送、給排水設備等の異常の有無。
 - ⑥ 清掃の状況。
 - ⑦ 落石・災害・事故等不測の事態発生の有無。
 - ⑧ 冬季における積雪の状況。
 - ⑨ 水遊び場の水質（残留塩素等）異常の有無。
- 10) 緊急車両の誘導（救急車、消防車、パトカー等）。
- 11) 迷子や近隣の行方不明者等に関する警察からの協力要請があった場合、その要請に対応した園内巡視と報告、関係者への連絡。

第47条 繁忙日巡視

繁忙日巡視は、行催事の実施計画や過年度の利用者数の状況から事前に多くの公園利用者が予想される日において、事前に適正な人員配置を行い、公園利用者（車輛等含む）への案内・誘導・整理及び利用指導等を行うこと。

第48条 夜間警備及び休園日巡視

1. 夜間（閉園後から翌朝9時まで）及び休園日においては、警備会社による機械警備により防犯や火災異常等の警備を行う。
2. 夜間に事故・災害が発生した場合、警備会社及び巡視員は、別添－29「機械警備実施要領」に従い緊急の連絡を行うこと。
3. 休園日巡視は、休園日において、園内全体の見回りを行い、不法侵入者の取締り、事故及び災害の予防並びに管理棟、売店等の施設内、器物の盗難防止の措置を行うこと。

第49条 異常時巡視

異常時巡視は、園内で異常が発生した場合またはその恐れがある場合の園内の異常及び利用障害等に対して適切な措置を講じるため、次の各号に掲げる事項について、巡視を行うこと。

- 1) 園内の被害状況
- 2) 利用障害等の状況

第50条 囲障巡視

囲障巡視は、巡視係員が原則として2回／月行うものとし、囲障・門・柵等の巡視及び簡単な補修を行うこと。

第51条 点検巡視

点検巡視は次の各号に掲げる事項について、原則として、月に1回以上、園内全体の見回りを行い、点検確認を行うこと。

1. 建物、園路広場、遊具等、公園利用者が直接係わる施設については、美観、機能、安全性を維持し、長寿命化を図ることを目的に、適宜点検巡視を実施すること。（別添－34「建物・工作物に係る点検整備計画」参照。）
2. 点検は、施設を担当するスタッフが施設毎に毎月1回以上実施すること。なお、実施頻度は施設の特性等を勘案し判断すること。
3. 点検を行う者は、施設の目視、触診を行い、また必要に応じて聴診を行うことにより、部材の腐食、亀裂、トゲ、ささくれ、変形、ボルトの脱落、磨耗等の施設の変形や異常の有無を調べる。また、設置面や植栽等を含めた施設周辺の確認も行うこと。
4. 遊具の点検は、点検表を用い、点検箇所や点検方法をよく理解した上で行うこと。
5. 点検において、異常または不具合が発見された場合は、維持修繕や使用禁止など必要な措置を講ずること。
6. 事業者は、対象施設の経年変化に伴う劣化状況を把握するため、点検記録簿を精査したうえ、保管しておくこと。
7. 点検履歴については、点検履歴書を作成、追記、修正をすること。

8. 台風や豪雨等の異常気象時や震度4以上の地震発生により、施設に異常箇所が生じるおそれのある場合に、施設及びその周辺状況について、必要に応じて臨時的に点検を行う。また、施設の利用者が怪我をした場合や、他公園において類似施設等で事故があった場合も点検を行うこと。

第52条 わらすこひろば監視

わらすこひろば監視は、水遊び場（せせらぎ水路）機械運転期間（概ね4月下旬～9月末）における利用指導、幼児・児童等の安全指導、機械設備の起動・停止及び運転状況の確認等を行うこと。

第53条 管理事務所内警備

1. 事業者は、保守契約を行い警備装置が常に正常な機能を維持しているか確認すること。また、機械警備の異常を発見した場合には、直ちに調査職員に報告すること。
2. 事業者は、警備装置が異常を感知した場合は、該当場所の異常の有無を確認し、異常を発見したときは、直ちに調査職員に報告すること。

第54条 報告等

巡視員は点検実施後、巡視の結果を毎日巡視業務日報（巡回経路、写真帳含む）及び巡回報告書（写真帳含む）に記録し、調査職員に報告すること。

また、重大な事件・事故または災害等が発生した場合には、遅滞なく調査職員に報告し指示を受けること。

巡視に伴う打合せを実施した場合は、その打合せ終了後、速やかに業務打合せ簿を作成するとともに、その他調査職員が指示する書類もあわせて作成すること。

第4章 繁忙日対応

第55条 管理水準

繁忙日において、クレーム等の発生がなく、利用者が安全、快適に利用できるよう、事前準備を十分に行い、適切な運営体制や臨時施設等の準備・管理を行うこと。

第56条 事前準備

行催事の実施計画や過年度の利用者数の状況を把握し、事前に繁忙日や利用者数を予想し、繁忙日対応のための、調査職員や関係者との協議・調整も含めた事前準備を行うこと。

第57条 繁忙日に対応した運営体制の補強

繁忙日が予想される場合は、巡視・警備や案内・誘導、入園料徴収等が円滑に行われるよう、利用者数を想定し、適切に人員配置を行うこと。

- 1) 入園ゲート周辺及び駐車場の巡回、公園利用者（車両等含む）への案内・誘導・整理及び利用指導を行う巡視・警備員や入園料徴収等の人材を配置すること。
- 2) 利用者の安全確保に向けて、利用者間のトラブル、迷子等の対応、園内案内放送等に適切かつ迅速に対処するための情報伝達、対応方針決定手続き等の流れを作成し、その体制を整えること。

第58条 臨時施設等の設置・管理

不足が予想される駐車場やトイレ、ごみ箱等の設置と、開園中の適正運用と、清掃等を行うこと。

- 1) 利用者数等を想定し、臨時駐車場の開設準備を行うとともに、開園時間中の車両整理、案内・誘導員を増員、配置すること。
- 2) トイレやごみ箱等の臨時設置を行うとともに、常に美観を保ち、利用者が快適に使えるよう、利用状況に応じて清掃や塵芥収集を行うとともに、仮設トイレ等においては、利用状況を確認の上、水の補給を行うこと。

第4編 ふるさと村運営管理

第1章 基本事項

第59条 管理水準

事業者は、ふるさと村において、入園者が東北地方の農村の暮らし及び風景を感応できるように作業を行わなければならない。事業者は、農風景演示に対応して適切な処置を取り作業内容、作業場所などについて、ボランティアの協力を得て、演示効果が上がるように効率的に作業を行うこと。

第60条 業務内容

作業内容については、時期に応じて、以下の通りとする。

1. 農業演示

田んぼ（耕うん、代掻き、田植え、施肥、除草、稲刈り、はせ掛け、脱穀等）

畑（耕うん、播種、植え付け、支柱立て、土寄せ、除草、病虫害管理、収穫）

水車小屋（臼引き）

梅収穫、梅漬け、収穫物の加工作業

2. 生活演示

古民家内の清掃

古民家周辺の除草、水路・園路内ゴミ・枯葉など除去

各施設の軽微な修繕

各古民家の燻煙

カイコ導入時の飼育

3. 各種体験会補助

田植え、稲刈り体験等

4. その他指示によるもの

第61条 その他

1. 作業時の服装は、農作業にふさわしい服を着用することとし、スタッフには事業者よりユニフォームを貸与すること。

2. 各古民家や民具等は、展示施設としての文化的価値を重視し、常に整理整頓及び清掃を行い、各部屋の見学を可能とし、展示施設以外の物品は民家内には配置しないこと。

3. その他、定めのない事項については、調査職員と協議すること。

第5編 自然共生園・里山地区運営管理

第1章 基本事項

第62条 管理水準

事業者は、自然共生園及び里山地区において、里地里山の文化や自然環境を理解するための情報・学習プログラム等の提供及び里地里山環境の再生・保全・継承活動を行い、自然共生園及び里山地区の公園利用者の評価が向上するように努めること。

なお、自然共生園及び里山地区の運営維持管理に当たっては、一般住民やNPO等の各種団体等との協働による活動を行い、管理運営体制への参画を促進すること。（別添－32「自然共生園・里山地区管理運営の手引き（案）」参照）。

第63条 年間活動計画の作成

事業者は、調査職員と協議のうえ、自然共生園及び里山地区の年間活動計画の作成にあたっては、ボランティアと連携を図るものとする。

第64条 業務内容

業務内容については、以下の通りとする。

1. 自然共生園及び里山地区の自然環境や施設を活用し、NPO等の各種団体やボランティア等と連携した自然観察や農業体験、クラフト、自然再生、樹林地管理、野草育成活動、森遊び等の体験活動プログラムを企画、運営するために、以下に示す各種業務を実施すること。
 - ①プログラムの企画立案、広報
 - ②一般住民、各種団体等への各種連絡調整及び手続き

第65条 利用指導

1. 事業者は、自然共生園及び里山地区を利用する公園利用者に対して、ペットの持ち込み及び動物への餌やりの禁止等の指導を行うこと。
2. 事業者は、公園利用者に対して、動植物の採取等による持ち出し禁止の注意を行うとともに、当該持ち出しがないように監視すること。
3. 事業者は、里山地区の保全ゾーン等一般利用者の入園を制限するエリアへの入園禁止を指導すること。
4. 事業者は、許可されていない車両が立入らないように監視すること。
5. その他、利用者に対して、別添－32；「自然共生園・里山地区管理運営の手引き（案）」を参考に利用指導・マナー管理を行うこと。

第66条 展示

事業者は、自然共生情報館と地域交流館「小野分校」において、自然共生園及び里山地区の自然情報や一般入園者等を対象とする利用案内等を目的とした展示を行うこと。

第67条 情報発信

事業者は、自然共生園及び里山地区におけるボランティア等との協働による活動内容について広く理解を得るとともに、新たな参加者を募るため、各種広報活動を実施すること。

第68条 保険の加入

事業者は、自然共生園及び里山地区の運営維持管理に係わるボランティア等及び自然共生園及び里山地区において利用体験等を行う一般入園者について、必要に応じて各種保険に加入すること。

第69条 ボランティア育成・管理

事業者は、ボランティアの知識及び作業能力の向上等を目的とした講習会を開催するとともに、活動日の調整等、ボランティアの育成・管理を行うこと。

第70条 備品管理

事業者は、自然共生園及び里山地区の運営維持管理に係わるボランティア等が運営維持管理のために持ち込んだ物品・資機材と東北地方整備局が無償貸与する機器を明確に区別し管理すること。

第71条 その他

1. 作業時の服装は、農作業や樹林地管理等の活動にふさわしい服を着用することとし、スタッフには事業者よりユニフォームを貸与すること。
2. 各施設においては、常に整理整頓及び清掃を行うこと。
3. その他、定めのない事項については、調査職員と協議すること。

第6編 ドッグラン運営管理

第1章 基本事項

第72条 管理水準

ドッグランは、ペットとふれあうための空間を提供することを目的とした施設である。

事業者は、ドッグランの管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努めること。

第73条 責任者の選任

事業者は、施設担当責任者を選任した上で、ドッグラン施設の運営管理にあたらせること。

第74条 運営日時

1. 原則として本公園の開園日を営業日とする。
2. 営業時間は、10時～閉園時間30分前（受付時間は、閉園60分前まで）とする。

第75条 業務の内容

事業者は、次の各号に掲げる業務を行うこと。

- 1) 登録に関する事務。
- 2) ドッグラン利用に伴う苦情処理に関すること。
- 3) 前各号に掲げる業務に付随するもの。
- 4) 施設に係る清掃及び塵芥処理。
- 5) 施設の点検整備及び軽微な補修または故障の修理。
- 6) その他利用によって消耗する施設の修繕、消耗品の購入等。

第76条 安全管理

次の各号に該当する場合は、原則として施設の利用を禁止する。

- 1) 危険物を持ち込み、その他、秩序を乱し、風紀を害する恐れがある者。
- 2) 公園で定める制限事項に違反する者。
- 3) その他施設利用者及び公園利用者の安全、快適を妨げる者。

第77条 その他

その他、定めのない事項については、調査職員と協議すること。

第7編 自然共生園動物展示運営管理

第1章 総則

第78条 業務目的

1. 自然共生園は、東北地方での家畜放牧を取り入れ、健康な動物本来の姿を当公園にふさわしい形で展示し、公園利用者がふれあえることを目的とする。
2. 事業者は、飼育するヤギ、羊等の家畜について、動物の習性、整理、生態等を理解し、かつ愛情を持って飼育する。
3. 事業者は、自然共生園動物展示運営管理にあたっては、「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき、自然共生園にて動物取扱業の届出(登録)を行い、動物取扱責任者を1名配置すること。

第79条 基本事項

動物の健康状態等に基づく業務効率化に向けた設備及び物品を事業者が導入する場合は、事前に調査職員の承諾を受けた上で、導入すること。

第2章 飼育管理等

第80条 管理水準

事業者は、飼育動物が常に良好な健康状態を保持できるように飼育管理を行うこと。

第81条 飼育管理

事業者は当公園に現在保有している各動物の飼育管理にあたっては、個体の健康状態を確認し、毛及び蹄等の手入れを行い、安全で楽しい展示を心掛け、適正な管理を行ない、利用者に十分なサービスができるようにすること。

第82条 保護管理

事業者は傷害や疾病などを負った飼育動物は隔離すること。

第83条 給餌管理

事業者は飼料計算に準じた動物種別の飼料を適正に調理し給餌すること。なお、動物の摂食状態、排泄状態、生態等を常に観察し、適正な分量の飼料を与えること。また、状態に応じて、飼料添加剤を混飼すること。

第84条 環境管理

事業者は、家畜舎及び飼育エリアの清掃を行うこと。また、前日の残餌量、糞尿の状態をよく観察するものとし、家畜舎は糞をとった後、水洗い、ブラシ清掃を行い、糞の除去後、掃き掃除を行うこと。なお、集積した糞尿は調査職員が指示する園内所定の場所へ運搬すること。

第3章 展示・情報発信等

第85条 管理水準

事業者は飼育動物を常に良好な状態で展示できるように努めなければならない。また、公園利用者が安全かつ快適に観覧及びふれあいができるよう体制の整備、施設の管理及び適正な解説等を行わなければならない。

第86条 動物の展示

事業者は動物についての情報を掲示する等、公園利用者に楽しんでもらえるような情報提供を心掛けること。また、情報更新はできるだけリアルタイムに実施するように努め、常に新しい情報を掲示すること。

第87条 ふれあい指導

事業者はヤギ、羊等と利用者とのふれあいを目的とし、公園利用者への安全性を十分配慮し、安全にふれあえる展示を心掛けること。

また、事業者は、ふれあいイベントも随時実施すること。

第4章 衛生管理及び感染症対策等

第88条 管理水準

事業者は、常に安全で快適な施設とするために、適切な施設管理、動物の衛生管理、感染症対策、清掃等を行うこと。

第89条 飼養者等の教育・伝達

事業者は、飼育係員及び必要に応じて他のスタッフに感染症に関する正確な情報とその防疫上必要な知識及び技術について教育・伝達すること。

第90条 感染症等の情報収集等

事業者は感染症の発生状況等の継続的な情報収集に努め、適宜、公園スタッフ、調査職員に必要な情報を提供すること。

第91条 防疫マニュアルの作成と遵守の徹底

事業者は、防疫対策マニュアル（標準作業及び感染症発生時）を作成し調査職員へ提出し、承諾を受け、その内容を遵守しなければならない。また、事業者は、本仕様書で定められた事項等が日常の作業で遵守されているか、また、感染症発生時必要な資材その他が整備されているか適宜チェックを行うこと。

第92条 動物の衛生管理

事業者は動物の衛生管理にあたって、以下の要領に留意すること。

1) 適切な飼育管理

種々のストレスは免疫低下を招き感染症の発症率を上げるため、生理的・精神的に動物種に適した飼育管理につとめるものとし、日常、動物の食欲・栄養状態・行動等に留意し、異常が

あれば直ちに獣医師に連絡する。異常を感知するにはスタッフの知識と経験が重要であり、そのための教育・伝達の機会を積極的に与えること。また、この種の情報の伝達が確実かつ迅速に行われるよう体制を整えておくこと。

2) へい死動物の処置

へい死した動物が出た場合、第一義的に感染症を想定し処置を行うこと。その動物種で起こりうる感染症を想定し、へい死現場で死体を十分観察したうえで、その後の処置を行うこと。なお、上記の危害度評価に基づき、場合によっては必要な検査等が終了するまで現場への立入を制限し、運搬・解剖を見合わせるものとし、この場合、検体の採取は必要最低限にとどめること。また、ウイルスを封じ込めるため必要な処置を死体等に施すこと。

第93条 飼育施設等の適切な清掃等

事業者は家畜舎・その他動物の飼育管理に供する器具・作業時の着衣等に適切な清掃・洗浄・消毒、滅菌を適宜実施するものとし、踏込消毒槽、手指用消毒液等については有効な濃度や鮮度が保持されているか管理を十分行うこと。

第94条 救急用医薬品等の常備

事業者は動物による咬傷やその他動物の排泄物・体液等による汚染あるいは汚染された器物及び負傷時には受傷部を洗浄するための水道などの施設や消毒液・無菌ガーゼ・包帯等の救急用医薬品を常備するものとする。事業者は、上記危害度評価を勘案し、必要に応じ感染症発生時における処置も実施すること。

第95条 鼠族・昆虫等の駆除・防除

事業者は施設内外からウイルスを持ちこむ、または持ち出すおそれがあるため、ネズミ・ハエ・カ・ゴキブリ等の駆除・防除を行うこと。

第96条 作業動線の確立

事業者は飼育作業従事時の作業動線を確立し、家畜舎内外の出入の際は必ず踏込槽等を用いて消毒すること。

第97条 立入制限措置

事業者は基本的に施設管理・飼育エリア内へは部外者の立入は禁止するものとし、見学等の場合には、適当な衣類・長靴等を着用させ、動線も制限し踏込槽等、適宜消毒を受けさせること。

第98条 感染症発生時における推定/確認検査の実施

1. 事業者は、感染症の疑似罹患動物が出た場合に備え、外部検査機関の連絡先等を確認しておくこと。
2. 危害度評価上重大な感染症である疑いが発生し、事業者が感染症に対する専門知識・技術を持たない場合、事業者は専門家に委託し、感染症の確認検査を実施しなければならない。

第99条 感染症発生時の緊急連絡網の構築

事業者は感染症法に規定されている感染症については保健所・家畜保健衛生所、関係官公署等連絡網を構築しておくこと。

第100条 感染症への対応

事業者は感染症等について家畜保健衛生所等及び調査職員より対応を求められた場合には、その指導・指示に基づき適切に対応しなければならない。

第5章 危機管理

第101条 管理水準

事業者は、公園利用者の安全利用の確保、また、災害事故等不慮の事態に備えて、適切な危機管理体制及び行動規範等を取りまとめた危機管理マニュアルを契約締結の14日前までに東北地方整備局に提出し承諾を受け、その内容を遵守しなければならない。

第102条 動物の脱出時の対応

事業者は、動物の脱出時においては、以下に内容より適切に対応すること。

- 1) 飼育動物は、通常観客に危険を及ぼすことはないが、展示エリアから抜けた場合は飼育係員が捕獲を行なうこと。
- 2) 万が一飼育動物が施設から脱出した場合は、必要に応じ関係機関等に協力を要請すること。
- 3) 動物の捕獲は網等によるものとするが、場合によっては獣医師の処方した睡眠薬及び獣医師による麻酔用吹き矢を用い、原則、麻酔銃は使用しないこと。

第103条 動物の盗難について

事業者は動物の盗難防止に努め、万が一、動物の盗難に気づいた際は、調査職員について速やかに報告し、その指示を受けること。

第104条 火災及び地震発生時の動物の異常の確認

事業者は万が一火災や地震が発生した場合には、初期消火や利用者の避難誘導等必要な安全確保を行った後、速やかに動物の異常の有無を確認して調査職員に報告をすること。

第6章 雑則

第105条 法律等に基づく申請

事業者は動物愛護及び管理に関する法律及び施行規則に基づく申請が必要となる場合は、速やかに調査職員に必要な書類と記載すべき内容について報告すること。

第106条 その他

その他、定めのない事項については、調査職員と協議すること。

R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務
個別仕様書
【施設・設備維持管理】

令和元年5月

国土交通省 東北地方整備局

目 次

第1編 総則	1
第1条 適用.....	1
第2条 事業者の責務	1
第3条 基本事項	1
第4条 安全管理等.....	1
第5条 作業時間	1
第6条 事業者の過失による管理を許可した施設等の事故、破損等	1
第7条 事業者と東北地方設備局の責任.....	2
第8条 緊急対応	2
第9条 作成書類	3
第2編 建物維持修繕	4
第10条 管理水準.....	4
第11条 管理事務所・教養施設等維持修繕.....	4
第12条 休憩所等維持修繕	4
第13条 車庫・倉庫等維持修繕.....	4
第14条 便所維持修繕	4
第15条 リサイクルセンター維持修繕.....	4
第16条 その他維持修繕.....	5
第3編 建物設備維持修繕	6
第17条 管理水準.....	6
第18条 空調設備維持修繕等	6
第19条 消防設備維持修繕等	6
第4編 ふるさと村古民家等維持修繕	7
第20条 管理水準.....	7
第21条 古民家等維持修繕	7
第5編 園路広場等維持修繕	8
第22条 管理水準.....	8
第23条 園路広場等維持修繕	8
第6編 遊具維持修繕	9
第1章 遊具維持修繕.....	9
第24条 管理水準.....	9
第25条 基本事項.....	9
第26条 点検対象.....	10
第27条 用語の定義	11
第28条 点検の範囲	11
第29条 事業者の負担	11
第30条 点検の種類.....	11
第31条 診断の方法	12
第32条 作成書類.....	12
第33条 遊具日常点検	13
第34条 定期点検.....	13

第35条 精密点検.....	14
第36条 臨時点検.....	14
第37条 維持修繕.....	14
第7編 電気設備維持修繕	15
第38条 管理水準.....	15
第39条 電気設備維持修繕	15
第8編 汚水・排水施設維持修繕	16
第40条 管理水準.....	16
第41条 汚水・排水施設維持修繕	16
第9編 給水施設維持修繕	17
第42条 管理水準.....	17
第43条 給水施設維持修繕	17
第10編 水景施設維持修繕	18
第44条 管理水準.....	18
第45条 水質管理.....	18
第46条 水景施設保守点検等	18
第47条 水循環設備の維持修繕等	18
第11編 その他設備維持修繕	19
第48条 管理水準.....	19
第49条 放送設備維持修繕等	19
第50条 監視装置維持修繕等	19
第51条 電話設備維持修繕等	19
第12編 園内清掃、公園内建物清掃	20
第1章 基本事項.....	20
第52条 管理水準.....	20
第53条 消耗品	20
第2章 清掃	21
第54条 休憩所等清掃	21
管理事務所、南ゲート棟、風の草原案内所、家畜舎.....	21
第55条 便所清掃.....	22
第56条 工作物清掃	22
第57条 臨時清掃.....	24
第58条 ごみ回収運搬	24
第59条 除雪.....	24
第60条 産業廃棄物処理.....	24
第61条 害虫対策.....	24
第62条 防災対策.....	24
第63条 雑作業	24

第1編 総則

第1条 適用

本個別仕様書は、R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務のうち、施設・設備維持管理業務に適用する。

第2条 事業者の責務

事業者は、実施にあたって、公園管理業務の特性を踏まえ、共通仕様書、設計図書及び現地の気象条件等環境条件を十分に把握のうえ、管理効果が上がるよう配慮し、管理水準を達成すべく、実施にあたること。

第3条 基本事項

1. 本業務は、施設・設備維持管理を総括する業務責任者の責任のもと実施すること。
2. 事業者は、本個別仕様書によるほか、関係法令を遵守し、公園利用者への快適なサービスに努めるとともに、公共性に配慮し、都市公園の効用に資するよう適切に管理運営を行うこと。なお、本個別仕様書に記載のない事項又は本個別仕様書に疑義が生じたときは、その都度、調査職員と協議すること。
3. 事業者は、公園内を常に良好な状態とし、他の業務と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行い、実施すること。
4. 管理体制人員は、円滑な維持管理運営を行うため、弾力的に配置すること。
5. 提供物品は事業者に貸与するが、物品類の修理等は調査職員に報告の上、事業者が行うこと。
6. 設備及び提供物品は事業者の注意義務で管理すること。
7. 業務効率化に向けた設備及び物品を事業者が導入する場合は、事前に調査職員の承諾を受けた上で、事業者の負担にて行うこと。
8. 作業の前に周囲の床、壁、機器などに損傷を与えないように養生を行うこと。
9. 作業終了後は養生材や工具類を撤去し、周囲の清掃を行うこと。

第4条 安全管理等

1. 作業中は、必要に応じ作業区域をセーフティーコーン、コーンバー、バリッカーなどで明示するなど安全管理を徹底し、公園利用者の安全を十分確保するとともに、利用者の利用にできるだけ支障を与えないよう配慮する。
2. 作業中は園内の施設工作物及び樹木等を破損しない様に注意すること。
3. 作業中は服装及び言動に注意し、公園利用者には不快感を与えないよう留意すること。
4. 事業者は、管理する施設、設備及び備品等について、日々稼働状況を把握し、異常が発生したとき又は異常を発見したときは直ちに調査職員に報告すること。

第5条 作業時間

作業時間は、公園利用者の迷惑とならないように配慮し、決定すること。なお、開園時間内に作業を行う場合には、必要に応じて公園利用調整を行うこと。

第6条 事業者の過失による管理を許可した施設等の事故、破損等

管理を許可した施設等に関して、事業者の過失による事故、破損等が生じた場合には、事業

者の責任において処理すること。なお、事故・器物の破損等が発生した場合には、すみやかに調査職員に報告し、指示に従うこと。

第7条 事業者と東北地方整備局の責任

各施設・設備の破損箇所の小規模な修繕等は事業者が行うが、法定点検及び下記事項以外の大規模な修繕等は東北地方整備局において行う。詳細は調査職員との協議による。

- 1) 事業者の責めに帰すべき事由による場合。（事業者による管理が不適切なために修繕が必要になった場合を含む）
- 2) 修繕にかかる費用が1件あたり100万円を超えない場合かつ年間修繕費用200万（税抜き）【令和元年度】、1,200万円（税抜き）【令和2～4年度】、1,000万円（税抜き）【令和5年度】を超えない場合。
（別紙－33；「建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所、費用等）」参照。）
- 3) 本事業における、保守・点検、清掃等に必要な消耗品は、委託費に含まれるが、前号の年間修繕費用に含まれない。

第8条 緊急対応

各施設・設備の故障を発見し、それを放置することが直ちに公園利用や公園利用者の安全に影響を与える場合は、事業者の判断ですみやかに修繕等を行い、その結果を書面にて調査職員に報告すること。

第9条 作成書類

事業者は、1表に示す調査職員が指示する主要な建物等の修繕等については、別紙—5；「共通仕様書」第15条で示す書類のほか、2表に掲げる書類を作成し、調査職員から提出依頼があった場合は、提出すること。ただし、提出期限が土曜日、日曜日及び祝日に該当する場合は、翌開庁日とし、契約完了年度の業務最終月の提出期限は契約完了日までとする。

1表 書類作成が必要な建築物等

	名称		名称
1	調査職員が指示する主要な建物	8	調査職員が指示する汚水・排水施設
2	調査職員が指示する主要な建物設備	9	調査職員が指示する給水施設
3	調査職員が指示するふるさと村古民家	10	調査職員が指示する水景施設
4	調査職員が指示する園路広場・舗装・階段	11	調査職員が指示する水循環施設
5	調査職員が指示するサイン・ファニチャー	12	調査職員が指示する放送設備
6	調査職員が指示する手摺・柵	13	調査職員が指示する電話設備
7	調査職員が指示する電気設備	14	その他調査職員が指示する設備等

2表 書類作成

書類名	提出先	作成期限
作業計画書（工程表含む）	調査職員	各作業着手前迄
業務打合簿	調査職員	打合せ毎に終了後3日以内
点検報告書又は施工図書	調査職員	点検後・施工後、7日以内
作業記録写真 （原則として各工程について、施工前・中・後と作業順序に従い、内容の把握ができるよう焼付け整理して提出する。また指示事項についてはその都度撮影する。）	調査職員	施工後、7日以内
適合確認検査簿（水景施設のみ）	調査職員	業務終了後10日以内
その他調査職員が指示する書類	調査職員	指示に従う

第2編 建物維持修繕

第10条 管理水準

事業者は、建物の点検を行うとともに軽微な修繕を実施し、機能を常に安全かつ良好に維持すること。

第11条 管理事務所・教養施設等維持修繕

南ゲート棟・分棟、憩いの森遊具貸出所、多目的ホールふるふる、管理事務所、風の草原案内所、ドッグラン棟、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎、集会棟、学習棟、地域交流館「小野分校」等について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うとともに、次の各号に掲げる修繕及び点検を行うこと。

- 1) 外観については、美観の維持に努め、塗装面等の防腐、防錆等の点検を行うこと。
- 2) 自動ドアについては、原則年4回保守点検を実施すること。

	点検箇所	設置台数
南地区	管理棟正面玄関	2基
	管理棟北玄関	2基
	多目的ホールふるふる風除室	2基
	わらすこひろば便所	4基
	南ゲート分棟便所	4基
	ふるさと村便所（ふるふる脇）	3基
	ふるさと村便所（本荘由利脇）	2基
北地区	自然共生園正面風除室	2基
	自然共生園南川風除室	3基

- 3) 冬期は、凍結防止措置（水抜き）を実施すること。

第12条 休憩所等維持修繕

彩のやかた休憩所、わらすこひろば休憩所、憩いの森レストハウス休憩所、前川展望台、あだこだ休憩所、河畔休憩所、四阿、炭焼き小屋等について、公園利用者が直接かかわる施設であることに留意し、日常、適宜目視、触診、打診等による巡回点検を実施し、破損箇所については小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第13条 車庫・倉庫等維持修繕

管理車両用車庫、倉庫、家畜舎等について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第14条 便所維持修繕

園内の便所について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。また、冬季は、凍結防止装置を実施し、配管・衛生器具の機能維持に努めること。

第15条 リサイクルセンター維持修繕

リサイクルセンターについて、ゴミの分別や堆肥化等の作業が円滑に行われるよう、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第16条 その他維持修繕

建物の維持修繕において、第11条から第15条までに該当しない項目については、必要に応じ、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第3編 建物設備維持修繕

第17条 管理水準

事業者は、空調設備及び消防設備の機能を常に安全にかつ良好に維持するため軽微な修繕及び点検を行うこと。

第18条 空調設備維持修繕等

園内の建物内に設置されている空調設備について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。また、夏前および冬前の年2回、専門技術者による点検を行うこと。

第19条 消防設備維持修繕等

園内の建物内に設置されている消防設備について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第4編 ふるさと村古民家等維持修繕

第20条 管理水準

事業者は、古民家等を常に安全かつ良好な状態に保つとともに、風土と歴史に培われた、みちのくの暮らしの文化を伝える施設として、文化的価値を維持し、公園利用者への快適・安全なサービスに努めること。

各古民家や民具等は、展示施設としての文化的価値を重視し、常に整理整頓及び清掃を行い、各部屋の見学を可能とし、展示施設以外の物品は民家内には配置しない。

第21条 古民家等維持修繕

事業者は、古民家等の外観及び内部の現状保存を行い、公園利用者が直接かかわる施設であることに留意し、日常、適宜目視、触診、打診等による巡回点検を実施し、破損箇所については小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。なお、主な点検の内容は下表のとおりである。また、古民家等は、川崎町指定有形文化財の指定を受けているため、修繕を行う場合は、川崎町文化財保護条例に基づき行うこと。

対象箇所・項目	点検項目（括弧内は頻度）
基礎、土蔵	・土台の根太がシロアリに食われていないか点検する。（1回/月） ・ひび割れ、水漏れがないか点検する。（1回/週） ・建物の足回りの植物等の害虫、水溜り、樹木根が基礎の劣化に影響していないか点検する。（1回/週）
軒回り	・軒先の破損、腐食等がないか点検する。（1回/週）
雨桶	・破損や落葉等による詰まりがないか点検する。（1回/週）
外壁、土蔵	・破損、腐食、汚れ、キズ、落書き等がないか点検する。（2回/週） ・土壁、漆喰壁にひび割れがないか点検する。（1回/週） ・乾燥に起因する土壁の収縮により壁と柱の間に隙間ができていないか点検する。（4回/年）
内壁、建具、床、柱、家具・調度等	・破損、塗装剥離、汚れ、キズ、落書き、盗難等がないか点検する。（1回/日） ・乾燥により建具が歪み、建て付けが悪くなっていないか点検する。（1回/日）
障子・襖	・破損、汚れ、キズ、落書き等がないか点検する。（1回/日）
窓	・ガラスのひび割れ、破損がないか点検する。（1回/日） ・窓枠、棧に破損がないか点検する（1回/日）
金具、金物類	・錆や塗装劣化（剥離）がないか点検する。（2回/週）
屋根	・雨漏りの原因となる茅葺や竹・縄等の劣化、欠落がないか点検する（1回/月） ・カラスによる茅の破損対策が適切に講じられているか点検し、善処する。 ・茅材の腐食を防ぐため、囲炉裏の火を起こし、煙による薫蒸を図る。（1回/日～1回/週）
室内空調機	・内部及び周辺建具等への水漏れがないか点検する。（1回/日）
防護柵・門扉等外構	・破損等がないか、解錠時などに点検する。（1回/日） ・重量がある門扉については、挟まれる等の事故を防止するため、安全管理に配慮する。（1回/日）

第5編 園路広場等維持修繕

第22条 管理水準

事業者は、園路広場等の点検を行うとともに軽微な修繕を実施し、機能を常に安全かつ良好に維持するものとする。

第23条 園路広場等維持修繕

園路広場、階段、サイン・ファニチャー、手摺・柵について、日常、適宜巡回点検し、腐敗・破損箇所の小規模な修繕を適切に行うこと。

第6編 遊具維持修繕

第1章 遊具維持修繕

第24条 管理水準

事業者は、遊具について、劣化や（社）日本公園施設業協会が定めた「遊具の安全に関する規準JPFA-S：2014（以下「JPFA-S：2014」という。）」の不適合によるハザードを早期に発見し、遊具による事故を予防するとともに、適切な運営維持管理業務につなげるよう点検を行うこと。

点検業務の実施にあたり、適用を受ける関係法令等を遵守し、業務の円滑な遂行を図ること。

なお、遊具の点検は幼児や児童が遊具の利用者であることから、次の各号に掲げる事項に配慮して行うこと。

- 1) 安全性の確保
- 2) 機能の保持
- 3) 美観に配慮した形姿の維持

第25条 基本事項

1. 点検作業においては、安全管理を徹底し、作業中であることを掲示して、公園利用者が利用しないように十分な安全対策を講ずること。
2. 定期点検等で不良と判断された場合は、すみやかに調査職員へ報告すること。
3. 点検で異常が発見された場合、もしくは、異常の可能性がある場合は、使用禁止が妥当と判断される遊具について、業務計画書等で事前に調査職員と打合せた手順に従い、ロープやネット等で使用できないように処置するとともに、使用禁止表示を行い、公園利用者に事故が起きないように安全対策を実施する。併せて、調査職員に速やかに連絡すること。
4. 点検作業は、作業に適した服装にて作業を実施し、「公園施設製品安全管理士」「公園施設製品整備技士」の携帯用認定証等がある場合は携帯して作業に従事すること。
5. 本特記仕様書に記載されていない事項については、（社）日本公園施設業協会の「JPFA-S：2014」を参考にすること。

第26条 点検対象

点検対象遊具は、次の表のとおりとする。

番号	エリア	名称
1	いも煮会ひろば（南地区）	丸太砂場
2	わらすこひろば（南地区）	ターザンロープ
3		ローラー滑り台（ロング） すべり台（ショート）
4		ステッピング土偶
5		フローティング土偶
6		ジャイアント土偶
7		ジャンピングドーナッツ（大）
8		吊り橋（使用中止）
9		ゆらゆら橋（使用中止）
10		ジャンピング土偶
11		ジャンピングドーナッツ（小）
12		足こぎカート（大）
13		足こぎカート（小）
14		ボールプール
15		幼児用遊具 5基
16	憩いの森（南地区）	ロープクライマー
17		登はん運動系遊具 5基
18		健康遊具 9基
19		巨大ボール
20		ネット柵
21	湖畔の広場（南地区）	バスケットボールゴール ゴールポスト
22		サッカーゴール ゴールポスト・ネット
23		ディスクゴルフゴール ゴールポスト（8基）
24	エコキャンプみちのく（北地区）	複合遊具（フリーサイト前）

第27条 用語の定義

1. 「点検責任者」は、(社)日本公園施設業協会が認定した「公園施設製品安全管理士」あるいは、調査職員が同等と認めたものとする。なお、「点検責任者」は、「点検担当者」以上の経験、知識及び技能を有するものであること。
2. 「点検担当者」は、(社)日本公園施設業協会が認定した「公園施設製品整備技士」あるいは、調査職員が同等と認めたものとする。
3. 前2号に定める「同等と認めた者」とは、(社)日本公園施設業協会が認定した「公園施設製品安全管理士」「公園施設製品整備技士」と比較して同等の学歴、経歴、実務経験、講習会の受講実績等から同等の知識と技術、管理能力等があると調査職員が認めた者をいう。
4. 「作業」とは、遊具の点検をいう。
5. 「劣化」とは、物理的、化学的、生物的要因によりその物の性能が、低下することをいう。
(ただし、地震、火災等の災害によるものを除く。)
6. 「日常点検」とは、目視診断、触手診断、聴音診断等により、遊具の異常、劣化等の有無を調べるために日常的に行う点検をいう。
7. 「定期点検」とは、公園施設製品安全管理士及び公園施設製品整備技士等が一定期間ごとに摩耗状況や変形ならびに経年変化等について点検する「劣化診断」と、「JPFA-S:2014」に基づき遊具の形状や安全領域等の規準に対する妥当性を評価する「規準診断」をいう。
8. 「精密点検」とは、専門技術者が詳細に行う点検のことである。
9. 「臨時点検」とは、災害発生時などに臨時に行う点検のことである。
10. 「SP表示認定企業」とは、(社)日本公園施設業協会が定めた「JPFA-S:2014」等に基づき製品の設計、製造、販売、施工、点検、修繕を行い、かつ、(社)日本公園施設業協会が定めた規格「S:2008QMS-SP 表示認定規格」を満たすマネジメントシステムを構築していると(社)日本公園施設業協会に認定された企業をいう。
11. 「SP点検済シール」とは、「SPマーク」を付された「点検済シール」で点検、修繕した遊具が、「JPFA-S:2014」に合致したと認められた時に、安全性の確保が維持されていることを示すために、SP表示認定企業が貼付することができるシールをいう。

第28条 点検の範囲

点検とは、遊具の形状を調査し、「JPFA-S:2014」に基づく規準診断等を行い、報告書を作成するまでの一連の行為をいう。

第29条 事業者の負担

点検業務に必要な工具、測定機器等は、事業者の負担とする。

第30条 点検の種類

点検には、「日常点検」、「定期点検」、「精密点検」、「臨時点検」がある。

事業者は各点検の内容とその必要性を正しく理解した上で業務計画書を立案し、調査職員に承諾を受けてから点検を実施しなければならない。

第31条 診断の方法

遊具の点検は、点検表を作成し、診断することで安全性を確認すること。

診断方法は、次の各号に掲げるとおりとする。

1) 目視診断

遊具の外観・形状を観てその劣化状態を診断する方法

2) 触手診断

遊具を素手で触ってその劣化状態を診断する方法

3) 聴音診断

遊具の可動部を動かし、発生する音、ガタツキの状態の有無を判断し、劣化状態を診断する方法

4) 打音診断

遊具を点検ハンマー等で軽打し、異音の有無を判断し、その劣化状態、亀裂、ボルトの緩み等を診断する方法

5) 揺動診断

遊具本体を揺り動かし、仕様に対応できるかを診断する方法（複合系遊具の場合は単体ごとに行う）

6) J P F A検査器具による判定

JPFAが開発した器具で道具の規準（JPFA-S:2014）に適合しているかを調べる。

7) ノギスによる測定（JIS 認定商品を使用する）

8) メジャーによる測定（JIS 認定商品を使用する）

9) 傾斜計による測定

第32条 作成書類

事業者は、次の各号に掲げる書類を作成し、調査職員から提出依頼があった場合、提出すること。

1) 作業計画書

業務計画書に基づき作業実施日、作業内容、作業手順、作業範囲、点検責任者名、点検担当者名、安全管理者等を具体的に定めた定期点検に関する作業計画書を作業前に作成して調査職員の承諾を受けること。作業計画書には、点検の作業中に利用を中止した方が良くと判断された遊具の取扱と処置方法、連絡手順について記載すること。

2) 写真帳

客観的な判断材料として、必要に応じ遊具施設の劣化や破損状況を写真に記録すること。

写真は、着手前、作業状況（規準点検状況・劣化点検状況）からなり、点検表と照合できるよう、点検実施後、速やかに写真帳に整理すること。

3) 定期・精密点検記録簿

点検実施後、(社)日本公園施設業協会が定めた「JPFA-S:2014」に記載する「定期点検総括表」「定期点検表」「特別定期点検表」に基づき速やかに作成すること。

4) その他調査職員が指示する書類（適宜）

第33条 遊具日常点検

1. 日常点検を行う者は、遊具の外観を目視し、必要に応じて触診により部材の腐食、亀裂、変形、ボルトの脱落等の施設の変形や異常の有無を調べる。また、設置面や植栽等を含めた遊具周辺の確認も行うこと。
2. 点検頻度は、遊具毎に日1回以上実施すること。また、遊具維持修繕の担当職員による点検を月1回実施すること。
3. 公園内巡視時に日常点検を行う者は、点検箇所や点検方法をよく理解したうえで、日常点検を実施すること。
4. 事業者は、対象となる遊具の経年変化に伴う劣化状況を把握するため、日常点検記録簿を精査したうえ、保管しておくこと。
5. 点検履歴については、遊具履歴書を作成、追記、修正をすること。

第34条 定期点検

1. 定期点検を完了させるために、管理体制を確立し、品質、工程、安全、法令遵守等の業務管理を行うこと。
2. 事業者は、点検責任者を定め調査職員に届け出る。また、点検責任者を変更した場合も同様とする。
3. 定期点検の作業は、専門の有資格者が自ら行うか、又は専門の有資格者が作業者を指導して行うこと。
4. 定期点検は、日常点検や点検巡視と十分に連携をとり、実施すること。
5. 定期点検を行う場合には、あらかじめ、調査職員から使用状況、劣化及び前回の定期点検報告書、修理経歴等の資料を入手し、点検の参考とすること。
6. 点検を行う月日及び時間等は、作業計画書により実行すること。
7. 点検対象遊具は、日常点検に準ずる。
8. 遊具の点検内容は、(社)日本公園施設業協会が規定する「定期点検総括表」「定期点検表」「特別定期点検表」に基づいて実施し、その結果について定期点検記録簿としてとりまとめ報告すること。
9. 点検作業の中で測定を行う必要がある場合は、定められた測定機器又は(社)日本公園施設業協会認定の、JPFA 検査器具、JPFA 肉厚測定器、JPFA 落下衝撃測定器等を使用して行うこと。
10. 点検作業と点検表に基づく判定は別の者がそれぞれ担当し、職務を兼ねることはできない。
11. 点検責任者は、「劣化診断」による劣化判定と「基準診断」によるハザードレベルを組み合わせて総合的な機能判定を行うこと。その判定基準については、必要に応じ事前に調査職員と協議をしておくこと。
12. 定期点検は、年2回以上実施すること。
13. 点検終了後、「合格」と判断された遊具について、「SP 点検済みシール」を貼付出来る遊具には調査職員の承諾を受けて、点検実施時期を明記して添付する。

第35条 精密点検

日常点検や点検巡視、定期点検時にハザードと思われるものが発見され、特に、精度の高い診断が必要な時に専門技術者が行うこと。

第36条 臨時点検

事業者は、台風、豪雨等の異常気象又は震度4以上の地震発生により、遊具に異常箇所が生じるおそれのある場合は、遊具及び遊具の周辺状況について、必要に応じて臨時的に第33条に定める遊具日常点検と同等の点検を行うこと。また、遊具の利用者が怪我をした場合、又は他公園において類似遊具等で事故があった場合も速やかに同等の点検を行うこと。

第37条 維持修繕

点検により確認された破損箇所については、小規模な修繕等を適切に行うこと。なお、大規模な修繕は東北地方整備局において行うので詳細は調査職員との協議によることとする。

第7編 電気設備維持修繕

第38条 管理水準

事業者は、本公園の全施設の使用電力量を計測するとともに、変電所、非常用発電所等の電気設備について、関係法令を遵守し、機能を常に安全かつ良好に維持するため点検を行うこと。

第39条 電気設備維持修繕

1. 月1回、公園内全施設の電気メーターの計測を行い、電気メーター検針結果の集計表及び負担金額割合を算定した算定表を翌月の月初めにすみやかに作成し、調査職員に報告すること。
2. 分電盤・配電盤等の施設について、計器による設備の運転状況の把握や目視、触手、聴音による点検を行う。（なお、分電盤については、年1回絶縁測定を行う）
3. 点検の結果に応じ、清掃、調整、消耗部品の交換及び補充、軽微な修繕等を適切に行うこと。なお、法定点検、大規模な修繕は東北地方整備局において行うので詳細は調査職員との協議によることとする。
4. 落雷があった場合には、翌日の開園までに電気設備の巡回点検を行うこと。
5. 休園日に電気設備において異常が発生した場合は、法定点検の受託者等と連携して、適切な措置を講じること。

第 8 編 汚水・排水施設維持修繕

第 4 0 条 管理水準

事業者は、汚水・排水施設の機能を常に安全かつ良好に維持するため点検を行うこと。

第 4 1 条 汚水・排水施設維持修繕

1. 日常、適宜巡回点検し、分電盤のブザー音の確認等を行い、異常があれば小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。なお、法定点検、大規模な修繕は東北地方整備局において行うので詳細は調査職員との協議によるものとする。
2. 台風や大雨が予想される場合は、巡回点検を行うとともに、適切な対策を講じること。
3. 事業者は、繁忙期においては、汚水・排水施設の稼動状況を確認するとともに、法定点検の受託者等と連携し、汚水・排水施設の処理能力に沿った調整を行うこと。

第9編 給水施設維持修繕

第42条 管理水準

事業者は、本公園の全施設の使用水量を計測するとともに、給水施設について、関係法令を遵守し、常に安全かつ良好に維持するため点検を行うこと。

第43条 給水施設維持修繕

1. 受水槽、水道メーター、水道管、仕切弁等について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。なお、法定点検、大規模な修繕は東北地方整備局において行うので詳細は調査職員との協議によるものとする。
2. 事業者は、1日2回（開園前1回、閉園後1回）、公園内全施設の水道メーターの計測を行い、水道メーター検針結果の集計表及び負担金額割合を算定した算定表を、水道事業者の検針後すみやかに作成すること。
3. 受水槽については、年1回、冬季に法定点検に準ずる点検を行うこと。
4. 滅菌装置について、逆流止め玉弁およびサイホンブレイカーの動作や薬剤残量等の確認を行うこと。
5. 点検の結果に応じ、清掃、調整、消耗部品の交換及び補充、軽微な修繕等を行う。
6. 冬季の園内給水施設凍結による断水及び器具の破損を防止するため、水抜き等の凍結防止作業や一部の水飲み・手洗いの閉栓作業を行うこと。
(別添－35；「建物・工作物に係る冬季対応（積雪・氷雪対応等）」参照。)
7. 繁忙期は、配水管の水圧が低下しないよう、適切な措置を講じること。
8. 夏季及び冬季においては、使用水量を調整する等の適切な措置を講じ、機能の維持に努めること。

第10編 水景施設維持修繕

第44条 管理水準

事業者は、水景施設について、関係法令を遵守し、その機能を常に安全かつ良好に維持するため点検を行うものとする。

第45条 水質管理

1. わらすこひろばに設置された水景施設であるせせらぎ水路（水遊び場）を常に安全かつ良好に維持するために、関係法令を遵守するとともに、「遊泳用プールの衛生基準について」（平成19年5月28日健発第0528003号厚生労働省健康局長通知）に基づき、供用期間中は以下の水質を保つよう管理を行うこと。

項目	基準値	測定回数
水素イオン濃度	pH値5.8以上8.6以下	毎月1回以上
濁度	2度以下	
過マンガン酸カリウム消費量	12mg/L以下	
大腸菌群	検出されないこと	
一般細菌	200CFU/ml以下	
遊離残留塩素濃度	0.4mg/L以上（1.0mg/L以下が望ましい）	毎日午前中1回以上 及び午後2回以上
総トリハロメタン	0.2mg/L以下が望ましい	毎年1回以上

※利用者が多数である場合等汚染負荷量が大きい場合には、水質検査の回数を適宜増やすこと。

2. 水質検査の結果、残留塩素濃度が基準値を下回る場合は、固形塩素剤を投入するなど、必要な措置を速やかに行うこと。
3. 宮城県仙南保健所の水質検査等が実施されるときは、協力すること。

第46条 水景施設保守点検等

1. せせらぎ水路（水遊び場）の運転前及び運転中に毎時1回、電気系統、バルブの開閉、水位、異音の確認等の点検を行う。
2. その他、園内の噴水、カスケード等のポンプ設備については、年1回、稼動時に専門技術者による点検を行い、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第47条 水循環設備の維持修繕等

日常、園内の循環水ポンプ場、循環水配管等について、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第 1 1 編 その他設備維持修繕

第 4 8 条 管理水準

事業者は、本公園の放送設備、電話設備等について、関係法令を遵守し、機能を常に安全かつ良好に維持するため点検及び修繕を行うこと。

第 4 9 条 放送設備維持修繕等

日常、園内の放送設備、スピーカー、配線等について、計器による設備の運転状況の把握や目視、触手、聴音による点検を年1回行い、破損箇所の小規模な修繕等を適切に行うこと。

第 5 0 条 監視装置維持修繕等

日常、園内の監視装置、計器による設備の運転状況の把握や目視、触手、聴音による点検を年2回行い、破損箇所の小規模な修繕等を適切に行うこと。設置箇所は、別添— 3 3 ；「建物・工作物に係る点検整備（位置図）」のとおり。

	対象機器	点検周期		台数
		6 ヶ月	12 ヶ月	
南地区	制御装置	○	○	1 台
	カメラ設備	○	○	10 台
北地区	カメラ設備	○	○	10 台
里山地区	カメラ設備	○	○	6 台
あだこだ地区	カメラ設備	○	○	1 台

第 5 1 条 電話設備維持修繕等

日常、園内の電話設備、配線等について、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕等を適切に行うこと。

第 1 2 編 園内清掃、公園内建物清掃

第 1 章 基本事項

第 5 2 条 管理水準

事業者は公園施設については、常に清潔を保ち、快適な環境を維持する必要がある、本公園の利用状況に適切に対応するため、作業内容、作業場所等について十分に検討するとともに、周辺地域に配慮した実施時期の調整を行うこと。

また、回収した廃棄物を適切に区分し、リサイクルセンターでのリサイクル及び指定場所への運搬処分を実施すること。

第 5 3 条 消耗品

本清掃作業に必要な消耗品については、支給しない。

第2章 清掃

第54条 休憩所等清掃

1. 日常清掃

- 1) 清掃箇所は、別紙－34；「清掃場所、箇所、内容、方法及び頻度等」によること。
- 2) 壁、床、扉、窓、柱、ベンチ、机、イス等は、掃き掃除、拭き掃除を行い、公園利用者に不快感を与えないよう清潔に保ち、必要に応じて薬液類を使用し洗浄すること。
- 3) クモの巣、ハチの巣、鳥の糞、ガムのかす等がある場合は、速やかに取り除くこと。
- 4) 天井、照明器具、展示物等は、必要に応じ清掃すること。
- 5) 清掃箇所及び実施頻度は下表の通りとする。なお、利用状況により回数を増やすこと。

清掃箇所	実施頻度
南ゲート分棟、彩のやかた休憩所、わらすこひろば休憩所、憩いの森遊具貸出所、憩いの森レストハウス休憩所、多目的ホールふるふる、前川展望台、あだこだ休憩所、ドッグラン棟、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎、河畔休憩所、集会棟、学習棟、地域交流館「小野分校」、四阿	日・祝日；1回/日、 平日；1回/週
管理事務所、南ゲート棟、風の草原案内所、家畜舎	1回/日

2. 定期清掃

- 1) 床面シートの清掃（ポリッシャーまたはスチーム洗浄後のスクイージーによる汚水除去、水モップによる拭き上げ、ワックス塗布、拭き上げ等）のほか、タイルやジュータン、窓、網戸等を対象とした室内清掃を行うこと。
- 2) 屋根及び雨樋に堆積した落ち葉、枯れ枝、藻等による汚れ、夾雑物を除去すること。
- 3) 建物の周りに堆積した落ち葉、枯れ枝を除去すること。
- 4) 外壁、軒下、扉、窓等の汚れを除去すること。
- 5) 作業時間は調査職員の指示に従うこと。なお、閉園時間を過ぎて作業を行う場合には、必ず調査職員に報告し、その指示に従うこと。
- 6) 清掃箇所及び実施頻度は下表の通りとする。

清掃箇所	実施頻度
南ゲート棟・分棟、彩のやかた休憩所、わらすこひろば休憩所、憩いの森遊具貸出所、憩いの森レストハウス休憩所、多目的ホールふるふる、あだこだ休憩所、管理事務所、風の草原休憩所、ドッグラン棟、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎、河畔休憩所、家畜舎、集会棟、学習棟、地域交流館「小野分校」	1回/年

第55条 便所清掃

1. 日常清掃

- 1) 清掃箇所は、別紙－34；「清掃場所、箇所、内容、方法及び頻度等」によること。
- 2) 清掃中は、便所の利用者の利便性に配慮すること。
- 3) 衛生器具(便器、手洗い器等)、壁、天井、床、ブース、扉、窓、その他建具、鏡、照明器具等を適切な方法で清掃し、清潔に保つとともに、詰まり等はすぐに対応する。
- 4) トイレトペーパー及び石鹼水が常時あるように補充すること。
- 5) 汚物入れの清掃等を行うこと。
- 6) 実施頻度は下表の通りとする。なお、利用状況により回数を増やすこと。

実施頻度	
最繁忙期（4月～5月）	1回/日
繁忙期（10月～11月）	
通常期（6月）	
通常期（7月、3月）	【上旬】土・日・祝日；1回/日、平日；2回/週 【下旬】1回/日
通常期（8月、9月）	1回/日
閑散期（12月～2月）	土・日・祝日；1回/日、平日；1回/週

2. 定期清掃

- 1) 屋根及び雨樋に堆積した落ち葉、枯れ枝、藻等による汚れ、夾雑物を除去すること。
 - 2) 建物の周りに堆積した落ち葉、枯れ枝を除去すること。
 - 3) 衛生器具(便器、手洗い器等)、壁、軒下、天井、床、ブース、扉、窓、鏡、照明器具等の汚れを除去すること。
 - 4) 作業時間は業務責任者の判断による。なお、閉園時間を過ぎて作業を行う場合には、必ず調査職員に報告し、その指示に従うこと。
 - 5) 実施頻度等は原則年1回とする。
3. 大規模な行催事の開催等により、塵芥の発生量の増加が見込まれる際には必要に応じて当該箇所を清掃すること。

第56条 工作物清掃

1. 日常清掃

- 1) 清掃箇所は、全園を区域とする。ただし、収益施設運営規定書第3条に定める収益施設は除く。
- 2) 拾い清掃による紙くず、空き缶等の除去や掃き掃除による土ぼこり、落ち葉等の除去により、園路(園地含む)や側溝、遊具等の工作物をきれいな状態に保つこと。
- 3) U型溝、排水桝等の排水設備の性能を維持するため、適宜点検を行うとともに、溜まった落ち葉、土砂等を除去すること。
- 4) 公園利用者が直接触れるベンチやテーブル等は、汚れやコケ、鳥の糞が無いよう水拭き等の清掃を行い、同時にささくれ、がたつき等による危険箇所の確認を行うこと。
- 5) くず籠や喫煙場所の吸殻等の清掃を随時行うこと。

- 6) 池等の水面のごみや落ち葉等を網等で随時除去すること。
- 7) 外灯、時計や温度計、駐車場管制、監視カメラ等の設備について、汚れがひどい場合には清掃を行うこと。
- 8) 大規模な行催事の開催等により、塵芥の発生量の増加が見込まれる際に業務責任者の判断により当該箇所を清掃すること。
- 9) 実施頻度は下表の通りとする。

実施頻度	
最繁忙期（4月～5月）	1回/日
繁忙期（10月～11月）	
通常期（6～9月、3月）	
閑散期（12月～2月）	土・日・祝日；1回/日、平日；1回/週

2. 定期清掃（池・カスケード・せせらぎ水路等の洗浄）

- 1) 池部の排水を行った後、ごみ類や夾雑物、汚泥を除去し、池の底部、側面部、景石等の高圧洗浄機を使用した洗浄作業及びブラッシングを行うこと。
- 2) 底部、側面部、景石等の汚れを所定箇所へ処理した後、池部への給水を行うこと。
- 3) 清掃箇所及び実施頻度は下表の通りとする。

清掃箇所	実施頻度	備考
ふるさと村池・流れ	1回/年	池部の排水を行った後、ごみ類や夾雑物の除去のみを行うこと。
潮見の滝、南地区駐車場沈砂池、ちゃぶちゃぶ池、ひょうたん池	1回/年	1)、2) で指定する定期清掃の全てを行うこと。
彩のひろばカスケード・噴水・池 わらすこひろば せせらぎ水路	3回/年	

3. 定期清掃（園路・広場の舗装部等の洗浄）

- 1) 藻や土砂等による汚れが顕著な部分には高圧洗浄機を使用した洗浄作業を行うこと。
- 2) 園路、広場、排水桝、排水溝の土砂等を除去すること。
- 3) 腐食・破損したテーブル、ベンチ等を撤去すること。
- 4) 清掃箇所及び実施頻度は下表の通りとする。

	清掃箇所	作業内容	実施頻度
南地区	彩のひろばカスケード・噴水・池	高圧洗浄実施	1回/年
	わらすこひろば せせらぎ水路	高圧洗浄実施	1回/年
北地区	ちゃぶちゃぶ池	高圧洗浄実施	1回/年

4. 大規模な行催事の開催等により、塵芥の発生量の増加が見込まれる際には必要に応じて当該箇所を清掃すること。
5. 作業時間は業務責任者の判断による。なお、閉園時間を過ぎて作業を行う場合には、必ず調査職員に報告し、その指示に従うこと。

第57条 臨時清掃

行催事の開催後や害虫発生時、台風や豪雨等の災害発生時には、必要に応じて、当該箇所を清掃すること。

第58条 ごみ回収運搬

1. 軽トラックにより、園内各所に存在するごみ箱から所定の集積箇所に運搬するものとし、ごみは、川崎町で決められた分別区分に従って分別を行うこと。なお、大規模な行催事の開催等、大量のごみの発生が予想される場合は、臨時ごみ箱を設置し、公園利用者に分別指導を行う等、適切な措置を講じること。
2. ここでいうごみとは園路上の落ち葉、枯れ枝も含むこと。
3. いも煮会ひろば等における残り火処理も含むこと。
4. ごみ運搬箇所については、以下の指定場所とする。

区分	場所	距離
可燃物	仙南リサイクルセンター	L=16km
不燃物	仙南リサイクルセンター	L=16km
リサイクル	(株)こんの仙南営業所	L=23km

5. 植物性の廃棄物は、リサイクルセンターにおいて処理を行うこと。

第59条 除雪

1. 降雪時等に、本公園の機能を維持するために、玄関周り、出入口周り、園路等において、機械及び人力による除雪を行う。ただし、積雪量が多い場合などの除雪については、調査職員との協議によることとする。
2. 事業者は、除雪作業を円滑に実施できるよう無積雪時の状態を確実に把握し、路面や縁石等各工作物に損傷を与えないようにしなければならない。

第60条 産業廃棄物処理

事業者は、排出される産業廃棄物を「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年12月25日法律第137号）及び関係法令に従って、適正に処理すること。

第61条 害虫対策

スズメバチ、いのしし等、入園者に危害を及ぼし、また、不快感を与える昆虫や動物等の調査及び駆除を行うこと。

第62条 防災対策

1. 台風、豪雨等の災害発生が予想される場合には、事前に土のう設置、雨水桝の詰まり防止のための落ち葉除去等を実施し、被害の軽減に努める。
2. 台風、豪雨等の災害発生時に調査職員の指示した箇所の巡回、土のう等の設置などを行うこと。

第63条 雑作業

事業者は、使用機材等の改良・メンテナンス、使用車両の給油・メンテナンス、仮設トイレ洗浄液補給等の業務責任者の判断による作業を行うこと。

R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務
個別仕様書
【植物管理】

令和元年5月

国土交通省 東北地方整備局

目 次

第1章 総則	1
第1条 適用	1
第2条 事業者の責務	1
第3条 作成書類	1
第4条 基本事項	1
第5条 安全管理等	2
第6条 利用サービス	2
第2章 芝生管理	3
第7条 管理水準	3
第8条 芝刈工	4
第9条 芝生病虫害防除工（薬剤散布）	4
第10条 芝生施肥工	4
第11条 芝生目土掛工	4
第12条 芝生エアレーション工	5
第13条 芝生雑工	5
第3章 中低木管理	6
第14条 管理水準	6
第15条 中低木剪定工	6
第16条 ハギ刈込工	7
第17条 中低木地除草工（人力除草）	7
第18条 中低木地除草工（機械除草）	7
第19条 中低木施肥工	7
第20条 中低木病虫害防除工	8
第21条 中低木植栽工（中低木 株物）	8
第22条 中低木雑工・中低木巡回工（巡回作業・雑作業）	8
第4章 高木管理	9
第23条 管理水準	9
第24条 高木剪定工	9
第25条 高木施肥工	10
第26条 高木枯損木処分工	11
第27条 高木病虫害防除工（薬剤散布）	11
第28条 高木雑工・高木巡回工（巡回作業・雑作業）	11
第5章 林地管理	12
第29条 管理水準	12
第30条 林地除草工	13
第31条 伐木工	13
第32条 林地皆伐更新	14

第33条 林地病虫害防除工（松枯れ・薬剤投与）	14
第34条 林地病虫害防除工（ナラ枯れ・薬剤投与）	14
第35条 林地高木枯損木処分工	14
第36条 林地雑工・林地巡回工（巡回作業・雑作業）	15
第6章 草地・湿地等管理	16
第37条 管理水準	16
第38条 草地・湿地等除草工	19
第39条 自然共生園の湿地・池・水路等の水管理	19
第40条 野草等育苗管理工	20
第41条 草地・湿地等病虫害防除工	20
第42条 草地・湿地等雑工・巡回工（巡回作業・雑作業）	20
第7章 花壇・草花等管理	21
第43条 管理水準	21
第44条 材料一般	21
第45条 花壇・草花等耕耘工	21
第46条 花壇植栽工	21
第47条 花畑播種工	21
第48条 花壇・草花等植栽工	22
第49条 花壇・草花等除草工	22
第50条 花壇・草花等刈込工	22
第51条 花壇・草花等施肥工	22
第52条 花壇・草花等病虫害防除工	22
第53条 花壇・草花等巡回工、雑工（巡回作業・雑作業）	22
第8章 特殊管理	24
第54条 対象	24
第55条 管理水準	24
第56条 耕作地管理	24
第57条 リサイクル工	25

第1章 総則

第1条 適用

本個別仕様書は、R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務のうち、植物管理業務に適用する。

植物管理として、芝生管理、中低木管理、高木管理、林地管理、草地管理、花壇・草花管理、特殊管理の7種の施工について、適用する。

第2条 事業者の責務

事業者は、施工にあたって、公園管理業務の特性を踏まえ、共通仕様書、本公園の設計図書及び現地の気象条件、土壌条件等の環境条件を十分に把握のうえ、管理効果が上がるよう配慮し、目標とする管理水準を達成すべく、施工にあたるものとする。

第3条 作成書類

事業者は、共通仕様書第14条、第15条、第16条に準じて、書類を作成する。

第4条 基本事項

1. 本業務は、植物管理業務を総括する業務責任者の責任のもと実施することとする。
2. 事業者は、本個別仕様書によるほか、関係法令を遵守し、公園利用者への快適なサービスに努めるとともに、公共性に配慮し、都市公園の効用に資するよう適切に管理運営を行うものとする。なお、次の各号に掲げる事項のほか、本個別仕様書に記載のない事項又は本個別仕様書に疑義が生じたときは、その都度、調査職員と協議するものとする。
 - 1) 植物について補植を要する事態が生じたとき。
 - 2) 既存木の移植（又は伐採）を行う必要が生じたとき。
 - 3) 公園利用者サービスに供するために新規植栽の必要が生じたとき。
3. 事業者は、公園内の植物を常に良好な状態とし、他の業務と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行い、実施することとする。
4. 管理体制人員は、円滑な維持管理運営を行うため、植生状況に基づき弾力的に配置するものとする。
5. 業務責任者を含めた全てのスタッフは事業者が定める名札を作成し着用すること。
6. 業務従事者の服装、作業用機械、器具、車両等については、公園にふさわしいものとし、イメージアップに心掛けるものとする。
7. スタッフの身分保障、健康管理、服務規律は事業者の責任において行うこと。
8. 植生状況等に基づく業務効率化に向けた設備及び物品を事業者が導入する場合は、事前に調査職員の承諾を受けた上で、事業者の負担にて行うこと。
9. 提供物品は事業者に貸与するが、物品類の修理等は調査職員に報告の上、事業者が行うこととする。
10. 設備及び提供物品は事業者の注意義務で管理すること。
11. 企画提案により、当初の形状を変更した場合は、業務終了後に調査職員と協議を行い、必要に応じて原状回復すること。（継続して契約した場合を除く。）
12. 自然共生園及び里山地区の植物管理に係る「自然共生園植物管理の手引き」（閲覧資料－1）、「里山地区植物管理の手引き」（閲覧資料－2）、は、管理の考え方や目標、作業要領や希少種等への配慮事項をまとめた参考資料であり、管理作業の実施にあたって、その内

容に留意すること。

第5条 安全管理等

1. 常に公園利用者の安全確保並びに快適な利用を図るため、利用の迷惑とならないよう十分注意するとともに、事業者の責任において常に公園の観察を行い、善良なる管理を行うものとする。
2. 車両の運転については、別添－1 4「園内車両入園規則」に基づき、公園利用者の安全と快適な利用を妨げない運転・駐停車・作業態度等に努めるとともに、別途発行する車両運行許可証を前面に提示し、許可証裏面の「安全運転走行心得」及び「安全運転の心得」を遵守して走行するものとする。なお、園内の車両通行の際の制限速度は20km/h以下とする。
3. 作業にかかる車両の持ち込みは最小限にとどめ、公園利用者の迷惑とならない様、必要に応じ誘導員を配置するか、公園利用者の迷惑とならない場所へすみやかに移動するものとする。
4. 持込可能な車種及び走行可能ルートについては、別添－1 4「園内車両入園規則」に基づくものとする。
5. 危険防止のため、枯損木や枯枝の早期発見と除去、及び、全ての作業実施時に作業エリアをバリケード等で囲い作業中であることを明示すること等、施工中は安全管理を徹底し、公園利用者の安全を十分確保するものとする。
6. 施工中は園内の施設工作物及び樹木等を破損しない様に注意するものとする。
7. 作業中は服装及び言動に注意し、公園利用者に不快感を与えないよう留意するものとする。

第6条 利用サービス

1. 公園利用者に対する案内及び緊急対応等のサービスに努めること。
2. 作業時間は、公園利用者の迷惑とならないように配慮し、決定すること。なお、開園時間内に作業を行う場合には、必要に応じて公園利用調整を行うこと。
3. 公園利用者に対して、管理作業内容の情報を提供する必要がある場合には、作業場所において適切な説明看板類を掲示するものとする。

第2章 芝生管理

第7条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす芝生管理を行うものとする。(別添-3 6 参照)

区分	管理目標	管理水準				対象地
		刈込高さ	標準 刈込回数	雑草 混入	茎葉 密生度	
A	花壇周辺等、修景性の高い芝生地	2 cm/3 cm	8 回/年	可能な限り混入なし	高い	●南地区 時の広場 (1) (2)、彩りのひろば大花壇内 ●北地区 風の草原ふれあいコーナー、ドッグラン
B	比較的修景性が高く、利用率の高い芝生地	3 cm	5 回/年			●南地区 わらすこひろば、憩いの森
C	動的利用が中心の芝生地 (大型機械の施工が可能)	3 cm～5 cm	8 回/年			●南地区 湖畔のひろば (1) (3)
		5 cm	5 回/年			●北地区 風の草原 広場 (2) (4)、健康広場
		5 cm	4 回/年			●南地区 湖畔のひろば (2) ●北地区 風の草原 広場 (1)
D	静的利用が中心の芝生地 (大型機械の施工が可能)	3 cm～5 cm	6 回/年			●南地区 花木園 (2)
		5 cm	4 回/年			●北地区 風の草原 コート脇 (1) (2)
E	静的利用が中心の芝生地	2 cm/3 cm	5 回/年			●南地区 やすらぎの池周辺、入口エリア (1) (2)、ふるさと村
F	芝生の緑が緩衝的要素となっている芝生地	2 cm/3 cm	4 回/年			●南地区 彩りのひろば周辺、花木園 (1)、多目的ホール脇、無料区域 (2) 水のひろば、試験植栽地 (大看板)、アプローチ道路、いも煮会ひろば ●北地区 オートキャンプ場共有地 情報館周辺 T U 2～4、16、風の草原駐車場 ドッグラン周辺 ●里山地区 地域交流拠点エリア
		3 cm～5 cm	5 回/年			●北地区 草原広場 (3)
G	主として緑の保持を目的とする芝生地	2 cm/3 cm	2 回/年	一部混入容認	高いが一部空隙あり	●南地区 無料区域 (1)、管理センター周辺、インラインスケートコース周辺 ●北地区 情報館周辺 T U 1、展望野草園 T 5 ●里山地区 びっきの広場周辺

※管理水準の「2cm/3cm」とは、肩掛け式芝刈機の場合地上高 2cm 程度、ハンドガイド式芝刈機の場合地上高 3cm 程度。

※芝刈工以外の項目については、状況により適宜行うものとする。

第8条 芝刈工

1. 芝生地内にある石、空き缶等障害物はあらかじめ取り除く。
2. 芝生地内にある樹木、草花、施設等を損傷しないように注意し、刈むら刈残しのないよう均一に刈込む。
3. 刈込み高は管理水準を目安とするが、大幅に変更する場合は、調査職員と協議する。
4. 縁切りは、寄せ植え、施設等にはふく茎が侵入しないよう、寄植類にあたっては、樹冠の垂直投影線より10cm程度外側で垂直に切り込み、せん除する。
5. 刈り取った芝は、リサイクルセンター等、調査職員の指示する場所に運搬・堆積するとともに、刈り跡はきれいに清掃する。

第9条 芝生病虫害防除工（薬剤散布）

1. 病虫害が発生した場合には、誘殺等散布以外の方法を検討し、やむを得ず散布する場合であっても農薬取締法等の農薬関連法規、及びメーカー等で定めている使用安全基準、使用方法等を遵守し、最小限の区域における農薬散布に留めることとし、事前に調査職員の承諾を得るものとする。
2. 病虫害の発生に備え、予防的な散布を要すると判断した場合は、速やかに調査職員の承諾を得て、適切な処置を講ずること。
3. 薬剤散布は、薬剤の効果、周辺環境への影響に十分配慮し、適切な天候条件、使用日時、服装により行う。なお、開園時間内には実施しない。
4. 農薬を使用した年月日、場所及び対象植物等、使用した農薬の種類又は名称並びに使用した農薬の単位面積当たりの使用量又は希釈倍率数について記録すること。

第10条 芝生施肥工

1. 過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した施肥量を芝生面にむらのないよう均一に散布する。自然共生園、里山地区では施肥は行わない。
(「緩効性高度化成肥料」N:P:K=16:10:14を使用し、1㎡あたり30g施肥することを基本とする)
2. 施肥を行う場合は、原則として降雨直後等で葉面がぬれているときは行わない。
3. 施肥の時期及び回数については、芝草の生育状況を確認すると共に、芝生の利用状況予測を考慮して適切かつ効率的な時期を設定し、作業にあたるものとする。

第11条 芝生目土掛工

1. 目土は植物の根、ガレキ等の混入がなく必要に応じて、ふるい分けした目土用土又は砂材を用いる。土壌改良剤及び肥料を混入する場合は、過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した混入率となるよう入念に混合する。
2. 目土は、過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した量を、とんぼ等を用いて、むらなく均一に敷きならし、十分すり込む。なお、芝生面に不陸がある場合は不陸整正を勘案しながら行う。
3. 芝草の生育適期を選んで施工し、合わせて芝草の生育促進、芝生地表面の不陸整正の効果を最大限に発揮できるよう施工する。(目土厚5mmでの施工を基本とする)

第12条 芝生エアレーション工

1. 芝生土壌の硬化を防止するため、エアレーション器具または機械により土壌が膨軟となるよう効果的に行う。
2. 施工区域の設定、穴及びカッティングの深さ、間隔等は調査職員と協議する。
(標準深さ7cm以上、ピッチ15cm以下を基本とする)
3. 芝地内にある石、空き缶等の障害物は、あらかじめ取り除く。

第13条 芝生雑工

1. 芝生雑工（普通作業員）については業務責任者の判断する作業（部分的な養生、芝生保護材設置等）を実施するものとする。
2. 芝生雑工（軽作業員）については業務責任者の判断する作業（灌水補助、施肥散布補助、芝生保護材設置等）を実施するものとする。
3. 芝の補植を行う際は、以下の項目に留意すること。
 - 1) 張替え箇所を大きめに形を整えて切り取り、深さ15cm程度まで床土を交換又は耕耘したうえ、沈下防止のためよく転圧し、表面排水できるよう不陸整正を行うものとする。
 - 2) 張芝は、周縁と同じ高さとなるよう調整し、転圧し、目土を施し、必要に応じて適宜施肥、灌水するものとする。
 - 3) 播種は、施工箇所を刈取・集草し、土壌改良材を散布の後、種子を均等に播き付けるものとする。その後、目土散布行ったのち、速やかに灌水を行う。
 - 4) 自然共生園、及び里山地区で使用する芝の種類はノシバとする。
4. 芝生灌水は、以下の項目に留意すること。
 - 1) 既存の灌水設備または散水車を使用して、過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した灌水量を芝生全面に行きわたるように均一に灌水する。
 - 2) 芝生の生育状況を確認したうえで、適切かつ効率的な時期を設定し、作業にあたるものとする。
 - 3) 施工の際は、入園者等に細心の注意を払うと同時に主要部分は開園時間外に対応する。

第3章 中低木管理

第14条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす中低木管理を行うものとする。(別添ー37参照)

区分	管理目標	管理水準	標準実施回数 刈込み (寄植剪定)	対象地	(参考) 構成樹種
A	修景性と緩衝的役割の 混在した低木寄植地 (刈込、除草、施肥を要 するもの)	生育状況と、 特に花付き 及び整形の 保持に留意 する。	1回/年	●南地区 みちのく文化園 多目的芝生エリア 中央入口エリア 広場エリア 管理エリア 子供の広場エリア 水とエネルギーエリア 花木園植込み周辺 いも煮会ひろば外柵沿い 無料区域エリア ふるさと村、憩いの森 ●北地区 オートキャンプ場共有地 自然共生園 風の草原 パークウェイ緑地 ●里山地区 地域交流拠点エリア	サツキ、ドウ ダンツツジ、 アベリア、ユ キヤナギ、オ オムラサキ ツツジ、レン ギョウ等
	鑑賞木、遮蔽・境界木				
B	修景性と緩衝的役割の 混在した低木寄植地 (①刈込と除草なし ②除草と施肥を要する もの)	生育状況と 花付き、整形 の保持に留意 する。			①アジサイ、 キンメツ ゲ、イチ イ、キンロ ウバイ等 ②シャクナ ゲ、サザン カ、ミツバ ツツジ等
	鑑賞木、遮蔽・境界木				
C	修景性と緩衝的役割の 混在した低木寄植地 (除草を要するもの)	生育状況、花 付き、および 雑草に覆わ れないよう、 外観保持に 留意する。			キシマツ ツツジ、ヒュウ ガミズキ、タ ニウツギ、キ ンシバイ等
	鑑賞木、遮蔽・境界木				
D	通行制止の役割の低木 寄植地	草に覆われ ないよう、外 環境保持に留意 する。			低雑木
	遮蔽・境界木				

※寄植剪定以外の項目については、状況により適宜行うものとする。

第15条 中低木剪定工

1. 一般事項

- 1) 枝の密生した箇所は中すかしを行い、刈地原形を十分考慮しつつ、樹幹局縁の小枝を輪郭線を作りながら刈込む。
- 2) 裾枝の重要なものは、上枝を強く、下枝を弱く刈込む。
- 3) 花木類を刈込む場合は、花芽の分化時期と養生位置に注意する。
- 4) 数年の期間において刈込みを実施する場合は、第1回の刈込みの際に一度に刈込まず、数回の刈込みを通して徐々に刈地原形に仕立てていく。
- 5) 刈り取った枝葉は速やかにリサイクルセンターに運搬するなど処理する。特に枝葉が樹冠内に残らないようにきれいに取り去り、刈込んだ樹木、寄植等の周辺はきれいに清掃する。
- 6) 剪定にあたっては、樹木単体だけでなく、公園として望ましい植栽景観づくりを視野に入れて、望ましい樹形の確保に努める。
- 7) 公園の景観維持及び樹木の生態等に支障があり、剪定だけでなく間伐の必要が生じた場

合には、調査職員に報告するものとする。

2. 寄植剪定

各樹種の生育状態に応じ、刈地原型を十分考慮しつつ刈込む。

3. 生け垣剪定（機械・人力）

- 1) 枯枝、徒長枝等を剪定し、枝の整理を行った後、一定の幅を定めて、両面を刈込み、天端をそろえる。
- 2) 枝葉の空いた部分には、必要に応じて、枝葉の疎密をなくすよう、枝の誘引を行う。枝の結束には、しゅろ縄を用いる。

第16条 ハギ刈込工

1. 樹木、株物、柵等を損傷しないよう注意し、刈残しのないように刈り込む。
2. 刈り取った枝葉は収集し、リサイクルセンターに運搬・処分するものとする。

第17条 中低木地除草工（人力除草）

1. 人力による抜根除草とし、根に付着した土を除いた後、刈り取った雑草は収集し、リサイクルセンターに運搬・処分するものとする。

第18条 中低木地除草工（機械除草）

1. 作業場所の条件により、肩掛式草刈機及びハンドガイド式併用肩掛式草刈機により施工すること。
2. 刈り取った雑草は収集し、リサイクルセンターに運搬・処分するものとする。

第19条 中低木施肥工

1. 一般事項

- 1) 過去の実績をふまえ、肥料、施肥の種類（寒肥、追肥等）及び各樹木の特性に応じてもっとも効果が期待できるよう、施肥量について業務責任者が判断して行う。生態系管理を行っている自然共生園、里山地区の施肥は行わない。

（「粒状固形肥料」N:P:K=6:4:3を使用し、1㎡あたり200gを人力地表散布により施用することを基本とする）

- 2) 溝及び縦穴の掘削に際しては、樹根に損傷を与えないよう注意する。

2. 生垣施肥

- 1) 寒肥は生垣の両側に縦穴を1箇所ずつ計2箇所1本ごとに掘り、底に所定の肥料を入れ、覆土する。立て穴の深さは20cm程度とする。
- 2) 追肥は、生垣の両側に平行に深さ20cm程度のみぞを掘り、みぞ底に所定の肥料を敷き込み覆土する。樹勢の強弱により施肥量を増減する。
- 3) 縦穴、溝の位置は細根の密生部分よりやや外周とする。

3. 中低木施肥

- 1) 1本立ち及び小規模な寄植えの場合、輪肥・壺肥を主体とし、業務責任者が判断して行う。
(1)輪肥：樹木主幹を中心に、葉張り外周線の地上投影部分に深さ20cm程度の溝を輪状に掘

り、溝底に肥料を平均的に敷き込み覆土する。溝掘りの際、とくに支根を傷めぬよう注意し、細根の密生している場合は、その外側に溝を掘る。

(2) 壺肥：樹木主幹を中心に、葉張り外周線の地上投影部分に放射線状に縦穴を掘り、穴底に肥料を入れ覆土する。縦穴の深さは20cm程度とする。

2) 列植の場合、生垣施肥に準ずる。

3) 群植、大規模な寄植えの場合、有機質肥料については、1 m²当たり 3 箇所の縦穴を掘り、底に肥料を入れ覆土する。化成肥料については、植込内に均一に散布する。

第 20 条 中低木病虫害防除工

中低木病虫害防除工は「第 9 条 芝生病虫害防除工（薬剤散布）」に準じて行う。

第 21 条 中低木植栽工（中低木 株物）

1. 樹高 60cm 未満の樹木を対象とする。

3. 植栽を実施するにあたり、土壌改良材は埋め戻し土壌とよく攪拌する。

第 22 条 中低木雑工・中低木巡回工（巡回作業・雑作業）

1. 低木雑工については業務責任者の判断する作業（ササ刈等）を実施するものとする。

2. 中低木巡回工（造園工）にて、植木手入れやその他業務責任者が判断する管理作業を行う。

3. 中低木巡回工（普通作業員・軽作業員）にて、植木手入れ補助・支障木手入れやその他業務責任者が判断する管理作業を行う。

4. 中低木補植を行う際は、以下の項目に留意すること。

1) 樹高300cm未満の樹木を対象とする。

2) 植栽を実施するにあたり、土壌改良材を投入する場合は、埋め戻し土壌とよく攪拌して混入するものとする。

5. マルチングを行う際は、以下の項目に留意すること。

1) マルチング材は過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した量をむらなく均一に敷き均すものとする。

2) 使用するマルチング材及び敷き均し量、厚さについては業務責任者が判断し、定めるものとする。

6. 中低木灌水工は、既存の灌水設備、または必要に応じて散水車を使用して実施する。また、施工の際は、入園者等に細心の注意を払うと同時に、主要部分は開園時間外に対応する。

第4章 高木管理

第23条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす高木管理を行うこと。(別添ー37参照)

区分	管理目標	管理水準	標準 実施回数 (剪定)	対象地	(参考) 構成樹種	
A	景観木、鑑賞木等、修景要素の高い樹木及び花木 (剪定・施肥を要するもの)	自然樹形・整形など個々の目標樹形を常に維持	適宜	●南地区 みちのく文化園 多目的芝生エリア 中央入口エリア 広場エリア 管理エリア 子供の広場エリア 水とエネルギーエリア 無料区エリア ●北地区 オートキャンプ場共有地 自然共生園 風の草原 パークウェイ緑地	ウメ、リンゴ、ナシ、	
	鑑賞木					
B	景観木、鑑賞木等修景要素の高い樹木及び花木 (剪定を要するもの)	自然樹形・整形など個々の目標樹形を常に維持			モモ、アメリカカフウ、サルスベリ、ポプラ、メタセコイヤ	
	鑑賞木					
C	景観木、鑑賞木等修景要素の高い樹木及び花木 (施肥を要するもの)	剪定しない 自然樹形を原則とする。			自然共生園 風の草原 パークウェイ緑地	サクラ、シダレザクラ、ハナミズキ
	鑑賞木					
D	効用木、その他立木	自然樹形を原則とする。 枯死木・枯死枝処理を行う。		●南地区 憩の森、ふるさと村周辺 いも煮会ひろば外柵沿い ●北地区 オートキャンプ場共有地 自然共生園 風の草原 ●里山地区 地域交流拠点エリア	コナラ、クヌギ、ケヤキ、モミ、ヤナギ類等の雑木、コブシ、エドヒガン、スギ等	

※高木管理については、状況により適宜行うものとする。

第24条 高木剪定工

1. 一般事項

- 1) 樹形の骨格づくり、樹形の整形、混み過ぎによる病虫害及び枯損枝の発生防止等を目的として、枝おろし、枝すかし、ふところすかし、切詰め、枝抜き、切返し、枝はさみ、枝うち、枝かき等の剪定方法を、樹種、形状及び選定の種類に応じてもっとも適切な方法により行う。
- 2) 樹姿及び樹形の仕立て方は、特に修景上、規格形にする必要がある場合を除き、自然形に仕立てる。
- 3) 剪定に当たっては、下枝の枯死を防ぐために原則として上方を強く、下方は弱く、また、南側等の樹勢の強い部分は強く、北側等樹勢の弱い部分は弱く剪定する。
- 4) 不定芽の発生原因となる「ぶつ切り」は原則として行わない。
- 5) 花木は花芽の分化時期と養生位置に注意して剪定する。
- 6) 剪定した枝葉はすみやかにリサイクルセンターに運搬するなど処理するとともに、樹木周

辺をきれいに清掃する。

- 7) 剪定にあたっては、樹木単体だけでなく、公園として望ましい植栽景観づくりを視野に入れ、望ましい樹形の確保に努める。
- 8) 公園の景観維持及び樹木の生態等に支障があり、剪定だけでなく間伐の必要が生じた場合には、調査職員に報告するものとする。
- 9) 園路沿い等の公園利用者の動線上の高木については、支障枝・枯枝等を適切に除去し、落ち枝等によるけがなどないよう努めること。
- 10) 調査職員の指示する景観上重要な樹木については、樹形の維持及び眺望の確保に努めること。

2. 弱剪定

- 1) 弱剪定とは枯枝、平行枝、徒長枝等樹木の生育上好ましくないものを樹木本来の形、枝張りのバランス等を考慮しつつ切除することをいう。
- 2) 主として剪定すべき枝は、①枯枝、②成長の止まった弱小の枝、③著しく病害虫にかかされている枝、④通風、採光、架線、人車の通行等の障害となる枝、⑤折損によって危険をきたす恐れのある枝、⑥樹冠、樹形及び生育上不必要な枝。
- 3) 病害虫枝、障害枝は、全体の樹形を考慮しつつ剪定する。
- 4) 枝、弱小枝等はその枝の付け根から少し距離をおいて切りとる。
- 5) 園路沿い等の並木については特に高さ、葉張り、下枝高さ等の樹形の統一を図りつつ剪定する。

3. 強剪定

- 1) 強剪定とは弱剪定に加えて、樹形の整姿を目的として主枝及び主枝に準ずる枝の切除を行うことをいう。
- 2) 芯は原則として止めない。やむを得ず摘芯する場合は、これに代わる別の芯を仕立てる。
- 3) 古枝の先端部が大きなこぶとなっているもの、また割れ、腐れ等がある場合は、古枝の途中に良い方向の新生枝を見つけ、その部分から先端部を切り取り、若い枝と切返すものとする。

第25条 高木施肥工

過去の実績をふまえ、使用する施肥の標準的な施肥量を肥料、施肥の種類（寒肥、追肥等）及び各樹木の特性に応じてもっとも効果が期待できるよう、施肥量について業務責任者が判断して行う。生態系管理を行っている自然共生園（果樹園を除く）、里山地区の施肥は行わない。

- 1) 輪肥：樹木主幹を中心に、葉張り外周線の地上投影部分に深さ 20 cm 程度の溝を輪状に掘り、溝底に所定の肥料を平均に敷き込み覆土する。溝掘りの際、とくに支根を傷めぬよう注意し、細根の密生している場合は、その外側に溝を掘る。
- 2) 車肥：樹木主幹から車輪の輻のように放射線状に溝を掘る。溝は外側に遠ざかるにつれて幅を広く、かつ深く掘り、溝底に肥料を平均に敷き込み覆土する。溝の深さは 15～20cm 程度、長さは葉張りの 3 分の 1 程度とし、溝の中心部分が葉張り外周線の下にくるように掘る。
- 3) 壺肥：樹木主幹を中心に、葉張り外周線の地上投影部分に放射線状に縦穴を掘り、穴底に所定の肥料を入れ覆土する。縦穴の深さは 20cm 程度とする。
- 4) 移植後 1 年以内の樹木及び剪定直後の樹木で、葉張り外周線の不明の樹木については、

溝及び穴の中心線が樹幹中心より根元直径の 5 倍にくるように掘る。

第 26 条 高木枯損木処分工

1. 公園内の景観維持や、倒木等による不測の事態から公園利用者に対する安全を確保するため、常に公園内を観察し、枯損木を発見した場合には速やかに調査職員と協議し、対象木を決定すること。
2. 幹周を計測した後に、チェーンソーにて伐採を行い、幹周20cm未満、20cm以上30cm未満、30cm以上60cm未満、60cm以上90cm未満、90cm以上120cm未満と区分する。
3. 伐採した樹木の幹及び枝葉については、リサイクルセンターに運搬・堆積する。
4. 自然共生園、里山地区の施設において、薪等に利用できる玉切材は、調査職員が指示する園内の指定箇所に運搬・集積する。

第 27 条 高木病虫害防除工（薬剤散布）

高木病虫害防除工は、「第 9 条 芝生病虫害防除工（薬剤散布）」に準じて行う。

第 28 条 高木雑工・高木巡回工（巡回作業・雑作業）

1. 高木雑工については、業務責任者の判断する作業（倒木復旧作業、樹勢回復作業、資材運搬等）を実施するものとする。
3. 高木巡回工（造園工）にて、植木手入れやその他業務責任者の判断する管理作業を行う。
3. 高木巡回工（普通作業員）にて、業務責任者の指示による管理作業を行う。
4. 高所作業車（トラック架装、ブーム型、作業床高 12m）を使用し、高所枝打ち作業等の補助をするものとする。
5. 高所作業の際には周囲の安全性や樹木を傷つけないように細心の注意を払い、セーフティコーンやアウトリガー（伸縮補助足）等により安全を確保したうえで作業を実施すること。

第5章 林地管理

第29条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす樹林地管理を行うこと。(別添－38参照)

管理区分	管理目標	管理内容					対象地
		伐採		下草刈			
		枯損木 等処理 搬出	皆伐 搬出	肩掛 除草 集草	肩掛除草 野草残置 集草	抜根 除草 集草	
コナラ林 A	見通しがよく野草 や花木が咲く明る い雑木林	適宜			1 回／年 夏期		●里山地区 ・活用ゾーン K 7、K D 2、
コナラ林 B					1 回／2 年 夏期		●里山地区 ・活用ゾーン K 8、K 9、12、
コナラ林 C							●里山地区 ・活用ゾーン K 11、13、14
林間活動林 A	林間レクリエーシ ョン等に供する雑 木林				1 回／年 夏期		●里山地区 ・活用ゾーン R 2、
林間活動林 B					1 回／2 年 夏期		●里山地区 ・活用ゾーン R 1、R 3
湿地林	ハンノキ、ヤナギ を主体とする湿地 林				1 回／年 夏期	一部 1 回／ 年（オオハソゴ ソウ）	●里山地区 ・活用ゾーン Y 1、Y 2
皆伐更新林	薪を採取していた 頃の若齢コナラ萌 芽林	適宜			1 回／年 夏期		●里山地区 ・活用ゾーン 除草：K K 1～16、29
樹林地 B	自然観察や林間レ クリエーション等 に供する樹林	適宜					●里山地区 ・活用ゾーン （コナラ林 A、B、C、 林間活動林 A、B、湿地 林、皆伐更新林を除く） ・育成ゾーン
樹林地 C	生態系や水土保全 等に供する樹林						●里山地区 ・保全ゾーン

※枯損木処理搬出等は支障木、病害木処理、林地雑工等による伐採を含むものとし、上記を標準に状況により適宜行うものとする。

※活用ゾーン内の園路周辺の危険木処理、里山地区内（活用ゾーン、育成ゾーン、保全ゾーン）の松枯れ、ナラ枯れ等の病害木処理は調査職員との協議の上、適宜行うものとする。

※下草刈りについては、上記を標準に状況により適宜行うものとする。

第30条 林地除草工

1. 保全対象の野草や花木生育箇所周辺の除草に関わる留意事項について、調査職員の指示に従うこと。特に、保全対象種や除去対象種の同定、それぞれの取扱いについて確認する。
2. 調査職員が残すよう指示した保全する樹木、野草、花木等にマーキングを行う等して、選択的に刈り払いを行い、また、それらを踏み荒らさないようにし保全に努める。
3. 林地内にあるごみ、空き缶等障害物はあらかじめ取り除くものとする。
4. 作業歩行路を設定して林床を踏み荒らさないようにする。急斜面、泥濘には階段、足場板等を設ける。
5. 自生動植物の育成や繁殖、景観、利用形態についても配慮すること。
6. 機械刈りに当たっては、刈取り物や飛び石が人、車両、建物に当たらぬ様に配慮し、人、車両、建物に対して影響が懸念される箇所では防護工等を行い、工事中の安全に配慮しなければならない。
7. 保全対象の野草や花木周辺は、状況に応じて人力作業により抜根するものとし、損傷を与えないようにする。また、スタッフ全員で事前に確認作業を行うものとする。
8. 調査職員が指示した刈取り耐性の強い種（オオハンゴンソウ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、ヨシ、ガマ等）については、結実前に引き抜き、掘り取りを行う。
9. 樹木、野草、柵等の周辺は刈残しのないよう仕上げるものとする。また、それぞれにからんでいるつる性の除去対象種もきれいに除去するものとする。
10. 案内解説板等の施設が公園利用者によく見えるよう特に注意して施工するものとする。
11. 特定外来生物（植物）の防除は外来生物法に定める方法で処理を行う。
12. 刈草は引きずらないようにして林外に搬出し、リサイクルセンターなど調査職員の指示する箇所に運搬集積し、速やかに処理するとともに、刈跡はきれいに清掃するものとする。
13. 調査職員と協議の上、必要に応じて落葉掻きを行う。竹製熊手を使用し、希少種の保全に留意する。
14. NPO団体、ボランティアなど関係者との作業連携を密にすることに留意する。

第31条 伐木工

1. 伐採作業、及び、保全対象の野草や花木生育箇所周辺の作業に関わる留意事項について、調査職員の指示に従うこと。
2. 施行範囲を確認し、要所に目印を施す。
3. 保全する樹木や実生木、野草等にマーキングを施し、損傷しないようにする。状況によっては移植して保全する。
4. 伐採対象木にマーキング、ナンバリングテープを施し、幹周長、樹高を計測する。
5. 作業路を設定して、林床を踏み荒らさないようにする。
6. 林内作業車が通行できる作業路を開削する場合は、調査職員との協議の上、現況地形の改変や伐開を最小限にする線形・幅員とし、特に野草生育地や溪流、湿地等の保全を図る。調査職員が指示する資源植物等の移植を行う。
7. 伐木は隣接木への障害を与えない作業方法とし、地際からの樹幹切断及び枝条の切断を行う。
8. 幹は運搬できる長さや用途に応じた長さで玉伐りを行う。
9. つる類は根元から切断し、からみつきを完全に引き離す。

10. 刈り屑や枝条、玉切材、枯損木は分別して縛り、林外搬出とする。林床植物を傷つけないため刈り屑や残材を引きずらないように搬出運搬する。
11. 玉切材、刈り屑の仮置場所は野草が分布しない場所とする。特に、立木の根元には仮置き、放置しない。沢や窪地に廃棄しないようにする。

第32条 林地皆伐更新

1. コナラ林の指定箇所において、計画に沿って皆伐更新を行う。材の使用量の実績によって、皆伐面積を変更することがある。
2. 伐採したコナラ、クヌギは、切口の段差、割れがある箇所から水平に切戻し、早期の腐朽を防ぐようにする。
3. 伐採した樹木は枝払いし、薪、ホダ、炭材等に活用するため所定の長さに切断し、林内を引きずらないようにして指定箇所に運搬する。特にホダ材に使用する材（コナラ、クヌギ、サクラ）は、切口等を泥で汚さないようにする。
4. 調査職員と協議の上、必要に応じて落葉掻きを行う。竹製熊手を使用し希少種の保全に留意する。
5. その他、作業全般に関して第31条を適用する。

第33条 林地病虫害防除工（松枯れ・薬剤投与）

1. 薬剤投与は、マツ類のマツノザイセンチュウ等の予防のために行うものであり、対象樹木は主として景観的に重要なマツ類とし、まとめて調査職員と協議のうえ決定する。
2. 対象樹木にマーキングを行い、薬剤を投与するものとする。
3. 樹幹注入作業は、公園利用者の安全に支障のない日時に行うものとする。
4. 薬剤の注入穴は、薬剤に合った穴をあけ、薬もれ、脱落がないよう注意するものとする。
5. 投与後は速やかに容器を回収し、関係法令に基づき、適正に処理すること。また、注入穴は、コルク、癒合剤等で埋めるものとする。
6. 松枯れ被害木はカミキリムシの移動のない6～9月以外に伐倒する。切株は燻蒸処理を行い、搬出できない幹、枝条も薬剤燻蒸とする。

第34条 林地病虫害防除工（ナラ枯れ・薬剤投与）

1. ナラ枯れ発生を確認した場合は、調査職員と対応を協議する。
2. ナラ枯れ枯死木は、カシノナガキクイムシの移動のない6～8月以外に伐倒する。
3. 伐倒木は1 m程に玉切し、切株とともに鋸目を入れて薬剤燻蒸する。
4. 幹を搬出する場合は、搬出後焼却または6 mm程度にチップ化する。切株は燻蒸または燻蒸剤注入とする。
5. 調査職員と協議の上、トラップを設置してカシノナガキクイムシを防除する。
6. 重要な景観木やシンボルツリーとなるコナラ、ナラガシワ、カシワ、ミズナラ、クヌギがある場合、薬剤注入を行って予防する。

第35条 林地高木枯損木処分工

1. 公園内の景観維持や、倒木等による不測の事態から公園利用者に対する安全を確保するため、常に公園内を観察し、枯損木を発見した場合には速やかに調査職員と協議し、対象木を決定すること。

2. 幹周を計測した後に、チェーンソーにて伐採を行い、幹周 30cm 未満、30cm 以上 60cm 未満、60cm 以上 90cm 未満、90cm 以上 120cm 未満と区分する。
3. 伐採した樹木の幹及び枝葉については、リサイクルセンターに運搬・堆積する。
4. 自然共生園、里山地区の施設において薪等に利用できる玉切材は、調査職員が指定する園内の指定箇所に運搬・堆積する。

第36条 林地雑工・林地巡回工（巡回作業・雑作業）

1. 林地雑工については業務責任者の判断する作業（園外支障木処理、枯枝除去）を実施するものとする。
2. 林地巡回工（普通作業員）にて、支障枝除去・若竹除去やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。

第6章 草地・湿地等管理

第37条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす草地・湿地等管理を行うこと。(別添－39参照)

管理区分	管理目標	標準実施回数					対象地
		機械 除草 集草	肩掛 除草 集草	肩掛 除草 野草 残置 集草	人 力 除草 集草	抜根 除草 集草	
草地B	低中茎草地		2回／ 年			一部 1 回 ／年 (オオハongoソウ)	<ul style="list-style-type: none"> ●南地区 ・南地区 花畑園路周辺、286号外柵沿い、 無料休憩所周辺法面、水のひろば 周辺、入口エリア、多目的ホール 周辺、梅林 ●北地区 ・自然共生園 スゲ原：C2、C4、 崖線樹林：G9、 園路沿、畦畔：M1～2、R15、 草地：TU5、8～9
草地C	中高径草地		1回／ 年			一部 1 回 ／年 (オオハongoソウ)	<ul style="list-style-type: none"> ●南地区 ・南地区 ふるさと村杉林、湖畔の広場周 辺、半島部、アプローチ道路西側斜面、 管理用道路、古墳、受水槽周辺 ・無料区域 園外駐車場周辺 ●北地区 ・自然共生園 園路沿、畦畔：M14,17 ・パークウェイ 草地 ●里山地区 ・活用ゾーン 草地：GL1～5、7～8、GH2、 7～8、WG4～6 植栽樹林：P1 園路沿い：E28～36、42～43
草地CY	野草が生育す る草地			1回／ 年 夏期			<ul style="list-style-type: none"> ●北地区 ・自然共生園 コナラ林：K4～8、ヤナギ林：Y 3、崖線樹林：G1～6、8、居久根： IG3～5、樹林育成地：J4、土 手：M16、 ・風の草原 小川付近 ●里山地区 ・活用ゾーン 草地：GH1、3～6、9、 園路沿い：E1～27

管理区分	管理目標	標準実施回数					対象地
		機械 除草 集草	肩掛 除草 集草	肩掛 除草 野草 残置 集草	人 力 除草 集草	抜根 除草 集草	
湿地 A Y	リュウキンカ等の草花が咲く湿地			1回／年 夏期		一部 1回／年 (オオハコグソウ)	●里山地区 ・活用ゾーン 湿性草地 A : WG1～3
湿地 B Y	スゲを主体とする中高茎草地			1回／年 高刈		一部 1回／年 (オオハコグソウ)	●北地区 ・自然共生園 スゲ原 : C1、3、5、(面積の 1/2 を除草) ハンノキ林 : H1 ヤナギ湿地林 : YS1～2
草地 A H	低中茎草地	3回／年					●北地区 ・自然共生園 草地 : M3～6、TU6～7、15、 畦畔 : KH1～6、WA7、8、 園路沿い : R1～6、12、13、29
草地 B H	低中茎草地	2回／年					●南地区 ・南地区 ふるさと村、駐車場、彩のひろば 北斜面、憩いの森、花木園、286 号外柵内、築山 ●北地区 ・自然共生園 園路沿、畦畔 : C6～11、KH7、 8、R7～11、14、16～17、B2～7 草地 : TU10～14、R22～28、樹 林 : J2、3、Y2 駐車場 : R18～21 ・オートキャンプ場 草地 ・風の草原 風の草原ヤード(滑り台)、草原 エリア、ドッグラン南側平場
草地 C H	中高径草地	1回／年					●南地区 ・南地区 駐車場法面、彩の館下、管理セン ター周辺、公園アプローチ道路 ・無料区域 三角地周辺 ●北地区 ・自然共生園 ヤナギ林 : Y1、6、崖線樹林 : G 10～12、樹林地 : J1、果樹園 : F1～3、駐車場 : B1、M7～8 萱場 : KH2、5、草地 : M9～13、 15 ・風の草原 外周部周辺、駐車場隣接箇所、 ドッグラン前園路(右側)

管理区分	管理目標	標準実施回数					対象地
		機械 除草 集草	肩掛 除草 集草	肩掛 除草 野草 残置 集草	人 力 除草 集草	抜根除草 集草	
草地 J					2回／ 年(雑 作業)		●北地区 ・パークウェイ パークウェイアプローチ
野草育成 草地 A	ノシバを基盤 とし、草原性の 野草が群生し て開花する半 自然草原					春期～秋期 (蔓、外来 種、クローバー 等)	●北地区 ・自然共生園 展望野草園：T1～4
野草育成 草地 B	野草が群生し て開花する草 地や湿地		1回／ 年 晩 秋 ～ 初 冬			春期～秋期 (蔓、ヨモギ、 クローバー、アゼ スゲ等)	●北地区 ・自然共生園 サクラソウ園：S1～11、 湿性花園A：WA1～6
野草育成 草地 C	野草が群生し て開花する草 地		1回／ 年 晩 秋 ～ 初 冬			1回／年 夏期	●北地区 ・自然共生園 湿性花園B：WB1～13 崖線樹林：G7 ・キャンプ場 サクラソウ自生地：SE1
家畜除草	ノシバの放牧 地	家畜放牧による草地の維持を基本とする					●北地区 ・自然共生園 茅場（放牧区）：KH1、3、4
草地 D	蔓や外来種が 優占しない湿 地や草地	外来種の繁茂等が生じた場合に除草を実施する					●北地区 ・自然共生園 ヨシ原：P1、 湿性草地B：W1、2 ヤナギ湿地林：YS3、4 ヤナギ林：Y4、5 居久根：IG1

※草地管理については、上記を標準に、状況により適宜行うものとする。

第38条 草地・湿地等除草工

1. 保全対象の野草や花木生育箇所周辺の除草に関わる留意事項について、調査職員の指示に従うこと。特に、保全対象種や除去対象種の同定、それぞれの取扱いについて確認する。
2. 調査職員が残すよう指示した保全する樹木実生、野草、花木等にマーキングを行う等して、選択的に刈り払いを行い、また、それらを踏み荒らさないようにする。
3. 作業範囲内にあるごみ、空き缶等障害物はあらかじめ取り除くものとする。
4. 作業歩行路を設定して野草生育地を踏み荒らさないようにする。泥濘には必要に応じて足場板等を設ける。
5. 自生動植物の育成や繁殖、景観、利用形態についても配慮すること。
6. 機械刈りに当たっては、刈取り物や飛び石が人、車両、建物に当たらぬ様に配慮し、人、車両、建物に対して影響が懸念される箇所では防護工等を行い、工事中の安全に配慮しなければならない。
7. 機械除草範囲においても、保全対象の野草や花木周辺は、状況に応じて人力作業により抜根するものとし、損傷を与えないようにする。また、スタッフ全員で事前に確認作業を行うものとする。
8. 調査職員が指示した範囲の刈取り耐性の強い種（アレチウリ、オオハンゴンソウ、セイタカアワダチソウ、メリケンカルカヤ、ヨモギ、ヨシ、ガマ、ヒルムシロ、その他外来種等）については、結実前に引き抜き、掘り取りを行う。特に再生力の高いクローバーについては、根茎、ランナーを確実に除去する。
9. 樹木、野草、柵等の周辺は刈残しのないよう仕上げるものとする。また、それぞれにからんでいるつる性の除去対象種もきれいに除去するものとする。
10. 案内解説板等の施設が公園利用者によく見えるよう特に注意して施工するものとする。
11. 管理運営に支障、または、生態系や景観を著しく阻害する特定外来生物（植物）の防除を行う。除草後の扱いは外来生物法に定める方法で処理を行う。国土交通大臣公示5種（平成23年度現在：アレチウリ、オオハンゴンソウ、オオキンケイギク、オオカワジシャ、ナルトサワギク）以外の特定外来生物の防除を行う場合は、主務大臣の確認手続きを行う。侵略的外来生物についても、管理運営に支障、または、景観を著しく阻害するものは防除する。
12. 刈草は引きずらないようにして園路等に搬出し、リサイクルセンターなど調査職員の指示する箇所に運搬集積し、速やかに処理するとともに、刈跡はきれいに清掃するものとする。
13. サクラソウ生育地は、調査職員と協議の上、堆積状況に応じて冬季に落葉掻きを行う。竹製熊手を使用し、野草保全に留意する。
14. NPO団体、ボランティアなど関係者との作業連携を密にすることに留意する。
15. 除去対象種繁茂等への危急的な対処や、効果的な除草手法についての試験施工など、調査職員と協議の上、順応的な管理を実践する。

第39条 自然共生園の湿地・池・水路等の水管理

1. 湿性花園、池等の水位は、給水口、板堰等を調整して、適正な水位を保持する。水位調整については季節や状況に応じて調査職員との協議の上、実施する。増水が予想される場合は、事前に水門を閉じる等の対応を行う。
2. 水路や池、湿地に流入するゴミ等は月1回程度巡回し撤去する。

3. 引水口、板堰、ゴミ受け柵（水車付近等）の清掃を適宜実施する。
4. 水路護岸や畔等の損傷、洗掘が生じた場合は、速やかに補修する。
5. 野草生育基盤が損傷した場合は、調査職員を協議の上、補修等の対応を行う。
6. 池のアオミドロ、浮草等の藻類や落葉は、育成する水草の損傷に注意して適宜除去する。
すくった藻類に含まれる水生動物は、速やかに水中に戻す。
7. 池の砂泥堆積が著しい場合は、調査職員との協議の上、かい堀を行う。水生生物は水槽等に一時避難させ、堀上げた砂泥等に含まれる水生動物も保護する。育成対象の水生植物等を損傷しないように留意する。堀上げた砂泥は、支障のない場所に置く。

第40条 野草等育苗管理工

1. 調査職員との協議の上、サクラソウ等、重要性の高い野草等の育苗を行う。
2. 採種、精選、用土、播種、育苗管理について、調査職員の指導のもと、実施する。
3. 適宜、灌水、除草、日照調節、凍害対策など、必要な育苗管理を行う。
4. 植栽先、植え付け方法について、調査職員との協議の上、適期に実施する。
5. ボランティアなど関係者との作業連携を密にすることに留意する。

第41条 草地・湿地等病虫害防除工

草地・湿地等病虫害防除工は、「第9条 芝生病虫害防除工（薬剤散布）」に準じて行う。

第42条 草地・湿地等雑工・巡回工（巡回作業・雑作業）

1. 草地・湿地雑工については業務責任者の判断する作業（支障木処理、荒天時野草保全、人力除草など）を実施するものとする。
2. 巡回工（普通作業員）にて、支障枝除去やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。

第7章 花壇・草花等管理

第43条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす花壇・草花等管理を行うこと。(別添－40参照)

なお、管理においては、行催事の開催時期に十分留意すること。

区分	管理目標	管理水準	対象地
花 壇	利用者が、主に春や秋に、美しい花を鑑賞できる、魅力的な花空間を演出	・年2回以上の植え替えを実施 ・除草、消毒、花がら摘み等に留意しながら管理を行う。	彩の大花壇、駐車場～ゲート、わらすこひろば、はなっこ橋、やすらぎの池、286号看板下花壇 【プランター】(あだこだ、駐車場～ゲート)
草 花	公園の各エリアや施設に調和する修景要素の高い宿根草の花空間を演出	・除草、消毒、花がら摘み等に留意しながら管理を行う。	彩りの大花壇、シバザクラエリア クリスマスローズの丘、時計台下、ふるさと村
花 畑	公園の各エリアや施設に調和する修景要素の高い花畑の花空間を演出	・設定した鑑賞期間に開花させるため時期を逸することのないよう適切な管理を行う。(※観賞期間は、行催事等を勘案し、春季・秋季にそれぞれ6週間程度設定)	段々畑、彩りの館裏、多目的ホールふるふる前、花畑、河原田古墳、大園路沿い

第44条 材料一般

1. 花苗は発育良好で病害虫に侵されていないものとし、あらかじめ植え出しに耐えるよう栽培され、細根の多く発生している徒長していない均一な型姿のものを使用する。
2. 球根はよく充実し、傷がなく、病害虫に侵されていないものとする。

第45条 花壇・草花等耕耘工

1. 古株雑草等は根より掘り起こし、土を払った後、リサイクルセンター等の指定箇所に運搬処理する。
2. 草花面は床土をシャベル又はトラクター等により20～30cm程度まで掘り起こし、よく反転した後、大きいゴロ土やゴミ等の障害物を取り除き、凸凹のないよう一様にならす。
3. 肥料を施す場合には、指定の施肥量を、花畑面に均一にまき、くわ、レーキ等により床土とよく混合する。

第46条 花壇植栽工

1. 植栽前の前花は抜根撤去とし、根に付着した土は取り除くこと。その後に、地ごしらえをし、植栽すること。
2. 抜き取った草花はリサイクルセンター等所定の箇所に運搬・堆積するものとする。

第47条 花畑播種工

1. 人力播種機等により播種を行い、必要に応じて覆土すること。
2. 施工後には十分な灌水及び養生を行うこと。

第48条 花壇・草花等植栽工

1. 花苗、球根の植えつけの際のデザインについては、調査職員へ報告の上、草花面にあらかじめヒモ又は石灰等でデザインを下取りし、所定の苗数を密度にむらのないようしっかりと植えつける。
2. 植えつけ後、よく灌水し、傾いたり、根が浮き上がるなど、植え付けが確実でないものは植えなおしする。
3. 深さ・播種間隔、播種時期等については業務責任者の判断により決定し、人力播種機等により播種を行い、必要に応じて覆土する。施工後十分な灌水及び養生を行う。

第49条 花壇・草花等除草工

1. 人力による抜根除草を基本とし、根に付着した土を除いた後、リサイクルセンター等所定の場所に運搬・堆積するものとする。
2. 人力除草では対処できない箇所の施工は機械除草を実施する。
 - 1) 肩掛式草刈機により刈り取るものとする。また必要に応じ根から抜き取ること。
 - 2) 刈取った茎葉はリサイクルセンターに運搬・処分するものとする。

第50条 花壇・草花等刈込工

1. 株の葉部のみ、あるいは地際から刈り取る。ただし、表土が流れる恐れがある箇所の刈込み及び施工時期については十分注意して決定する。
2. 刈取った草花は、きれいに収集し、清掃した上で、リサイクルセンター等調査職員の指示する場所に運搬・堆積する。

第51条 花壇・草花等施肥工

1. 元肥は、花壇面に過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した施肥量を均一にまき、くわ、シャベル等により床上の中によくすき込む。
2. 追肥は肥料の種類及び植物の生育状況に応じ、業務責任者の判断により、もっとも効果的な方法により行う。

第52条 花壇・草花等病虫害防除工

花壇・草花等病虫害防除工は、「第9条 芝生病虫害防除工（薬剤散布）」に準じて行う。

第53条 花壇・草花等巡回工、雑工（巡回作業・雑作業）

1. 花壇巡回工（普通作業員）は、プランター（テラコッタ）設置・撤去・移動、耕耘、病虫害防除やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。
2. 花壇巡回工（軽作業員）は、花がら摘み、ピンチ（切り戻し）、摘心、除草、誘因、枯葉除去やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。
3. 草花巡回工（普通作業員）は業務責任者の判断により、通常の作業とは異なる巡回作業及び雑作業（育苗、堀上、補植、移植、株分け、資材・発生材運搬及び灌水に伴う車輛運転、耕耘、スプリンクラー設置・撤去、プランター（テラコッタ）設置・撤去、薬剤散布、株分け、花苗植付けに伴う割付、柵及び鉄ピンの設置・撤去等）やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。

5. 草花巡回工（軽作業員）は、花がら摘み、ピンチ、摘心、除草、誘引、支柱設置、枯葉除去、落ち葉撤去、土壌改良剤散布、地拵え、花苗植付けに伴う割付補助、花苗・球根植付、補植・移植、軽微な灌水、間引き、1年草抜取・刈取、球根堀上げ、資材・発生材運搬及び灌水等に伴う車輛運転補助、柵及び鉄ピンの設置・撤去補助、マルチングやその他業務責任者の判断する管理作業を行う。
6. 灌水は天候、土壌状態に注意し、無駄なく、しかも時期を失しないよう行う。
7. 灌水は花苗を傷めないよう丁寧に行い、根に十分水がゆきわたるよう浸透させる。

第8章 特殊管理

第54条 対象

本章は、芝生管理、中低木管理、高木管理、林地管理、草地・湿地等管理、花壇・草花等管理が対象とする植物管理以外の耕作地管理及びリサイクル工について、適用する。

第55条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす特殊管理を行うこと。

また、リサイクル工のうち堆肥づくりについては、植物管理で発生する枝葉や刈り草等を植栽地の土壌改良等を目的として堆肥化を行い、植栽地の土壌改良に使用できる品質を確保すること。

第56条 耕作地管理

- 以下に示す目的・目標を満たす耕作地管理を行うこと。なお、管理や作付量、品種においては、イベント開催時期や内容、利用方法との調整を図ること。(別添ー4 1 参照)

耕作地管理の目的・目標

区分	管理目標	管理水準	対象地	構成作物（参考）
A	美しくおおらかな畑地景観づくり	設定した鑑賞期間に開花させるため時期を逸することのないよう適切な管理を行う。 （参考） 耕耘工：1回～2回 補植：適宜 施肥、人力除草 病虫害防除：発生時	畑（1）	春：ナノハナ 夏：大麦、小麦 ベニバナ 秋：ソバ
B	主に収穫体験を可能にする畑地景観づくり		畑（2） 畑（3）	ジャガイモ エダマメ、 サツマイモ ダイズ、アズキ ハクサイ、ダイコン
C	東北地方特有の野菜の魅力や文化を育む農業体験を行うことのできる景観づくり		畑（4） 畑（5）	多品種、里芋類、在来蕪、在来大根、仙台白菜、雪菜、青菜類、在来葱、ササゲ類、仙台長茄子等
		農業体験を実施するために、水田の適切な管理を行う。 （参考） 耕起1回 種まき、代掻き、田植え 補植：適宜 施肥、人力除草、 病虫害防除：発生時 稲刈り、ハサ掛け、脱穀	水田	粳米、もち米

2. 年間作付計画に沿って、郷土の作物や景観作物を継続的に育てる。作付計画は次年度を計画して継続できるように留意し、種取り、種苗育成、保管等を行い、可能な限り園内循環を行う。
3. ムラ、ノラ、ノベの里地の暮らしを感じさせる農地景観を一年通して維持管理する。地域に昔からある作物などによる修景を積極的に行い、郷土の風景に合わないマイナスの景観を排除する。
4. 畑は、作付け計画、種準備、苗づくり、種取り、耕うん、施肥、播種、苗植え付け、支柱たて、土寄せ、人力除草、病虫害管理、収穫、乾燥、堆肥づくり等、一連の作業を行うものとする。
5. 水田は、耕うん、代掻き、苗づくり、田植え、施肥、人力除草、稲刈り、はせ掛け、脱穀、粃摺り等、種取り等、一連の作業を行うものとする。
6. 化学薬品や石油製品等を用いず、自然素材で施肥、害虫駆除、雑草防除を行う。自ら、堆肥や自然農薬をつくり、用いることを実践する。但し、周辺の農園に影響が出る場合などに配慮して対処を行う。
7. 活動で作り出された炭、落葉、木酢液などを耕作地で活用する。
8. 管理を通して、ハサ掛けなどの景観演出を行う。
9. 収穫物等は、食文化体験、加工、保存などに活用し、副産物等は各種のものづくりに利用する。
10. ボランティアなど関係者との作業連携を密にすることに留意するとともに、来園者の体験イベント等への展開を行う。

第57条 リサイクル工

1. 園内で発生した全ての植物性発生材については、リサイクルするものとする。製造したリサイクル品については、原則として園内で使用する。
2. 堆肥づくりは、落葉や芝刈屑、チップ等を原材料として植栽地の土壌改良等を目的として行うものとし、堆肥製造過程における温度管理や水分管理、熟成期間等の管理基準や切返し方法、使用機械については、まとめて調査職員に協議した上で決定するものとする。
3. チップづくりは植栽地のマルチング材、園路、遊び場のクッション材、堆肥化の原材料等として使用するために行うものとし、粒度や形状等の品質基準や使用目的、使用機械、チップ化を実施する場所等については、調査職員に協議した上で決定するものとする。実施に先立ち、マルチング材やクッション材等、公園利用者が直接触れるチップについては、試験施工等により、粒度や形状の安全性についてまとめて調査職員の承諾を得るものとする。

R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園
運 営 維 持 管 理 業 務
収 益 施 設 等 設 置 管 理 運 営 規 定 書
(案)

令和元年5月

目 次

はじめに	1
第1編 国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等設置管理運営共通規定書	2
第1章 総則	2
第1条 履行場所及び履行期限	2
第2条 基本事項	3
第3条 本業務の目的	3
第4条 用語の定義	4
第5条 許認可申請等	5
第6条 法令等の遵守	6
第7条 準拠規定	6
第8条 施設等運営者の責務	6
第9条 景観への配慮	7
第10条 施設等運営者と東北地方整備局の責任分担	7
第11条 公租公課	8
第12条 運営日時等	8
第13条 提供品目及び利用料金	9
第14条 国有財産の施設使用料	9
第15条 経費等の負担	11
第16条 コンプライアンス	12
第17条 業務の再委託の禁止	12
第18条 許可した目的外利用及び施設の転貸等の禁止	13
第19条 業務の履行	13
第20条 業務の解除	13
第21条 業務の完了・引継、原状回復等	13
第22条 立退料等の不請求	14
第23条 保険の付保及び事故の補償	14
第24条 情報公開	14
第25条 その他留意事項	14
第2章 マネジメント（運営管理）	15
第26条 基本事項	15
第27条 業務実施体制	15
第28条 管理運営要領	16
第29条 許可、承諾等を要する事項	16
第30条 その他の協議・報告等	19
第31条 官公署への連絡、届出	19
第32条 別途工事等との調整	19
第33条 記録の保存	19

第34条 再調査等の依頼.....	19
第3章 ホスピタリティ（施設利用者対応）	20
第35条 基本事項.....	20
第36条 施設利用者対応.....	20
第37条 拾得物、残置物の処理.....	20
第38条 広報・広聴.....	20
第39条 掲載情報の更新・修正・訂正.....	21
第4章 安全衛生管理.....	22
第40条 基本事項.....	22
第41条 点検等	23
第42条 危機管理.....	29
第5章 施設管理.....	30
第43条 基本事項.....	30
第6章 財産管理.....	31
第44条 台帳管理.....	31
第45条 備品の取扱	31
第46条 本業務の引継	31
第2編 国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等設置管理運営個別規定書	33
第1章 駐車場.....	33
第1条 総則.....	33
第2条 施設の目的.....	33
第3条 運営対象施設	33
第4条 責任者の選任.....	33
第5条 運営日時	33
第6条 利用料金	34
第7条 業務の内容.....	34
第8条 施設の運営.....	34
第9条 施設・設備等の維持管理.....	35
第10条 安全管理.....	35
第11条 緊急時の対応	36
第12条 費用負担.....	36
第13条 責任の範囲の揭示	36
第14条 施設利用上の注意事項.....	37
第2章 飲食・物販施設	38
第15条 総則	38
第16条 施設の目的	38
第17条 運営対象施設	38
第18条 責任者の選任	38
第19条 運営日時.....	39

第20条 利用料金.....	39
第21条 繁忙期の対応	39
第22条 業務の内容	39
第23条 飲食・物販施設の運営	40
第24条 費用負担.....	41
第25条 責任の範囲の揭示	41
第3章 船遊施設	42
第26条 総則	42
第27条 施設の目的	42
第28条 運営対象施設及び運営範囲	42
第29条 責任者の選任	42
第30条 運営日時.....	42
第31条 利用料金.....	42
第32条 業務の内容	43
第33条 船遊施設.....	43
第34条 費用負担.....	44
第35条 責任の範囲の揭示	45
第4章 オートキャンプ場運営	46
第36条 総則	46
第37条 施設の目的	46
第38条 運営対象施設	46
第39条 責任者の選任	47
第40条 運営日時.....	47
第41条 利用料金.....	47
第42条 業務の内容	48
第43条 オートキャンプ場施設	48
第44条 費用負担.....	50
第45条 責任範囲の揭示.....	50
第5章 自動販売機	51
第46条 総則	51
第47条 施設の利用目的.....	51
第48条 運営対象施設	51
第49条 責任者の選任	51
第50条 利用料金.....	51
第51条 業務の内容	51
第52条 自動販売機施設.....	52
第53条 費用負担.....	52
第54条 その他留意事項.....	53
第6章 公衆電話	54

第55条 総則	54
第56条 施設の利用目的	54
第57条 運営対象施設	54
第58条 責任者の選任	54
第59条 業務の内容	54
第60条 費用の負担	54
第7章 自主事業における行催事等	56
第61条 自主事業における行催事等	56
第62条 自主事業における飲食・物販施設等の設置運営および指定する施設の改修運営	57

はじめに

本規定書は、国営みちのく杜の湖畔公園の一元的な運営維持管理を進めるにあたり必要な公園利用者サービス向上のための収益施設である駐車場、飲食・物販施設、船遊施設、オートキャンプ場、自動販売機、公衆電話の管理運営業務及び自主事業において、遵守すべき法令類や規範等の基本事項を取り纏めたものである。

国営みちのく杜の湖畔公園の運営維持管理業務を実施する事業者が独立採算で行う収益施設等管理運営業務の指針として、また許可申請時における管理運営要領の作成に際して、本規定書を参考されたい。

本事業は、事業者の申請に基づき都市公園法第5条第1項による公園施設の管理の許可を得て行うものであり、民間事業者の創意と工夫により質の高い公園サービスを独立採算で提供する一方、別途責任分担を規定している事項を除き、事業者は、公園施設の安全管理、衛生管理など管理上の一切の責任を負うものである。

事業者は、自らが作成する管理運営要領に従って管理を実施することになるが、管理運営要領は、本規定書を踏まえるだけでなく、過年度の安全管理、衛生管理、運営方法等を十分に把握した上で、現地を入念に確認し、自らの経験、知見に基づき、事業者自らの責任において最も適切なものを作成しなければならない。

また、実際の管理に当たっては、常に利用状況を観察し、最新の知見を取り入れ、類似の事故や社会情勢等に照らし、管理運営要領を随時更新し、公園施設の安全確保に努めなくてはならない。

第1編 国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等設置管理運営共通規定書

第1章 総則

第1条 履行場所及び履行期限

1. 履行場所

施設名称 国営みちのく杜の湖畔公園

所在地 宮城県柴田郡川崎町

敷地面積 647.4ha（うち水面355.1ha） 注）

注）本業務の対象敷地は、本公園の供用区域であり、その面積は、平成27年6月現在647.4haである。

うち収益施設許可面積 139,095㎡（予定）

■対象となる収益施設（別添－4 6「収益施設位置図」参照）

収益施設の名称				管理面積	施設規模（参考）
1	駐車場	①	南地区駐車場	54,402 ㎡	アスファルト舗装等 管理面積 54,402 ㎡
		②	風の草原駐車場	8,920 ㎡	アスファルト舗装 管理面積 8,920 ㎡
		③	みちのく自然共生園駐車場	5,700 ㎡	アスファルト舗装 管理面積 5,700 ㎡
		④	エコキャンプみちのく駐車場	1,492 ㎡	アスファルト舗装 管理面積 1,492 ㎡
		⑤	ドッグラン駐車場	899 ㎡	アスファルト舗装等 管理面積 899 ㎡
2	飲食・物販施設	①	南ゲートレストハウス売店 （売店・休憩、トイレ）	47 ㎡	木造平屋 延床面積：121 ㎡
		②	彩のやかたレストラン （軽飲食、トイレ）	94 ㎡	鉄筋コンクリート2階建 延床面積：319 ㎡
		③	憩いの森レストハウス売店 （売店・軽飲食、自販機3）	199 ㎡	木造平屋 延床面積：180 ㎡
		④	かもしか茶屋 （売店・軽飲食、トイレ）	282 ㎡	鉄筋コンクリート平屋建 延床面積：488 ㎡
3	船遊施設	①	貸しボート乗り場	168 ㎡	本体：木製 手摺：鋼製 浮き桟橋 168 ㎡
4	オートキャンプ場	①	エコキャンプみちのく	66,892 ㎡	詳細は第35条による
5	自動販売機		－		21 台
6	公衆電話		南ゲートレストハウス売店内		1 台

※当該施設の運営を行わない場合も、第14条に定める当該施設に係る施設使用料を収める必要がある。

2. 履行期間

- 1) 前項の収益施設に関する都市公園法第5条の許可の期間（以下「管理運営期間」という。）は、令和2年2月1日から令和6年1月31日までとする。
- 2) 管理運営期間は、収益施設の現任施設等運営者あるいは収益施設の次期施設等運営者への引継ぎに際し、期間を変更することがある。ただし、期間の変更により発生する売上額の減少等損失について、東北地方整備局は補償しない。また、利用者の利便性の確保及び公園全体のマネジメントの観点から、期間変更時に収益施設の現任施設等運営者あるいは収益施設の次期現任施設等運営者の指示を受けることがある。
- 3) 施設等運営者は、収益施設等設置管理運営業務（以下、「本業務」という）が適正かつ円滑に実施できるよう収益施設の現任施設等運営者から業務開始日までに必要な引継ぎを受け、万全の態勢で本業務に備えなければならない。
- 4) 施設等運営者の企画提案等により収益施設の運営日時を変更した場合でも、管理運営期間中の収益施設の管理は行わなければならない。

第2条 基本事項

本公園の一元的な運営維持管理を進めるにあたり必要な公園利用者サービス向上のための収益施設である駐車場、飲食・物販施設、オートキャンプ場、自動販売機、公衆電話等の管理運営業務及び自主事業からなる本業務は、都市公園法第5条、第6条または第12条の手続きを行った上で実施しなければならない。実施にあたっては、管理の許可を受けた施設等運営者が管理運営要領を作成したうえで、これら収益施設を常に安全かつ清潔で衛生的な状態に保ち、快適に利用できるよう管理をしなければならない。

第3条 本業務の目的

1. 本業務は、本公園内に設定された許可区域内の収益施設の管理運営を行うこと、また、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、独立採算により行う行催事や繁忙期における臨時物販施設等の自主事業を行うことを目的とする。なお、本業務の実施に際して施設等運営者は、以下に掲げる本公園の設置目的や基本テーマ、運営維持管理基本方針、本公園全体のゾーン構成を十分に理解した上で、本公園内で実施される他の維持管理業務と連携しながら、創意工夫やノウハウを積極的に発揮し、公園利用者及び施設利用者が求める多様なニーズに対して質の高いサービスの提供で応えることで、本業務の遂行に努めなければならない。

本公園の設置目的、基本テーマ、基本方針、公園全体のゾーン構成

1) 基本理念

国営みちのく杜の湖畔公園では、以下の基本方針のもとに総合的に運営維持管理を進めている。（別紙ー4「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針」参照）

2) 運営維持管理基本方針

テーマ1) ストック効果の最大限の発揮

テーマ2) 公園の魅力の増進

テーマ3) 長寿命化計画に基づき計画的な施設修繕・改修と転換

3) 構成ゾーン

文化と水のゾーン、健康と緑のゾーン、森と環境のゾーン、湖面・湖畔のゾーン

第4条 用語の定義

本規定書にて使用する用語の定義は、次の各号に定めるところによる。

- 1) 「東北地方整備局」とは、国営公園の管理主体者であり、R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務の発注者のこと。
- 2) 「収益施設」とは、利用料金の徴収や売上金を得て事業者の収入とするために事業者が実施する事業の対象となる施設であり、その使用に当たっては、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条に基づき、施設使用料または建物使用料及び土地使用料を納めることが必要となる場合がある。
- 3) 「自主事業」とは、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、調査職員と事前に協議し、都市公園法(昭和31年法律第79号)第5条、第6条又は12条に基づく許可を受けた上で、事業者の提案により土地使用料等を納めて独立採算により臨時の飲食・物販施設等の運営や行催事を行う事業のこと。
- 4) 「施設等運営者」とは、収益施設の管理運営及び自主事業に関する許可を受けた事業者のこと。
- 5) 「調査職員」とは、東北地方整備局として本業務を監督する職員で、総括調査員、主任調査員、調査員を総称している。
- 6) 「運営維持管理業務受託者」とは、R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務を受託した事業者のこと。
- 7) 「収益施設等設置管理運営業務責任者」とは、施設等運営者として第2編国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等設置管理運営個別規定書に記載されている本業務全体を管理する者のこと。
- 8) 「施設担当責任者」とは、施設等運営者として各収益施設を個別に監理する者であり、主に各収益施設の利用指導や事故報告等を担当する業務従事者のこと。
- 9) 「公園利用者」とは、有料区域・無料区域を問わず、公園を利用する者のこと。
- 10) 「施設利用者」とは、収益施設を利用する者のこと。
- 11) 「必須施設」とは、公園の開園日時に常時営業する施設のこと。
- 12) 「裁量施設」とは、公園の開園日時内で運営時間を事業者が設定し営業する施設のこと。
- 13) 「許可区域」とは、本業務の管理運営を許可された範囲内のこと。
- 14) 「管理施設」とは、許可区域内にある建築躯体及び建築設備等施設のこと。
- 15) 「管理備品」とは、本業務の実施に必要な機器備品類で、あらかじめ許可区域内に設置されているもののこと。
- 16) 「特定備品」とは、本業務の実施に必要な厨房器具、什器及び運営に必要な設備等機器備品類で、施設等運営者が持ち込んだもののこと。
- 17) 「指示」とは、東北地方整備局又は調査職員が施設等運営者に対し、業務の遂行上必要な事項について書面をもって示し、実施させること。
- 18) 「承諾」とは、施設等運営者が調査職員に対し、書面で申し出た業務の遂行上必要な事項について、調査職員が書面により業務上の行為に同意すること。

- 19)「協議」とは、本規定書の協議事項及び調査職員が指示する事項について、調査職員と施設等運営者が対等の立場で合議すること。
- 20)「提出」とは、施設等運営者が調査職員に対し、業務に係わる事項について書面またはその他の資料を説明し、差し出すこと。
- 21)「報告」とは、施設等運営者が調査職員に対し、業務の遂行に係わる事項について、書面をもって知らせること。
- 22)「書面」とは、手書き、印刷等の伝達物をいい、発行年月日を記録し、署名または捺印したものを有効とする。ただし、緊急を要する場合は、ファクシミリまたは電子メールにより伝達できるが、後日有効な書面と差し替えること。電子納品を行う場合は別途調査職員と協議することとする。
- 23)「利用料金」とは、収益施設の使用やそれに伴うサービスの対価として、施設利用者から徴収する料金のこと。
- 24)「施設使用料」とは、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条に基づき、施設等運営者が東北地方整備局に納める公園の土地または建物の使用にかかる料金のこと。
- 25)「建物使用料及び土地使用料」とは、本公園の土地または建物を使用して臨時的な飲食・物販施設等を設置する場合に、「行政財産を使用または収益させる場合の取り扱いの基準について」（昭和33年蔵管第1号）に基づき東北地方整備局から金額を通知し、施設等運営者が東北地方整備局に納める料金のこと。
- 26)「修繕」とは、施設若しくは設備又は備品等の劣化した部分又は部材について、性能又は機能を原状あるいは事実上支障のない状態まで回復させること。
- 27)「軽微な修繕」とは、電球等の交換や壁紙の一部補修等、市販の交換品や補修材を使用して専門の業者に委託することなく対応可能な修繕行為のこと。
- 28)「改修」とは、施設の性能又は機能を従前より向上させる措置を行うこと。
- 29)「保守」とは、施設若しくは設備又は備品等の必要とする性能または機能を維持する目的で行う消耗品または材料の取り替え、注油、汚れ等の除去及び部品の調整等の軽微な作業を行うこと。
- 30)「点検」とは、施設若しくは設備又は備品等の機能及び劣化の状態を一つ一つ調べることをいい、機能に異常または劣化がある場合、必要に応じて対応処置を判断する事を含む。

第5条 許認可申請等

1. 施設等運営者は、東北地方整備局に都市公園法第5条、第6条又は第12条に基づく許可申請を行うこと。基本的には、「R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務民間競争入札実施要項 4. 入札に参加する者の募集に関する事項」に基づき提案される「収益施設運営計画書」（別紙様式3）及び本規定書に記載されている条件によるものとする。ただし、申請された事業内容が「収益施設運営計画書」で提案された内容であっても、本公園の利用にふさわしくない場合等、その実施を許可しない場合がある。その場合でも本業務が適切に実施できるよう指定された期日までに修正した上で申請すること。
2. 臨時売店については、「第2編 国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等設置管理運営個別規定書 第2章 飲食・物販施設 第2.1条繁忙期の対応」において東北地方整備局が許可する設置場所、設置期間に限り、営業を許可するものとする。

3. 間取りの変更や増築等面積の変更、建物躯体に影響を及ぼす造作等大規模な改修等、許可の変更を要する場合は、調査職員と協議の上、管理許可の変更申請を行う。さらに、業務を完了する場合は廃止に係る手続きを行うものとする。ただし、本規定書第2編第62条に基づく承認を受けた場合を除く。
4. 施設等運営者は、東北地方整備局が指定する期日までに管理運営要領(第1編 第28条管理運営要領を参照のこと)を提出しなければならない。変更するときも同様とする。

第6条 法令等の遵守

1. 施設等運営者は、業務の履行に当たり本規定書及び調査職員の指示に従うほか、法令の規定を遵守しなければならない。
2. 施設等運営者は、実施する業務に係る許認可等各種法令に規定されている必要な許可の取得や届出については、所定の期日までに施設等運営者の責任で行うこと。また、業務を完了する場合は、廃止に係る手続きを行うこと。

第7条 準拠規定

本業務の遂行に当たっては、R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書第4条に掲げる基準等に準拠する。

第8条 施設等運営者の責務

1. 本事業は、施設等運営者の申請に基づき都市公園法第5条第1項による公園施設の管理の許可を得て行うものであり、施設等運営者の創意と工夫により質の高い公園サービスを独立採算で提供する一方、別途責任分担を規定している事項を除き、公園施設の安全管理、衛生管理など管理上の一切の責任を負うものである。
2. 施設等運営者は、常に公園利用者及び施設利用者の安全に配慮するとともに、施設等運営者の責任において常に施設を含む周囲の観察を行い、本業務について善良なる管理者の注意をもって実施する義務を負うこと。
3. 施設等運営者は、異常を確認した場合、安全の確保を最優先とした臨機対応をとるとともに、速やかに調査職員に報告しその指示に従わなければならない。
4. 施設等運営者は、施設が国営公園内にあることを鑑み、その公共性に十分配慮すると共に、国営みちのく杜の湖畔公園設置の意義を踏まえて行動すること。
5. 施設等運営者は、収益施設の適正な管理を保持しつつ、施設の管理運営に際して創意工夫やノウハウを積極的に発揮し、本業務の遂行に努めなければならない。
6. 施設等運営者は、東北地方整備局が行う安全管理行為（例：緊急安全点検・防災訓練、安全パトロール、消防訓練等）への参加・協力・実施等、東北地方整備局の求めに応じて、積極的に協力すること。
7. 施設等運営者は、東北地方整備局が行う各種会議等（例：公園に関する会議、監査・検査、視察、式典、緑化フェア等）への参加・協力・実施、行催事開催時に営業時間の変更等を行うこと、要人案内等、東北地方整備局や維持管理業務受託者の求めに応じて、積極的に協力すること。
8. 施設等運営者は、調査職員から公園に関する調査、または作業の指示等があった場合には、

誠実かつ積極的な対応を行うこと。

9. 施設等運営者は、管理運営要領の策定及び管理運営に際して、同じ国営公園内において異なる施設を管理する施設等運営者や維持管理業務受託者と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行いつつ実施しなければならない。
10. 施設等運営者は別添－4「国営みちのく杜の湖畔公園における行為の禁止等に関する取扱要領」を参考に、収益施設の運営にあたること。
11. 施設等運営者は、本業務の実施にあたって、常に東北地方整備局と密接な連絡をとり、本業務の目的の達成を図るものとし、その実施状況を記録しておくこと。

第9条 景観への配慮

施設等運営者は、収益施設の運営、特に飲食施設や物販施設の運営においては、施設周辺の景観を阻害することのないよう、景観への配慮に努めなければならない。

第10条 施設等運営者と東北地方整備局の責任分担

本業務を実施するにあたり、東北地方整備局と施設等運営者の責任分担を下表「責任分担表」のとおりとする。ただし、「責任分担表」に定める事項に疑義が生じた場合、又は、「責任分担表」に定めのない事項については、調査職員と施設等運営者の間で十分に協議のうえ決定するものとする。

東北地方整備局と施設等運営者の責任分担表

項目	内容	東北地方 整備局	施設等 運営者
収益業務管理	収益行為全般		○
収益施設管理	供用区域内の管理施設、管理備品の管理		○
苦情・要望対応	収益施設等の管理運営業務及び自主事業に対する施設利用者からの苦情、訴訟、要望への対応		○
	上記以外の場合	○	
事故・災害時対応	管理運営要領に記載された業務内容による対応		○
	施設等運営者の責めに帰する事由により発生した事故責任とその対応	○※1	○
	上記2項目以外の場合	○	
運営日時の変更	収益施設の運営日時の変更に伴う経費の増減		○
施設・物品等の修繕	施設等運営者の責めに帰すべき事由による場合(施設等運営者による管理が不適切なために修繕が必要になった場合も含む。)(以下この表において「①」という。)		○
	収益施設の建物の構造に関わる部分を除く修繕にかかる費用(上記①を除く。)		○
	上記2項目以外の場合	○	
不可抗力	大規模な自然災害等(災害対策本部運営計画に基づく警戒体制以上の体制をとるような事態)の不可抗力により著しい損害を受けた場合に、施設を一時休止するなどして行わなければならない施設、設備等の復旧等	○	○※2
	大規模な自然災害等に起因して施設の営業を一時休止する場合に発生する営業損失		○
公園利用者及び施設利用者への損害	施設等運営者の責めに帰すべき事由により、公園利用者及び施設利用者に損害を与えた場合(施設等運営者の不適切な施設管理による公園利用者及び施設利用者の怪我等)		○
	共通仕様書第30条の保険の付保に係る場合		○
	上記以外の場合	○	
東北地方整備局又	施設等運営者の責めに帰すべき事由により、東北地方整備局また		○

は第三者への損害	は第三者に損害を与えた場合		
	上記以外の場合	○	
第三者との紛争	施設等運営者と第三者との間で生じた紛争の解決		○
	上記以外の場合	○	

※1 事故の処理にあたり、必要のあるときは、東北地方整備局は施設等運営者に協力する。

※2 収益施設に関する特定備品を対象とする。

第11条 公租公課

- 施設等運営者は、厨房器具及び運営に必要な設備等を管理施設に新たに設置したことにより賦課される不動産取得税、固定資産税、都市計画税、償却資産税その他の公租公課について全て施設等運営者の負担とする。
- 施設等運営者は、地方税法第73条第7項（不動産取得税の納税義務者等）に定める手続き等、施設等運営者の賦課資産に係る公租公課の分離手続について東北地方整備局に協力すること。

第12条 運営日時等

- 収益施設の運営日時に関しては、本公園の開園日、開園時間に合わせ、個別施設の各章で定める運営日時を基に別に定めることを原則とするが、運営方法の内容によっては東北地方整備局との協議の上、当該運営日時を変更して運営することができる（下記を参照）。

開園期間及び時間

	期 間	開園時間
春	3月1日～ 6月30日	9:30～17:00
夏	7月1日～ 8月31日	9:30～18:00
秋	9月1日～10月31日	9:30～17:00
冬	11月1日～ 2月末日	9:30～16:00

※休園日は、12月31日及び1月1日、毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌水曜日）。ただし、4月1日～6月第3または第4日曜日、海の日（7月第3または第4日曜日）～10月31日は無休とする。なお、第3か第4の設定については、毎年度、調査職員との協議により決定する。

※繁忙期、行催事開催時等においては、施設等運営者が東北地方整備局に協議し、承諾を得た上で、開園時間の変更を行うことができる。

※開園期間においても、定期点検等の実施により休園が必要な場合は、施設等運営者が東北地方整備局に協議し、承諾を得た上で、休園とすることができる。

※暴風警報等が発令されるなど天候により閉園となる場合がある。

なお、原則として、以下の通り無料入園日を設けることとし、当該年度の日付は1ヶ月前までに通知する。

- ・春の都市緑化推進運動：4月1日～6月30日【期間中1日】
 - ・秋の都市緑化月間：10月1日～10月30日【期間中2日】
 - ・みどりの日：5月4日【1日】
 - ・敬老の日：9月第3日曜日【1日】
- ※満65歳以上の者のみ無料

2. 東北地方整備局が、天変地異、社会的状況の著しい変化及びその他やむを得ない事由により、施設等運営者に対し一時休業若しくは営業廃止又は営業時間の変更を指示したときは、施設等運営者は異議を申し立てることはできない。
3. 東北地方整備局は、前項の規定により施設等運営者が一時休業若しくは営業廃止または営業時間の変更を行ったことによる損害について、その補填の責任を負わない。
4. 施設等運営者の都合により施設を運営する日時等を変更する場合は、あらかじめ管理運営要領を変更しなければならない。
5. 許可事項、管理運営要領の変更を行う場合は、あらかじめ協議のうえ、変更の申請または提出を行うこと。

第13条 提供品目及び利用料金

1. 駐車場の利用料金は、収益施設の継続的運営が可能な料金設定とすること。ただし、第2編第1章第6条に示した料金を上限とする。
2. その他収益施設の利用料金等については、周辺類似事例に基づき、市場価格に準じて定めるが、駐車場も含めた収益施設全体の収支のバランスがとれるよう定めること。
3. 施設等運営者は管理運営要領にて定めたサービス及びその価格に関して変更する場合は、変更した管理運営要領を調査職員に提出しなければならない。なお、管理運営要領には、変更した内容で再計算した収支計算書も含めて提出すること。
4. 施設等運営者が、本規定書に基づき収益施設の管理運営を行うに当たっては、利用料金を施設利用者の見やすいところに表示しなければならない。ただし、利用料金が既に販売商品等に表示されていて、その価格が一般的に知られているものについては、この表示を省略することができる。

第14条 国有財産の施設使用料

1. 施設使用料の定めがある施設について

毎月の施設使用料については、歳入徴収官東北地方整備局総務部長が発行する納入告知書により、当月分を指定期日までに納入しなければならない。

指定期日までに施設使用料を支払わないときは、その翌日から納入の日までの日数に応じ、年5%の割合で計算した金額を延滞金として支払わなければならない。

東北地方整備局は、経済情勢の変動その他の事情の変更に基づいて特に必要のあると認める場合には、施設使用料を改定することができる。

なお、協議の結果、公園管理者が必要と認める場合には、施設使用料を改定することができる。

なお、協議の結果、公園管理者が必要と認める場合には、施設使用料を改定することができる。

■ 施設使用料（現時点の目安）

公園施設の名称	税込み施設使用料（万円／年）
国営みちのく杜の湖畔公園収益施設 1 式	約 538

※面積等条件の変更により金額は増減する可能性がある。

【参考：個別施設毎の施設使用料の目安】

収益施設の名称				税込み 施設使用料 (千円/年)
1	駐車場	①	南地区駐車場	約 1,832
		②	風の草原駐車場	約 181
		③	みちのく自然共生園駐車場	約 115
		④	エコキャンプみちのく駐車場	約 30
		⑤	ドッグラン駐車場	約 18
2	飲食・物販施設	①	南ゲートレストハウス売店 (売店・休憩、トイレ)	約 12
		②	彩のやかたレストラン (売店・軽飲食、トイレ)	約 28
		③	憩いの森レストハウス売店 (売店・軽飲食、自販機 3)	約 36
		④	かもしか茶屋 (売店・軽飲食、トイレ)	約 61
3	船遊施設	①	貸しボート乗り場	約 14
4	オートキャンプ場	①	エコキャンプみちのく	約 3,051
5	自動販売機		—	約 416
6	公衆電話		南ゲートレストハウス売店内	—

※施設使用料は「行政財産を使用又は収益させる場合の取扱いの基準について」（S 33.1.7 蔵管第 1 号）に基づき算定し、毎年 4 月 1 日に前年次使用料との調整を行い改定する予定である。

※施設使用料全体額と個別施設毎の施設使用料合計額が合致しないのは、端数調整によるものである。

※施設運営者の企画提案等により、収益施設の運営日時を変更した場合でも、施設使用料の減額は行わない。

2. 許可申請毎に納入すべき施設

施設等運営者は、施設使用料の定めのない土地または建物を使用する場合は、許可申請毎に占有面積及び期間に応じ告知する建物使用料又は土地使用料を歳入徴収官東北地方整備局総務部長が発行する納入告知書により、納入告知の日から 20 日以内に納入しなければならない。

期日までに建物使用料又は土地使用料を支払わないときは、その翌日から納入の日までの日数に応じ、年 5% の割合で換算した金額を延滞金として支払わなければならない。

東北地方整備局は、経済情勢の変動その他の事情の変更に基ついて特に必要のあると認める場合には、建物使用料又は土地使用料を改定することができる。

【参考：個別施設毎の施設使用料について】

	公園施設	税抜き施設使用料（円／回）
1	臨時売店	（都度告知）
2	臨時駐車場	（都度告知）

- ※1 平成30年度の土地使用料は南地区においては約0.1円／日・㎡、北地区においては約0.1円／日・㎡、建物使用料は約1円／日・㎡であった。
- ※2 [建物の占用]及び[土地の占用で占用期間が1ヶ月を超えない場合]は別途消費税が課される。
- ※3 施設使用料は「行政財産を使用又は収益させる場合の取扱いの基準について」（S33.1.7蔵管第1号）に基づき算定し、毎年4月1日に前年次使用料との調整を行い改定する予定である。

第15条 経費等の負担

1. 施設等運営者の負担範囲

- 1) 本業務に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費等）、運営に関する備品等（建物除く）の費用、許可区域に関わる建物管理費（清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、管理備品類の修理等）及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修または改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。
- 2) 運営維持管理業務の委託費で購入した設備、備品及び消耗品等を本業務に使用することはできない。
- 3) 施設等運営者が管理する収益施設に係る法定点検については原則施設等運営者が点検を行うものとし、東北地方整備局が実施する法定点検との役割分担について協議の上、実施時期を調査職員に報告すること。
- 4) 点検結果については遅滞なく調査職員に書面により報告すること。
- 5) 上記以外に定めのない費用については、東北地方整備局と協議を行い、協議録を保管するとともに書面をもって負担等を定めるものとする。

2. 光熱水費納付

1) 基本料金

基本料金については、サービス拠点施設全体の従量料金に対する収益施設の従量料金の割合に応じ調査職員の指示する方法により維持管理業務受託者が負担金額計算を行い、施設等運営者が負担すること。

2) 従量料金

水道及び電気、ガス料金については、個別にメーターを設置するなど、各施設の使用料が切り分けられるようにし、その計量により負担するものとする。メーターが設置できない場合は調査職員と協議するものとする。なお、計算方法については変更する場合がある。

3. ごみ処分費用

ごみ処分費用については、施設等運営者と維持管理業務受託者との間で、発生量に応じて、応分の負担を行うこと。発生量等が不明確な場合は、調査職員と協議するものとする。

4. 費用分担における確認

光熱水費やごみ処分、さらにはこれら以外に東北地方整備局または維持管理業務受託者と施設等運営者との間で費用分担を行う場合にあっては、調査職員と費用分担ルール及び費用分担結果の東北地方整備局との確認方法、並びに支払方法について協議すること。また、協議結果を書面にして残すこと。

第16条 コンプライアンス

1. 守秘義務

- 1) 施設等運営者、若しくはその職員その他の本業務に従事している者または従事していた者は、業務上知り得た秘密を漏らし、または盗用してはならない。これらの者が秘密を漏らし、または盗用した場合には、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成18年法律第51号）第54条により罰則の適用がある。
- 2) 東北地方整備局が定める情報のセキュリティに関する規定等がある場合は、それに沿って、情報管理を適切に行うこと。

2. 個人情報保護

- 1) 施設等運営者は、個人情報の保護の重要性を認識し、本業務における事務を処理するための個人情報の取扱いにあたっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第58号）第6条第2項の規定に基づき、個人情報の漏えい、滅失、改ざんまたはき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。
- 2) 施設等運営者は、本業務における事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、または不当な目的に使用してはならない。この契約が終了し、または解除された後においても同様とする。

第17条 業務の再委託の禁止

1. 施設等運営者は、業務を他の者に再委託してはならない。ただし、業務の一部を他の者に再委託する場合、あらかじめ書面により調査職員の承諾を得たときは、この限りではない。
2. 再委託を行う場合、書面により施設等運営者との契約関係を明確にしておくとともに、施設等運営者に対し、業務の実施について適切な指導、管理のもとに業務を実施しなければならない。
3. 再委託を受けた業務受託者は、入札書の受領期限の日から開札の時までの期間に、東北地方整備局から指名停止を受けていないこととする。
4. 暴力団または暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有している者を、再委託を行う業務受託者としてはない。
5. 施設等運営者は、前項の規定により調査職員が承諾した業務受託者がその責めにより東北地方整備局に損害を及ぼしたときは、東北地方整備局に対して、その損害を賠償すること。
6. 施設等運営者は、前項の規定により調査職員が承諾した業務受託者が、その責めにより第三者に損害を及ぼしたときは、速やかに調査職員に報告するとともに第三者に対して、その損害を賠償すること。また、その結果については、書面により調査職員に報告すること。

第18条 許可した目的外利用及び施設の転貸等の禁止

1. 収益施設を運営するにあたっては、許可した目的以外の利用は禁止する。
2. 施設等管理者及び公園利用者に対する安全確保に反する行為をしてはならない。
3. 施設管理者は、施設の全部若しくは一部を第三者に貸与し、または担保に供してはならない。ただし、調査職員に書面により承諾を得たときは、この限りではない。
4. 施設等運営者は、本業務によって生じる一切の権利義務を他の者に譲渡し、または継承させてはならない。

第19条 業務の履行

1. 管理運営要領に定める運営時間内での運用を休止させてはならない。ただし、調査職員とあらかじめ協議を行った場合はこの限りではない。
2. 施設等運営者は、業務の履行期限（継続して、契約した場合は除く）または契約が解除されるまでは、施設利用者に利便性を図るために本規定書及び管理運営要領を維持すること。

第20条 業務の解除

施設等運営者の責めに帰すべき事由により適正な収益施設の管理運営が困難となった場合またはその恐れが生じた場合は、東北地方整備局は施設等運営者に対して改善勧告を行い、期間を定めて、改善策の提出及び実施を求めることができる。

この場合において、施設等運営者が当該期間内に改善することができなかつたときには、東北地方整備局は都市公園法第5条2項の許可を取り消すことがある。

第21条 業務の完了・引継、原状回復等

1. 施設等運営者は、施設等運営者の責めに帰すべき事由により、施設を汚損・破損若しくは滅失したとき、または東北地方整備局に無断で施設の原状を変更したときは、直ちにこれを原状に回復しなければならない。
2. 施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）または、契約が解除された場合は、東北地方整備局または新たな施設等運営者と十分に協議の上、書面をもって下記事項について事務引き継ぎを行い、公園の管理に支障が生じないようにする。この際、施設等運営者が設置した特定備品を撤去し速やかに管理物件を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこと。ただし、原状回復することが不可能若しくは不適當若しくは東北地方整備局が特定備品の残置を希望した場合及び本規定書第2編第62条に基づく承認を受けた場合、施設等運営者及び調査職員間で事前に協議を行った上で、調査職員の書面による承認を得て原状回復せずに引き渡すことができる。
 - 1) 建物や関連設備の鍵の場所等、建物の管理に関する事項。
 - 2) 設備等設置における建物躯体や構造物への影響等に関して留意が必要な事項。
 - 3) 建物や設備等の老朽化等により、それら使用において、維持修繕上、留意が必要な事項。
 - 4) 継続的な地域連携イベント等において、運営日時の調整や臨時売店の設置、販売品目の変更、提供等を行うなど、主催者と連携、協力すべき事項。
3. 前項ただし書きの適用がない場合において、施設等運営者が前項本文の原状回復を履行しないときは、東北地方整備局は施設等運営者が自ら整備した内装・設備等を放棄したもの

とみなし、現状を維持するかまたは施設等運営者の費用をもって原状回復を行うことができる。

4. 不可抗力その他、東北地方整備局や施設等運営者の責めに帰することが出来ない事由により管理の継続が困難となった場合は、調査職員と施設等運営者は管理の継続の可否について協議し、調査職員が書面により指示すること。

第22条 立退料等の不請求

施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）または、契約が解除された場合、または不可抗力の場合は、東北地方整備局に対し施設等運営者の施設の買取または立退料等の請求若しくは施設等運営者が支出した有益費等を請求することができない。

第23条 保険の付保及び事故の補償

1. 施設等運営者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法及び健康保険法の規定により雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。
2. 施設等運営者は、雇用者等の業務に関して生じた負傷、疾病、死亡及びその他の事故に対して責任をもって適切な補償をしなければならない。
3. 施設等運営者は、火災保険、自動車任意保険、施設賠償責任保険（貸し自転車の運営に関するものも含む）、動産総合保険、生産物賠償責任保険の他、必要に応じて各種保険に加入するものとする。
4. 1～3項に規定する保険料、補償費は、施設等運営者の負担とする。

第24条 情報公開

1. 施設等運営者は、文書の開示等の情報公開については、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」（平成15年5月30日法律第58号）の規定に準じて取り扱うこと。この場合、調査職員の書面による指示に従うこと。
2. 施設等運営者は、東北地方整備局が会計法令に基づき実施する事業者に対する立ち入り検査、指示等監督・検査に対して、誠意を持って対応すること。
3. 施設等運営者は、事業者名、施設等運営者名、再委託運営者名、施設等の運営状況、施設利用者からの意見・苦情などをホームページや現地にて掲示すること。

第25条 その他留意事項

本規定書に定めていない事項または疑義を生じた事項に関しては、必要に応じて、調査職員と施設等運営者との協議により、決定すること。

第2章 マネジメント（運営管理）

第26条 基本事項

1. 提出書類

- 1) 収益施設等設置運営業務責任者は許可を受けた後に、東北地方整備局が指定した様式による関係書類を調査職員に遅滞なく提出しなければならない。
- 2) 施設等運営者が調査職員に提出する書類で様式が定められていないものは、様式を作成後調査職員に承諾を得て提出するものとする。
- 3) 報告書及び経理状況に関する帳簿類等の提出した書類は、調査職員の求めに応じて常に提出できるよう、許可を受けた施設ごとに整理・保管し、業務成果として施設等運営者において業務完了後5年間保存すること。

2. 連絡、協議

- 1) 収益施設等運営業務責任者は、必要に応じて調査職員と連絡、協議等を行うこと。またその結果について、書面に記録し相互に確認しなければならない。
- 2) 調査職員と収益施設等設置運営業務責任者は業務の方針及び条件等の疑義を正すものとし、その内容については相互に確認しなければならない。
- 3) 施設の運営維持管理に係る各種規定・要領を作成する場合や、追加開園等により契約期間中に管理運営内容が変更する場合、さらにはその他新業務への対応が必要な場合は、調査職員と施設等運営者の間で書面により調整または協議を行う。
- 4) 不測の事態または疑問等が生じた場合は、速やかに調査職員と協議する。

3. 報告事項

- 1) 施設等運営者は、下表に掲げる事項について、調査職員に書面により報告すること。

事 項	提 出 期 限
管理運営要領	許可日より14日以内
管理運営報告書（月毎の売上高、施設利用者数等）	翌月の10日迄
業務打合せ簿	打合せ毎に終了後速やかに
施設保守定期点検等の実施結果報告	点検後速やかに
業務実施体制	管理運営要領と同時
その他調査職員が指示する書類	調査職員の指示に従う

第27条 業務実施体制

1. 施設利用者に対して、安全・快適な利用サービスを提供するために、必要な資格等専門技術・知識を有する職員を配置するなど本業務を実現する業務実施体制を構築しなければならない。
2. 本業務に加え、施設利用者の案内や苦情・要望、事故・災害等非常時における緊急対応が適切に行われるよう、管理体制を構築しなければならない。
3. 本業務の企画立案及びマネジメントを担当する収益施設等設置運営業務責任者を配置しなければならない。
4. 収益施設等設置運営業務責任者は、運営維持管理業務受託者が配置する総括責任者と兼務する場合、収益施設等運営業務とそれ以外の業務との従事割合等を明確に区分しなければならない。

ならない。

5. 開園期間中は、運営維持管理業務の総括責任者が勤務する場合を除き、運営維持管理業務の業務責任者及び収益施設等設置運営業務責任者のうち、少なくとも2名以上が勤務する体制とすること。さらに収益施設等設置運営業務責任者が勤務しない場合については、本業務に精通した者を勤務させるものとし、緊急対応を含め本業務が円滑かつ迅速に行われる勤務体制をとること。
6. 収益施設等設置運営業務責任者は、運営維持管理業務受託者、他の公園施設管理者と常に調整し、業務を遂行する。
 - 1) 調査職員について
 - ①東北地方整備局は、本業務における調査職員を定め、施設等運営者に通知するものとする。
 - ②調査職員は、本規定書に定められた事項の範囲内において、東北地方整備局または、施設等運営者の責任者である収益施設等設置運営業務責任者に対し、連絡、調整等の職務を行うものとする。
 - 2) 収益施設等設置運営業務責任者について
 - ①収益施設等設置運営業務責任者は、本業務について業務従事者が適切に管理運営を行うよう、指揮監督しなければならない。
 - 3) 適切な業務従事者の配置について
 - ①収益施設等設置運営業務責任者は、施設担当責任者及び業務従事者の手持ちの手持ち業務量が適切となるよう配慮すること。
 - ②調査職員は、必要に応じて収益施設等設置運営業務責任者、施設担当責任者及び業務従事者の経歴・職歴に関する事項について書面により報告を求めることができる。

第28条 管理運営要領

1. 施設等運営者は、自ら作成した管理運営要領に従って収益施設の管理運営を行わなければならない。また、実際の管理に当たっては、常に利用状況を観察し、最新の知見を取り入れ、類似の事故や社会情勢等に照らし、管理運営要領を随時更新し、公園施設の安全確保に努めなくてはならない。
2. 管理運営要領は、本規定書を踏まえるだけでなく、過年度の安全管理、衛生管理、運営方法を十分に把握した上で、現地を入念に確認し、自らの経験、知見に基づき、施設等運営者自らの責任において最も適切なものを作成しなければならない。

第29条 許可、承諾等を要する事項

1. 管理運営要領
 - 1) 施設等運営者は、別に定めがある場合を除き、許可日より14日以内に、収益施設運営計画書に基づく下記の項目に記載した管理運営要領を調査職員に提出する。その際、管理運営要領は許可を受ける施設ごとに作成すること。
 - ①業務内容（商品、価格及びサービス内容、運営日時、イベント企画等）
 - ②業務の実施方針（「再委託に関する事」を含む）
 - ③業務の実施工程（業務の順序及び手順）

④業務の実施体制（閑散期、通常期、繁忙期など）

⑤連絡体制（緊急時含む）

⑥救急対応

⑦安全衛生管理計画（安全管理規則、事故予防、点検、検査の方法、など）

⑧緊急時対応

⑨収支計画書（収益施設全体及び個別施設毎）

（参考：別紙－３９；「収益施設台数、売上等」）

⑩その他（施設修繕計画、自主点検、その他業務実施上必要と思われる事項）

- 2) 管理運営要領の策定にあたっては、管理運営の実務に通じた経験や知見、施設利用者からの意見・苦情・要望を踏まえた管理運営要領の変更の経緯、記録が確実に残る仕組みについて記載すること。
- 3) 調査職員は、施設利用者からの意見・苦情・要望に基づく対応による修正が必要と判断した場合は、施設等運営者に管理運営要領の変更を指示することができる。
- 4) 管理運営要領は施設等運営者の責任で作成するが、公園施設の管理は管理運営要領に従って行われることから、下記の場合のように記載内容が不十分な場合は、再検討を指示することがある。
 - ①必要な施設、項目の記載がない。
 - ②内容が本規定書に反する。
 - ③実際の管理を行うのに適正かつ十分な個別、具体的、詳細な記述がない。
 - ④連絡体制（緊急時含む）に不備がある。
 - ⑤収支計画書において、収益施設の運営に持続性が認められない。
 - ⑥その他管理上必要な事項が記載されていない、または疑義がある。
- 5) 運営日時、価格、サービス内容、割引き、施設運営者の追加、変更、その他管理運営内容を変更する場合は、あらかじめ管理運営要領を変更しなければならない。
- 6) 管理運営要領を変更する場合は、調査職員に変更箇所、理由を明らかにした上で、変更した管理運営要領を提出しなければならない。

2. 管理運営報告書

- 1) 施設等運営者は、毎年度決算終了後、速やかに、調査職員に決算に関する報告書を提出すること。その際、報告書は施設毎に作成し、運営維持管理業務と明確に区分して整理すること。
- 2) 施設等運営者は、毎月の売上その他の営業に関する状況及び管理運営要領に基づく安全衛生管理の結果を翌月１０日までに書面により調査職員に報告すること。
- 3) 経理状況に関する帳簿類は常に整理し、調査職員からこれらに関する報告や実施調査を求められた場合には、速やかに調査職員の指示に従い、誠実に対応すること。
- 4) 東北地方整備局は、実施調査の結果、必要と認める場合には、施設等運営者に対し改善を求めることができる。

3. 施設の修繕等

- 1) 施設等運営者が、収益施設の修繕等を実施する場合は、その内容、時期等の情報について事前に調査職員に書面により報告すること。ただし、施設利用者の安全確保などの観点から緊急を要する修繕については、この限りではない。

- 2) 施設等運営者が、必要に応じて管理施設の建築構造躯体に対して穿孔、開口、留め付け等を伴う設備工事や電気を使用するもの等を実施する場合は、事前に調査職員と書面により協議し、承諾を得なければならない。変更の際も同様である。
- 3) 施設等運営者が、施設の管理運営上必要に応じて厨房器具及び運営に必要な設備等を管理施設に新たに設置する場合には、調査職員と事前に書面により協議し、承諾を得なければならない。
- 4) 施設等運営者は、厨房器具及び運営に必要な設備等を管理施設に新たに設置することに伴い東北地方整備局または第三者に及ぼした損害を賠償しなければならない。
- 5) 施設等運営者は、調査職員の承諾を得て施設に付加した機械等の設備、間仕切り、建具その他の造作等について、買取請求を行わないものとする。

4. 広告物の掲出

施設等運営者が、広告物を掲出しようとするときは、広告物の内容についてあらかじめ調査職員に提示し書面により承諾を得るものとし、掲出物については許可区域内とする。

なお、施設等運営者が、許可区域外への広告物の掲出を希望する場合は、調査職員と書面により協議を行うこと。

①収益施設の運営に関して、通常業務の運営や店舗位置への案内誘導、企画商品等の販売促進を目的とする張り紙、張り札、広告旗、立看板、広告幕等を設置する場合は、公園の美観を損なわず、また他の本公園に関する看板類等に比して目立ちすぎないよう、その形状・大きさ、色彩において十分留意すること。あわせて、国営みちのく杜の湖畔公園の施設であることを明示すること。

なお、企画商品等の企画名称等に国営みちのく杜の湖畔公園の名称及びロゴ等を使用する場合は、事前に調査職員と書面により協議し、承諾を得なければならない。

②収益施設の運営に関して、協賛企業から協賛金を募って企画商品の販売や協賛での行催事等を実施する際、その販売促進を目的とする協賛企業の名称等を張り紙、張り札、広告旗、立看板、広告幕等に表示することはできるが、前項同様、公園の美観を損なわず、また本公園に関する広報物に比して目立ちすぎないよう、その形状・大きさ、色彩において十分留意すること。

③施設等運営者は、事前に調査職員の承諾を得た上で、協賛企業に自己の協賛内容を広報宣伝させることができるが、本公園に関する広報物はもちろんのこと、協賛する企画商品や協賛での行催事等の広告物より目立ちすぎないよう、その形状・大きさ、色彩において十分留意すること。

④施設等運営者は、事前に調査職員の承諾を得た上で、自らが作成する企画商品や協賛での行催事等に関するポスター、パンフレット、スタッフジャンパー等に、協賛企業の名称等を表示することができるが、併記される国営みちのく杜の湖畔公園の名称より小さく表示する。

5. 施設等運営者のその他提出義務

施設等運営者は、下記の項目の一に該当するときは、直ちにその旨を調査職員に書面により提出しなければならない。

- ①施設等運営者が、主たる事務所の所在地または名称を変更したとき。
- ②施設が損傷、破損または滅失したとき。

- ③施設内で事故等が発生したときまたはそのおそれがあるとき。
- ④施設等運営者が、強制執行・仮差押え・仮処分若しくは競売の申立てを受けたとき。
- ⑤施設等運営者に対して破産の申立て、または更生手続き開始の申立て若しくは民事再生手続き開始の申立てがあったとき。

第30条　その他の協議・報告等

施設等運営者は、公園の管理運営等で必要な次の協議を適切に行い、結果等については、遅滞なく書面により報告しなければならない。

- 1) 関係機関等との協議。
- 2) その他施設の運営者との協議。

第31条　官公署への連絡、届出

施設等運営者は、官公署への連絡、届出手続きは東北地方整備局に協力し、遅滞なくこれ进行处理する。また、施設等運営者による工事等によって官公署への連絡、届出が必要となるときは施設等運営者において行う。

第32条　別途工事等との調整

国が別途発注する工事または別途業務（法定点検業務等）の実施にあたり、施設等運営者は、調整等に協力する。また計画停電を伴う工事や点検を実施する際には、その対応については、調査職員と調整すること。

第33条　記録の保存

報告書及び経理状況に関する帳簿類は、調査職員の求めに応じて常に提出できるよう、許可を受ける収益施設ごとに整理・保管し、施設等運営者において5年間保存する。

第34条　再調査等の依頼

東北地方整備局は、施設等運営者からの報告等に疑義を生じた場合、再調査を依頼しより詳細な報告等を求めることができる。

第3章 ホスピタリティ（施設利用者対応）

第35条 基本事項

1. 本業務は、施設利用者に直接接する業務であり、施設利用者が快適に楽しめるよう心がけ、不快と感じさせるような身だしなみ、行動、言動とならないよう心がけるものとする。
2. 業務遂行にあたっては、常に公平なサービスの提供に努め、特定の個人や団体に有利あるいは不利な扱いとならないようにすること。
3. 業務従事者の服装、作業用機械、器具、車両等については、公園にふさわしいものとし、イメージアップに心掛けるものとする。
4. 全業務従事者について、名札を作成し着用すること。
5. 作業にかかる車両や商品納入車両の乗り入れは最小限にとどめ、また開園時間の中の乗り入れも最小限に留めること。車両の運転については、公園利用者及び施設利用者の安全確保を第一として必要に応じ誘導員を配置するとともに、公園利用者及び施設利用者の迷惑とならない場所へ速やかに移動すること。（別添－14；「園内車両入園規則」参照。）

第36条 施設利用者対応

1. 園内の概要や開催するイベント等の基本情報を収集し、公園利用者及び施設利用者の問い合わせに対応すること。問い合わせの内容に関して必要に応じて運営維持管理業務受託者等に確認または引き継ぐこと。
2. 公園利用者及び施設利用者の苦情については、誠意を持って適切かつ迅速に対応し記録するとともに書面をもって報告すること。
3. 園内掲示板、掲示物を適切に管理すること。
4. 障害者及び高齢者等から施設利用上の援助を求められた場合には、適切に対処すること。
5. 団体での施設利用者の誘導、バス等車両の停車場所への誘導を行うこと。

第37条 拾得物、残置物の処理

施設等運営者が、施設内で遺失物を発見した場合は、速やかに維持管理業務受託者へ届け出ること。

第38条 広報・広聴

1. 施設等運営者は、許可施設の管理運営に係る広告物を掲出しようとするときは、広告物の内容についてあらかじめ調査職員に提出する。
2. 施設等運営者は、事前に調査職員に計画を提出した上で、協賛企業に自己の協賛内容を広報宣伝させることができる。
3. 施設等運営者は、事前に調査職員に計画を提出した上で、自らが作成する企画商品や協賛での行催事等に関するポスター、パンフレット、スタッフジャンパー等に、協賛企業の名称等を表示することができる。
4. 施設等運営者は、聴取や記録した施設利用者の評価や注文、苦情などの意見を集約し、調査職員に管理運営報告書により毎月提出しなければならない。
5. 施設等運営者は、施設の利用促進を目的としたホームページやポスター、チラシ等の広報の展開に関する計画を、媒体毎に調査職員に提出した上で広報活動を行う。

6. 施設等運営者がホームページによる情報発信を行う際、運営維持管理業務受託者が管理する本公園のホームページに設置管理許可書で許可を受けた運営業務の運営日時、基本提供サービス等基本的な運営業務内容を運営維持管理業務受託者が管理する本公園のホームページに掲載することは可能である。ただし、その他企画商品や行催事等販売促進に係る内容については、本公園のホームページとは別に設置することとし、そのホームページを運営維持管理業務受託者が管理する本公園のホームページにリンクすることは可能である。なお、データを収納するサーバ及びリンクする他のホームページについて、事前に東北地方整備局と協議を行う。
7. 施設等運営者に所属する情報ネットワークのシステム管理者は、国営みちのく杜の湖畔公園ホームページ上で発信する情報について、別に定める「個人情報の取扱いについて」及び東北地方整備局が定めるプライバシーポリシーに基づいた適正な内容であることを事前に確認すること。
8. 施設等運営者に所属する情報ネットワークのシステム管理者は、情報（掲載する文書、図画、写真及び音楽など）における著作権等の知的所有権に配慮すること。
9. 施設に関するリンク先のホームページは原則として一つとする。ただし、それによりがたい場合は、別途協議によるものとする。

第39条 掲載情報の更新・修正・訂正

1. 施設のホームページやポスター、チラシ等の広報の掲載情報については、常に新しい情報を掲載し更新に努めること。
2. 施設等運営者に所属する情報ネットワークのシステム管理者は、個人に関する掲載情報について、本人または保護者から内容の訂正又は削除の要請を受け、必要と認めた場合には、訂正等の措置をとること。また、このことについて調査職員に報告する。
3. 施設等運営者は、施設のホームページであるとの誤解を与える内容の他のホームページを発見した場合には、調査職員に報告をした上で、当該ホームページの管理者に対し訂正等必要な措置を求めること。

第4章 安全衛生管理

第40条 基本事項

1. 安全管理

- 1) 施設等運営者は、別途規定している事項を除き、本公園の収益施設に関し安全管理上の一切の責務を負うものである。
- 2) 施設等運営者は、国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書第20条安全管理の「事業者」を「施設等運営者」と読み替えたうえで、管理運営要領の安全衛生管理計画に安全管理の実施方法を定め、東北地方整備局に提出する。
- 3) 施設等運営者は、安全管理に係る消耗品交換をした場合は、調査職員からの求めに応じ提出できるよう記録を保存しておくこと。

2. 安全確保

- 1) 施設等運営者は、別途規定している事項を除き、安全確保の一切の責務を負うこと。
- 2) 施設等運営者は、国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書第21条安全確保の「事業者」を「施設等運営者」と読み替えたうえで、管理運営要領の安全衛生計画に安全確保の実施方法を定め、東北地方整備局に届け出る。

3. 救急救護

- 1) 施設等運営者は、管理運営要領の「救急救護」において救急時の対応方法を定め、東北地方整備局に提出する。
- 2) 施設等運営者は、開園時間中は救急活動に当たらなければならない。
- 3) 施設等運営者は、救急活動を要する事態を認めたときは、施設利用者の急病や負傷には応急処置をとり、事故や怪我等の状態により、消防車や救急車を要請するなど、最も適切と思われる措置をとらなければならない。
- 4) 施設等運営者は、前項の措置をとった場合は、その原因となる事項や処置内容等を正確に記録するとともに、その経過及び結果を速やかに調査職員に報告する。
- 5) 施設等運営者は、傷病者の発生に備え、日頃から研修・訓練等を行うこと。

4. 災害時、異常時等の対応

- 1) 施設等運営者は、国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書第23条災害時、異常時等の対応の「事業者」を「施設等運営者」と読み替えたうえで、管理運営要領の「緊急時対応」において緊急時の体制、対応方法、危機管理マニュアルを定める。
- 2) 施設等運営者は、天変地異等により、運営を一時中止・変更、または休止したときは、運営再開の前に施設の点検を行い、異常のないことを確認しなければならない。
- 3) 関係機関の立会検査または調査がある場合は、施設等運営者は調査職員の指示により立会等に協力する。

第41条 点検等

1. 安全衛生管理計画

- 1) 施設等運営者は、食品衛生法、消防法等の関係諸法令及び規則に基づき設定した法定点検及び自主点検計画、衛生管理計画などについて管理運営要領の安全衛生管理計画書に実施時期、方法、体制、点検記録の様式など実施方法の詳細を記載し、調査職員に提出すること。
- 2) 安全衛生管理計画書に記載した、法定点検及び自主点検については、特段の事情がない限り予め設定したスケジュールに沿って実施すること。
- 3) 上記法定点検等の結果については、遅滞なく調査職員に書面により報告すること。

2. 定期点検

- 1) 施設等運営者は、少なくとも下記の表に示した施設の定期点検項目について、実施時期、方法、体制、点検記録の様式など実施方法の詳細を管理運営要領の安全衛生計画に記載する。定期点検は、メーカー等に規定されている場合はそれに従う。なお、下記の表に示した施設管理者が行う定期点検項目以外にも、必要とされる定期点検項目がある場合には、調査職員と協議の上、実施時期を調査職員に書面により提出すること。東北地方整備局及び施設等運営者が共有している施設・設備等の点検に要する費用は、按分するものとする。
- 2) 法定点検項目以外の定期点検は、施設等運営者が自ら設定するものとする。

■ 施設の定期点検項目（１）

中項目	小項目	法定点検 施設等 運営者	法定点検 東北地方 整備局	留意事項
外部	屋根	○		・周期は別に定める。
	外壁	○		・周期は別に定める。
	ひさし（車寄せ）・とい	○		・周期は別に定める。
	軒天井・ひさし下端	○		・周期は別に定める。
	外部床	○		・周期は別に定める。
	屋外階段	○		・周期は別に定める。
	バルコニー	○		・周期は別に定める。
	外部建具	○		・周期は別に定める。
	外部用自動ドア	○		・周期は別に定める。
	エキスパンションジョイント金物	○		・周期は別に定める。
内部	内壁・柱・はり	○		・周期は別に定める。
	内部天井	○		・周期は別に定める。
	内部床			・周期は別に定める。
	内部階段	○		・周期は別に定める。
	内部建具	○		・周期は別に定める。
	内部用自動ドア	○		・周期は別に定める。
構造部	構造体・基礎	○		・周期は別に定める。
電灯・動力設備	照明器具（蛍光灯）			
	分電盤・開閉器箱		○	
	制御盤			
	幹線			
受変電設備	配電盤等（内部機器を除く。）		○	
	変圧器		○	
	交流遮断機		○	
	断路器		○	
	計器用変成器		○	
	避雷器		○	
	高圧負荷開閉器		○	
	高圧カットアウト		○	
	高圧電磁接触器		○	
	力率改善装置		○	
	指示計器・保護継電器		○	
	低圧開閉器類		○	
	特別高圧ガス絶縁スイッチギヤ （GIS、C - GIS）		○	
	その他の特別高圧関連機器		○	

■ 施設の定期点検項目（２）

中項目	小項目	法定点検 施設等 管理者	法定点検 東北地方 整備局	留意事項
自家発電設備	自家発電設備		○	
直流電源設備	共通事項			
	整流装置			
	蓄電池			
交流無停電 電源設備	共通事項			
	交流無停電電源設備 （簡易型を除く。）			
	交流無停電電源設備 （簡易型）			
太陽光発電設備	太陽光発電設備			・ 周期は別に定める
風力発電設備	風力発電設備			
通信・情報設備	構内情報通信網設備			
	構内交換設備			
	拡声設備			
	誘導支援設備			
	映像・音響設備			
	情報表示設備			
	テレビ共同受信設備			
	テレビ電波障害防除設備			
	監視カメラ設備			
	駐車上管制設備			
	入退室管理設備			
外灯	外灯			
航空障害灯	航空障害灯			
雷保護設備	雷保護設備			
構内配電線路 ・ 構内通信線路	構内配電線路・構内通信線路			
温熱源機器	鋳鉄製ボイラー ・ 鋳鉄製簡易ボイラー			
	鋼製ボイラー ・ 鋼製簡易ボイラー			
	無圧式温水発生機 ・ 真空式温水発生機			・ 加 圧 能 力 が 174kw (150,000kcal/h) 以上： 6 M
	温風暖房機			・【周期 1M（運転期間中）】点検の 実施如何は別に定める。
冷熱源機器	チリングユニット			
	空気熱源ヒートポンプユニット			
	遠心冷凍機			
	吸収冷凍機			
	直だき吸収冷温水器			
	小型吸収冷温水機ユニット			
	パッケージ形空気調和機			
	ガスエンジンヒートポンプ式空 気調和機			
	氷蓄熱ユニット			
空気調和等 関連機器	オイルタンク			
	熱交換器・ヘッダー・密閉型隔膜 式膨張タンク	○		・【周期 1M（小型及び第 2 種圧力 容器）】点検の実施如何は別に定 める。
	還水タンク・開放型膨張タンク			

■ 施設の定期点検項目（３）

中項目	小項目	法定点検 施設等 管理者	法定点検 東北地方 整備局	留意事項
空気調和等 関連機器	冷却塔			・ 周期は別に定める。
	ユニット形空気調和機・ コンパクト型空気調和機			
	ファンコイルユニット・ ファンコンベクター			
	空気清浄装置			ろ材の交換は別に定める。 ・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・ 周期は別に定める。
	ポンプ			・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・ 周期は別に定める。
	送風機			・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・ 周期は別に定める。
	天井扇・有圧換気扇			
	全熱交換器			・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・ 周期は別に定める。
給排水 衛生機器	受水タンク・高置タンク （高架タンク）			・【大地震時想定】長期点検の実施如何別に定 める。
	受水タンク・高置タンク （高架タンク）の清掃			・ 周期は別に定める。
	貯湯タンク			
	貯湯タンクの清掃			
	汚水槽・雑排水槽			
	汚水槽・雑排水槽の清掃			
	ポンプ			・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・ 周期は別に定める。
	ガス湯沸器			・ 周期は別に定める。
	電気温水器			・ 周期は別に定める。
	循環ろ過装置			・ 周期は別に定める。（水質検査を除く）
	衛生器具			・ 周期は別に定める。
ダクト及び配 管	ダクト	○		・ 周期は別に定める。
	配管	○		・【大地震時想定】長期点検の実施如何は別に 定める。
水質管理	空調機器用水			
	ボイラー用水			
	飲料水（給水設備）			
浄化槽	点検・保守			
	清掃			
	水質に関する検査			
井戸	井戸			
雨水利用 システム	雨水利用システム			
中央監視 制御装置	中央監視制御装置			
	自動制御装置			
消防用設備等		○		・ 機器点検：6M
建築基準法 関係防災設備	非常用照明装置	○		
	防火戸・防火シャッター			
	防火ダンパー			
	排煙設備	○		

■ 施設の定期点検項目（４）

中項目	小項目	法定点検 施設等 管理者	法定点検 東北地方 整備局	留意事項
工作物	鉄塔			
	設備架台・囲障（ルーバー等）	○	○	
	煙突			
外構	敷地	○		・周期は別に定める。
	へい			・周期は別に定める。
	門			・周期は別に定める。
	排水枡・マンホール・側溝・街きよ	○		・周期は別に定める。
植栽・緑地	植栽・緑地	○		
執務環境測定	空気環境測定	○		
ねずみ・昆虫等の防除		○		

■ 関係法令

法令名	参照条項	条件の有無	条件に関わる参照条項
建築基準法	第十二条	○	第六条、別表第一
			【令】第十四条の二、第十六条
官公庁施設の建設等に関する法律	第十一条、第十二条	○	官公庁施設の建設等に関する法律第 12 条第 1 項の規定によりその敷地及び構造に係る劣化の状況の点検を要する建築物を定める政令
消防法	第十四条の三の二	○	【危険物の規制に関する政令】 第七条の三、第八条の五
	第十七条、第十七条の三の二、 第十七条の三の三	× (公共建築)	【令】第六条、第七条、第三十五条、 第三十六条、別表第一
人事院規則 10-4	第十五条、第三十二条、第三十四条	○	別表第七、別表第八
事務所衛生基準規則	第九条、第十条	○	
建築物における衛生的環境の確保に関する法律	第四条	○	第二条
		○	【令】第一条
高圧ガス保安法	第三十五条、第三十五条の二	○	【一般高圧ガス保安規則】 第七十九条、第八十三条
		○	【冷凍保安規則】 第四十条、第四十四条
水道法	第三十四条の二	○	第三条
		○	【令】第二条
電気事業法	第三十九条、第四十二条	○	第三十八条
			【令】第五十条
ガス事業法	第四十条の二	×	第二条
			【則】第百七条
浄化槽法	第七条、第八条、第九条、第十条、第十一条	×	第二条
ボイラー及び圧力容器安全規則	第三十二条、第六十七条	○	第一条
			【労働安全衛生法施行令】第一条

※ [条件の有無] ○：義務付けする施設、設備等について、規模等の条件が付されているもの

3. 自主点検

- 1) 施設等運営者は、下記の表に掲げる項目のうち該当するものについて、実施時期、方法、体制等を管理運営要領に記載し、建築保全業務共通仕様書に準じて自主点検を行う。

■ 施設の自主点検項目

大項目	中項目	小項目
建築	建築	建築
電気設備	電灯・動力設備	電灯・動力設備
	受変電設備	受変電設備
	自家発電設備	自家発電設備
	直流電源設備	直流電源設備
	交流無停電電源設備	交流無停電電源設備
機械設備	温熱源機器	運転・監視記録
		鋳鉄製ボイラー・鋼製ボイラー
		真空式温水発生機・無圧式温水発生機
		温風暖房機
	冷熱源機器	運転・監視記録
		冷熱源機器
	空気調和等関連機器	空気調和等関連機器
	給排水衛生機器	給排水衛生機器
		循環ろ過装置
監視制御設備	中央監視制御設備	中央監視制御装置
搬送設備	昇降機	昇降機

4. 日常点検

- 1) 施設等運営者は始業点検、終業点検、巡回パトロール等を実施し、適切な方法で日常点検を実施する。実施時期、方法、体制等を管理運営要領に記載する。
- 2) 施設等運営者は、建築物等について、目視等の簡易な方法により建築物の劣化及び不具合の状況を把握し、保守のための軽微な修繕を行い、事故・故障等の未然の防止に資するよう管理すること。
- 3) 施設等運営者は、施設、設備等が損傷、破損または滅失したとき及びそれを発見したときは、直ちに調査職員に報告するものとする。

5. スタッフ管理・研修

- 1) 施設等運営者は、スタッフ管理・研修について管理運営要領に記載する。
- 2) 施設等運営者は、東北地方整備局が実施または要請するスタッフ管理・研修、公園全体での調整連携等への参加・協力・実施を、積極的かつ主体的に行うこと。
- 3) 車両の運転については、公園利用者及び施設利用者の迷惑とならないように必要に応じ誘導員を配置するとともに国事務所発行の許可証を前面に提示、許可証裏面の「公園内車両通行及び作業心得について」を遵守して走行するものとする。（別添—14；「園内車

両入園規則」参照。)

第42条 危機管理

施設等運営者は、下記の事項を踏まえた管理運営要領（緊急時対応）を作成すること。

1. 事故・災害対応

1) 緊急時連絡体制構築

施設等運営者は、緊急連絡体制表を作成し、調査職員に提出すること。また、施設内に掲示をすること。

2) 予防対策

①施設等運営者は、施設を運営している期間中は毎月1回、施設の消防設備等の自主点検を実施し、異常を発見した場合は調査職員に書面により報告する。

②本業務を行う場所若しくは、その周辺に第三者が存する場合または立ち入る恐れがある場合には、危険防止に必要な措置を調査職員に報告の上、当該措置を講じ事故の発生を防止する。

3) 初期対応

①施設等運営者は、調査職員の指示に従い、公園利用者及び施設利用者に対する案内及び緊急の対応等のサービスに努めること。

②万一、設備、機器等に事故その他、異常が発生したときは、必要に応じてその部分の運転を一時停止または運転制限をする等の措置をした上、直ちに調査職員に報告し、臨時に精密検査を行い、その原因を究明し、機能復旧に努めると共に、再発防止のための必要な措置をとる。

③その他事故等が発生したとき、またはその恐れがあるときは、速やかに必要な措置を取り、施設等運営者が作成した緊急連絡体制に基づき関係機関へ連絡し、次の各号に掲げる事項について、遅滞なく、書面等により調査職員に報告するものとする。なお、東北地方整備局が策定した事故等への対応計画、規定等がある場合は、それに則った対応を図ること。（別紙－23；「危機管理対応実績・報告」参照）

- 一 事故発生日時。
- 二 事故発生場所。
- 三 事故発生の原因。
- 四 事故の程度。
- 五 人身事故の場合は、医師の診断結果。
- 六 事故処理の概略。
- 七 再発防止など改善策等。

④重大事故についてはただちに調査職員に報告し、その指示に従う。

2. 異常事態対策

1) 施設等運営者は、東北地方整備局が実施又は要請する異常事態対策への参加・協力・実施を、積極的かつ主体的に行う。

2) 施設等運営者は、異常な事態が発生した場合、その内容・初期対応状況等を、速やかに調査職員へ報告するとともに、警察、消防署等関連部局に連絡する。

第5章 施設管理

第43条 基本事項

1. 施設等運営管理者は、施設および管理備品の扱い、施設の清掃に関する実施方法を管理運営要領において記載する。
2. 施設等運営者は、収益施設内および許可範囲内を常に良好な状態で維持し、公園内で実施されている他業務と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行い、実施する。
3. 設備および管理備品は施設等運営者の注意義務で管理すること。
4. 施設等運営者は、自らが実施する清掃と維持管理業務受託者が実施する清掃について、その清掃範囲及び夾雑物が混合しないように注意するものとする。

第6章 財産管理

第44条 台帳管理

1. 施設等運営者が施行した固定資産（償却資産）については、「固定資産税における家屋と償却資産の分離申出書」を所轄の税務事務所に提出するものとする。
2. 運営に関する備品等（建物除く）の費用、管理区域に関する建物管理費（消耗品の購入、貸与した備品類の修理等）は、施設等運営者の負担とする。

第45条 備品の取扱

1. 管理備品の取扱

許可を受けた収益施設の運営に必要な備品は、施設等運営者が全て準備する。

ただし、業務開始時に東北地方整備局が費用を負担した備品の引き継ぎを受けた場合は、施設等運営者は、本業務完了の際、残存する備品で東北地方整備局がその費用を負担したもののについて当該備品を東北地方整備局に引き渡す。ただし、翌年度以降において当該契約が引き続き締結され、当該業務に継続して使用されるものはこの限りではない。

残存する備品とは、本業務において管理上必要となった機械器具、その他の物品の内、原状のまま比較的長期の使用に耐え、取得価格（消費税込み）が5万円以上のものをいう。

なお、その取扱いについては、東北地方整備局が定める規定等による。

2. 特定備品の取扱

- 1) 施設等運営者は、施設の管理・運営に必要な機器・設備等を持ち込むことができる。ただし、「本編 第21条 業務の完了・引継、原状回復等」「本編 第22条 立退料等の不請求」の内容を踏まえ、施設等運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこと。なお、資産の処分については、施設等運営者が責任を負うものとする。
- 2) 施設等運営者が機器・設備等を持ち込む場合は、事前にリストを調査職員に提出するとともに、物品表示票を作成し持ち込む全ての機器・備品等に貼付し、常に管理しておくこと。

第46条 本業務の引継

1. 施設等運営者は、業務の履行が満了するとき（継続して、契約した場合は除く）または、契約が解除された場合は、東北地方整備局又は新たな施設等運営者と十分に事務引き継ぎを行い、施設の管理運営に支障が生じないようにする。この際、速やかに施設を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこと。ただし、原状回復することが不可能若しくは不相当である場合及び本規定書第2編第62条に該当する場合、東北地方整備局の承認を得て原状回復せずに引き渡すことができる。
2. 不可抗力その他、東北地方整備局や施設等運営者の責めに帰することができない事由により管理の継続が困難となった場合は、調査職員と施設等運営者は管理の継続の可否について協議すること。
3. 施設等運営者は、本業務の履行期限（継続して、契約した場合は除く）または、契約が解除されるまでは、施設の管理運営が円滑に実施されるよう業務実施体制（第27条記載）を維持すること。
4. 履行期限後において補償すべき事態が発覚し、その原因が履行期間内の瑕疵等が明らかな

場合は、その費用は施設等運営者が負担する。

第2編 国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等設置管理運営個別規定書

第1章 駐車場

第1条 総則

施設等運営者は、駐車場の管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努める

第2条 施設の目的

駐車場及び臨時駐車場は、公園利用者の国営みちのく杜の湖畔公園への来園手段である車両等を、公園利用時間内に限り保管する場所を提供することを施設の目的とする。

第3条 運営対象施設

運営対象施設は次のとおりとする。なお、許可範囲に関しては別途提示する。

■ 運営対象施設一覧（常設駐車場）

〈必須施設〉

施設名称	大型	普通	(内 身体障害者用台数)	原付・自動二輪
南地区駐車場	23 台	1,415 台	(30 台)	20 台
北地区駐車場 風の草原駐車場 みちのく自然共生園駐車場 エコキャンプ みちのく駐車場 ドッグラン駐車場	10 台	443 台	(16 台)	—

■ 運営対象施設一覧（臨時駐車場）※

〈臨時施設〉

区域	施設名称	確保規模	備考
園内	北地区 A	8,400 m ²	公園利用者の安全確保に配慮
園内	北地区 B	7,600 m ²	
園内	北地区 C	5,200 m ²	
園内	南地区 1	6,500 m ²	
園内	南地区 2	6,800 m ²	
園外	南地区 3 (大針地区駐車場)	10,000 m ²	

※臨時駐車場の運営に際しては、土地使用料が別途発生する。(別紙－17；「混雑時の状況」(臨時駐車場位置図) 参照)

第4条 責任者の選任

施設等運営者は、施設担当責任者を選任したうえで駐車場の管理運営にあたらせること。

第5条 運営日時

1. 施設等運営日時は、原則として本公園の開園日時とする。ただし、管理庁舎前駐車場については、施設等運営者の裁量により運営日時を定めることができる。

2. 繁忙日等対応、及びイベント等開催のため、運営時間を延長または変更する場合は、調査職員と事前に協議を行い、書面により提出すること。
3. 行催事の開催等により、公園利用者の利便を確保する上で必要が認められるときは、東北地方整備局より営業時間の延長または短縮の指示を行うことがある。

第6条 利用料金

駐車場の利用料金は、収益施設の継続的運営が可能な料金設定とすること。ただし、下記料金と同程度とし、設定にあたっては調査職員と協議すること。臨時駐車場の利用料金についても同様である。

■ 利用料金一覧

車種	利用料金		備考
	一般	年間パスポート 提示	
大型（1回）	1050 円	—	乗車定員が 30 人以上の車両
普通（1回）	320 円	270 円	上記以外の自動車
原付・自動二輪（1回）	110 円	90 円	自動二輪車及び原付自転車
障害者等	無料	無料	身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健手帳の交付を受けている心身障害者の方もしくは同乗者の方の手帳提示

第7条 業務の内容

1. 施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。
 - 1) 駐車場の運営に関すること。
 - 2) 駐車場の維持管理に関すること。
 - 3) 駐車場の安全管理に関すること。
 - 4) 前各号に掲げる業務に付随するもの。

第8条 施設の運営

1. 駐車場の運営
 - 1) 原則として、施設利用者が全て退出することを確認し閉場することとするが、著しく退出が遅延し、施設利用者を確認することができない場合は、残車両を確認し、記録すること。
 - 2) 駐車場の混雑具合に応じて誘導員等を配置する等、適切な運営を行うこと。
2. 繁忙期の対応
 - 1) 施設等運営者は、繁忙期の混雑状況に応じて、誘導員数、配置を工夫する等円滑な誘導に努める。
3. 臨時駐車場の確保
 - 1) 繁忙期においては、東北地方整備局の指定する園内の管理庁舎前駐車場等に臨時駐車場を用意し、確実に施設利用者の駐車スペースを確保しなければならない。なお、臨時駐車場の確保日については、調査職員と協議の上、決定する。
 - 2) 臨時駐車場の使用は、常設駐車場が満車となる状態を見計らって開始する。
 - 3) 臨時駐車場への案内は、臨時駐車場の使用時に限定して、看板を設置し、利用者の指導

を行う。特に歩行者や入園者の安全確保には細心の注意を行う。

- 4) 臨時駐車場の安全管理として、臨時駐車場の出入口部及び駐車スペース（駐車行為）に安全誘導員を適宜配置する。
- 5) 臨時駐車場の使用時は、一般園地との範囲区分が明確となるよう、移動看板及び簡易柵等を設置する。また、特に公園利用の混雑が予想されるときは、ハンドマイクによる誘導も行うものとする。

4. 利用制限等

- 1) 次の各号に該当する場合は、駐車場の利用を拒否することができるものとする。
 - ①駐車場利用者が遵守事項を守らない場合又は業務従事者の指示に従わない場合。
 - ②危険物を積載している車両、その他駐車場の管理上支障のある車両が駐車しようとしている場合。

第9条 施設・設備等の維持管理

- 1) 駐車場管理機器については、東北地方整備局が施設等運営者に貸与するが、施設等運営者は、日常的な保守・点検を行い、適切な維持管理を行うこと。なお、当該施設・設備の保守・点検については、東北地方整備局が別途実施する。
- 2) 営業開始前に、駐車場管理機器の電源を入れ、機器に故障や損傷等がないか、正常に作動するかを確認するとともに、営業中は、駐車場管理機器の運転の作動状況を確認・監視し、業務終了時には、駐車場機器の電源を確実に切ること。
- 3) 機器の故障について連絡や表示がある場合は、機器に付属するマニュアル等に従い、適切に処理し、完全な状態に回復すること。
- 4) 駐車場管理機器について万一故障が発生し、ただちに回復する見込のないときは、回復までの間、車両の入出場は手動で行う。このとき、料金計算は料金計算機を使用するなどの方法により、迅速かつ確実に行い、入出場車両に支障をきたさないようにする。
- 5) 駐車場内にある植栽地の植物管理を行うこと。なお、実施に当たっては、別紙ー8「個別仕様書（植物管理）」に準じて実施すること。

第10条 安全管理

- 1) 施設等運営者は、施設利用者の安全に万全の注意を払い、安全管理を行うこと。
- 2) 補修、その他管理上やむを得ない理由があるときは、駐車場の全部又は一部を休止することができる。
- 3) 管理上必要があると認められるときは、駐車場の出入口の全部又は一部を閉鎖することができる。
- 4) 駐車場内において、災害や事故が発生し、又はその恐れがあるときは、速やかに必要な措置をとること。
- 5) やむを得ず、駐車場の全部又は一部を休止・閉鎖・変更する際は公園利用者及び施設利用者に的確に告知すると共に調査職員に報告するものとする。
- 6) 緊急車両等の入出場については適宜協力をすること。
- 7) 施設等運営者は、施設利用者の安全確保、施設状況の把握、及び施設利用案内等を行うため、定期的に巡視を実施するものとする。また、事件、事故または災害等緊急時対応、

不審物の有無確認や拾得物への対処、清掃状況の点検等も併せて行うこと。

8) 施設利用者の通行や駐車に支障をきたす積雪がある際には、駐車場の除雪を行うこと。

第11条 緊急時の対応

災害や事件、事故等が発生した際には、国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営規定書第1編第4章「安全衛生管理」を参照し対応すること。

第12条 費用負担

1. 駐車場運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費、清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、臨時駐車場の開設にあつたての除草、貸与した備品類の修理等）、運営に関する備品等（建物除く）の費用及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。
2. 駐車場の満車表示など施設利用者の利便に資する移動式看板（既設の看板の更新も含む）他、本業務を実施するに必要な備品等については施設等運営者の負担で準備すること。ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契約が解除された場合、速やかに原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこととなること、さらには、現状回復する際、残存価値が残される場合であっても、東北地方整備局に対し施設等運営者の施設の買い取り等を請求することを禁じていることを踏まえ、施設と運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこと。
3. 施設利用者の不適切な使用により、関連施設・設備、管理備品等を破損または紛失した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。
4. 東北地方整備局の職員や業務等で入園する業務公園利用者からは、駐車料を徴収することはできない。

第13条 責任の範囲の揭示

1. 本規定書第1編第10条の責任分担によるほか、次の各号に該当する場合は、東北地方整備局及び施設等運営者は、賠償責任を負わないものとし、その旨を施設利用者が分かるように看板等の揭示を行うこと。
 - 1) 天変地異、その他不可抗力による事故、及び管理上の責に帰することのできない事由によって生じた車両及び施設利用者の損害。
 - 2) 車両に残された貴重品、その他物品及び取付物に関する損害。
2. 前号及び善良な管理者としての注意を怠らなかったことを証明する場合を除き、施設等運営者は車両の滅失又は損傷について、当該車両の時価、損害の程度を考慮してその損害を賠償すること。

第14条 施設利用上の注意事項

施設等運営者は、施設利用者に対する「施設利用上の注意」を策定し、少なくとも以下の各号について看板等において注意を促すこと。

- 1) 場内での車両通行速度は、時速 20km/h を超えないこと。
- 2) 場内での追い越しをしないこと。
- 3) 喫煙又は火気の取り扱いをしないこと。
- 4) 標識又は係員の指示に従うこと。
- 5) 車両を離れるときは、エンジンを停止し、ドア及びトランクには施錠し、盗難に備えること。
- 6) 公害防止の為、エンジンを空ぶかししないこと。
- 7) 施設、他の車両及びその取付物等への損害、又はその他の事故を目撃した時は施設等運営者へ速やかに連絡すること。
- 8) 施設利用者及びその関係者（同乗者含む。）が故意又は過失により駐車場の施設並びに他の車両に損害を与えたときは、当事者がその損害賠償を行うこと。
- 9) 「車いす使用者用駐車スペース」は該当車両がいつでも利用できるよう、一般施設利用者は利用を控えること。
- 10) その他、施設等運営者の業務又は他の施設利用者の妨げになるような行為はしないこと。

第2章 飲食・物販施設

第15条 総則

施設等運営者は、飲食・物販施設の管理運営（自主事業として行う臨時の飲食・物販施設の設置・管理運営及び飲食・物販施設の改修又は新設・管理運営を含む）に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努めること。

第16条 施設の目的

飲食・物販施設は、国営みちのく杜の湖畔公園において飲食及び物販サービスを提供することを、施設の目的とする。

第17条 運営対象施設

運営対象施設は次のとおりとする。

■運営対象施設一覧

<裁量施設：飲食施設>

施設名称	営業場所
彩のやかたレストラン	彩のひろば
憩いの森レストハウス売店	憩いの森
かもしか茶屋	みちのく公園休憩所

<裁量施設：物販施設>

施設名称	営業場所
南ゲートレストハウス売店	南ゲート
憩いの森レストハウス売店	憩いの森
かもしか茶屋	みちのく公園休憩所
エコキャンプみちのく管理棟	オートキャンプ場内

第18条 責任者の選任

施設等運営者は、施設担当責任者、防火管理者、食品衛生責任者等、管理運営上法的に必要な資格を保持する者を選任した上で、飲食施設及び物販施設の管理運営にあたらせること。

第19条 運営日時

1. 施設等運営日時は、本公園の開園日時を基本とする。ただし、施設等運営者の裁量により運営日時を変更することができる。その場合でも、開園期間日数の6割以上の営業を行うこと。なお、物販施設については、「南ゲートレストハウス売店」あるいは「憩いの森レストハウス売店」のいずれか1施設は営業していること。

＜参考：飲食施設の営業期間一覧（平成28年度実績）＞

施設名称	営業期間
彩のやかたレストラン	3月1日～11月30日までの開園日
憩いの森レストハウス売店	3月1日～11月30日までの開園日
かもしか茶屋	3月1日～11月30日までの開園日

＜参考：物販施設の営業期間一覧（平成28年度実績）＞

施設名称	営業期間
南ゲートレストハウス売店	開園日
憩いの森レストハウス売店	3月1日～11月30日までの開園日
かもしか茶屋	3月1日～11月30日までの開園日
エコキャンプみちのく管理棟	4月1日～11月30日までの開園日

2. 臨時施設については、調査職員と協議の上、決定すること。
3. 行催事の開催等により、公園利用者の利便を確保する上で必要が認められるときは、調査職員より営業時間の延長または短縮の指示を行うことがある。

第20条 利用料金

1. 販売価格は周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支のバランスを鑑みながら、市場価格に準じて定めること。

第21条 繁忙期の対応

繁忙期の管理運営にあたっては、飲食施設の供給機能を補完し施設利用者へのサービス提供を強化するため、東北地方整備局が臨時売店の開設を許可する。なお、開設にあたっては、事前に開設場所・開設時間及び販売品目について別途、都市公園法に基づく許可申請を行うこと。臨時売店の実績は別紙ー40；「臨時物販施設等一覧」を参照。

第22条 業務の内容

施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- 1) 飲食・物販施設の運営に関すること。
- 2) 飲食・物販施設の維持管理に関すること。
- 3) 飲食・物販施設利用に伴う苦情処理に関すること。
- 4) 前各号に掲げる業務に付随するもの。

第23条 飲食・物販施設の運営

1. 安全衛生管理

- 1) 衛生管理及び安全管理は、施設等運営者において全責任を負うこと。
- 2) 食品衛生法、消防法等の関係諸法令及び規則に基づき、安全衛生管理計画書及び緊急時連絡体制を定めて、調査職員に提出すること。また、安全衛生管理計画書作成にあたっては、以下に示す項目のほか、十分な衛生管理及び安全管理等を行うとともに事故防止に努めること。
- 3) 運営に当たる全職員を対象として、年1回の健康診断を実施し、検査の結果、異常ある者は、完全に回復したとの医師の診断が得られるまで職場復帰は認めないこと。
その他、下痢を起こしているなど体調不良者は出勤させてはならない。
- 4) 法定点検等の結果については、遅滞なく調査職員に報告すること。
- 5) 飲食施設は、施設利用者に満足していただけるよう、商品管理の徹底、消防設備の点検、身だしなみ等、常に清潔、快適かつ安全な状態に維持すること。
- 6) 食中毒等の事故が発生したとき、又はその恐れがあるときは、速やかに必要な措置を取り、緊急時連絡体制に基づき、次の各号に掲げる事項について、遅滞なく、書面等により調査職員に報告するものとする。なお、食中毒等社会的な影響や人的影響等を伴うときは、東北地方整備局がマスコミ対応等を行うが、その際、東北地方整備局の求めに応じ施設等運営者は迅速かつ適切に協力しなければならない。また、東北地方整備局が策定した事故等への対応計画、規定等がある場合は、それに則った対応を図ること。
- 7) 食中毒等により、施設利用者に対して、人的損害を及ぼした場合は、施設等運営者の責任において、その賠償を行う。

2. 施設利用上の注意事項

施設等運営者は、「施設利用上の注意」を策定し、施設利用者に対して少なくとも以下の各号について看板等において注意を促す。

- 1) 危険物を持ち込み、その他、秩序を乱し、風紀を害する恐れがある者。
- 2) 公園で定める制限事項に違反する者。
- 3) ペット等の動物。ただし、身体障害者補助犬となる盲導犬、介助犬、聴導犬については除く。
- 4) その他施設利用者及び公園利用者の安全、快適を妨げる者。

第24条 費用負担

1. 飲食施設運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費等）、運営に関する備品等（建物除く）の費用、管理区域に関する建物管理費（清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、貸与した備品類の修理等）及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。
2. その他、本業務を実施するのに必要な備品等についても、施設等運営者の負担で準備すること。ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契約が解除された場合、速やかに管理物件を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこと。ただし、本規定書第2編第62条に基づく承認を受けた場合を除く。
3. 施設利用者の不適切な使用により、関連施設・設備、備品等を破損または紛失した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。

第25条 責任の範囲の揭示

1. 本規定書第1編第10条の責任分担によるほか、次の各号に該当する場合は、東北地方整備局及び施設等運営者は、賠償責任を負わないものとし、その旨を施設利用者が分かるように看板等の揭示を行うこと。
 - 1) 天変地異、その他不可抗力による事故、及び管理上の責に帰することのできない事由によって生じた施設利用者の損害。
 - 2) 施設等運営者の過失に依らない損害。
2. 前号及び善良な管理者としての注意を怠らなかったことを証明する場合を除き、施設等運営者はその損害を賠償すること。

第3章 船遊施設

第26条 総則

施設等運営者は、船遊施設の管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努めること。

第27条 施設の目的

船遊施設は、国営みちのく杜の湖畔公園において施設利用者へのボート等の貸出しを行うことを施設の目的とする。

第28条 運営対象施設及び運営範囲

1. 運営対象施設は次のとおりであり、また、ボート運営の範囲は別途提示する。
2. 貸出しに供するボートは、施設利用者が快適に利用できる台数を施設等運営者が準備すること。

■営業ボート数（参考：平成26年度実績）

〈裁量施設〉

種類	艇数（艇）	定員（名）
ローボート	14	3
サイクルボート	30	2
恐竜ボート	8	2（3）
救助艇	1	5

※定員の（ ）書きは、大人2名に小人（10歳以下程度）1名である

第29条 責任者の選任

施設等運営者は、施設担当責任者を選任した上で船遊施設の管理運営にあたらせること。

第30条 運営日時

1. 施設等運営日時は、本公園の開園日時を基本とする。ただし、施設等運営者の裁量により運営日時を変更することができる。その場合でも、開園期間日数（水位低下による営業不可能日を除く）の6割以上の営業を行うこと。

■運営日時（参考：平成26年度実績）

貸出場所	3/1～6/30	7/1～8/31	9/1～10/31	11/1～11/30	12/1～2/末
ボート乗り場	9:30～ 16:30	9:30～ 17:30	9:30～ 16:30	9:30～ 15:30	休業

2. 行催事の開催等により、公園利用者の利便を確保する上で必要が認められるときは、調査職員より営業時間の延長または短縮の指示を行うことがある。

第31条 利用料金

ボート貸出の利用料金は、周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支のバランスを鑑みながら、市場価格に準じて定める。

第32条 業務の内容

1. 施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行うこと。
 - 1) ボートの貸出に関すること。
 - 2) ボートハウス、栈橋、浮き栈橋の維持管理に関すること。
 - 3) ボートの利用に伴う苦情処理に関すること。
 - 4) 前各号に掲げる業務に付随するもの。
2. 日常の管理上で必要があると認められたときは、ボートの貸出の全部又は一部を中止することができるものとする。
3. ボートの貸出を中止することが、施設利用者へ影響を与えと考えられる場合は、調査職員と協議を行う。

第33条 船遊施設

1. ボートの運営
 - 1) 施設等運営者は、ボート貸出に際して必要人員を配置し、チケットの授受、ボート乗降のサポート、貸出中のボートの安全確認等を行うこと。
 - 2) 運営条件に定めていない事項に関しては、必要に応じて調査職員と協議すること。
2. 利用制限等
 - 1) 次の各号に該当する場合は、利用を禁止すること。
 - ①酒気を帯びた者。
 - ②係員の指示に従わない者。
 - ③他の施設利用者の迷惑となるおそれのある者。
 - ④付添者を伴わない10歳未満の者。
 - ⑤ペット等の動物。
3. 施設・設備等の維持管理

施設等運営者は、施設利用者が快適に施設を利用できるよう、常に施設を良好な状態に維持すること。
4. 安全管理

施設等運営者は、施設利用者が安全かつ快適にボートを利用されるよう心がけ、常にボートを正常な状態で維持するため、日常点検、定期点検、一斉点検を行う。
5. 施設等運営者は、施設利用者の安全を十分に確保するものとし下記事項について留意する。
 - 1) 乗下船案内

係員は、利用者を栈橋に案内して、乗船又は下船させる。
 - 2) 乗船及び下船

施設利用者の乗船及び下船に際して、係員は、ボートをしっかり固定させ、施設利用者の安全を図ること。
 - 3) 乗船定員

定員超過の乗船は、認めないこと。
6. 緊急時の対応

- 1) 営業休止の基準は、以下のとおりとする。
 - (1) 風速 5 m 以上の、悪天候等安全管理上支障をきたすおそれのあるとき（施設等運営者の判断による）。
 - (2) 近くで雷が発生し、落雷のおそれがあるとき。
 - (3) 雨天のとき。ただし、施設利用者に迷惑のかからない程度の雨天時を除く。
 - (4) 有感地震のとき。
 - (5) その他、故障等の緊急事態が発生又は発生が予想されるとき。
 - 2) 施設等運営者は、前項の規定により営業を休止したときは、再開の前に栈橋等に異常のないことを確認しなければならない。
 - 3) 栈橋等において事故が発生し又はその恐れがあるときは、直ちに必要な措置を取ることとする。
7. 施設利用上の注意事項
- 施設等運営者は「施設利用上の注意」を策定し、施設利用者に対し、以下の各号について施設等運営者の負担による看板等において注意喚起を促すこと。
- 1) 二人漕ぎをしないこと。
 - 2) 船上で立ち上がらないこと。
 - 3) ブイで仕切った立入禁止区域内には、立ち入らないこと。
 - 4) 貸しボートから空き缶、ごみ等を捨てないこと。
 - 5) 湖では、魚等を放流したり、取ったりしないこと。
 - 6) 湖では泳がないこと。

第34条 費用負担

1. 貸しボート運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費等）、貸出に供するボートを始めとする運営に関する備品等（建物除く）の費用、管理区域に関する建物管理費（清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、貸与した備品類の修理等）及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。
2. その他、ライフジャケット等本業務を実施するに必要な備品等についても、施設等運営者の負担で準備すること。

ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契約が解除された場合、速やかに管理物件を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこととなることとなること、さらには、原状回復する際に残存価値が残される場合であつても、東北地方整備局に対し施設等運営者の施設の買取等を請求することを禁じていることを踏まえ、施設等運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこととする。
3. 施設利用者の不適切な使用により、ボートを破損等した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。

第35条 責任の範囲の揭示

1. 本規定書第1編第10条の責任分担によるほか、次の各号に該当する場合は、東北地方整備局及び施設等運営者は、賠償責任を負わないものとし、その旨を施設利用者が分かるように看板等の掲示を行うものとする。
 - 1) 天変地異、その他不可抗力による事故、及び管理上の責に帰することのできない事由によって生じた車両及び施設利用者の損害。
 - 2) 施設等運営者の過失あるいは貸しボートの整備不良等に依らない損害。
2. 前号及び善良な管理者としての注意を怠らなかったことを証明する場合を除き、施設等運営者はその損害を賠償すること。

第4章 オートキャンプ場運営

第36条 総則

施設等運営者は、オートキャンプ場施設運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努めること。

第37条 施設の目的

オートキャンプ場は、国営みちのく杜の湖畔公園において施設利用に快適なキャンプサイトの提供や、その他多様なサービスの提供を施設の目的とする。

第38条 運営対象施設

運営対象施設は次のとおりである。

■ 運営対象施設一覧

<エコキャンプみちのく>

〈裁量施設〉

公園施設の名称	運営施設名称		管理面積	施設規模（参考）
エコキャンプ みちのく	コテージ	6人用コテージ（洋室）7棟	68 m ² /棟	木造2階建 管理面積 19,614 m ²
		6人用コテージ（和室）3棟	69 m ² /棟	
		6人用高齢者タイプ 7棟	90 m ² /棟	
		6人用洋室タイプ（学習エリア）8棟	94 m ² /棟	
		8人用バリアフリータイプ 3棟	162 m ² /棟	
		14人用コテージ（学習エリア）2棟	167 m ² /棟	
	オートキャンプ サイト	Aクラスサイト(12人用)10サイト	300 m ² /サイト	管理面積 15,881 m ²
		Aクラスサイト(12人用)トレーラー対応5サイト	300 m ² /サイト	
		Bクラスサイト(8人用)21サイト	200 m ² /サイト	
		Cクラスサイト(6人用)33サイト	150 m ² /サイト	
	フリーテントサイト	6人用 80サイト	23,000 m ²	管理面積 23,000 m ²
	管理センター	管理棟（受付、売店、レンタル用品貸し出し、救護室）	281 m ²	木造平屋建 管理面積 263 m ²
		コインランドリー棟		木造平屋建 コイン式ランドリー 管理面積 18 m ² 延床面積 82 m ²
	倉庫	2棟	190 m ²	木造平屋建 管理面積：190 m ²
	温泉棟	内風呂男女各1ヶ所 露天風呂男女各1ヶ所	737 m ²	木造平屋建 管理面積 737 m ²
	機械棟		71 m ²	鉄骨平屋建 管理面積：71 m ²
	シャワー棟	40人タイプ 一般仕様 5棟	21 m ² /棟	木造平屋建 コイン式シャワー 管理面積 443 m ²
		80人タイプ 一般仕様 1棟	48 m ² /棟	
		40人タイプ 多目的仕様 2棟	31 m ² /棟	
		40人タイプ 多目的仕様 1棟	28 m ² /棟	
		一般仕様 1棟	54 m ² /棟	
		多目的仕様 1棟	63 m ² /棟	
	炊事棟	4口タイプ 2棟	16 m ² /棟	木造平屋建 管理面積 6,427 m ²
		6口タイプ 5棟	16 m ² /棟	
		8口タイプ 1棟	24 m ² /棟	
		12口タイプ 3棟	24 m ² /棟	
		8口タイプ 1棟	30 m ² /棟	
	かまど棟	8口タイプ 1棟	80 m ² /棟	木造平屋建 管理面積 80 m ²
	リサイクル ステーション	1棟	168 m ² /棟	鉄骨平屋建 管理面積 168 m ²

(詳細は、別添－４７；「収益施設運営対象区域図」及び別添－４８：「収益施設提供物品一覧」を参照のこと)

第３９条 責任者の選任

施設等運営者は、施設担当責任者、防火管理者、管理運営上法的に必要な資格を保持する者を選任した上で、オートキャンプ場の管理運営にあたらせること。

第４０条 運営日時

- 施設等運営日時は、本公園の開園日時を基本とする。ただし、施設等運営者の裁量により運営日時を変更することができる。その場合でも、開園期間日数の５割以上の営業を行うこと。
- ゲートの開閉時間は、午前７時から午後１０時までとする。
- 日帰りの利用は、公園の開園時間内とする。
- 公園の開園期間中に運営することとし、以下の運営日時を想定している。

■運営の概要（参考）

〈裁量施設〉

項目		内容
運営期間	営業日	４月１日～１１月３０日
	定休日	１２月３１日及び１月１日 毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌水曜日）
運営時間	ゲート開閉時間	７：００～２２：００
	チェックイン時間	１４：００～１８：００ コテージは、１５：００～１８：００
	チェックアウト時間	８：００～１１：００
	デイキャンプ利用時間	９：３０～１７：００
	管理センター	９：００～１７：００ (事故・急病等の対応は２４時間体制で実施)

※定休日について、４月１日～６月第３または第４日曜日、海の日（７月第３または第４月曜日）～１０月３１日は無休とする。なお、第３か第４の設定については、毎年度、調査職員との協議により決定させる。

※日帰りの利用は、公園の開園時間内とする。

※利用状況により運営時間の延長を行う。

※異常気象等により公園が閉園または一部閉園するときは、調査職員と協議し、臨機の措置をとるものとする。

第４１条 利用料金

- オートキャンプ場の利用料金は、周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支のバランスを鑑みながら、市場価格に準じて定める。
- オートキャンプ場の売店、飲食店等の業務については、関係法令に基づき実施するとともに、衛生については十分に留意するものとする。

3. 利用料金には入園料を含めることとし、入園料については運営維持管理業務受託者に引継ぎ、運営維持管理業務受託者は国庫に納入する。

第42条 業務の内容

施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- 1) オートキャンプ場の運営に関すること。
- 2) オートキャンプ場施設の維持管理に関すること。
- 3) オートキャンプ場の駐車場施設の排除雪に関すること。
- 4) 前各号に掲げる業務に付随するもの。

第43条 オートキャンプ場施設

1. オートキャンプ場の運営

1) 予約受付

施設等運営者は、予約受付のための専用の電話、FAXを用意すること。

2) 器材貸出、食材販売

施設等運営者は、オートキャンプ場利用者のために、器材貸出及び食材の販売を行うこと。

2. オートキャンプ場の維持管理

- 1) 施設等運営者は、施設利用者が快適に利用できるよう、オートキャンプ場の各施設を常に施設を清潔かつ快適な状態に維持することに努めること。

- 2) 日常管理として、以下の各号に掲げるものは施設等運営者が行うこと。

- (1) 施設に係る光熱水費の負担
- (2) 施設に係る清掃及び塵芥処理
- (3) 施設の維持点検及び軽微な補修
- (4) 軽微な部品の交換等の経常的なもの

- 3) 施設の維持管理は、点検、軽微な補修、消耗品等の補充を行うことにより、利用者が快適に利用できるよう良好な状態に努めること。ただし、不測の事由によって大規模修繕が必要となった場合は、施設等運営者は調査職員とその対応について協議するものとする。

- 4) 設備等の維持管理については、関係法令に基づき実施すること。

- 5) 電気工作物の維持管理については、東北地方建設局自家用電気工作物保安規定及び同細目に基づき実施するものとする。

- 6) オートキャンプ場内の除草については、個別仕様書（植物管理）を参考にして行うこと。

- 7) 温泉の水質確保のため、定期的な調査、水質改善のための処置を施すこと。

3. オートキャンプ場の安全管理

- 1) 施設等運営者は、利用者の安全に万全の注意を払い、安全管理を行うこと。

- 2) 補修、その他管理上やむを得ない理由があるときは、オートキャンプ場の全部または一部を休止することができる。

- 3) 管理上の必要性から、オートキャンプ場の出入口の一部を閉鎖することができるものとする。

- 4) 管理上必要があるときは、サイト位置を変更することができるものとする。
 - 5) オートキャンプ場が満車になることが予想される場合は、あらかじめその対策をたて、事前に必要な措置を講じること。
 - 6) 利用者に生じる恐れのある人的・物的損害のための賠償責任保険に加入すること。
 - 7) 運営期間中は、宿直者を配置する。
4. オートキャンプ場の緊急時の対応
- 1) 次の各号のときは、施設等運営者は運営を一時中止・変更または、休止するものとし、入園者及び利用者に的確に告知するとともに、調査職員に報告すること。
 - (1) 台風、大雨等悪天候のため、施設利用に危機が予想されるとき
 - (2) 修理、その他工事をするとき
 - (3) 緊急事態が発生し、又はその発生が予想されるとき
 - (4) その他調査職員の指示があったとき
 - 2) 施設等運営者は、前項の規定によりオートキャンプ場の運営を中止した時は、運営再開の前に施設の点検を行い、以上のないことを確認しなければならない。
 - 3) オートキャンプ場において事故が発生したまたはその恐れがあるときは、直ちに必要な措置をとることとする。
5. オートキャンプ場の利用上の注意
- 1) 利用者への指導

オートキャンプ場内では、利用者に次に掲げる事項を遵守するよう指導すること。

 - (1) 標識または係員の指示に従うこと
 - (2) 「車いす使用者用駐車スペース」に該当しない車両が駐車しないように、適正利用の周知、指導に努めること
 - (3) 車両通行速度は、20km/hを超えないこと
 - (4) 車両により追い越しをしないこと
 - (5) 指定の場所以外で、火気等の取り扱いをしないこと
 - (6) オートキャンプ場内で事故が発生したときは直ちに係員に届け、その指示に従うこと。
 - (7) 車両を離れるときは、エンジンを停止し、施錠すること
 - 2) 利用制限等

オートキャンプ場内では、安全で快適なキャンピング環境が保たれるよう、次の各号に該当する行為は、原則として禁止する。

 - (1) 指定場所以外で直火・焚き火を行うこと
 - (2) 指定場所以外で花火を使用すること
 - (3) カラオケ・発電機等を使用すること
 - (4) 指定場所以外にゴミを捨てること
 - (5) 小動物等のペットを持ち込むこと
 - (6) その他調査職員の指定する行為
 - (7) 危険物を持ち込み、その他、秩序を乱し、風紀を害する恐れがある行為
 - (8) 公園で定める制限事項に違反する行為
 - (9) 付添者を伴わない中学生未満の利用
 - (10) その他施設利用者及び公園利用者の安全、快適を妨げる行為

第44条 費用負担

1. オートキャンプ場運営に関わる一切の費用は、別に定めがある場合を除き、施設等運営者の負担である。
2. 施設等運営者は、オートキャンプ場施設内に、オートキャンプ場の利用規制等を記載した看板を施設等運営者の負担で設置すること。

第45条 責任範囲の揭示

1. 本規定書第1編第10条の責任分担による他、次の各号に該当する場合は、東北地方整備局及び施設等運営者は、賠償責任を負わないものとし、その旨を施設利用者がわかるように看板等の揭示を行うこと。
 - 1) 天変地異、その他の不可抗力による事故、および管理上の責に帰することのできない事由によって生じた施設利用者の損害
 - 2) 施設等運営者の過失に依らない損害
2. 前号及び善良な管理者としての注意を怠らなかったことを証明する場合を除き、施設等運営者はその損害を賠償すること。

第5章 自動販売機

第46条 総則

施設等運営者は、自動販売機の管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努める。

第47条 施設の利用目的

自動販売機施設は、本公園において飲食及び物販サービスを提供することを、施設の利用目的とする。

第48条 運営対象施設

運営対象施設は次のとおりとする。

設置箇所及び設置台数は施設等運営者の提案によるものとする。

■ 設置箇所一覧 （参考；平成27年度実績）

〈裁量施設〉

設置箇所		設置する自動販売機の種別
南地区	ゲート脇 3台	飲料（缶及びペットボトル）等
	駐車場サービスルーム内 1台	〃
	多目的ホール 2台	〃
	みちのくセンター 1台	〃
	憩いの森レストハウス休憩所 3台	〃
	かもしか茶屋 1台	〃
北地区	遊具貸出所 2台	〃
	自然共生園 1台	〃
	ドッグラン 1台	〃
	オートキャンプ場 5台	〃
里山地区	地域交流館「小野分校」 1台	〃

第49条 責任者の選任

施設等運営者は、自動販売機の運営にあたり、施設担当責任者を選任した上で、自動販売機の運営にあたらせる。

第50条 利用料金

自動販売機の利用料金は、周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支のバランスを鑑みながら、市場価格に準じて定めること。

第51条 業務の内容

施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 1) 自動販売機施設の運営に関すること。

- 2) 自動販売機施設の維持管理に関すること。
- 3) 前各号に掲げる業務に付随すること。

第52条 自動販売機施設

1. 自動販売機の運営
 - 1) 自動販売機で酒類の販売は行わないこと。
 - 2) 自動販売機の大きさについては、指定の範囲内に設置できるものであること。
 - 3) 施設等運営者は、施設利用者が安全かつ快適に施設を使用できるよう、安全面、衛生面、機能面及び景観に留意して適切な管理を行うこと。
2. 自動販売機の維持管理
 - 1) 商品管理、売上金回収・つり銭補充等の金銭管理など、自動販売機の維持管理については、施設等運営者が行うこと。また、常に商品の賞味期限に注意するとともに、売り切れ商品がないよう努めること。
 - 2) 自動販売機に併設して、原則として自動販売機1台に1個の割合で、選別回収タイプの回収ボックスを設置するとともに、施設等運営者の責任で適切に空き容器を回収・処分すること。
 - 3) 自動販売機の清掃を実施するとともに、衛生管理及び感染症対策については、関係法令を遵守するとともに徹底を図ること。
 - 4) 自動販売機を設置するにあたっては、据付面を十分に確認したうえで「安全設置」すること。

第53条 費用負担

1. 自動販売機運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費、清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微塗修繕、貸与した備品類の修理等）、自動販売機の購入、設置、機械の交換、撤去並びに保守・故障対応等に要する費用、自動販売機に装着する漏電・漏水等安全対策に要する費用、その他運営に関する備品等（建物除く）の費用及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。
2. 自動販売機の商品の補充、売上金回収等に要する経費、自動販売機周辺に設置する回収ボックスの設置及び空き容器回収に要する費用は、施設等運営者の負担とする。
その他園内のごみ箱についても、空き容器等の発生量に応じて、維持管理業務事業者との間で、応分の費用負担を行う。その際、事前に調査職員と協議の上、費用分担ルール及び費用分担結果の調査職員との確認方法について協議し、決定すること。なお、費用分担の確認方法に基づき、調査職員及び維持管理業務事業者と確認を行った上で、費用分担を行うこと。
3. 自動販売機の設置に伴う電気・排水工事の追加工事を必要とする場合はそれに要する経費は、施設等運営者の負担とする。
4. その他、本業務を実施するのに必要な備品等についても、施設等運営者の負担で準備すること。
ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契

約が解除された場合、速やかに管理物件を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこととなることとなること、さらには、原状回復する際に残存価値が残される場合であっても、東北地方整備局に対し施設等運営者の施設の買い取り等を請求することを禁じていることを踏まえ、施設等運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこと。

5. 施設利用者の不適切な使用により、関連施設・設備、備品等を破損または紛失した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。

第54条 その他留意事項

1. 自動販売機の設置に関する必要な手続きは、施設等運営者が行うこと。
2. 自動販売機の設置にあたっては、事前に調査職員と協議し、必要な手続きを実施した上で設置すること。
3. 販売商品等については事前に調査職員と協議し、決定すること。
4. 自動販売機を第三者に譲渡又は貸与してはならないこと。
5. 販売品の搬入・廃棄物の搬出時間及び経路については、調査職員の指示に従うこと。

第6章 公衆電話

第55条 総則

施設等運営者は、公衆電話の管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努める。

第56条 施設の利用目的

公衆電話施設は、本公園において多様な公園利用者サービスを提供することを施設の利用目的とする。

第57条 運営対象施設

運営対象施設は次のとおりとする。

■ 公衆電話設置個所

〈必須施設〉

施設名称
南ゲートレストハウス売店内（1台）

第58条 責任者の選任

施設等運営者は、公衆電話の運営にあたり、施設担当責任者を選任した上で、公衆電話の運営にあたらせる。

第59条 業務の内容

施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 1) 公衆電話の運営に関すること。
- 2) 公衆電話の維持管理に関すること。
- 3) 前各号に掲げる業務に付随すること。

第60条 費用の負担

1. 公衆電話運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費、清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、貸与した備品類の修理等）、公衆電話の設置、交換、撤去並びに保守・故障対応等に要する費用、公衆電話の安全対策に要する費用、その他運営に関する備品等（建物除く）の費用及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。
2. 通話料金の集金及び納付に要する経費は、施設等運営者の負担とする。
3. その他、本業務を実施するのに必要な備品等についても、施設等運営者の負担で準備すること。

ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契約が解除された場合、速やかに管理物件を原状に回復して、調査職員に引き渡すこととなることとなること、さらには、原状回復する際に残存価値が残される場合であっても、調

査職員に対し施設等運営者の施設の買い取り等を請求することを禁じていることを踏まえ、施設等運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこと。

4. 施設利用者の不適切な使用により、関連施設・設備、備品等を破損または紛失した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。

第7章 自主事業における行催事等

第61条 自主事業における行催事等

1. 施設等運営者は、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、独立採算により、自主事業（広報も含む）を行うことができる。
2. 行催事を開催する場合は、本公園の利用増につながる各種行催事の主催、共催等も可能とする。
3. 自主事業の内容については、本公園利用に相応しくない場合、その実施を認めない場合がある。このため施設等運営者は、事前に調査職員と協議を行うこと。
4. 自主事業の実施場所については、公園利用者の安全誘導、公園の美観確保の観点から、公園利用重点調整区域（別添－50）または、他の公園利用者の活動を阻害する恐れのある場所での実施を原則として認めない。
5. 施設等運営者は、自主事業による公園施設の利用が他の公園利用者による利用や安全に支障が生じないよう、十分に調整を図って対応すること。
6. 施設等運営者は、自主事業の実施にあたり、都市公園法（昭和31年法律第79号）第5条、第6条又は第12条に基づく許可を得る必要がある場合、申請書を調査職員に提出して許可を受けなければならない。ただし、都市公園法第12条第1項第2号に掲げる行為の許可については、施設等運営者の申請に限り、自主事業の内容を「業務計画書」に記載することにより、年間を通して一括申請を行うことができる。
7. 施設等運営者は、自主事業の実施にあたり、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条に基づき、施設使用料または建物使用料及び土地使用料を納めることが必要となる場合がある。ただし、公共性の高い行催事を国や地方公共団体との共催により行う場合、施設使用料または建物使用料及び土地使用料が不要となる場合がある。
8. 施設等運営者は、自主事業の実施にあたり、都市公園法施行令第20条に基づく都市公園法第5条又は第6条の許可を受けた範囲の維持管理にかかる費用（水道、電気料金を含む）を負担する。
9. 施設等運営者は、自主事業の実施にあたり、協賛企業から協賛金を募り、実施費用に当てることができる。なお、この場合、以下の点に留意すること。
 - 1) 施設等運営者は、事前に東北地方整備局の承諾を得た上で、自主事業の実施場所及び各ゲートに協賛企業の名称等の表示等を行うことができる（はり紙、はり札等、広告旗、立看板等、広告幕及びアドバルーンへの協賛企業名の表示。）。この場合、宮城県の屋外広告物に関する規制等、関係法令等を遵守すること。なお、協賛企業の名称、ロゴマーク又はブランド名称等は表示できるが、商品の名称等は一切表示出来ない。
 - 2) 施設等運営者は、事前に調査職員の承諾を得た上で、協賛企業に自己の協賛内容を広報宣伝させることができる。
 - 3) 施設等運営者は、事前に調査職員の承諾を得た上で、自らが作成する自主事業に関するポスター・パンフレット・スタッフジャンパー等に、協賛企業の名称等を表示させることができる。
10. 施設等運営者は、調査職員が自主事業に関する収支状況等の報告を求めた場合には、それに応じなければならない。

第62条 自主事業における飲食・物販施設等の設置運営および指定する施設の改修運営

施設等運営者は、利用者サービスの向上のため本公園の基本計画等との整合が図られ、かつ優良な投資を伴う提案に基づき施設を新設、又は指定する既存施設を改修し、管理運営する場合は、本業務の実施期間を超えて10年間を限度として実施することができるものとする。この場合、実施期間終了後は自主事業ではなくなるが、都市公園法第5条の許可に基づき実施できるものであり、公園管理者が承認した場合は、許可期間終了後の許可の更新も可能である。

また、施設を新設する場合、実施期間終了時又は許可期間終了時（更新が行われた場合は除く）は、自己の負担において原状回復しなければならないが、公園管理者が特別に承認した場合はこの限りではない。

施設等の新設可能範囲は、別添－49「自主事業における飲食・物販施設の設置管理運営可能範囲」のとおりで、既存施設の改修運営の対象施設は次のとおりとする。

なお、対象施設以外の既存施設の改修運営を希望する場合は、調査職員と協議するものとする。

■改修運営対象施設一覧

<裁量施設：飲食施設>

施設名称	営業場所
彩のやかたレストラン	彩のひろば
憩いの森レストハウス売店	憩いの森
かもしか茶屋	みちのく公園休憩所

<裁量施設：物販施設>

施設名称	営業場所
南ゲートレストハウス売店	南ゲート
憩いの森レストハウス売店	憩いの森
かもしか茶屋	みちのく公園休憩所
エコキャンプみちのく管理棟	オートキャンプ場内

施設等運営者は、自主事業として、施設を新設、又は指定する既存施設を改修し管理運営する場合は、改修内容、実施時期や管理運営方法などについて、事前に調査職員と協議の上、東北地方整備局に都市公園法に基づく許可申請を行うこと。なお、協議にあたっては、改修期間中の代替方法を含めるものとする。

【国営みちのく杜の湖畔公園】

従来の実施状況に関する情報の開示

1 従来の実施に要した経費				(単位:千円)		
				平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
	人件費	常勤職員				
		非常勤職員				
	物件費					
	委託費等	委託費定額部分	473, 641	479, 357	473, 145	
		成果報酬等				
		旅費その他				
計 (a)						
参考値 (b)	減価償却費					
	退職給付費用					
	間接部門費					
(a) + (b)						
(注意事項)						
・ 委託費定額部分の内訳は以下のとおりである。						
1. 運営維持管理業務(収益施設等管理業務にかかる費用を除く)						
				28 年度	29 年度	30 年度
植物管理				136,977	136,977	136,977
施設・設備維持管理				44,314	44,314	44,314
企画運営管理				104,419	107,563	101,563
公園管理				112,979	114,646	115,417
一般管理費				39,869	40,350	39,827
消費税				35,085	35,508	35,048
計				473,641	479,357	473,145
・ 平成 28 年度からは企画競争により特定された事業者との 3 年 10 ヶ月契約により実施。						

2 従来の実施に要した人員				(単位:人)
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
常勤職員	1 5	1 5	1 5	
非常勤職員	5 4	5 4	5 4	
(平成 28 年度の業務従事者に求められる知識・経験等)				
1. 知識、経験に関する要件				
同種又は類似業務の経験				
2. 技術力に関する要件				
○植物管理業務責任者				
・1 級造園施工管理技士				
(過去の業務従事者に求められる知識・経験等)				
・入札の対象となる業務は全て委託として実施していた。業務実施の際、従事者に求められる知識・経験等は以下の通りである。(平成 28 年)				
1. 知識、経験に関する要件				
配 置 予 定 者	① 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務の業務責任者(総括責任者)	② 施設・設備維持管理業務の業務責任者	③ 植物管理業務の業務責任者	
同種業務の経験	下記 1)～2)のいずれかを対象とした業務全体のマネジメント及び企画立案業務の実績を有し、かつ、下記の7)～9)のいずれかの経験を有すること。	下記の 1)～2)のいずれかを対象とした施設・設備維持管理業務に関する業務の実績を有し、かつ、施設・設備維持管理業務に関する下記のイ)又はロ)のいずれかの経験を有すること。	下記の 1)～2)のいずれかを対象とした植物管理業務に関する業務の実績を有し、かつ、植物管理業務に関する下記のイ)又はロ)のいずれかの経験を有すること。	
	1) 都市公園の種別として、総合公園以上(総合公園、運動公園、広域公園及び国営公園)			
	2) レクリエーション施設又は観光・商業施設で、2ha以上の園地管理を行っている施設			
	7) 延べ2年以上の総括責任者の経験 8) 延べ3年以上の業務責任者の経験 9) 総括責任者または業務責任者の経験を有し、かつ技術士(建設部門:都市及び地方計画)または技術士(総合技術監理部門:建設)の資格を有する者			
イ) 延べ2年以上の業務責任者の経験 ロ) 延べ3年以上の業務経験				
2. 技術力に関する要件				
なし				
(業務の繁閑の状況とその状況)				
なし				
(注記事項)				
・運営維持管理業務の人員のみ(収益施設等管理運営業務に係る人員はのぞく。)				
・平成 28 年度～平成 30 年度は委託企業の職員 1 5 名、非常勤 5 4 名が従事している。				
・従事者に求める知識や経験は、平成 28 年時の資格要件である。				

3 従来の実施に要した施設及び設備（委託事業者に対して供与した施設・設備）
・ 主要公園施設一覧（別紙－1）、主要建築物一覧（別紙－2）、提供設備一覧（建築）（別紙－18）、提供物品一覧（別紙－19）及び建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所・費用等）（別紙－33）を参照
（注記事項）
・ 運営維持管理業務の施設・設備のみ（収益施設等管理運営業務に係る施設・設備はのぞく。）。

4 従来の実施における目標の達成の程度

■年間指標

		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
		目標 計画	実績	目標 計画	実績	目標 計画	実績
年間公園利用者数（人）※1		719,000	742,583	719,000	792,161	719,000	770,977
うち、南地区（人）※1		404,000	388,456	404,000	413,644	404,000	400,856
うち、北・里山地区（人）※1		142,000	157,026	142,000	188,377	142,000	182,446
「満足」の回答比率 （％）	「公園の運営」 満足度※2	54.0%	66.5%	54.0%	68.9%	54.0%	70.1%
	「花や水の風景」 満足度※3	66.0%	69.4%	66.0%	70.1%	66.0%	73.6%
多様なプログラムの 提供 ※4	南地区 回数(回)	761	892	761	934	761	953
	北地区 回数(回)	143	217	143	222	143	236
	里山地区 回数(回)	226	275	226	355	226	309
	南地区 延べ参加人数(人)	108,000	109,616	108,000	116,229	108,000	111,719
	北地区 延べ参加人数(人)	10,000	12,123	10,000	12,129	10,000	14,494
	里山地区 延べ参加人数(人)	1,000	2,171	1,000	1823	1,000	959
マスコミによる報道件数 ※5（件）		362	393	362	498	362	556
ホームページの総アクセス件数（件）		493,000	655,307	493,000	736,947	493,000	737,137

■四半期指標

		平成 28 年度							
		4～6 月		7～9 月		10～12 月		1～3 月	
		目標 計画	実績	目標 計画	実績	目標 計画	実績	目標 計画	実績
公園利用者数（人）※1		317,000	313,361	205,000	184,264	136,000	163,057	61,000	81,901
うち、南地区（人）※1		194,000	175,960	102,000	80,566	75,000	90,565	33,000	41,365
うち、北・里山地区（人）※1		67,000	78,735	51,000	49,017	22,000	25,139	2,000	4,135
「満足」の 回答比率 （％）	「公園の運営」※2	57.0%	57.8%	54.0%	74.1%	58.0%	74.6%	47.0%	74.9%
	「花や水の風景」※3	69.0%	66.9%	64.0%	75.7%	61.0%	66.7%	－%	－%
		平成 29 年度							
		4～6 月		7～9 月		10～12 月		1～3 月	
		目標 計画	実績	目標 計画	実績	目標 計画	実績	目標 計画	実績
公園利用者数（人）※1		317,000	346,023	205,000	200,934	136,000	158,552	61,000	86,652
うち、南地区（人）※1		194,000	200,113	102,000	74,365	75,000	90,236	33,000	48,930
うち、北・里山地区（人）※1		67,000	82,867	51,000	75,779	22,000	25,173	2,000	4,558
「満足」の 回答比率 （％）	「公園の運営」※2	57.0%	68.4%	54.0%	70.7%	58.0%	69.8%	47.0%	66.9%
	「花や水の風景」※3	69.0%	71.1%	64.0%	71.2%	61.0%	65.6%	－%	－%
		平成 30 年度							
		4～6 月		7～9 月		10～12 月		1～3 月	
		目標 計画	実績	目標 計画	実績	目標 計画	実績	目標 計画	実績
公園利用者数（人）※1		317,000	351,165	205,000	171,648	136,000	172,593	61,000	75,571
うち、南地区（人）※1		194,000	188,891	102,000	72,809	75,000	102,084	33,000	37,072
うち、北・里山地区（人）※1		67,000	100,698	51,000	48,542	22,000	27,604	2,000	5,602
「満足」の 回答比率 （％）	「公園の運営」※2	57.0%	69.6%	54.0%	70.2%	58.0%	74.9%	47.0%	66.6%
	「花や水の風景」※3	69.0%	75.3%	64.0%	70.3%	61.0%	74.7%	－%	－%

(注記事項)

1. (指標の意義、選定根拠)

運営管理の基本方針に基づいた公園の管理運営による効果を客観的に評価するための指標。

運営管理の重点事項を選定している。

2. (目標値・計画値の選定根拠)

過年度実績の平均値。

3. (実績の計算・把握の方法)

実施要項 1.3.4 モニタリング方法による。

受託者からの管理月報及び公園の利用に関するアンケート調査より。

4. 表中の注記は以下のとおり。

※1：公園利用者数の集計方法は、別紙－12による。

※2：年間及び四半期毎の「公園の利用に関するアンケート調査票」（別紙－13）の問6「総合評価」で「満足」の回答比率。

※3：年間及び四半期毎の「公園の利用に関するアンケート調査票」（別紙－13）の問6「花や水の風景」における「満足」の回答比率。

※4：利用プログラムとは、国営みちのく杜の湖畔公園の施設を利用して行う内容で、国営みちのく杜の湖畔公園が主催又は共催するもの。

※5：マスコミ報道件数の目標とは、以下のそれぞれの件数と合計件数。委託費による有料広告等についてはカウントできないが、委託費によらない自主事業等による広報はカウントできるものとする。

- ・テレビ（NHK・民放）・ラジオ（AM、FM）の放送件数で、1番組につき1カウントとする。
- ・財団法人日本新聞協会加盟の新聞・販売や配布エリアが川崎町を超える範囲の雑誌・情報誌への紙面掲載件数で、新聞については1紙／回につき1カウントとし、雑誌・情報誌については、1冊／回につき1カウントとする。但しホームページ等インターネット記事掲載は除く。

5 従来の実施方法等
従来の実施方法 ・ 業務区分表参照
（事業の目的を達成する観点から重視している事項） ・ 地域特性を生かした植物管理、多様な利用プログラムの提供、情報の受発信の充実を一元的に検討し、利用者数および満足度を目標としている。
（注記事項） ・ 公園の利用に関するアンケート調査票（別紙－13）、公園利用者数（別紙－12）、イベント実績（別紙－14）、広報・報道実績（別紙－15）、ホームページアクセス件数（別紙－16）

【業務区分表】

	業務内容	業務細目	現状（28～31 年度）			民間競争入札（31 年度以降）			備考 （作業時期・頻度・条件等）
			国土 交通省	A （受託者）	A 以外 の業者	国土 交通省	B （受託者）	B 以外 の業者	
国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務	①企画立案及びマネジメント業務	企画立案及びマネジメント業務		○			○		通年
	②施設・設備維持管理業務	維持修繕・保守点検		○			○		通年
		清掃		○			○		通年
	③植物管理業務	植物管理		○			○		通年
	④収益施設等管理運営業務	収益施設運営		○			○		通年
		自主事業		○			○		通年

維持管理業務

平成28年度 精 算 報 告 書					
(単位:円)					
経費区分		予定経費(A)	支出額(B)	差(A)－(B)	備考
植物管理		136,976,500	137,573,093	▲ 596,593	
	植物管理	43,402,500	32,833,195	10,569,305	
	林地管理	3,876,000	3,067,518	808,482	
	草地管理	37,492,000	40,931,017	▲ 3,439,017	
	草花管理	52,206,000	60,741,363	▲ 8,535,363	
建物管理		2,685,000	2,874,522	▲ 189,522	
	建物管理	2,685,000	2,874,522	▲ 189,522	
工作物管理		16,900,000	16,727,217	172,783	
	工作物管理	16,900,000	16,727,217	172,783	
清 掃		24,728,500	20,104,833	4,623,667	
	清掃	24,728,500	20,104,833	4,623,667	
運営管理		104,419,000	110,353,680	▲ 5,934,680	
	運営管理	104,419,000	110,353,680	▲ 5,934,680	
公園管理		112,979,000	111,054,655	1,924,345	
	公園管理	112,979,000	111,054,655	1,924,345	
直接業務費		398,688,000	398,688,000	0	
一般管理費		39,868,800	39,868,800	0	
小 計		438,556,800	438,556,800	0	
消費税相当額		35,084,544	35,084,544	0	
合 計		473,641,344	473,641,344	0	

維持管理業務

平成29年度 精 算 報 告 書

(単位：円)

項	目	予定経費 (A)	支出額 (B)	過不足額 (A) - (B)	摘 要
植物管理		136,976,500	137,003,472	▲ 26,972	
	植物管理	43,402,500	44,212,057	▲ 809,557	
	林地管理	3,876,000	4,672,000	▲ 796,000	
	草地管理	37,492,000	38,689,750	▲ 1,197,750	
	草花管理	52,206,000	49,429,665	2,776,335	
建物管理		2,685,000	2,711,594	▲ 26,594	
	建物管理	2,685,000	2,711,594	▲ 26,594	
工作物管理		16,900,000	19,475,057	▲ 2,575,057	
	工作物管理	16,900,000	19,475,057	▲ 2,575,057	
清 掃		24,728,500	19,798,232	4,930,268	
	清掃	24,728,500	19,798,232	4,930,268	
運営管理		107,563,000	112,120,612	▲ 4,557,612	
	運営管理	107,563,000	112,120,612	▲ 4,557,612	
公園管理		114,646,000	112,390,033	2,255,967	
	公園管理	114,646,000	112,390,033	2,255,967	
直接業務費		403,499,000	403,499,000	0	
一般管理費		40,349,900	40,349,900	0	
小 計		443,848,900	443,848,900	0	
消費税相当額		35,507,912	35,507,912	0	
合 計		479,356,812	479,356,812	0	

維持管理業務

平成30年度 精 算 報 告 書

(単位：円)

項	目	予定経費 (A)	支出額 (B)	過不足額 (A) - (B)	摘 要
植物管理		136,976,500	136,691,230	285,270	
	植物管理	43,402,500	45,277,263	▲1,874,763	
	林地管理	3,876,000	2,752,875	1,123,125	
	草地管理	37,492,000	40,144,634	▲2,652,634	
	草花管理	52,206,000	48,516,458	3,689,542	
建物管理		2,685,000	3,145,000	▲460,000	
	建物管理	2,685,000	3,145,000	▲460,000	
工作物管理		16,900,000	18,900,446	▲2,000,446	
	工作物管理	16,900,000	18,900,446	▲2,000,446	
清 掃		24,728,500	20,673,186	4,055,314	
	清掃	24,728,500	20,673,186	4,054,314	
運営管理		101,563,000	105,852,613	▲4,289,613	
	運営管理	101,563,000	105,852,613	▲4,289,613	
公園管理		115,417,000	113,007,525	2,409,475	
	公園管理	115,417,000	113,007,525	2,409,475	
直接業務費		398,270,000	398,270,000	0	
一般管理費		39,827,000	39,827,000	0	
小 計		438,097,000	438,097,000	0	
消費税相当額		35,047,760	35,047,760	0	
合 計		473,144,760	473,144,760	0	

公園利用者数（H26～29）

1. 公園利用者数（H26～29 年度の実績）

年度	四半期	月	南地区	北・里山地区			無料地区	合計
				北地区	里山地区	合計		
H26	第1	4	52,616	54,722	322	55,044	22,190	129,850
		5	102,126	11,430	512	11,942	22,904	136,972
		6	38,131	6,591	316	6,907	14,337	59,375
		小計	192,873	72,743	1,150	73,893	59,431	326,197
	第2	7	25,722	11,731	375	12,106	15,899	53,727
		8	29,602	26,213	296	26,509	18,810	74,921
		9	55,667	13,281	584	13,865	18,267	87,799
		小計	110,991	51,225	1,255	52,480	52,976	216,447
	第3	10	67,162	13,845	471	14,316	18,217	99,695
		11	14,248	9,690	461	10,151	15,740	40,139
		12	1,734	508	146	654	8,351	10,739
		小計	83,144	24,043	1,078	25,121	42,308	150,573
	第4	1	3,073	471	129	600	7,116	10,789
		2	17,471	772	138	910	7,322	25,703
		3	23,067	1,293	228	1,521	11,372	35,960
		小計	43,611	2,536	495	3,031	25,810	72,452
	年度合計		430,619	150,547	3,978	154,525	180,525	765,669
H27	第1	4	52,380	57,423	357	57,780	18,706	128,866
		5	122,489	15,267	524	15,791	22,014	160,294
		6	32,096	6,518	300	6,818	13,245	52,159
		小計	206,965	79,208	1,181	80,389	53,965	341,319
	第2	7	23,332	13,065	412	13,477	14,956	51,765
		8	22,512	27,888	256	28,144	16,887	67,543
		9	56,780	15,237	427	15,664	17,563	90,007
		小計	102,624	56,190	1,095	57,285	49,406	209,315
	第3	10	69,439	13,057	838	13,895	20,319	103,653
		11	12,778	7,991	293	8,284	14,497	35,559
		12	2,629	714	160	874	7,601	11,104
		小計	84,846	21,762	1,291	23,053	42,417	150,316
	第4	1	6,117	492	145	637	6,823	13,577
		2	11,089	675	168	843	7,710	19,642
		3	19,374	1,096	201	1,297	12,745	33,416
		小計	36,580	2,263	514	2,777	27,278	66,635
	年度合計		431,015	159,423	4,081	163,504	173,066	767,585
H28	第1	4	43,899	57,081	347	57,428	19,810	121,137
		5	89,769	12,436	527	12,963	22,034	124,766
		6	42,292	8,054	290	8,344	16,822	67,458
		小計	175,960	77,571	1,164	78,735	58,666	313,361
	第2	7	26,372	12,323	263	12,586	18,218	57,176
		8	28,247	24,110	198	24,308	17,765	70,320
		9	25,947	11,920	203	12,123	18,698	56,768
		小計	80,566	48,353	664	49,017	54,681	184,264
	第3	10	74,432	14,583	394	14,977	22,718	112,127
		11	12,566	8,609	215	8,824	16,097	37,487
		12	3,567	1,218	120	1,338	8,538	13,443
		小計	90,565	24,410	729	25,139	47,353	163,057
	第4	1	9,707	717	136	853	8,469	19,029
		2	14,109	1,101	93	1,194	11,150	26,453
		3	17,549	1,638	450	2,088	16,782	36,419
		小計	41,365	3,456	679	4,135	36,401	81,901
	年度合計		388,456	153,790	3,236	157,026	197,101	742,583
H29	第1	4	47,159	60,630	263	60,893	23,499	131,551
		5	117,705	12,302	486	12,788	21,708	152,201
		6	35,249	8,828	358	9,186	17,836	62,271
		小計	200,113	81,760	1,107	82,867	63,043	346,023
	第2	7	19,927	41,528	272	41,800	16,415	78,142
		8	18,089	20,151	297	20,448	16,769	55,306
		9	36,349	13,237	294	13,531	17,606	67,486
		小計	74,365	74,916	863	75,779	50,790	200,934
	第3	10	61,807	13,374	325	13,699	18,056	93,562
		11	14,762	10,004	239	10,243	14,967	39,972
		12	13,667	1,124	107	1,231	10,120	25,018
		小計	90,236	24,502	671	25,173	43,143	158,552
	第4	1	6,918	665	105	770	7,985	15,673
		2	14,182	994	88	1,082	8,171	23,435
		3	27,830	2,048	658	2,706	17,008	47,544
		小計	48,930	3,707	851	4,558	33,164	86,652
	年度合計		413,644	184,885	3,492	188,377	190,140	792,161
合計(H26-H29)			1,663,734	648,645	14,787	663,432	740,832	3,067,998
平均			410,000	160,000	3,000	160,000	180,000	760,000

2. 公園利用者数カウント方法

開園状況	カウント方法
通常開園日	<ul style="list-style-type: none">・ 自動改札機の発券機。・ 障害者の場合は改札口の係がカウンターで集計。・ あだこだ（無料施設）は、あだこだ駐車場台数から集計。
入園無料日	改札口の係が利用者別にカウンターで集計。

公園の利用に関するアンケート調査票

南地区

問6 みちのく公園に來園されてみて、園内の整備状況や管理、サービスについて項目ごとの満足度を記入して下さい。
④やや不満、⑤不満な項目につきましては今後の改善の参考にさせていただきますので、具体的な場所や理由等をぜひ
御記入下さい。（お子様などと一緒に来られた方の意見がありましたらぜひ自由意見として御記入下さい。）

項目	満足度	理由・具体的な場所
施設	① 子供達の遊び場 遊具のひろば、憩いの森、わらうひろばなど	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
	② 文化や風土の体験 多目的ホール、ふるさとの館、煙火、ふるさと村など	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
	③ 花や水の風景 彩のひろば、やすらぎの池、煙草のひろば、憩いの森、お花畑、水のひろば・木道、花水園など	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
	④ 使いやすさ・バリアフリー	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
管理	⑤ 施設の清掃・管理	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
	⑥ 草花や芝生・樹木の手入れ	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
サービス	⑦ 自然環境の保全	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
	⑧ 施設案内 （わかりやすさ）	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
	⑨ 飲食・物販	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
	⑩ 接客サービス	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
⑪ 総合評価 （施設・サービス全体）		①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

問7 2/17(土)～3/25(日)は「ふるさと村の健祭り」を開催していますが、ご存じでしたか。

ふるさと村の健祭りについて	① 知っていた ② 知らなかった
問8 問7で「①知っていた」と回答された方に伺います。何で「ふるさと村の健祭り」のことを知りましたか。	
情報媒体	① HP ② 新聞等 ③ SNSサイトなど ④ 友人・知人からの口コミ ⑤ テレビ ⑥ その他
問9 「ふるさと村の健祭り」をご覧になっていかがでしたか。	
満足度	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満 ⑥観ていない
意見・感想	
問10 「ふるさと村の健祭り」は「山南健めぐり」のイベントの1つです。このことを知っていましたか。	
「山南健めぐり」のイベントであることについて	① 知っていた ② 知らなかった
質問は以上です。ご協力ありがとうございました。	

国営みちのく杜の湖畔公園
来園者アンケート

実施日：平成 29 年 月 日 () AM / PM

調査場所： 調査員：

問1 ご自身のことについてお聞かせ下さい。

居住地	宮城県・山形県・福島県・青森県・岩手県・秋田県・その他 ()
同伴者	①ひとり ②友人・知人 ③夫婦 ④家族 ⑤学校の団体 ⑥地域の団体 ⑦職場の団体 ⑧その他 ()
年齢	①小学生 ②15～19歳 ③20代 ④30代 ⑤40代 ⑥50代 ⑦60代 ⑧70代以上
性別	①男性 ②女性

問2 どのくらいの頻度で来園されますか、また、来園のきっかけとなった情報源をお聞かせ下さい。

来園頻度	①ほぼ毎日 ②週1回程度 ③月1回程度 ④年数回程度 (だいたい 回)
来園回数	⑤年1回程度 ⑥数年以上前に来た ⑦今回が初めて ⑧年間パスポート ⑨有・無
情報	①テレビ (ニュース番組) (番組名:) ②テレビ (情報番組) (番組名:) ③ラジオ (番組名:) ④新聞記事 (新聞名:) ⑤新聞広告 (新聞名:) ⑥雑誌・情報誌 (雑誌名:) ⑦インターネット (具体的には:) ⑧公園ホームページ ⑨個人のブログ ⑩その他ウェブサイト (具体的に:) ⑪知人の紹介 ⑫その他 (具体的に:) ⑬特になし ⑭前日 ⑮1週間以内 ⑯1ヵ月以内 ⑰3ヵ月以内 ⑱それ以前 ⑲覚えていない

問3 本日の来園時間についてお聞かせください。

滞在時間	来られた時間: 時 頃・前日以前 (昨日キャンプ場宿泊) お帰りの時間: 時 頃・翌日以降 (本日キャンプ場宿泊)
------	--

問4 園内で行かれた地区・場所について概ねの順路を教えてください。(地図をご確認いただき番号をご記入ください。)

利用した地区・施設	① 南地区 ② 北地区・里山地区 ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
-----------	--

問5 園内で実施されている体験などに参加されましたか。

参加した体験内容	① 参加していない ② ノルディックウォーク ③ 手づくり民楽部 (ミニ狸のぼり) ④ みちのく民話がたり ⑤ 茶阿ろはの会 ⑥ 昔遊び体験 ⑦ みちのく古民家ガイド ⑧ そば打ち体験 ⑨ シカポートレインに乗ろう! ⑩ お茶会 ⑪ 夢演劇 ⑫ 満腹の夜のカートづくり ⑬ 甘酒・桜茶ふるまい ⑭ 春の自然をみつこう! ⑮ その他 ()
満足度	体験の番号 () ①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満 体験の番号 () ①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満 体験の番号 () ①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
意見	

問7 みちのく公園で実施されている自然解説など様々なボランティア活動についてお聞かせ下さい。		北・里山地区	
ボランティ ア活 動	ボランティア活動に登録されていますか ボランティア活動が行われている事をご存じでしたか ボランティア活動に参加してみたいですか	①登録している。 ②知らない。 ③知っている。 ④知らない。 ⑤参加したい。 ⑥参加したくない	
問8 みちのく公園に来園されてみて、園内の整備状況や管理、サービスについて項目ごとの満足度をお聞かせ下さい。 ④やや不満、⑤不満足な項目につきましては今後の改善の参考にさせていただきますので、具体的な理由等をぜひ御記入下さい。(お子様などと一緒に来られた方のご意見がありましたらぜひ自由意見として御記入下さい。)			
施設	項 目	満 足 度	理 由 ・ 具 体 的 な 場 所
	① 子 供 の 遊 び 場 風の塔跡、健康ひろば、 エコキヤンプみちのくなど	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
	② 文 化 や 風 土 の 体 験 自然共生園、小野分校など	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
	③ 花 や 水 の 風 景 風の塔跡、自然共生園、りゅう つぎんかの谷、ひさきの水 辺、ざんしょうのお池など	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
管理	④ 疲 れ や す さ ・ バリアフリー	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
	⑤ 施 設 の 清 掃 ・ 管 理	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
	⑥ 草 花 や 芝 生 ・ 樹 木 の 手 入 入	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
	⑦ 自 然 環 境 の 保 全	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
サービス	⑧ 施 設 案 内 (わ か り や す さ)	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
	⑨ 飲 食 ・ 物 販	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
	⑩ 接 客 サ ー ビ ス	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
	⑪ 総 合 評 価 (施 設 ・ サ ー ビ ス 全 体)	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満	具体的場所の番号() 理由:
問9 2/17(土)～3/25(日)は「ふるさと村の健祭り」を開催していますが、ご存じでしたか。			
ふるさと村の健祭りについて ① 知っていた ② 知らなかった			
問10 問9で『知っていた』と回答された方に伺います。何で「ふるさと村の健祭り」のことを知りましたか。			
情 報 媒 体	① HP ② SNS サイトなど ③ その他 ()		
問11 「ふるさと村の健祭り」をご覧になっていかがでしたか。			
満 足 度	①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満 ⑥観ていない。 意見・感想()		
問12 「ふるさと村の健祭り」は「山間健めぐり」のイベントの1つです。このことを知っていましたか。			
「山間健めぐり」のイベントであることについて ① 知っていた ② 知らなかった			

園舎みちのく社の説明公園 来園者アンケート		実施日：平成 29 年 月 日 () AM / PM	
調査場所：		調査員：	
園 1 ご自身のことについてお聞かせ下さい。 居 住 地 宮城県・山形県・福島県・青森県・岩手県・秋田県・その他 () 同 伴 者 ①ひとり ②友人・知人 ③夫婦 ④家族 ⑤学校の団体 ⑥地域の団体 ⑦職場の団体 ⑧その他 () 年 齢 ①中学生 ②15～19歳 ③20代 ④30代 ⑤40代 ⑥50代 ⑦60代 ⑧70代以上 性 別 ①男 性 ②女 性			
園 2 どのくらいの頻度で来園されますか、また、来園のきっかけとなった情報源をお聞かせ下さい。 来 園 頻 度 ①ほぼ毎日 ②週1回程度 ③月1回程度 ④年数回程度 (だいたい 回) ⑤年1回程度 ⑥数年以上前に来た ⑦今回初めて 年間バスポート 有・無 情 報 ①テレビ (ニュース番組) (番組名：) ②テレビ (情報番組) (番組名：) ③ラジオ (番組名：) ④新聞記事 (新聞名：) ⑤新聞広告 (新聞名：) ⑥雑誌・情報誌 (雑誌名：るぶ・まっぷる・その他 ()) ⑦公園ホームページ ⑧公園フェイスブック ⑨個人のブログ ⑩その他ウェブサイト (具体的に：) ⑪知人の紹介 ⑫その他 (具体的に：) ⑬特になし			
情 報 を ご 覧 に な っ た 時 期 ①前日 ②1週間以内 ③1か月以内 ④3か月以内 ⑤それ以前 ⑥覚えていない ⑦特になし			
園 3 本日の来園時間についてお聞かせください。 滞 在 時 間 来られた時間： 時 頃 ・ 前日以前 (昨日キャンプ場宿泊) お帰りの時間： 時 頃 ・ 翌日以降 (本日キャンプ場宿泊)			
園 4 園内で行かれた地区・場所について概ねの順路を教えてください。(地図をご確認いただき番号をご記入ください。) 利 用 し た 地 区 ・ 施 設 ① 南地区 → → → → → → → → → → → → → → → → ② 北地区・里山地区 → → → → → → → → → → → → → → → →			
園 5 園内で実施されている体験などに参加されましたか。 参 加 し た 体 験 内 容 ①参加していない ②ノルディックウォーク ③パークゴルフ ④みんなでつくる自然共生園すかん ⑤キャベッジふれあい体験 ⑥深くて発見！クエストラリー ⑦自然素材を組み立てて遊ぼう！ ⑧カミカワウォッチングガイド ⑨春の里山クイズラリー ⑩里山 何がいたかな？発見ノート！ ⑪小野分校木工クラフト体験 ⑫遊具及びツリ・ハーウス体験 ⑬里山ガイドウォーク ⑭森の学校 ⑮野辺に咲く花野まつり ⑯木工教室 ⑰春のそばまつり ⑱その他 () 体 験 の 番 号 () ①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満 体 験 の 番 号 () ①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満 体 験 の 番 号 () ①満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満			
園 6 本日のみちのく公園に来園された理由はなんですか？(複数選択可能) 意 見			

■利用者満足度調査【H26～H29 年度実績】 「満足」及び「やや満足」の回答比率

1. 利用者満足度（総合評価の満足度）

公園の総合評価について、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」の 5 段階評価中、「満足」及び「やや満足」と回答した人の割合。

年度	年間	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
H 2 6	89.5%	91.0%	91.7%	90.5%	85.2%
H 2 7	90.2%	91.5%	89.9%	90.6%	85.3%
H 2 8	92.5%	89.9%	94.9%	94.4%	95.3%
H 2 9	93.6%	93.2%	95.2%	93.4%	92.5%
4 年平均	91.3%	91.4%	92.5%	91.9%	88.6%

2. 公園特性を活かした植物管理（「花や水の風景」の満足度）

公園の「花や水の風景」について、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」の 5 段階評価中、「満足」及び「やや満足」と回答した人の割合。

年度	年間	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
H 2 6	89.2%	91.8%	90.2%	83.7%	—
H 2 7	89.6%	93.0%	87.6%	86.2%	—
H 2 8	90.2%	91.6%	91.3%	84.1%	—
H 2 9	87.4%	89.7%	86.2%	82.9%	—
4 年平均	89.2%	91.6%	88.7%	84.6%	—

H26	会場・エリア	プログラム名	実施日	参加者数 回数	備考
1	第1地区 緑地のアート展	4/29～5/6	1	240	展示
2	第2地区 子育てひろば	5/12	1	240	
3	第3地区 名産品と民衆の会	5/24(日)13:30～14:30	10	2,448	
4	第4地区 田舎暮らし体験	5/3	1	70	
5	第5地区 民衆まつり	5/3～6	4	712	
6	第6地区 集落びと会	5/3,4	2	434	
7	第7地区 するのまなづり	5/3,4	2	282	
8	第8地区 結す民衆体	5/3,4	2	87	
9	第9地区 レビーズ・プロジェクト	5/4,5	2	1,038	
10	第10地区 お茶会	5/4	1	102	- 演奏
11	第11地区 民衆音楽演奏会	5/4	1	-	- 演奏
12	第12地区 かいわれまつり	5/5	1	126	
13	第13地区 みちのく民衆ガイド	5/5,6,18	3	377	
14	第14地区 ともて民衆音楽会	5/6	1	103	
15	第15地区 木工教室	5/6	1	57	- 演奏
16	第16地区 フルート・民衆楽	5/6	1	-	- 演奏
17	第17地区 みちのく民衆がかり	6/10,17,18,24,25	7	466	
18	第18地区 どんとけいけい体	5/11,25	2	50	
19	第19地区 民衆びと体	5/11,18,25	3	526	
20	第20地区 集落まつり	5/11,25	2	29	
21	第21地区 デイスクラブ講習会	5/18	1	72	
22	第22地区 すてら体	5/19	1	29	
23	第23地区 イランスクワート教室	5/25	1	69	
24	第24地区 音楽者の音楽家ワークショップ	5/31	1	283	
25	第25地区 ともてワークショップを体す	5/31	1	49	
26	第26地区 ともて民衆音楽会	5/31	1	149	
27	第27地区 民衆自転車乗り	5/3～6	4	4,516	
28	第28地区 ジャパン・レインにまよう	5/3	1	3,093	
29	第29地区 ヤギ・セウジをみい体	5/1～31	1	1,023	
30	第30地区 民衆音楽会	5/24,25	2	153	
31	第31地区 民衆体	5/3,4,5	3	279	
32	第32地区 民衆音楽会	5/3～6	4	284	
33	第33地区 民衆音楽会	5/3,4	2	129	
34	第34地区 民衆音楽会	5/3,4	2	44	
35	第35地区 民衆音楽会	5/4	1	8	
36	第36地区 民衆音楽会	5/4	1	49	
37	第37地区 民衆音楽会	5/3	2	41	
38	第38地区 民衆音楽会	5/3,6	2	17	
39	第39地区 民衆音楽会	5/10,17	2	22	
40	第40地区 民衆音楽会	5/24	1	0	
41	第41地区 民衆音楽会	5/25	1	18	
42	第42地区 民衆音楽会	5/31	1	24	

H26 5月	エリア	参加人数(名)	備考
	南地区	71	15,365
	北地区	23	2,104
	計		

	エリア	参加人数 (名)	備考
H27 5月	南地区	78	26,723
	北地区	20	1,782
	計	98	28,505

H28	月	実施日	プログラム名	参加人数	備考
1	1	1月10日	春のふきやまハイランドツアー①～8	1	
2	1	1月20日	春のふきやまハイランドツアー②～8	1	
3	1	2月20日	春のふきやまハイランドツアー③～8	1	
4	1	2月27日	春のふきやまハイランドツアー④～8	1	
5	1	3月6日	春のふきやまハイランドツアー⑤～8	1	
6	1	3月13日	春のふきやまハイランドツアー⑥～8	1	
7	1	3月20日	春のふきやまハイランドツアー⑦～8	1	
8	1	3月27日	春のふきやまハイランドツアー⑧～8	1	
9	1	4月3日	春のふきやまハイランドツアー⑨～8	1	
10	1	4月10日	春のふきやまハイランドツアー⑩～8	1	
11	1	4月17日	春のふきやまハイランドツアー⑪～8	1	
12	1	4月24日	春のふきやまハイランドツアー⑫～8	1	
13	1	5月1日	春のふきやまハイランドツアー⑬～8	1	
14	1	5月8日	春のふきやまハイランドツアー⑭～8	1	
15	1	5月15日	春のふきやまハイランドツアー⑮～8	1	
16	1	5月22日	春のふきやまハイランドツアー⑯～8	1	
17	1	5月29日	春のふきやまハイランドツアー⑰～8	1	
18	1	6月5日	春のふきやまハイランドツアー⑱～8	1	
19	1	6月12日	春のふきやまハイランドツアー⑲～8	1	
20	1	6月19日	春のふきやまハイランドツアー⑳～8	1	
21	1	6月26日	春のふきやまハイランドツアー㉑～8	1	
22	1	7月3日	春のふきやまハイランドツアー㉒～8	1	
23	1	7月10日	春のふきやまハイランドツアー㉓～8	1	
24	1	7月17日	春のふきやまハイランドツアー㉔～8	1	
25	1	7月24日	春のふきやまハイランドツアー㉕～8	1	
26	1	7月31日	春のふきやまハイランドツアー㉖～8	1	
27	1	8月7日	春のふきやまハイランドツアー㉗～8	1	
28	1	8月14日	春のふきやまハイランドツアー㉘～8	1	
29	1	8月21日	春のふきやまハイランドツアー㉙～8	1	
30	1	8月28日	春のふきやまハイランドツアー㉚～8	1	
31	1	9月4日	春のふきやまハイランドツアー㉛～8	1	
32	1	9月11日	春のふきやまハイランドツアー㉜～8	1	
33	1	9月18日	春のふきやまハイランドツアー㉝～8	1	
34	1	9月25日	春のふきやまハイランドツアー㉞～8	1	
35	1	10月2日	春のふきやまハイランドツアー㉟～8	1	
36	1	10月9日	春のふきやまハイランドツアー㊱～8	1	
37	1	10月16日	春のふきやまハイランドツアー㊲～8	1	
38	1	10月23日	春のふきやまハイランドツアー㊳～8	1	
39	1	10月30日	春のふきやまハイランドツアー㊴～8	1	
40	1	11月6日	春のふきやまハイランドツアー㊵～8	1	
41	1	11月13日	春のふきやまハイランドツアー㊶～8	1	
42	1	11月20日	春のふきやまハイランドツアー㊷～8	1	
43	1	11月27日	春のふきやまハイランドツアー㊸～8	1	
44	1	12月4日	春のふきやまハイランドツアー㊹～8	1	
45	1	12月11日	春のふきやまハイランドツアー㊺～8	1	
46	1	12月18日	春のふきやまハイランドツアー㊻～8	1	
47	1	12月25日	春のふきやまハイランドツアー㊼～8	1	
48	1	1月1日	春のふきやまハイランドツアー㊽～8	1	
49	1	1月8日	春のふきやまハイランドツアー㊾～8	1	
50	1	1月15日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
51	1	1月22日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
52	1	1月29日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
53	1	2月5日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
54	1	2月12日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
55	1	2月19日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
56	1	2月26日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
57	1	3月5日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
58	1	3月12日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
59	1	3月19日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
60	1	3月26日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
61	1	4月2日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
62	1	4月9日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
63	1	4月16日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
64	1	4月23日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
65	1	4月30日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
66	1	5月7日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
67	1	5月14日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
68	1	5月21日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
69	1	5月28日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
70	1	6月4日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
71	1	6月11日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
72	1	6月18日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
73	1	6月25日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
74	1	7月2日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
75	1	7月9日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
76	1	7月16日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
77	1	7月23日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
78	1	7月30日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
79	1	8月6日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
80	1	8月13日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
81	1	8月20日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
82	1	8月27日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
83	1	9月3日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
84	1	9月10日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
85	1	9月17日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
86	1	9月24日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
87	1	9月30日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
88	1	10月7日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
89	1	10月14日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
90	1	10月21日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
91	1	10月28日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
92	1	11月4日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
93	1	11月11日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
94	1	11月18日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
95	1	11月25日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
96	1	12月2日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
97	1	12月9日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
98	1	12月16日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
99	1	12月23日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	
100	1	12月30日	春のふきやまハイランドツアー㊿～8	1	

	エリア	参加人数(名)	備考
H28	南地区	85	2,276
5月	北地区	40	1,391
	計	125	3,667

H29		6月		備考	
備考	エリア	プログラム名	実施日	参加者数 回教者数	参加者数 回教者数
1	東	緑の犬の教室(犬の健康) (犬の健康)	1~7	2	2
2	東	木工教室	12	2	2
3	東	泰のスタンプラリー	1~7	1	5,939
4	東	プラザ作り	1~31	1	415
5	東	やまぎの紙芝居	1	1	82
6	東	参事さんによる会	2, 5, 6, 7, 13, 14, 20, 27, 28	10	4,487
7	東	SENDAL Ventures	3	1	1
8	東	シカゴ・ペンペンに参ります	3~7	5	2,020
9	東	実地自給自足に参ります	3~7	5	6,083
10	東	シカゴ・ペンペンに参ります	3	1	466
11	東	原作作り体験	3, 4	2	619
12	東	みちの国音楽ライオン・サマ	3~6, 7	4	775
13	東	消費 ゴールデン劇場祭	4	1	1
14	東	消費 ゴールデン劇場祭	4, 5	2	1,200
15	東	消費 ゴールデン劇場祭	4, 5	2	1,200
16	東	消費 ゴールデン劇場祭	3	1	1
17	東	動物園ぐるみお遊覧	1, 5	1	185
18	東	動物園ぐるみお遊覧	1, 5	1	185
19	東	民話まつり	3~7	3	751
20	東	The Attraction02	6	3	751
21	東	消費 ゴールデン劇場祭	6	2	138
22	東	消費 ゴールデン劇場祭	6, 7	2	138
23	東	消費 ゴールデン劇場祭	7, 21	2	1
24	東	消費 ゴールデン劇場祭	10~24	2	4
25	東	みちのく県民まつり	13, 14, 21, 27, 28	6	283
26	東	みちのく県民まつり	13, 14	2	44
27	東	みちのく県民まつり	4, 21, 28	3	295
28	東	みちのく県民まつり	14, 28	2	31
29	東	みちのく県民まつり	14, 28	2	32
30	東	みちのく県民まつり	20, 21	2	44
31	東	みちのく県民まつり	27, 28	2	284
32	東	みちのく県民まつり	27, 28	2	183
33	東	みちのく県民まつり	27, 28	2	44
34	東	みちのく県民まつり	27~31	1	952
35	東	みちのく県民まつり	28	1	70
36	東	みちのく県民まつり	1~31	1	33
37	東	みちのく県民まつり	1~31	1	4
38	東	みちのく県民まつり	1~31	1	385
39	東	みちのく県民まつり	1~31	1	61
40	東	みちのく県民まつり	1~31	1	84
41	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
42	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
43	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
44	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
45	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
46	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
47	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
48	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
49	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
50	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
51	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
52	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
53	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
54	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
55	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
56	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
57	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
58	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
59	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
60	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
61	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
62	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
63	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
64	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64
65	東	みちのく県民まつり	1~31	1	64

	エリア	候補回数(回)	参加者数(名)	備考
H29	南地区	76	25,497	
5月	北地区	33	916	
	計	109	26,413	

[illegible]

	エリア	外国員数(国)	参加者数(名)	備考
H29 6月	南地区		82	6,992
	北地区		12	465
	岡山地区		12	229

H28	エリア	プログラム名	実施日	登録者 回数	参加者 人数	備考
1	2	花の五輪争り	1~5/19	1	2,068	
2	2	花の五輪争り	4,5,11,12	4	381	
3	3	プラ作り	1~20	1	228	
4	3	みちの国民謡づくり	4,5,11,12,18,19,25,26	8	492	
5	6	参事・主任の会		1	42	1 工事中の為、休会
6	2	参事・主任の会	4	1	42	
7	8	動物園の春と夏	4,5	1	72	
8	7	動物園の春と夏	4,5	2	72	
9	10	植物園の春と夏	5,12,19,26	4	687	
10	9	植物園の春と夏	5,12,19,26	4	661	
11	11	植物園の春と夏	5,19	2	47	
12	11	植物園の春と夏	11~19	1	—	— 展示
13	13	植物園の春と夏	11,12	2	88	
14	14	植物園の春と夏	11,12	2	45	
15	15	植物園の春と夏	11,12	2	27	
16	16	植物園の春と夏	11,12	2	45	
17	17	植物園の春と夏	11,12	2	—	— 展示
18	18	植物園の春と夏	11,12	2	—	— 展示
19	19	植物園の春と夏	11,12	2	41	
20	20	植物園の春と夏	12,26	2	35	
21	21	植物園の春と夏	18,19	2	23	
22	22	植物園の春と夏	18,19	2	—	— 展示
23	23	植物園の春と夏	18,19	2	—	— 展示
24	24	植物園の春と夏	18,19	2	88	
25	25	植物園の春と夏	18,19	2	—	— 展示
26	26	植物園の春と夏	18,19	2	19	
27	27	植物園の春と夏	18,19	2	100	
28	28	植物園の春と夏	18,19	2	—	— 展示
29	29	植物園の春と夏	18,19	2	338	
30	30	植物園の春と夏	1~20	1	21	
31	31	植物園の春と夏	6,7,1~30	1	218	
32	32	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	72	
33	33	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	1	42	
34	34	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
35	35	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
36	36	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
37	37	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
38	38	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
39	39	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
40	40	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
41	41	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
42	42	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
43	43	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	
44	44	植物園の春と夏	4,5,11,12,18,19,25,26	2	70	

	エリア	参加選手数(名)	備考
H28 6月	南地区	62	6,068
	北地区	11	473
	岡山地区	0	045

H27	H28	エリア	プログラム名	実施日	参加人数	備考
1	1	1	児童養育の歴史国史館(アズカ)	6/1~6/21	1,623	
2	1	2	花の万葉集めぐり	6/1,6/13,14	4	207
3	4	3	みちのく長話めぐり	6/1~6/29	1,132	
4	4	4	みちのく長話めぐり	6/1~6/29	10	551
5	6	5	花壇はちの幸	6/6,7,13,14,20,27,28	8	845
6	6	6	花壇はちの幸	6/6~6/14	1	— 展示
7	7	7	お茶会(東茅渚)	6/6,7	2	113
8	7	8	草木と猫	6/6,7	2	38
9	8	9	神鹿園・神花園	6/6,7	2	83
10	9	10	神鹿園・神花園	6/6,7	1	— 展示
11	11	11	神鹿園・神花園	6/6,7	1	— 展示
12	12	12	神鹿園・神花園	6/6,7	2	78
13	13	13	みちのく古民家ガイド	6/7,14,21,28	4	473
14	14	14	みちのく古民家ガイド	6/7,14,21,28	4	223
15	15	15	そばはら体験	6/7,21	2	41
16	16	16	アズカのソング・ダンス会	6/7,21	2	27
17	17	17	アズカのソング・ダンス会	6/7,13,14	2	27
18	18	18	アズカのソング・ダンス会	6/7,13,14	2	27
19	19	19	生け花展	6/13,14	1	— 展示
20	20	20	お茶会(東茅渚)	6/13,14	2	82
21	21	21	お茶会(東茅渚)	6/14,28	2	19
22	22	22	お茶会(東茅渚)	6/14,28	2	28
23	23	23	お茶会(東茅渚)	6/6,7	2	— 演奏
24	24	24	父の日プレゼント	6/20,21	2	38
25	25	25	父の日プレゼント	6/20,21	22	143
26	26	26	花の万葉集めぐり	6/20,21	1	525
27	27	27	花の万葉集めぐり	6/21	1	177
28	28	28	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	37
29	29	29	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	5
30	30	30	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	5
31	31	31	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	9
32	32	32	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	9
33	33	33	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	5
34	34	34	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	5
35	35	35	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	5
36	36	36	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	5
37	37	37	花の万葉集めぐり	6/21~6/30	1	33
			森のおちろも	6/14	99	4,700

	参加国数(国)	参加人数(名)	備考
H27	エリア	85	4,340
6月	南地区		
	北地区	5	258
	岡山地区	0	102

H26	日時	エリア	プログラム名	実施日	参加者数 回数	備考
	2月	エリア				
	1月28日	エリア	プログラムの準備	6/19~20	247	
	2月1日	エリア	まちのくまげりお祭り	6/23,6/24,6/25,6/26,6/27	9	397
	2月2日	エリア	春賀まつり	6/23,6/24,6/25,6/26,6/27	9	784
	4月3日	エリア	春賀まつり	6/18,15,22,29	5	451
	4月4日	エリア	春賀まつり	6/18,15,22,29	5	340
	5月6日	エリア	おちの古賀ガイド	6/18,15,22,29	3	51
	6月2日	エリア	まちのくまげりお祭り	6/1,15,22	1	32
	7月8日	エリア	花の万華鏡つくり	6/7,8,21,22	4	113
	8月10日	エリア	花の万華鏡つくり	6/7,8	1	0
	9月10日	エリア	花の万華鏡つくり	6/7,8	2	31
	10月12日	エリア	甲斐屋で記念雪見	6/8	1	0
	11月12日	エリア	甲斐屋で記念雪見	6/8	1	0
	12月13日	エリア	甲斐屋で記念雪見	6/8	1	0
	1月13日	エリア	シニアフェスタ・湘南ジョー	6/8	1	0
	2月14日	エリア	シニアフェスタ・湘南ジョー	6/8	1	0
	3月15日	エリア	こまにせりお祭り	6/8,22	2	31
	4月16日	エリア	木道を歩く	6/8,22	2	5
	5月17日	エリア	花の万華鏡つくり	6/14,15	2	72
	6月18日	エリア	花の万華鏡つくり	6/14~22	1	展示
	7月19日	エリア	お茶会	6/14,15,21,22	4	161
	8月20日	エリア	お茶会	6/14,15	2	演説
	9月21日	エリア	草木小まつり	6/14	1	23
	10月22日	エリア	草木小まつり	6/14,15	2	20
	11月23日	エリア	草木小まつり	6/14,15	2	72
	12月24日	エリア	草木小まつり	6/15,21	2	72
	1月25日	エリア	草木小まつり	6/21,22	2	演説
	2月26日	エリア	草木小まつり	6/21,22	2	50
	3月27日	エリア	草木小まつり	6/21,22	1	展示
	4月28日	エリア	草木小まつり	6/21,22	1	展示
	5月29日	エリア	草木小まつり	6/21,22	1	55
	6月30日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	731
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	219
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	4月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	5月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	6月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	7月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	8月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	9月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	10月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	11月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	12月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	1月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	2月31日	エリア	水鏡つくり	6/22	1	52
	3月31日	エリア	水鏡つくり	6		

	エリア	所属国(県)	参加者数(名)	備考
H26	南地区		72	3,748
6月	北地区		7	324
	田山地区		6	124

[illegible]

	エリア	候補人数(名)	備考
H29 7月	南地区	79	6659
	北地区	22	984
	里山地区	21	192

128		7月		実施日		毎週更新カウント		備考	
番号	エリア	プログラム名				回数	参加人数		
1	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/1	20	7/1	228			
2	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/2	357	7/2	357			
3	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/3	21	7/3	210			
4	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/4	210	7/4	210			
5	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/5	210	7/5	210			
6	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/6	210	7/6	210			
7	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/7	210	7/7	210			
8	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/8	210	7/8	210			
9	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/9	210	7/9	210			
10	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/10	210	7/10	210			
11	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/11	210	7/11	210			
12	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/12	210	7/12	210			
13	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/13	210	7/13	210			
14	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/14	210	7/14	210			
15	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/15	210	7/15	210			
16	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/16	210	7/16	210			
17	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/17	210	7/17	210			
18	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/18	210	7/18	210			
19	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/19	210	7/19	210			
20	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/20	210	7/20	210			
21	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/21	210	7/21	210			
22	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/22	210	7/22	210			
23	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/23	210	7/23	210			
24	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/24	210	7/24	210			
25	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/25	210	7/25	210			
26	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/26	210	7/26	210			
27	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/27	210	7/27	210			
28	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/28	210	7/28	210			
29	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/29	210	7/29	210			
30	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/30	210	7/30	210			
31	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/31	210	7/31	210			
32	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/32	210	7/32	210			
33	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/33	210	7/33	210			
34	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/34	210	7/34	210			
35	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/35	210	7/35	210			
36	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/36	210	7/36	210			
37	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/37	210	7/37	210			
38	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/38	210	7/38	210			
39	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/39	210	7/39	210			
40	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/40	210	7/40	210			
41	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/41	210	7/41	210			
42	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/42	210	7/42	210			
43	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/43	210	7/43	210			
44	2期生	沼田のちのちのペンギンフェスティバル	7/44	210	7/44	210			

	エリア	候補者数(名)	備考
H28 7月	南地区	66	7,528
	北地区	23	1,047
	里山地区	10	183

h27		7月		備考	
開催	エリア	プログラム名	実施日	参加者数 回	参加者数 回
1	1期生	熊さんでめかつり作り	7/1~21	9	85
2	2期生	みんなの「熊祭り」	7/1~21	9	328
3	3期生	熊祭り体験会	7/1~21	8	1,160
4	4期生	熊祭り体験会	7/5,12,19	3	308
5	5期生	みんなの「熊祭り」	7/5,12,19,20,26	5	227
6	6期生	お花見会	7/19	2	50
7	7期生	熊祭り体験会	7/12,26	2	88
8	8期生	熊祭り体験会	7/12,26	2	88
9	9期生	みんなの熊祭り	7/12,26	2	17
10	10期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	1,650
11	11期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	57
12	12期生	みんなの熊祭り	7/18~7/21	1	8
13	13期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	2,414
14	14期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
15	15期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
16	16期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
17	17期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
18	18期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
19	19期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
20	20期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
21	21期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
22	22期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
23	23期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
24	24期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
25	25期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
26	26期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
27	27期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
28	28期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
29	29期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
30	30期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
31	31期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
32	32期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
33	33期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
34	34期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
35	35期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
36	36期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
37	37期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
38	38期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
39	39期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
40	40期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
41	41期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
42	42期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
43	43期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
44	44期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
45	45期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
46	46期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
47	47期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
48	48期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
49	49期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
50	50期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
51	51期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
52	52期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
53	53期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
54	54期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
55	55期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
56	56期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
57	57期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
58	58期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
59	59期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
60	60期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
61	61期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
62	62期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
63	63期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
64	64期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
65	65期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
66	66期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
67	67期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
68	68期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
69	69期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
70	70期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
71	71期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
72	72期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
73	73期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
74	74期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
75	75期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
76	76期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
77	77期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
78	78期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
79	79期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
80	80期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
81	81期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
82	82期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
83	83期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
84	84期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
85	85期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
86	86期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
87	87期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
88	88期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
89	89期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
90	90期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
91	91期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
92	92期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
93	93期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
94	94期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
95	95期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
96	96期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
97	97期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
98	98期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
99	99期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
100	100期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
101	101期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
102	102期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
103	103期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
104	104期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
105	105期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
106	106期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
107	107期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
108	108期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
109	109期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
110	110期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
111	111期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
112	112期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
113	113期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
114	114期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
115	115期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
116	116期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
117	117期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
118	118期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
119	119期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
120	120期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
121	121期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
122	122期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
123	123期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
124	124期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
125	125期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
126	126期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
127	127期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
128	128期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
129	129期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
130	130期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
131	131期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
132	132期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
133	133期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
134	134期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
135	135期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
136	136期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
137	137期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
138	138期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
139	139期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
140	140期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
141	141期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
142	142期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
143	143期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
144	144期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
145	145期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
146	146期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
147	147期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
148	148期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
149	149期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
150	150期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
151	151期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
152	152期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
153	153期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
154	154期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
155	155期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
156	156期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
157	157期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
158	158期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
159	159期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
160	160期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
161	161期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
162	162期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
163	163期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
164	164期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
165	165期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
166	166期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
167	167期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
168	168期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
169	169期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
170	170期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
171	171期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
172	172期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
173	173期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
174	174期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
175	175期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
176	176期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
177	177期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
178	178期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
179	179期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
180	180期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
181	181期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
182	182期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
183	183期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
184	184期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
185	185期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
186	186期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
187	187期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
188	188期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
189	189期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
190	190期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
191	191期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
192	192期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
193	193期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
194	194期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
195	195期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
196	196期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
197	197期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
198	198期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
199	199期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
200	200期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
201	201期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
202	202期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
203	203期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
204	204期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
205	205期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
206	206期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
207	207期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
208	208期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
209	209期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
210	210期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
211	211期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
212	212期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
213	213期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
214	214期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
215	215期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
216	216期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
217	217期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
218	218期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
219	219期生	熊祭り体験会	7/18~7/21	1	8
220					

	エリア	開催回数(名)	備考
H27	南地区	55	698
7月	北地区	18	973
	里山地区	8	304

H26	月	7月	実施日	プログラム名	参加者数	備考
1	1	7/1～21	フットボール作り	105		
2	2	7/26	参観日	7		
3	3	7/26	参観日	603		
4	4	7/25	参観日	7/25		
5	5	7/26	参観日	8		
6	6	7/26	参観日	307		
7	7	7/26	参観日	2		
8	8	7/26	参観日	2		
9	9	7/26	参観日	3		
10	10	7/26	参観日	210		
11	11	7/26	参観日	2		
12	12	7/26	参観日	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/13～27	七夕飾り作り	2		
10	10	7/13～27	七夕飾り作り	2		
11	11	7/13～27	七夕飾り作り	2		
12	12	7/13～27	七夕飾り作り	2		
1	1	7/13～27	七夕飾り作り	2		
2	2	7/13～27	七夕飾り作り	2		
3	3	7/13～27	七夕飾り作り	2		
4	4	7/13～27	七夕飾り作り	2		
5	5	7/13～27	七夕飾り作り	2		
6	6	7/13～27	七夕飾り作り	2		
7	7	7/13～27	七夕飾り作り	2		
8	8	7/13～27	七夕飾り作り	2		
9	9	7/				

	エリア	所属国数(名)	参加費額(名)	備考
H26 7月	南地区	50	5,919	
	北地区	19	1,276	
	里山地区	7	65	

[illegible]

	エリア	所属国(国)	参五者数(名)	備考
H29 8月	南地区	76	6,628	
	北地区	24	1,078	
	甲山地区	21	965	

H28		8月			包括型カンパント 回数 参加人数		備考	
種別	エリア	プログラム名	実施日		回数	参加人数		
1	1	1	1	1	1	1		
2	2	2	2	2	2	2		
3	3	3	3	3	3	3		
4	4	4	4	4	4	4		
5	5	5	5	5	5	5		
6	6	6	6	6	6	6		
7	7	7	7	7	7	7		
8	8	8	8	8	8	8		
9	9	9	9	9	9	9		
10	10	10	10	10	10	10		
11	11	11	11	11	11	11		
12	12	12	12	12	12	12		
13	13	13	13	13	13	13		
14	14	14	14	14	14	14		
15	15	15	15	15	15	15		
16	16	16	16	16	16	16		
17	17	17	17	17	17	17		
18	18	18	18	18	18	18		
19	19	19	19	19	19	19		
20	20	20	20	20	20	20		
21	21	21	21	21	21	21		
22	22	22	22	22	22	22		
23	23	23	23	23	23	23		
24	24	24	24	24	24	24		
25	25	25	25	25	25	25		
26	26	26	26	26	26	26		
27	27	27	27	27	27	27		
28	28	28	28	28	28	28		
29	29	29	29	29	29	29		
30	30	30	30	30	30	30		
31	31	31	31	31	31	31		
32	32	32	32	32	32	32		
33	33	33	33	33	33	33		
34	34	34	34	34	34	34		
35	35	35	35	35	35	35		
36	36	36	36	36	36	36		
37	37	37	37	37	37	37		
38	38	38	38	38	38	38		
39	39	39	39	39	39	39		
40	40	40	40	40	40	40		
41	41	41	41	41	41	41		
42	42	42	42	42	42	42		
43	43	43	43	43	43	43		
44	44	44	44	44	44	44		
45	45	45	45	45	45	45		
46	46	46	46	46	46	46		
47	47	47	47	47	47	47		
48	48	48	48	48	48	48		
49	49	49	49	49	49	49		
50	50	50	50	50	50	50		
51	51	51	51	51	51	51		
52	52	52	52	52	52	52		
53	53	53	53	53	53	53		
54	54	54	54	54	54	54		
55	55	55	55	55	55	55		
56	56	56	56	56	56	56		
57	57	57	57	57	57	57		
58	58	58	58	58	58	58		
59	59	59	59	59	59	59		
60	60	60	60	60	60	60		
61	61	61	61	61	61	61		
62	62	62	62	62	62	62		
63	63	63	63	63	63	63		
64	64	64	64	64	64	64		
65	65	65	65	65	65	65		
66	66	66	66	66	66	66		
67	67	67	67	67	67	67		
68	68	68	68	68	68	68		
69	69	69	69	69	69	69		
70	70	70	70	70	70	70		
71	71	71	71	71	71	71		
72	72	72	72	72	72	72		
73	73	73	73	73	73	73		
74	74	74	74	74	74	74		
75	75	75	75	75	75	75		
76	76	76	76	76	76	76		
77	77	77	77	77	77	77		
78	78	78	78	78	78	78		
79	79	79	79	79	79	79		
80	80	80	80	80	80	80		
81	81	81	81	81	81	81		
82	82	82	82	82	82	82		
83	83	83	83	83	83	83		
84	84	84	84	84	84	84		
85	85	85	85	85	85	85		
86	86	86	86	86	86	86		
87	87	87	87	87	87	87		
88	88	88	88	88	88	88		
89	89	89	89	89	89	89		
90	90	90	90	90	90	90		
91	91	91	91	91	91	91		
92	92	92	92	92	92	92		
93	93	93	93	93	93	93		
94	94	94	94	94	94	94		
95	95	95	95	95	95	95		
96	96	96	96	96	96	96		
97	97	97	97	97	97	97		
98	98	98	98	98	98	98		
99	99	99	99	99	99	99		
100	100	100	100	100	100	100		

	エリア	開催回数(回)	参加人数(名)	備考
H28 8月	南地区	64	9,491	
	北地区	15	711	
	田山地区	0	160	

h27		8月			包括質問ガナント 回数 参加人数	備考
研修者	エリア	プログラム名	実施日			
1	研修者	夏休みスタンプラリー	8/1〜23	1	1	カンパシ
2	研修者	ミニコン・カネウツリ	8/1〜23	1	1	展示
3	研修者	カンパシスタンプ	8/1〜23	1	352	展示
4	研修者	ハンモックコーナー	8/1〜23	1	1	展示
5	研修者	児童書コーナー	8/1〜23	1	1	展示
6	研修者	七夕飾り展示	8/1〜26	1	1	展示
7	研修者	秋葉てお遊覧会	8/1〜26	1	1	展示
8	研修者	かみで自由展示	8/1〜26	1	1	展示
9	研修者	夏祭り出陣の装	8/23〜8/23 20:30	10	760	
10	研修者	カンパシスタンプラリー	8/12	2	68	
11	研修者	みんなの夏祭りカンパシ	8/12	10	202	
12	研修者	カンパシのつどい大作戦	8/12	10	110	
13	研修者	昔遊び体験会	8/23	5	346	
14	研修者	ふるさと音楽会	8/23	5	184	
15	研修者	ふるさと音楽会	8/23	3	33	
16	研修者	おどろきおどろき	8/23	3	42	
17	研修者	おどろきおどろき	8/23	2	18	
18	研修者	おどろきおどろき	8/23	2	18	
19	研修者	おどろきおどろき	8/23	4	458	
20	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	18	
21	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	21	
22	研修者	おどろきおどろき	8/23	2	44	
23	研修者	おどろきおどろき	8/23	2	44	
24	研修者	おどろきおどろき	8/23	2	44	
25	研修者	おどろきおどろき	8/23	2	19	
26	研修者	おどろきおどろき	8/23	6	107	
27	研修者	おどろきおどろき	8/23	2	17	
28	研修者	おどろきおどろき	8/23	2	20	
29	研修者	おどろきおどろき	8/23	2	35	
30	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	339	
31	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	152	
32	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	312	
33	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	5	
34	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	15	
35	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	11	
36	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	14	
37	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	18	
38	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	0	
39	研修者	おどろきおどろき	8/23	4	34	
40	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	74	
41	研修者	おどろきおどろき	8/23	1	53	
42	研修者	おどろきおどろき	8/23	67	7401	

	エリア	候補人数(注)	参选票数(名)	備考
H27 8月	南地区		72	674
	北地区		8	866
	田山地区		7	161

H26	種別	エリア	プログラム名	実施日	参加者数	備考
1	講座	夏休み児童	七夕飾り製作	8/1~24	1	展示
2	講座	七夕飾り製作	七夕飾り製作	8/1~24	1	展示
3	講座	ミニコーナー「おめかしだい」	ミニコーナー「おめかしだい」	8/1~24	1	展示
4	講座	紙糊でかぶさる	紙糊でかぶさる	8/1~24	1	展示
5	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
6	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
7	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
8	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
9	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
10	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
11	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
12	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
13	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
14	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
15	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
16	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
17	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
18	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
19	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
20	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
21	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
22	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
23	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
24	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
25	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
26	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
27	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
28	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
29	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
30	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
31	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
32	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
33	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
34	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
35	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
36	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
37	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
38	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
39	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
40	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
41	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
42	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
43	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
44	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
45	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
46	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
47	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
48	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
49	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
50	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
51	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
52	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
53	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
54	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
55	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
56	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
57	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
58	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
59	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
60	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
61	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
62	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
63	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
64	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
65	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
66	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
67	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
68	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
69	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
70	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
71	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
72	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
73	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
74	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
75	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
76	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
77	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
78	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
79	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
80	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
81	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
82	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
83	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
84	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
85	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
86	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
87	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
88	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
89	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
90	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
91	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
92	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
93	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
94	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
95	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
96	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
97	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
98	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
99	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示
100	講座	かんざし作り	かんざし作り	8/1~24	1	展示

	エリア	候補国数(国)	参选票数(名)	備考
H26 8月	南地区	91	10,195	
	北地区	24	1,748	
	甲山地区	7	01	

9月					
H27	H27	プログラム名	実施日	包括買付カウント 回数 参加者数	備考
1	南地区	花の万華鏡づくり	9/1～30	1 223	
2	南地区	変形自転車に乗ろう！	9/6,13,14,15,20,21,22,28	9 637	
3	南地区	こまのく民謡がたり	9/6,13,14,15,20,21,22,28	2 193	
4	南地区	参湯へばたの会	9/7,21	2 37	
5	南地区	参湯へばたの会	9/7,14,21,28	6 499	
6	南地区	参湯へばたの会	9/7,14,15,21,28	4 587	
7	南地区	参湯へばたの会	9/13～19	14 385	
8	南地区	参湯へばたの会	9/13,14,15	3 130	
9	南地区	参湯へばたの会	9/14,28	2 39	
10	南地区	参湯へばたの会	9/14,28	2 137	
11	南地区	参湯へばたの会	9/15	1 95	
12	南地区	参湯へばたの会	9/20,21	2 64	
13	南地区	参湯へばたの会	9/21	1 485	
14	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 38	
15	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 265	
16	南地区	参湯へばたの会	9/23	8 116	
17	南地区	参湯へばたの会	9/23	7 582	
18	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 799	
19	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 129	
20	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 177	
21	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 246	
22	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 46	
23	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 11	
24	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 15	
25	南地区	参湯へばたの会	9/23	4 156	
26	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 7	
27	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 6	
28	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 251	
29	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 80	
30	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 40	
31	南地区	参湯へばたの会	9/23	97 20,951	
32	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 18	
33	南地区	参湯へばたの会	9/23	3 153	
34	南地区	参湯へばたの会	9/23	4 103	
35	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 48	
36	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 78	
37	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 7	
38	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 78	
39	南地区	参湯へばたの会	9/23	1 6	
40	南地区	参湯へばたの会	9/23	96 20,385	

H26	エリア	備考
9月	南地区	
	北地区	
	東山地区	
合計		8 468

H27	エリア	備考
9月	南地区	
	北地区	
	東山地区	
合計		8 242

9月						
H28	H29	プログラム名	実施日	包括割 回数	参加者数	備考
1	南地区	高岡のつたの会	1～30	1	78	
2	南地区	高岡のつたの会	10/11/17～10/22/25	20	1,210	
3	南地区	高岡のつたの会	10/11/17～10/22/25	9	1,074	
4	南地区	高岡のつたの会	10/11/17～10/22/25	4	1	
5	南地区	高岡のつたの会	4/11/18/25	2	47	
6	南地区	高岡のつたの会	4/11/18/25	4	363	
7	南地区	高岡のつたの会	4/11/19/25	4	263	
8	南地区	高岡のつたの会	10/11	2	52	
9	南地区	高岡のつたの会	10～16	1	1,755	
10	南地区	高岡のつたの会	7/27	7	270	
11	南地区	高岡のつたの会	10/11/17～10/22/25	9	241	自主事業
12	南地区	高岡のつたの会	10/11/17～10/22/25	9	1,458	自主事業
13	南地区	高岡のつたの会	11/25	2	58	
14	南地区	高岡のつたの会	11/25	2	36	
15	南地区	高岡のつたの会	16～20	1	164	展示
16	南地区	高岡のつたの会	17～19	3	164	展示
17	南地区	高岡のつたの会	18	1	0	
18	南地区	高岡のつたの会	22	1	35	
19	南地区	高岡のつたの会	22	1	29	
20	南地区	高岡のつたの会	22	1	16	展示
21	南地区	高岡のつたの会	22	1	1	清潔
22	南地区	高岡のつたの会	22	1	0	
23	南地区	高岡のつたの会	22	2	105	
24	南地区	高岡のつたの会	22/25	1	12	
25	南地区	高岡のつたの会	22/25	1	72	
26	南地区	高岡のつたの会	22/25	1	202	
27	南地区	高岡のつたの会	22/25	1	206	
28	南地区	高岡のつたの会	22/25	1	8	
29	南地区	高岡のつたの会	3/17	2	46	
30	南地区	高岡のつたの会	3/17	2	81	
31	南地区	高岡のつたの会	4/18	2	3	
32	南地区	高岡のつたの会	4/18	2	35	
33	南地区	高岡のつたの会	7/19	1	14	
34	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	4	
35	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
36	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	4	
37	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	10	
38	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
39	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
40	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
41	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
42	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
43	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
44	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
45	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
46	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
47	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
48	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
49	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
50	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
51	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
52	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
53	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
54	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
55	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
56	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
57	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
58	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
59	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
60	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
61	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
62	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
63	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
64	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
65	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
66	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
67	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
68	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
69	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
70	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
71	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
72	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
73	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
74	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
75	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
76	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
77	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
78	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
79	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
80	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
81	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
82	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
83	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
84	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
85	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
86	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
87	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
88	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
89	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
90	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
91	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
92	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
93	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
94	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
95	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
96	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
97	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
98	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
99	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
100	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
101	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
102	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
103	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
104	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
105	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
106	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
107	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
108	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
109	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
110	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
111	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
112	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
113	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
114	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
115	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
116	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
117	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
118	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
119	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
120	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
121	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
122	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
123	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
124	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
125	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
126	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
127	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
128	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
129	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
130	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
131	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
132	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
133	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
134	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
135	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
136	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
137	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
138	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
139	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
140	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
141	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
142	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
143	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
144	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
145	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
146	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
147	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
148	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
149	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
150	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
151	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
152	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
153	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
154	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
155	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
156	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
157	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
158	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
159	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
160	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
161	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
162	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
163	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
164	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
165	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
166	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
167	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
168	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
169	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
170	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
171	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
172	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
173	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
174	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
175	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
176	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
177	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
178	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
179	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
180	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
181	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
182	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
183	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
184	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
185	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
186	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
187	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
188	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
189	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
190	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
191	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
192	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
193	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
194	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
195	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
196	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
197	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
198	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
199	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
200	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
201	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
202	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
203	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
204	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
205	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
206	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
207	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
208	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
209	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
210	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
211	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
212	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
213	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
214	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
215	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	
216	南地区	高岡のつたの会	7/19	2	35	

H28	エリア	備考
9月	南地区	
	北地区	
	東山地区	
合計		10 201

9月					
H29	H30	プログラム名	実施日	包括割カウント 回数 参加者数	備考
1	南地区	ヨガのランブーネー	9/1～30	1 301	
2	南地区	参湯へばたの会	23,30,10,18～18,23,24	10 1,258	
3	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	15 385	
4	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	2 46	
5	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	5 479	
6	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	4 400	
7	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	2 12	
8	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	2 128	
9	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	2 101	
10	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	2 47	
11	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	6 272	
12	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	6 447	
13	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	5 1,475	
14	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	3 103	
15	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 0	
16	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 21	
17	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 34	
18	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
19	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 347	
20	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
21	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
22	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
23	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
24	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
25	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
26	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
27	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
28	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
29	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
30	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
31	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
32	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
33	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
34	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
35	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
36	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
37	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
38	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
39	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
40	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
41	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
42	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
43	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
44	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
45	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
46	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
47	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
48	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
49	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
50	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
51	南地区	参湯へばたの会	9/13,20,21,22,28,27	1 1	
合計				112 11,692	

H29	エリア	備考
9月	南地区	
	北地区	
	東山地区	
合計		8 9,889

[illegible]

[illegible]

エリファ		エリファ		エリファ		エリファ	
所属国(県)名	参加選手(名)	所属国(県)名	参加選手(名)	所属国(県)名	参加選手(名)	所属国(県)名	参加選手(名)
南地区	28	南地区	23	南地区	23	南地区	23
北地区	8	北地区	8	北地区	14	北地区	13
東地区	8	東地区	8	東地区	14	東地区	13
西地区	8	西地区	8	西地区	14	西地区	13
合計	52	合計	47	合計	47	合計	47
備考		備考		備考		備考	

1月							1月							1月							1月						
H26	H27	H28	H29	1月	1月	備考	H26	H27	H28	H29	1月	1月	備考	H26	H27	H28	H29	1月	1月	備考	H26	H27	H28	H29	1月	1月	備考
種別	エリア	プログラム名	実施日	包経費 回数	参加人数		種別	エリア	プログラム名	実施日	包経費 回数	参加人数		種別	エリア	プログラム名	実施日	包経費 回数	参加人数		種別	エリア	プログラム名	実施日	包経費 回数	参加人数	
1	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/26~29	1	125		1	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/26~31	1	98		1	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	1	118		1	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	1	154	
2	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/26~31	1	143		2	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/30~31	2	24		2	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	39		2	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	196	
3	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/10~12	3	83		3	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	3	41		3	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	3	156		3	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	3	196	
4	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/10~12	2	83		4	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	2	16		4	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	120		4	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	280	
5	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/10~12	3	165		5	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	3	105		5	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	3	167		5	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	3	200	
6	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/10~12	1	1	消養	6	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	2	461		6	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	227		6	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	84	
7	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/10~11	2	121		7	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	2	550		7	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	1,061		7	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	280	
8	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/10~11	1	80		8	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	2	54		8	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	54		8	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	215	
9	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11~12	2	356		9	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	2	40		9	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	227		9	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	84	
10	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11~12	2	47		10	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	2	355		10	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	227		10	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	84	
11	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	150		11	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	200		11	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	1	289		11	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	1	197	
12	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	2	80		12	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	2	120		12	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	35		12	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	197	
13	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	2	80		13	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	120		13	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	1	289		13	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	1	197	
14	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	2	80		14	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	120		14	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	1	289		14	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	1	197	
15	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	3	35		15	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		15	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	45		15	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
16	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		16	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		16	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		16	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
17	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		17	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		17	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		17	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
18	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		18	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		18	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		18	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
19	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		19	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		19	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		19	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
20	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		20	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		20	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		20	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
21	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		21	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		21	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		21	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
22	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		22	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		22	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		22	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
23	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		23	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		23	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		23	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
24	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		24	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		24	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		24	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
25	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		25	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		25	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		25	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
26	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		26	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		26	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		26	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
27	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		27	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		27	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		27	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
28	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		28	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		28	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		28	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
29	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		29	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		29	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		29	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
30	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		30	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		30	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		30	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
31	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		31	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		31	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		31	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
32	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		32	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		32	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		32	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
33	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		33	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		33	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		33	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
34	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		34	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		34	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		34	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
35	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		35	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		35	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		35	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
36	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		36	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		36	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		36	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
37	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		37	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		37	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		37	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
38	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		38	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		38	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		38	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
39	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		39	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		39	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		39	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
40	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		40	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		40	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		40	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
41	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		41	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		41	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		41	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
42	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		42	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		42	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		42	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
43	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		43	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		43	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		43	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
44	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		44	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		44	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		44	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
45	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		45	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		45	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		45	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
46	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		46	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		46	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		46	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
47	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		47	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		47	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		47	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
48	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		48	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		48	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		48	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
49	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		49	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		49	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		49	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
50	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		50	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		50	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		50	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
51	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		51	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		51	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		51	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
52	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		52	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		52	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		52	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
53	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		53	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		53	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		53	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
54	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		54	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		54	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33		54	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~31	2	97	
55	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/11	1	181		55	南地区	まゆ玉の王太子参入り	1/31	1	186		55	南地区	まゆ玉の王太子参入り	2~30	2	33								

	エリア	所属国(国)	参加者数(名)	備考
H26	南地区		40	1,952
1月	北地区		5	26
	岡山地区		4	17

	エリア	候補者数(名)	備考
H27	南地区	35	2,600
1月	北地区	11	126
	甲山地区	1	6

	エリア	所属回数(回)	参加人数(名)	備考
H28	南地区		44	10,765
	北地区		9	134
1月	甲山地区		44	4,400

H29 1月	エリア	所属国(数)	参加者数(名)	備考
	南地区		46	3,975
	北地区		8	70
	田山地区		14	77

H29		2月		実施日		放送時間		備考	
件名	エリア	プログラム名	実施日	放送時間	回数	参加人数			
1	2期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
2	2期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
3	2期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
4	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
5	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
6	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
7	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
8	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
9	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
10	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
11	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
12	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
13	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
14	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
15	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
16	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
17	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
18	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
19	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
20	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
21	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
22	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
23	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
24	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
25	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
26	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
27	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
28	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
29	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
30	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
31	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
32	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
33	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
34	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
35	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
36	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
37	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
38	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
39	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
40	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
41	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
42	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
43	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
44	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
45	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				
46	3期地区	ねむさすたんズブラー	1~12	1	2,116				

	エリア	所属団族(国)	参加者数(名)	備考
H29 2月	南地区		53	8,792
	北地区		23	1,353
	岡山地区		10	55

[illegible]

H28 2月	エリア	所属国数(国)	参加者数(名)	備考
	南地区		52	9,391
	北地区		19	1,112
	岡山地区		10	54

h2t		2月		会歴新カレン		備考	
種別	エリア	プログラム名	実施日	回数	参加者数		
1	1期生	「雪の降る夜(ワリ)」	2/1~14	1	-		
2	1期生	「わらのま(ワリ)」	2/1~14	1	1,160		
3	1期生	「雪山道び」	2/1~14	1	-		
4	1期生	「スノーシュープーブラスタ」	2/1~14	1	-		
5	1期生	「かまぐし展示」	2/1~14	1	-	展示	
6	1期生	「カズミ記念撮影」	2/6,7,11,13,14	5	735		
7	1期生	「親人形づくり」	2/1~29	1	117		
8	1期生	「民謡がたり」	2/6,7	2	162		
9	1期生	「雪がらの前分枝」	2/6,7	2	392		
10	1期生	「舞ながらの枝」	2/6,7	2	550		
11	1期生	「みちのく民衆カイド」	2/7	1	77		
12	1期生	「みちのく記念撮影」	2/7	1	-		
13	1期生	「なまはら温泉披露宴」	2/7,7	2	-	披露	
14	1期生	「なまはら温泉披露宴」	2/7,7	2	311		
15	1期生	「なまはら温泉披露宴」	2/7,7	2	63		
16	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,12	2	110		
17	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,13,14	2	110		
18	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,13,14	2	28		
19	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,13~28	1	-		
20	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,13~28	2	15		
21	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,14,28	2	30		
22	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,14,28	2	142		
23	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,1~29	1	48		
24	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,13,14,28,29	1	100		
25	1期生	「お正月の三ッ角」	2/6	2	56		
26	1期生	「お正月の三ッ角」	2/6,7	2	240		
27	1期生	「お正月の三ッ角」	2/6,7	2	60		
28	1期生	「お正月の三ッ角」	2/6,7	2	140		
29	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7	1	110		
30	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,14	1	3		
31	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,14	1	9		
32	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,14	1	12		
33	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,14	1	6		
34	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,13,20,27	4	21		
35	1期生	「お正月の三ッ角」	2/7,13,20,27	4	9		
36	1期生	「お正月の三ッ角」	2/6,7,11,13,14	1	9		
37	1期生	「お正月の三ッ角」	2/6,7,11,13,14	1	6		
38	1期生	「お正月の三ッ角」	2/6,7,11,13,14	1	56		
39	1期生	「お正月の三ッ角」	2/6,7,11,13,14	1	443		

	エリア	所属国(国)	参加者数(名)	備考
H27	南地区		33	3484
2月	北地区		14	908
	岡山地区		0	50

H26	種別	エリア	プログラム名	実施日	包括層カギメント 回数	備考
				2/1~2/2	1	- 展示
			1 南地区 アイスミュージック展	2/1~2/15	1	-
			2 南地区 アイスミュージック展	2/1~2/15	1	-
			3 南地区 雪がこスタアズショー	2/1~2/15	4, 337	-
			4 南地区 雪山遊び	2/1~2/15	1	-
			5 南地区 スノーシュー・スライダ	2/1~2/15	1	-
			6 南地区 かんまふ展示	2/1~2/15	1	- 展示
			7 南地区 マーキングで遊ぶ	2/1	1, 36	-
			8 南地区 雪ふり絵巻鑑賞	2/1, 7, 8, 14, 15	5, 1,022	-
			9 南地区 雪ふり絵巻鑑賞	2/1~2/28	1, 157	-
			10 南地区 びな人形づくり	2/1, 15	2, 48	-
			11 南地区 そば打ち体験	2/7, 8	2, 419	-
			12 南地区 雪遊び体験	2/7, 8	2, 203	-
			13 南地区 民謡がたり	2/7, 8	2, 603	-
			14 南地区 雪ならのふり体験	2/7, 8	2, 118	- 滑り
			15 南地区 秋田雪物語ふり体験	2/7, 8	2, 118	- 滑り
			16 南地区 ねまはり雪物語	2/7, 8	1, 118	-
			17 南地区 ねまはり雪物語	2/7, 8	1, 118	-
			18 南地区 雪歌ねまはり雪物語	2/7, 8, 22	1, 48	-
			19 南地区 雪歌ねまはり雪物語	2/7, 8, 22	1, 48	-
			20 南地区 こまにやぐり体験	2/7, 8, 22	2, 33	-
			21 南地区 雪まき体験	2/15, 14, 15, 21, 22, 28	6, 795	-
			22 南地区 雪まき体験	2/11	1, 106	-
			23 南地区 冬の万華鏡	2/14, 15	2, 132	-
			24 南地区 EDUにんげん作	2/14, 15	1, 13	-
			25 南地区 冬の自然体験①	2/20~2/28	1, 77	- 展示
			26 南地区 人形芝居展示	2/21~2/28	1, 234	-
			27 南地区 ヤギベツジふれあい体験	2/1~2/28	1, 45	-
			28 南地区 雪まき体験	2/7, 8, 14, 15, 16, 22, 28	1, 100	-
			29 南地区 おけけのふるまい	2/7, 8	2, 31	-
			30 北地区 こままきで遊ぶ	2/7, 8	2, 73	-
			31 北地区 雪まき体験	2/7, 8	2, 60	-
			32 北地区 餅つき	2/7, 8	2, 180	-
			33 北地区 餅つき体験	2/7, 8	1, 100	-
			34 北地区 お菓きのふるまい	2/7, 8	1, 3	-
			35 北地区 わくわく自然動物園体験	2/15	1, 100	-
			36 北地区 共生園そば打ち体験	2/28	1, 10	-
			37 北地区 雪の学校	2/28	1, 10	-
			38 北地区 雪の自然セミナー	2/14	1, 5	-
			39 北地区 雪山山歩き体験	2/7, 8, 14, 15, 22, 28	1, 0	-
			40 北地区 冬の雪山山歩き体験	2/7, 8, 11, 14, 15	1, 0	-
			41 北地区 雪まき体験	2/7, 8, 14, 15	42	-
			42 北地区 66歳まで雪山歩き	2/7, 8, 14, 15	42	-

	工リア	外国国籍(名)	参加者数(名)	備考
H26	南地区		44	8,516
2月	北地区		14	602
	岡山地区		4	10

H29		3月		実施日	毎授業カウ ンツ 回数	備考
種別	エリア	プログラム名				
1	お城のくまの親子1	お城のくまの親子1	1～25	展示		
2	お城のくまの親子2	お城のくまの親子2	1～25	展示		
3	お城のくまの親子3	お城のくまの親子3	1～25	展示		
4	お城のくまの親子4	お城のくまの親子4	1～31	展示		
5	お城のくまの親子5	お城のくまの親子5	3.4.5.6.10.11.12.13.14.24.25.31	10	198	
6	お城のくまの親子6	お城のくまの親子6	3.4.5.6.10.11.12.13.14.24.25.31	10	313	
7	お城のくまの親子7	お城のくまの親子7	3.4	2	778	
8	お城のくまの親子8	お城のくまの親子8	3.4	10	320	
9	お城のくまの親子9	お城のくまの親子9	3.14.18.25.28	5	16	
10	お城のくまの親子10	お城のくまの親子10	4.11.18.25	4	518	
11	お城のくまの親子11	お城のくまの親子11	4.11.18.21.25	5	284	
12	お城のくまの親子12	お城のくまの親子12	4.18	2	46	
13	お城のくまの親子13	お城のくまの親子13	10.17.18.21.24.25	1	54	
14	お城のくまの親子14	お城のくまの親子14	10.11	2	13	
15	お城のくまの親子15	お城のくまの親子15	10～25	1	—	展示
16	お城のくまの親子16	お城のくまの親子16	10～25	1	—	展示
17	お城のくまの親子17	お城のくまの親子17	11.25	2	36	
18	お城のくまの親子18	お城のくまの親子18	11.25	2	21	
19	お城のくまの親子19	お城のくまの親子19	17.18.21	3	72	
20	お城のくまの親子20	お城のくまの親子20	18	1	—	
21	お城のくまの親子21	お城のくまの親子21	24.25	1	66	
22	お城のくまの親子22	お城のくまの親子22	25	2	72	
23	お城のくまの親子23	お城のくまの親子23	1～31	1	2	
24	お城のくまの親子24	お城のくまの親子24	1～31	1	2	
25	お城のくまの親子25	お城のくまの親子25	1～31	1	176	
26	お城のくまの親子26	お城のくまの親子26	1～31	1	2	
27	お城のくまの親子27	お城のくまの親子27	1～31	1	2	
28	お城のくまの親子28	お城のくまの親子28	24	1	13	
29	お城のくまの親子29	お城のくまの親子29	24	1	35	
30	お城のくまの親子30	お城のくまの親子30	24	2	52	
31	お城のくまの親子31	お城のくまの親子31	24.30.17.18.24.25	1	0	
32	お城のくまの親子32	お城のくまの親子32	24.30.17.18.24.25	1	16	
33	お城のくまの親子33	お城のくまの親子33	24.30.17.18.24.25	1	3	
34	お城のくまの親子34	お城のくまの親子34	24.30.17.18.24.25	1	413	
35	お城のくまの親子35	お城のくまの親子35	17	1	2	
36	お城のくまの親子36	お城のくまの親子36	24	1	10	
37	お城のくまの親子37	お城のくまの親子37	24	1	10	
38	お城のくまの親子38	お城のくまの親子38	24	1	10	
39	お城のくまの親子39	お城のくまの親子39	24	1	10	
40	お城のくまの親子40	お城のくまの親子40	24	1	10	
41	お城のくまの親子41	お城のくまの親子41	24	1	10	
42	お城のくまの親子42	お城のくまの親子42	24	1	10	
43	お城のくまの親子43	お城のくまの親子43	24	1	10	
44	お城のくまの親子44	お城のくまの親子44	24	1	10	
45	お城のくまの親子45	お城のくまの親子45	24	1	10	
46	お城のくまの親子46	お城のくまの親子46	24	1	10	
47	お城のくまの親子47	お城のくまの親子47	24	1	10	
48	お城のくまの親子48	お城のくまの親子48	24	1	10	
49	お城のくまの親子49	お城のくまの親子49	24	1	10	
50	お城のくまの親子50	お城のくまの親子50	24	1	10	
51	お城のくまの親子51	お城のくまの親子51	24	1	10	
52	お城のくまの親子52	お城のくまの親子52	24	1	10	
53	お城のくまの親子53	お城のくまの親子53	24	1	10	
54	お城のくまの親子54	お城のくまの親子54	24	1	10	
55	お城のくまの親子55	お城のくまの親子55	24	1	10	
56	お城のくまの親子56	お城のくまの親子56	24	1	10	
57	お城のくまの親子57	お城のくまの親子57	24	1	10	
58	お城のくまの親子58	お城のくまの親子58	24	1	10	
59	お城のくまの親子59	お城のくまの親子59	24	1	10	
60	お城のくまの親子60	お城のくまの親子60	24	1	10	
61	お城のくまの親子61	お城のくまの親子61	24	1	10	
62	お城のくまの親子62	お城のくまの親子62	24	1	10	
63	お城のくまの親子63	お城のくまの親子63	24	1	10	
64	お城のくまの親子64	お城のくまの親子64	24	1	10	
65	お城のくまの親子65	お城のくまの親子65	24	1	10	
66	お城のくまの親子66	お城のくまの親子66	24	1	10	
67	お城のくまの親子67	お城のくまの親子67	24	1	10	
68	お城のくまの親子68	お城のくまの親子68	24	1	10	
69	お城のくまの親子69	お城のくまの親子69	24	1	10	
70	お城のくまの親子70	お城のくまの親子70	24	1	10	
71	お城のくまの親子71	お城のくまの親子71	24	1	10	
72	お城のくまの親子72	お城のくまの親子72	24	1	10	
73	お城のくまの親子73	お城のくまの親子73	24	1	10	
74	お城のくまの親子74	お城のくまの親子74	24	1	10	
75	お城のくまの親子75	お城のくまの親子75	24	1	10	
76	お城のくまの親子76	お城のくまの親子76	24	1	10	
77	お城のくまの親子77	お城のくまの親子77	24	1	10	
78	お城のくまの親子78	お城のくまの親子78	24	1	10	
79	お城のくまの親子79	お城のくまの親子79	24	1	10	
80	お城のくまの親子80	お城のくまの親子80	24	1	10	
81	お城のくまの親子81	お城のくまの親子81	24	1	10	
82	お城のくまの親子82	お城のくまの親子82	24	1	10	
83	お城のくまの親子83	お城のくまの親子83	24	1	10	
84	お城のくまの親子84	お城のくまの親子84	24	1	10	
85	お城のくまの親子85	お城のくまの親子85	24	1	10	
86	お城のくまの親子86	お城のくまの親子86	24	1	10	
87	お城のくまの親子87	お城のくまの親子87	24	1	10	
88	お城のくまの親子88	お城のくまの親子88	24	1	10	
89	お城のくまの親子89	お城のくまの親子89	24	1	10	
90	お城のくまの親子90	お城のくまの親子90	24	1	10	
91	お城のくまの親子91	お城のくまの親子91	24	1	10	
92	お城のくまの親子92	お城のくまの親子92	24	1	10	
93	お城のくまの親子93	お城のくまの親子93	24	1	10	
94	お城のくまの親子94	お城のくまの親子94	24	1	10	
95	お城のくまの親子95	お城のくまの親子95	24	1	10	
96	お城のくまの親子96	お城のくまの親子96	24	1	10	
97	お城のくまの親子97	お城のくまの親子97	24	1	10	
98	お城のくまの親子98	お城のくまの親子98	24	1	10	
99	お城のくまの親子99	お城のくまの親子99	24	1	10	
100	お城のくまの親子100	お城のくまの親子100	24	1	10	
101	お城のくまの親子101	お城のくまの親子101	24	1	10	
102	お城のくまの親子102	お城のくまの親子102	24	1	10	
103	お城のくまの親子103	お城のくまの親子103	24	1	10	
104	お城のくまの親子104	お城のくまの親子104	24	1	10	
105	お城のくまの親子105	お城のくまの親子105	24	1	10	
106	お城のくまの親子106	お城のくまの親子106	24	1	10	
107	お城のくまの親子107	お城のくまの親子107	24	1	10	
108	お城のくまの親子108	お城のくまの親子108	24	1	10	
109	お城のくまの親子109	お城のくまの親子109	24	1	10	
110	お城のくまの親子110	お城のくまの親子110	24	1	10	
111	お城のくまの親子111	お城のくまの親子111	24	1	10	
112	お城のくまの親子112	お城のくまの親子112	24	1	10	
113	お城のくまの親子113	お城のくまの親子113	24	1	10	
114	お城のくまの親子114	お城のくまの親子114	24	1	10	
115	お城のくまの親子115	お城のくまの親子115	24	1	10	
116	お城のくまの親子116	お城のくまの親子116	24	1	10	
117	お城のくまの親子117	お城のくまの親子117	24	1	10	
118	お城のくまの親子118	お城のくまの親子118	24	1	10	
119	お城のくまの親子119	お城のくまの親子119	24	1	10	
120	お城のくまの親子120	お城のくまの親子120	24	1	10	
121	お城のくまの親子121	お城のくまの親子121	24	1	10	
122	お城のくまの親子122	お城のくまの親子122	24	1	10	
123	お城のくまの親子123	お城のくまの親子123	24	1	10	
124	お城のくまの親子124	お城のくまの親子124	24	1	10	
125	お城のくまの親子125	お城のくまの親子125	24	1	10	
126	お城のくまの親子126	お城のくまの親子126	24	1	10	
127	お城のくまの親子127	お城のくまの親子127	24	1	10	
128	お城のくまの親子128	お城のくまの親子128	24	1	10	
129	お城のくまの親子129	お城のくまの親子129	24	1	10	
130	お城のくまの親子130	お城のくまの親子130	24	1	10	
131	お城のくまの親子131	お城のくまの親子131	24	1	10	
132	お城のくまの親子132	お城のくまの親子132	24	1	10	
133	お城のくまの親子133	お城のくまの親子133	24	1	10	
134	お城のくまの親子134	お城のくまの親子134	24	1	10	
135	お城のくまの親子135	お城のくまの親子135	24	1	10	
136	お城のくまの親子136	お城のくまの親子136	24	1	10	
137	お城のくまの親子137	お城のくまの親子137	24	1	10	
138	お城のくまの親子138	お城のくまの親子138	24	1	10	
139	お城のくまの親子139	お城のくまの親子139	24	1	10	
140	お城のくまの親子140	お城のくまの親子140	24	1	10	
141	お城のくまの親子141	お城のくまの親子141	24	1	10	
142	お城のくまの親子142	お城のくまの親子142	24	1	10	
143	お城のくまの親子143	お城のくまの親子143	24	1	10	
144	お城のくまの親子144	お城のくまの親子144	24	1	10	
145	お城のくまの親子145	お城のくまの親子145	24	1	10	
146	お城のくまの親子146	お城のくまの親子146	24	1	10	
147	お城のくまの親子147	お城のくまの親子147	24	1	10	
148	お城のくまの親子148	お城のくまの親子148	24	1	10	
149	お城のくまの親子149	お城のくまの親子149	24	1	10	
150	お城のくまの親子150	お城のくまの親子150	24	1	10	
151	お城のくまの親子151	お城のくまの親子151	24	1	10	
152	お城のくまの親子152	お城のくまの親子152	24	1	10	
153	お城のくまの親子153	お城のくまの親子153	24	1	10	
154	お城のくまの親子154	お城のくまの親子154	24	1	10	
155	お城のくまの親子155	お城のくまの親子155	24	1	10	
156	お城のくまの親子156	お城のくまの親子156	24	1	10	
157	お城のくまの親子157	お城のくまの親子157	24	1	10	
158	お城のくまの親子158	お城のくまの親子158	24	1	10	
159	お城のくまの親子159	お城のくまの親子159	24	1	10	
160	お城のくまの親子160	お城のくまの親子160	24	1	10	
161	お城のくまの親子161	お城のくまの親子161	24	1	10	
162	お城のくまの親子162	お城のくまの親子162	24	1	10	
163	お城のくまの親子163	お城のくまの親子163	24	1	10	
164	お城のくまの親子164	お城のくまの親子164	24	1	10	
165	お城のくまの親子165	お城のくまの親子165	24	1	10	
166	お城のくまの親子166	お城のくまの親子166	24	1	10	
167	お城のくまの親子167	お城のくまの親子167	24	1	10	
168	お城のくまの親子168	お城のくまの親子168	24	1	10	
169	お城のくまの親子169	お城のくまの親子169	24	1	10	
170	お城のくまの親子170	お城のくまの親子170	24	1	10	
171	お城のくまの親子171	お城のくまの親子171	24	1	10	
172	お城のくまの親子172	お城のくまの親子172	24	1	10	
173	お城のくまの親子173	お城のくまの親子173	24	1	10	
174	お城のくまの親子174	お城のくまの親子174	24	1	10	
175	お城のくまの親子175	お城のくまの親子175	24	1	10	
176	お城のくまの親子176	お城のくまの親子176	24	1	10	
177	お城のくまの親子177	お城のくまの親子177	24	1	10	
178	お城のくまの親子178	お城のくまの親子178	24	1	10	
179	お城のくまの親子179	お城のくまの親子179	24	1	10	
180	お城のくまの親子180	お城のくまの親子180	24	1	10	
181	お城のくまの親子181	お城のくまの親子181	24	1	10	
182	お城のくまの親子182	お城のくまの親子182	24	1	10	
183	お城のくまの親子183	お城のくまの親子183	24	1	10	
184	お城のくまの親子184	お城のくまの親子184	24	1	10	
185	お城のくまの親子185	お城のくまの親子185	24	1	10	
186	お城のくまの親子186	お城のくまの親子186	24	1	10	
187	お城のくまの親子187	お城のくまの親子187	24	1	10	
188	お城のくまの親子188	お城のくまの親子188	24	1	10	
1						

	エリア	開催回数(回)	参加者数(名)	備考
H29 3月	南地区	67	4628	
	北地区	9	282	
	中山地区	7	445	

	エリア	候補人数(名)	備考
H29	南地区	842	105818
	北地区	222	121219
合計	甲山地区	160	18923

H28	種別	エリア	プログラム名	実施日	3月		備考
					急接近カウント 回数	急接近 展示	
	1	1期地区	条に眠るアノ履	～3/31	1	176	
	2	2期地区	条に眠るアノ履	～3/31	1	176	
	3	3期地区	善真らばの傘	4.5.12.18.20.25.26	8	1,438	
	4	4期地区	善真らばの傘	4.5.12.18.20.25.26	9	265	
	5	5期地区	木工教室	4.5	2	75	
	6	6期地区	木工教室	5.12.19.28	4	670	
	7	7期地区	みちのく公民館夜校	5.12.19.20.28	4	159	
	8	8期地区	甘酒のふるまひ	5.18.19.20	4	1,617	
	9	9期地区	ソバ打ち体験	5.19	2	39	
	10	10期地区	ソバ打ち体験	8.22	2	33	
	11	11期地区	押花教室	11.12	2	40	
	12	12期地区	花のクリスマスローズ栽培講座	11～12	1	28	
	13	13期地区	クリスマスローズの冬養生	11～28	1	28	
	14	14期地区	クリスマスローズの冬養生	11～28	1	28	
	15	15期地区	LOWERシヨブ	17.18.19.20.25.26	2	38	
	16	16期地区	LOWERシヨブ	17.18.19.20.25.26	2	38	
	17	17期地区	みちのくアート	12.26	1	12	
	18	18期地区	みちのくアート	12.26	1	12	
	19	19期地区	みちのく夜校体験	12.28	2	32	
	20	20期地区	天然玄米で食べるコブシライス	18～20	3	117	
	21	21期地区	天然玄米で食べるコブシライス	19	1	77	
	22	22期地区	神山直樹「254」	20	1	20	
	23	23期地区	コブシライス作り体験	23.26	2	37	
	24	24期地区	コブシライス作り体験	23.26	1	11	
	25	25期地区	コブシライス作り体験	～3/31	1	0	
	26	26期地区	ギンギョふ化体験	～3/31	1	148	
	27	27期地区	みちのく花野郎生徒	1～31	1	0	
	28	28期地区	みちのく花野郎生徒	5.19.20	2	2	
	29	29期地区	自然共生園そば体験	25	1	14	
	30	30期地区	自然共生園そば体験	25	1	14	
	31	31期地区	自然共生園そば体験	11	1	23	
	32	32期地区	自然共生園そば体験	11	1	23	
	33	33期地区	バーナクルフ月夜大	25	1	23	
	34	34期地区	バーナクルフ月夜大	～3/31	1	5	
	35	35期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	36	36期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	37	37期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	38	38期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	39	39期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	40	40期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	41	41期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	42	42期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	43	43期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	44	44期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	45	45期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	46	46期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	47	47期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	48	48期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	49	49期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	50	50期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	51	51期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	52	52期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	53	53期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	54	54期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	55	55期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	56	56期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	57	57期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	58	58期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	59	59期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	
	60	60期地区	山崎あかりのなまこ作り体験	～3/31	1	23	

	エリア	所属国数(国)	参加者数(名)	備考
H28 3月	南地区	56	4,796	
	北地区	10	223	
	甲山地区	11	222	

	エリア	参加国数(国)	参加国数(条)	備考
H28	南地区	751	109,616	
	北地区	217	12,123	
合計	田山地区	133	2,171	

H27	3月			実施日	回数 参加人数		備考
	種別	エリア	プログラム名		実施	参加	
1	青年地区	1 南地区	FLOWERショップ	3/2~8/21	1	178	
2	青年地区	2 リンツの里でつるぎを切る	3/2~8/21	1	178		
3	青年地区	3 養蜂ろはぐの会	3/5, 3/12, 3/19, 3/26, 3/27	8	988		
4	青年地区	4 みちのく県民の会	3/5, 3/12, 3/19, 3/26, 3/27	8	275		
5	青年地区	5 津波むけ支援	3/6, 3/13, 2027	3	465		
6	青年地区	6 みちのく県民会館ガイド	3/6, 3/21, 27	3	517		
7	青年地区	7 玄米くしあがり体験	3/6, 20	2	150		
8	青年地区	8 玄米くしあがり体験	3/6, 20	2	84		
9	青年地区	9 玄米くしあがり体験	3/13, 21	2	84		
10	青年地区	10 養蜂の花かんぴアール	3/13, 20	2	27		
11	青年地区	11 ゴンに65才の体	3/13, 27	2	24		
12	青年地区	12 押し花展覧会	3/13, 27	3	101		
13	青年地区	13 ローズマリー	3/13, 27	2	32		
14	青年地区	14 花の道徳のまちめぐり	3/13, 27	3	132		
15	青年地区	15 花の道徳のまちめぐり	3/13, 27	1	46		
16	青年地区	16 ヤギ・ヒツジふれあい体験	3/21~31	1	184		
17	青年地区	17 自然物から立てて遊ぼう！	3/6, 13, 21, 27, 30, 27	1	19		
18	青年地区	18 自然物から立てて遊ぼう！	3/6, 13	1	18		
19	青年地区	19 自然物から立てて遊ぼう！	3/6, 13	1	8		
20	青年地区	20 玄米くしあがり体験	3/13	2	44		
21	青年地区	21 玄米くしあがり体験	3/26	44	246		

	エリア	開始回数(回)	参加者数(名)	備考
H27	南地区	39	232	
3月	北地区	5	214	
	里山地区			

	エリア	候補数(名)	備考
H27	南地区	717	107,414
	北地区	130	9,393
合計	甲山地区	87	2,154

H26	種別・エリア	プログラム名	実施日	参加者数		備考
				希望者数	参加人数	
	1 講座	FLOWERショップ	3/14,15,16,22,23,29	1	- 展示	
	2 講座	人形展示	3/1~9	1	- 展示	
	3 講座	花道は体験	3/18,15,22,29	5	542	
	4 講座	春遊はたのしみ	3/18,14,21,22,29	7	1,383	
	5 講座	みちのく民謡はたのしみ	3/18,21,22,29	8	348	
	6 講座	絵・aleb・ポン	3/14,5,6,7,8	1	56	
	7 講座	ソラの星でつくるヒーロー	3/1~9	1	118	
	8 講座	そだち体験	3/1,15,29	3	47	
	9 講座	おんのかんてく音楽ガイド	3/8,22,21,22,29	5	199	
	10 講座	春をさがそう！	3/8,12	2	4	
	11 講座	ごんてく作り体験	3/8,32	2	37	
	12 講座	民間伝承の神楽舞踊展示	3/1~9	1	- 展示	
	13 講座	ふたりの魚釣り	3/14,15	2	32	
	14 講座	皇尊の恵花びらツアー	3/14,15,21,29	5	36	
	15 講座	ミカゲデン	3/14~29	1	- 展示	
	16 講座	クリスマス・秋展示	3/14~29	1	- 展示	
	17 講座	花びら展覧会	3/21,22	2	99	
	18 講座	おんてく作り体験	3/22	1	34	
	19 講座	モザイク画作り体験	3/28,29	2	164	
	20 講座	ミカゲデン・キョウガ	3/29	1	370	
	21 講座	ミカゲデン・おんてく作り体験	3/1~9	1	181	
	22 講座	おんてく作り体験	3/14,15,21,22,29	1	72	
	23 講座	おんてく作り体験	3/22	1	22	
	24 講座	おんてく作り体験	3/22	1	2	
	25 講座	おんてく作り体験	3/14,15,21,22,29	1	6	
	26 講座	おんてく作り体験	3/14	1	6	
	27 講座	おんてく作り体験	3/28	1	9	
	28 講座	おんてく作り体験	3/28	58	3,137	

	エリア	所属国数(名)	参加人数(名)	備考
H26 3月	南地区		52	3,510
	北地区		3	210
	東山地区		2	17

	エリア	州国数(名)	参加人数(名)	備考
H26	南地区	732	102,059	
	北地区	151	10,757	
合計	甲山地区	65	1,964	

広報・報道実績

月	平成 26 年度 報道件数							計
	テレビ	ラジオ	新聞	情報誌	広報誌	ホームページ	その他	
4 月	4	0	4	10	1	13	3	35
5 月	1	1	8	10	0	6	2	28
6 月	11	12	11	2	0	15	0	51
7 月	2	0	2	7	2	9	0	22
8 月	6	3	0	1	0	14	0	24
9 月	5	0	1	5	0	22	1	34
10 月	7	1	7	1	0	14	0	30
11 月	6	0	3	3	0	10	0	22
12 月	0	0	1	8	1	9	0	19
1 月	9	8	7	7	0	13	1	45
2 月	4	1	4	3	1	10	1	24
3 月	2	1	4	13	2	22	1	45
年合計	57	27	52	70	7	157	9	379

月	平成 27 年度 報道件数							計
	テレビ	ラジオ	新聞	情報誌	広報誌	ホームページ	その他	
4 月	7	5	8	1	0	22	0	41
5 月	5	3	4	8	0	13	2	34
6 月	1	3	3	2	2	13	0	23
7 月	4	1	2	6	2	9	1	24
8 月	1	3	0	2	0	17	0	22
9 月	7	1	5	4	1	23	1	40
10 月	6	2	3	1	0	15	0	26
11 月	8	2	4	2	0	7	1	22
12 月	5	2	1	4	1	10	0	23
1 月	10	3	8	2	1	18	0	42
2 月	3	1	2	3	0	14	0	22
3 月	5	2	4	3	0	16	1	30
年合計	62	28	44	38	8	177	6	349

月	平成 28 年度 報道件数							計
	テレビ	ラジオ	新聞	情報誌	広報誌	ホームページ	その他	
4 月	9	1	3	6	0	31	1	51
5 月	3	4	5	3	0	12	0	27
6 月	2	5	3	3	0	15	0	28
7 月	2	5	2	3	0	14	0	26
8 月	2	0	2	1	0	20	1	26
9 月	6	6	2	3	0	20	0	37
10 月	7	5	4	1	0	12	1	30
11 月	8	4	7	0	1	5	0	25
12 月	3	6	1	5	0	12	0	27
1 月	12	6	7	3	0	16	2	44
2 月	5	5	4	5	1	11	0	31
3 月	4	1	3	4	0	26	1	37
年合計	63	52	43	37	3	194	6	393

月	平成 29 年度 報道件数							計
	テレビ	ラジオ	新聞	情報誌	広報誌	ホームページ	その他	
4 月	2	4	2	3	0	32	0	42
5 月	12	4	2	3	0	11	0	32
6 月	3	6	4	4	1	10	1	29
7 月	4	4	2	3	0	8	0	21
8 月	1	4	2	2	0	10	2	21
9 月	4	5	4	2	0	22	1	38
10 月	9	4	2	0	0	20	1	36
11 月	8	0	2	2	0	11	0	23
12 月	9	2	5	5	1	42	0	64
1 月	8	11	8	6	3	54	1	91
2 月	6	10	3	4	1	25	1	50
3 月	4	0	5	6	1	34	1	51
年合計	70	54	41	40	6	279	8	498

4年平均：404件

混雑時の状況

■入園者数・駐車場台数

H27		H28		H29		入園者数			駐車台数		
						H27	H28	H29	H27	H28	H29
4月25日	土	4月26日	火	4月25日	火	28,867	1,511	2,179	3,921	233	378
4月26日	日	4月27日	水	4月26日	水	31,922	1,594	1,117	5,040	209	111
4月27日	月	4月28日	木	4月27日	木	3,335	1,488	1,734	756	11	209
4月28日	火	4月29日	金	4月28日	金	2,446	28,737	2,634	402	792	311
4月29日	水	4月30日	土	4月29日	土	9,072	30,784	32,501	2,051	503	1,258
4月30日	木	5月1日	日	4月30日	日	2,322	1,809	34,526	571	190	2,237
5月1日	金	5月2日	月	5月1日	月	2,949	3,342	3,022	599	564	466
5月2日	土	5月3日	火	5月2日	火	10,201	19,632	5,170	1,962	3,273	1,351
5月3日	日	5月4日	水	5月3日	水	19,256	4,225	15,333	3,161	544	2,944
5月4日	月	5月5日	木	5月4日	木	18,505	15,660	26,300	3,202	3,042	3,716
5月5日	火	5月6日	金	5月5日	金	17,755	4,025	19,869	3,206	746	3,519
5月6日	水	5月7日	土	5月6日	土	12,036	4,643	7,954	2,583	698	1,391
5月7日	木	5月8日	日	5月7日	日	2,079	8,213	16,022	398	1,781	3,264
計						160,745	125,663	168,361	27,852	12,586	21,155
増減							-35,082	7,616		-15,266	-6,697

* 囲みは各年度の日別入園者数 最多人数

繁忙期 ゴールデンウィーク(H29.5月)

別紙ー17

彩のひろばの混雑状況
(撮影:平成29年5月3日)



わらすこ広場の混雑状況
(撮影:平成29年5月3日)



園路の混雑状況(わらすこ広場入口)
(撮影:平成29年5月5日)



南地区3
(大針地区仮設駐車場)



北地区A

北地区B

北地区C

北地区

東地区

南地区

南地区1

南地区2

南駐車場 第7駐車場 混雑状況
(撮影:平成27年5月4日)



ボートピア臨時駐車場の混雑状況
(撮影:平成27年5月3日)



大針地区仮設駐車場
(撮影:平成27年5月4日)



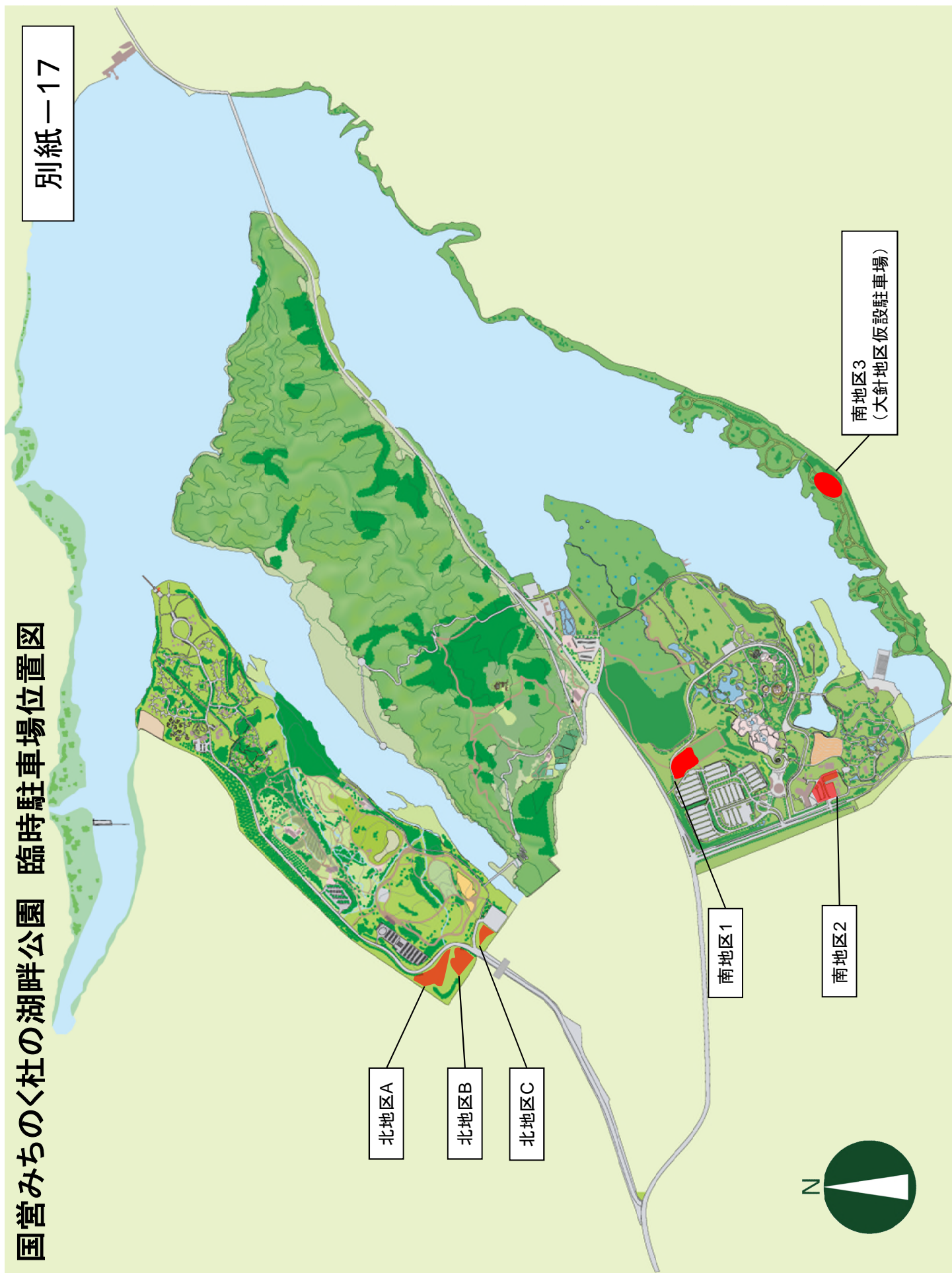
南地区3
(大針地区仮設駐車場)

ボートピア川崎



国営みちのく杜の湖畔公園 臨時駐車場位置図

別紙—17



提供設備一覧（建築物）

地区	番号	公 園 施 設 名	構 造	単位	数量	面 積
南地区	1	南ゲート棟	鉄筋コンクリート	棟	1	122 m ²
	2	あだこだディスプレイ棟	鉄筋コンクリート	棟	1	216 m ²
	3	建設ステーション	軽量鉄骨	棟	1	330 m ²
	4	車庫	軽量鉄骨	棟	1	79 m ²
	5	倉庫	軽量鉄骨	棟	1	108 m ²
	6	建設倉庫	軽量鉄骨	棟	1	74 m ²
	7	憩いの森レストハウス	木造	棟	1	180 m ²
	8	管理棟（みちのく公園センター）	鉄筋コンクリート	棟	1	667 m ²
	9	車庫棟（みちのく公園センター）	鉄筋コンクリート	棟	1	179 m ²
	10	多目的ホールふるふる	木造	棟	1	392 m ²
	11	南ゲート分棟	鉄筋コンクリート	棟	1	118 m ²
	12	防災倉庫	プレハブ	棟	1	205 m ²
	13	塵芥倉庫	プレハブ	棟	1	108 m ²
	14	臨時ゲート事務棟	プレハブ	棟	1	7 m ²
	15	南ゲートレストハウス	木造	棟	1	121 m ²
	15	彩りのやかた	鉄筋コンクリート	棟	1	319 m ²
	16	かもしか茶屋	鉄筋コンクリート	棟	1	488 m ²
	17	駐車場 便所	木造	棟	1	—
	18	やすらぎの池 便所	木造	棟	1	—
	19	わらすこひろば 便所	木造	棟	1	—
	20	いも煮会広場 便所	木造	棟	1	—
	21	湖畔のひろば北 便所	木造	棟	1	—
	22	湖畔のひろば南 便所	木造	棟	1	—
	23	アヤメ園無料駐車場 便所	木造	棟	1	—
	24	あだこだ無料休憩所 便所	木造	棟	1	—
	25	大針地区北側 便所	木造	棟	1	—
	26	大針地区南側 便所	木造	棟	1	—
	27	花木園 便所	木造	棟	1	—
北地区	28	風の草原案内所	鉄筋コンクリート	棟	1	457 m ²
	29	ドックラン休憩所	鉄筋コンクリート	棟	1	147 m ²
	30	河畔広場休憩所	鉄筋コンクリート	棟	1	178 m ²
	31	北ゲート棟	プレハブ	棟	2	5 m ²
	32	多目的コート休憩所	鉄筋コンクリート	棟	1	24 m ²
	33	北地区休憩施設	木造	棟	1	13 m ²
	34	自然共生情報館	鉄筋コンクリート	棟	1	591 m ²
	35	家畜小屋	木造	棟	1	89 m ²
	36	堆肥置場	木造	棟	1	18 m ²
	37	みちのく知恵体験舎 体験舎	木造	棟	1	325 m ²
	38	みちのく知恵体験舎 倉庫	木造	棟	1	113 m ²

地区	番号	公 園 施 設 名	構 造	単位	数量	面 積
北地区	39	みちのく知恵体験舎 作業場	木造	棟	1	119 m ²
	40	みちのく知恵体験舎 野菜洗い場	木造	棟	1	20 m ²
	41	エコキャンプ みちのくコテージ	木造	棟	30	2,885 m ²
	42	エコキャンプ みちのく管理センター	木造	棟	1	263 m ²
	43	エコキャンプ みちのくコインランドリー棟	木造	棟	1	82 m ²
	44	エコキャンプ みちのく倉庫	木造	棟	2	190 m ²
	45	エコキャンプ みちのく温泉棟	木造	棟	1	19 m ²
	46	エコキャンプ みちのく機械棟	鉄筋コンクリート	棟	1	71 m ²
	47	エコキャンプ みちのくシャワー棟	木造	棟	11	690 m ²
	48	エコキャンプ みちのく炊事棟	木造	棟	12	238 m ²
	49	エコキャンプ みちのくかまど棟	木造	棟	1	48 m ²
	50	エコキャンプ みちのくりサイクルステーション	鉄筋コンクリート	棟	1	59 m ²
	51	エコキャンプ みちのくトイレ棟	木造	棟	2	92 m ²
	52	集会棟	木造	棟	1	146 m ²
	53	学習棟	木造	棟	1	228 m ²
	54	堆肥化プラント管理棟 リサイクル管理詰所	プレハブ	棟	1	40 m ²
	55	風の草原 便所	木造	棟	1	—
	56	ドッグラン 便所	木造	棟	1	—
	57	北ゲート 便所	木造	棟	1	—
	58	河畔休憩所 便所	木造	棟	1	—
里山地区	59	地域交流館「小野分校」	—	棟	1	約 400 m ²
	60	便所	—	棟	2 程度	—

提供物品一覧

品 目	規 格	型 式	単位	数量	地区	購 入 年月日	備考
案内板	スタンド型		個	1	南地区	H10. 10. 30	
案内板	スタンド型 560*423*1370	6-191-3001M 型	個	2	北地区	H15. 6. 20	
アンプ	435*421*108	DR-2000 (S)	個	1	北地区	H15. 6. 20	
アンプ		RX-V503T	個	1	北地区	H18. 3. 31	
E T C 車載器		CY-ET100D	個	1	南地区	H13. 11. 9	
いす	スチール製回転 ビニールサマ [○] 張	CR-G603F4K656	個	4	南地区	H8. 1. 10	
いす	スチール製回転 ビニールサマ [○] 張	CR-G601F4K656	個	2	南地区	H8. 1. 10	
いす	スチール製回転 ビニールサマ [○] 張	CR-GA365K-D	個	3	南地区	H8. 1. 16	
いす	肘付 布張	CR-G367K-D	個	1	南地区	H8. 1. 16	
いす	ベンチ型（籐製）（籐 縁台）1500*400*435	No.30 A	個	8	北地区	H15. 6. 20	
いす	ロビー用 螺旋階段廻り	LSZ204DBJ-N4	個	6	南地区	H15. 6. 20	
いす	ロビー用 円形	LSZ209DBJ-R2	個	4	南地区	H15. 6. 20	
いす	ロビー用 1600*450*420	D150-53N5	個	2	北地区	H15. 6. 20	
いす	ロビー用 1760*590*420	D151-53N5	個	4	北地区	H15. 6. 20	
衣類乾燥機	522*565*1025	CD-S45C1 (W)	個	8	北地区	H15. 6. 20	
運搬器具	(チェアボ [○] ーター)	CP890	個	2	北地区	H18. 3. 24	
運搬器具	(テーブルボ [○] ーター)	TK-T100	個	2	北地区	H18. 3. 24	
運搬器具	(支柱運搬)	B-5710	個	1	北地区	H20. 3. 13	
A V ラック	600*450*900	SSD-AV90	個	1	北地区	H15. 6. 20	
A V ラック	700*600*1200	BD-VS10F1	個	1	北地区	H15. 6. 20	
液晶プロジェクタ	495*465.4*189.5	DPX-1000	個	1	北地区	H15. 6. 20	
エンジンポンプ	(トラッシュボ [○] ン [○]) (全揚程 28m)	TED2-80R	個	1	南地区	H19. 10. 23	
演台	木製 900*475*1070	WA-17TN	個	1	北地区	H15. 6. 20	
演台		ALW-13U ファインウット [○]	個	1	北地区	H18. 3. 31	
演壇	1800*1200*200	WA-C1TNN	個	1	北地区	H15. 6. 20	
応接セット	布張		組	1	南地区	H3. 2. 26	
オーバーヘッドカ メラ		YC-400	個	1	北地区	H18. 3. 31	
オーバーヘッドプ ロジェクター	(ポータブルタイプ) 310*410*110	M2660	個	1	北地区	H15. 6. 20	
カウンターテーブ ル	(ローカウンター)	GF-128CL	個	1	南地区	H18. 1. 13	
カウンターテーブ ル	(ハイカウンター)	GF-129CH	個	1	南地区	H18. 1. 13	
カウンターテーブ ル	(連結天板 90度)	GF-90RT	個	1	南地区	H18. 1. 13	
ガスコンロ	60*60*22	S-GKC-66	個	1	南地区	H18. 5. 16	
カセットデッキ	(ミニコンポ)	MD-F250-S	個	1	北地区	H15. 6. 20	
カタログスタンド		EA-301	個	1	南地区	H10. 10. 26	
カヌー		ナニ	個	3	北地区	H9. 3. 7	
カヌー		シーヤック	個	2	北地区	H9. 3. 7	
簡易無線機	(スタンダード [○])	GX5550VCAT	個	1	北地区	H18. 5. 12	
気象観測装置	(ダ [○] アンテ [○] ン [○] プ [○] 2)		個	1	南地区	H19. 10. 19	
脚立	(3 連バコ [○] 兼用)	EA904GA-25	個	1	南地区	H10. 10. 26	
キューブ運搬台	(キャスター付き) 800*1000*1000		個	11	南地区	H10. 10. 30	
金庫		HS-150	個	1	南地区	H7. 3. 17	

品 目	規 格	型 式	単位	数量	地区	購 入 年月日	備考
金庫		HS-E15	個	1	南地区	H7. 3. 17	
屑入れ	(蓋なし)	537-D1	個	6	南地区	H10. 10. 29	
屑入れ	(蓋あり)	DB-W10F	個	1	南地区	H10. 10. 29	
屑入れ	(蓋あり)	DB-W10F	個	2	南地区	H10. 10. 29	
屑入れ	520*520*775	CB-01	個	8	南地区	H11. 3. 26	
車椅子	590*1010*890	GAN-T1008B	個	4	北地区	H15. 6. 20	
車椅子	(自走式脊折りたたみタイプ)	AR-200B	個	10	南地区	H17. 3. 18	
車椅子	(アルミ製)	AR200BS1	個	10	北地区	H20. 3. 13	
車椅子	(アルミ製自走式低床式)	AR210B	個	10	南地区	H22. 2. 17	
車椅子	(自走式低床タイプ)		個	3	南地区	H23. 1. 24	
携帯無線機	(スタンダード)	HX555UCAT	個	3	北地区	H15. 6. 20	
下駄箱	(木製6列4段) 1500*950*350		個	1	南地区	H18. 3. 28	
下駄箱	(木製6列4段台座付き) 1500*950*350		個	1	南地区	H18. 3. 28	
下駄箱	(スチール製4列4段) 1002*330*1590	SX-N44TF1	個	3	北地区	H22. 11. 22	
原動機付自転車	(デイト)	NSK50SHJ	個	2	南地区	H17. 2. 18	
高圧洗浄機		HD830BS	個	1	南地区	H17. 6. 15	
硬貨計算機		SA-111JQ	庫	1	南地区	H16. 8. 23	
黒板	1812*65*930	BB-HC636MWIN	個	1	北地区	H18. 3. 24	
ゴミ箱	(一般ゴミ灰皿なし)	DS-184-090-6	個	8	北地区	H20. 3. 13	
ゴミ箱	(缶びん用灰皿なし)	DS-184-290-6	個	4	北地区	H20. 3. 13	
コンテナ	(54リットル) (サンボックス)	ASV-10	個	20	北地区	H15. 6. 20	
作業車	3572	キャリー	台	1	南地区	H18. 11. 30	
作業車		ミニキャブ	台	1	南地区	H22. 10. 27	
作業台	1800*900*700	UK-344L	個	1	南地区	H10. 10. 28	
作業台	1800*900*760	UK-344H	個	1	南地区	H10. 10. 28	
作業台	1200*900*700	UK-344L	個	22	南地区	H10. 12. 16	
雑医療器具	(人工呼吸器セット) レスキュー用	1 型	個	1	北地区	H15. 6. 20	
雑医療器具	(自動体外式除細動器)	ハートスタート HS1M5066A	個	5	南地区	H18. 6. 7	
雑医療器具	(自動体外式除細動器) バッテリー	ハートスタート M5070A	個	5	北地区	H18. 6. 7	
雑医療器具	(自動体外式除細動器)	ハートスタート HS1M5066A	個	2	北地区	H20. 2. 28	
雑医療器具	(自動体外式除細動器) バッテリー	ハートスタート M5070A	個	2	北地区	H20. 2. 28	
雑印字器具	レジスター	MA660-20	個	2	北地区	H20. 3. 13	
雑具	(石うす)		個	1	南地区	H14. 7. 31	
雑具	(うす木製) 3 升 φ500*540	AUS-01	個	2	北地区	H15. 6. 20	
雑具	(遊具ハートバルブタイプハーフ)	AJ-H01	個	4	北地区	H20. 3. 10	
雑具	(遊具ハーフトンネル)	AJ-07EX	個	1	北地区	H20. 3. 10	
雑具	(遊具練習用Wスラローム)	AJ-W08	個	2	北地区	H20. 3. 10	
雑具	(サッカー用衝撃マット)	B4150	個	2	北地区	H20. 3. 13	
雑具	(フットサル用ゴール)	ZG1660	個	1	北地区	H20. 3. 13	
雑具	(ボールポスト・マットセット)	GGG307	個	1	北地区	H20. 3. 13	
雑具	(審判台)	KE-510	個	1	北地区	H20. 3. 13	
雑具	(ゴルフクラブセット)	GGG111	個	8		H20. 3. 13	
雑車	ベビーカー	PL-CPA	個	30	北地区	H20. 3. 13	
雑厨房用機器	燻製機	#5022-3	個	10	北地区	H15. 6. 20	

品 目	規 格	型 式	単位	数量	地区	購 入 年月日	備考
実体顕微鏡	(倍率 20% ライト付き)	D22-522	個	20	北地区	H18. 8. 11	
自転車	(マウンテンバイク) 26 インチ	629-32	個	4	北地区	H15. 6. 20	
自転車	(27 インチ)		個	8	北地区	H17. 4. 22	
紙幣計算機		GFB-90-E	庫	1	北地区	H16. 8. 23	
シューズボックス	1000*348*890	SX-L44F1NN	個	4	北地区	H15. 6. 20	
充電器	(ワイヤレスマイク 用)	WX-4450	個	1	北地区	H15. 6. 20	
充電器	ワイヤレスマイク用	BC-1000	個	1	北地区	H18. 9. 12	
収納ケース	(脱衣かごケース)		個	10	北地区	H15. 7. 10	
収納台車	(折りたたみテー ブル用)	TK-T100N	台	1	北地区	H20. 3. 13	
収納台車	折りたたみ椅子用	CP70NN	台	1	北地区	H20. 3. 13	
収納棚	スチール製 (中量ラック) 950*600*1800	MM-06324GN	個	7	北地区	H15. 6. 20	
収納棚	スチール製 (中量ラック) 950*870*1800	MM-W06334GN	個	1	北地区	H15. 6. 20	
収納棚	スチール製 (中量ラック) 950*450*1800	MM-06354GN	個	5	北地区	H15. 6. 20	
収納棚	スチール製 (中量ラック) 1850*450*1800	MM-W06654GN	個	2	北地区	H15. 6. 20	
収納棚	スチール製 (中量ラック) 950*870*1800	MM-W06334GN	個	4	北地区	H15. 6. 20	
収納棚	スチール製 (中量ラック) 950*600*1800	RH-S11C	個	11	北地区	H18. 8. 11	
収納棚	スチール製 (中量ラック) 950*870*1800	RH-S11S	個	1	南地区	H18. 8. 11	
収納ラック	(重量ラック) 1500*600*2400	MM-W08525GN	個	2	北地区	H15. 6. 20	
収納ラック	(重量ラック) 1500*600*2400	MM-CW08525GN	個	2	北地区	H15. 6. 20	
収納ラック	(重量ラック) 1500*450*2400	MM-W08655GN	個	8	北地区	H15. 6. 20	
収納ラック	(重量ラック) 1500*450*2400	MM-CW08655GN	個	16	北地区	H15. 6. 20	
収納ワゴン	(脱衣ワゴン) (ホリ 合板仕上げ) 550*400*600		個	10	北地区	H16. 3. 5	
シュレツダ		PS-77CS	個	1	北地区	H20. 3. 13	
書架	(木製) (2 段 2 連) 1800*355*800	BL-31312L	個	1	地区	H22. 11. 22	
食品加工機	(製粉・味噌摺)		個	1		H22. 11. 22	
書庫	下置 (両開き)	LG-804AB	個	2	北地区	H20. 3. 13	
除細動器	(自動体外式)	ハートスタート HS1M5066A	個	2	北地区	H23. 1. 27	
書棚	木製 1400*450*1200 (4 列 4 段引出付き)	HE-DSPB1NN	個	1	北地区	H22. 11. 22	
新聞掛	(ペーパーハンガー) 650*400*900	PH-120	個	1	北地区	H15. 6. 20	
炊飯器	LP ガス (かまど炊 き)	RR-50G1 DS1-62	個	1	北地区	H15. 6. 20	
スクヤナ	(卓上型イメージスキャ ナ)	GT9700F	個	1	北地区	H13. 9. 21	
スクリーンパネル	(ブルー) 1850*1800	SY-1818CE	個	1	北地区	H15. 6. 20	
スピーカー	145. 4*174. 4*603. 7	502A	個	4	北地区	H15. 6. 20	
スピーカー	(コンパクト)	WS-AT80-W	個	2	北地区	H15. 6. 20	
スピーカースタ ンド		W2-SS200	個	2	北地区	H15. 6. 20	
スピーカースタ ンド	(ブーム)	WN-5360	個	2	北地区	H15. 6. 20	
スライド映写機	290*378*147	CS-45AD	個	1	北地区	H15. 6. 20	
製氷機		IM-25L-1	個	1	南地区	H18. 7. 18	
洗濯機	522*565*1000	ASW-45CJ (W)	個	8	北地区	H15. 6. 20	

品 目	規 格	型 式	単位	数量	地区	購 入 年月日	備考
洗濯機		NA-VR5600L	個	1	北地区	H22. 11. 22	
掃除機	(汚水回収機能付き)	CVC-108WD	個	2	北地区	H23. 1. 24	
掃除用具ケース		CL-13W	個	1	北地区	H20. 3. 13	
卓子	スチール製 3600*1640*750		個	1	南地区	H4. 1. 21	
卓子	スチール製 φ 600*750		個	4	南地区	H4. 10. 13	
卓子	脇 (V・A6・B4 各 1 段 車付き)	SD-MX46C3MN	個	6	南地区	H8. 1. 10	
卓子	脇 (A42 段 車付き)	SD-MX46C2MN	個	6	南地区	H8. 1. 10	
卓子	〇 A 用 1600*800*700	SD-MXD168LMA	個	4	南地区	H8. 1. 10	
卓子	〇 A 用 1400800*700	SD-MXD148LMA	個	2	南地区	H8. 1. 10	
卓子	木製	MG-7DDCT	個	1	南地区	H8. 1. 16	
卓子	脇 (V・A6・B4 各 1 段 車付き)	SD-MX46C3MN	個	3	南地区	H8. 1. 16	
卓子	脇 (A42 段 車付き)	SD-MX46C2MN	個	3	南地区	H8. 1. 16	
卓子	〇 A 用		個	2	南地区	H8. 1. 16	
卓子	〇 A 用 1600*800*700	SD-MXD168LMA	個	3	南地区	H8. 1. 16	
卓子	〇 A 用 1400800*700	SD-MXD148LMA	個	6	南地区	H8. 1. 16	
卓子	会議用 2400*1200*700	MT-71T21	個	1	南地区	H8. 2. 9	
卓子	脇 (C・B5・B4 各 1 段) 400*800*700	SD-MX-D48E3NAN	個	3	南地区	H8. 2. 9	
卓子	脇 (V・A6・B4 各 1 段 車付き)	SD-MX46C3MN	個	6	南地区	H8. 2. 13	
卓子	脇 (A42 段 車付き)	SD-MX46C2MN	個	6	南地区	H8. 2. 13	
卓子	〇 A 用	ED-10080	個	2	南地区	H16. 3. 31	
卓子	(会議用テーブル) 1800*450*700	KT-S720F1	個	14	南地区	H22. 11. 22	
卓子	(会議用テーブル) 1800*750*700	MT-Y164P1BNN	個	4	北地区	H22. 11. 22	
卓子	(座卓 円 折りた たみ式)		個	5	北地区	H22. 11. 22	
卓球台	2740*1525*760	10065	個	3	北地区	H15. 6. 20	
棚	スチール製	MM-07355GN	個	1	北地区	H18. 11. 20	
棚	スチール製	MM-07325GN	個	2	北地区	H18. 11. 20	
棚	スチール製	MM-07555GN	個	3	北地区	H18. 11. 20	
棚	スチール製	MM-07625GN	個	1	北地区	H18. 11. 20	
棚	スチール製	MM-C07625GN	個	2	北地区	H18. 11. 20	
棚	スチール製	MM-CW07635GN	個	2	北地区	H18. 11. 20	
棚	スチール製	BK-30FIN	個	1	北地区	H18. 11. 20	
棚	スチール製 (単体型 4 段)	6N74YK	個	3	北地区	H20. 3. 13	
棚	スチール製 (連結型 4 段)	6N74ZQ	個	6	北地区	H20. 3. 13	
チェンソー	(エンジン式ハーフサイズ 500mm)	E577	個	2	南地区	H19. 10. 23	
チェンソー	(肩掛け式刈り払い 機)	BC23MA	個	2	北地区	H22. 3. 8	
調理台		P-MT-126	個	1	南地区	H18. 5. 16	
調理台		S-NWT120B0B	個	1	南地区	H18. 5. 16	
調理台		S-NWT180D0W	個	1	南地区	H18. 5. 16	
調理台		S-NWT090A0N	個	3	南地区	H18. 5. 16	
ついたて	(布張り・キャスター 付き) (パネルスクリーン)	SN-PG572W	個	1	南地区	H4. 3. 17	
ついたて	(ポータスクリーン 2 連) 11685*620*1500	SN-GT152W	個	2	北地区	H22. 11. 22	
ディスクゴルフ ボール	(イベント用)		個	9	北地区	H8. 3. 11	
ディスクサンダー	(ベルト付き)	BDS-46	個	1	南地区	H10. 10. 29	

品 目	規 格	型 式	単位	数量	地区	購 入 年月日	備考
テーブル	木製 1400*510*1385	83101-229KC	個	3	北地区	H15. 6. 20	
テーブル	木製 (丸) φ 820*630	52215-229KC	個	2	北地区	H15. 6. 20	
テーブル	会議用(ミティング) 1800*900*720	SN-189KT	個	1	北地区	H15. 6. 20	
テーブル	会議用 1800*600*700	KT-PS61TN	個	30	北地区	H15. 6. 20	
テーブル	木製 (ダニング 6 人用) 1800*900*680	SDS-T1800	個	7	北地区	H16. 3. 5	
テーブル	(ダニング 8 人用) 1500*900*700~750	MT-5701	個	6	北地区	H16. 3. 5	
テーブル	(カッテン 6 人用) 1200*800*650	NWT-12X8	個	7	北地区	H16. 3. 5	
テーブル	(会議用) 1800*600*700	KT-E501F1	個	20	北地区	H18. 3. 24	
テーブル	(軽作業台) 1800*900*740	FW-KK189FN	個	8	北地区	H18. 3. 24	
テーブル	(IG-5314)	51-531-40	個	12	北地区	H18. 3. 24	
テーブル		4678851 4678905	個	14	北地区	H18. 3. 24	
テーブル	木製 (座卓) 1500*900*335	ZT9405894003	個	2	北地区	H18. 11. 20	
鉄瓶	南部鉄瓶		個	1	北地区	H17. 4. 19	
テレビ	65*47.1*53	TH25FA7	個	10	北地区	H15. 6. 20	
テレビ	(ビデオ内蔵) 1184*875*587	LC-37BD5	個	1	北地区	H15. 6. 20	
テレビ	(ビデオ内蔵) 1184*875*587	LC-37BD5	個	1	北地区	H15. 6. 20	
テレビ	(21 型)	TH-21FA70	個	10	北地区	H16. 3. 5	
テレビ		C-25DT2-K	個	10	北地区	H18. 3. 24	
テレビ		C-25DT2-K	個	1	北地区	H18. 3. 24	
電気丸のこぎり		5806A 型	個	1	北地区	H10. 10. 29	
電気丸のこぎり	(電気系のこぎり)	AF-F23 型	個	1	北地区	H10. 10. 29	
電気丸のこぎり台	(電気系のこぎり台)		個	1	北地区	H10. 10. 29	
展示板	パネルサイズ 1800*900*30 支柱 1920*2*32	HT-W 型	個	2	北地区	H10. 12. 7	
電子レンジ		NE-920G-5	個	1	北地区	H14. 10. 1	
電子レンジ	540*490*345	RE-LA3-C	個	1	北地区	H15. 6. 20	
テント	(10 人用)	2451-51	枚	15	北地区	H15. 6. 20	
テント	(サイトパネル 一般 5 間 一般横幕)	サイトパネル 5 間	個	3	北地区	H20. 3. 13	
テント	パイプ 2 号 1. 5 間×2 間 鉄骨+テント	パワーパイプテント 2 号 H2000	個	2	北地区	H20. 3. 13	
テント	パイプ 3 号 2 間×3 間 鉄骨+テント	パワーパイプテント 3 号 H2000	個	2	北地区	H20. 3. 13	
電動ドリル台	(電気ドリル台)	MDS 型	個	1	北地区	H10. 10. 29	
テント幕体	(テント用三方幕)		個	2	北地区	H8. 2. 1	
電話機	構内 PHS 端末	UM7588	個	14	北地区	H19. 2. 25	
電話機	(構内 PHS 端末)	UM7588	個	5	北地区	H20. 7. 3	
電話機	(構内 PHS 端末)	UM7588	個	12	北地区	H20. 11. 10	
動力噴霧機	(圧力 2.5MPa) (吸水量 5.2L/min)	MS-401R	個	1	北地区	H19. 10. 23	
得点操作盤	(得点ボード)	A44NEVN-KE634	個	1	北地区	H20. 3. 13	
時計	(A C 式)	LGA-12AS	個	1	北地区	H17. 2. 1	
戸棚	薬品用 900*400*1790	HP-SG12F1	個	1	北地区	H15. 6. 20	
戸棚	スチール製 (両開き) 900*400*1790	HP-SG11F1N	個	1	南地区	H22. 11. 22	
トラクター			台	1	北地区	H22. 3. 16	
流し台	1500*600*800	S-2SC150B0BL	個	1	南地区	H18. 5. 16	
ナビゲーションシステム	(カルディナ用)	AV I C-DR11	個	1	北地区	H18. 12. 15	

品 目	規 格	型 式	単位	数量	地区	購 入 年月日	備考
鍋	(アルミ 60cm) DON打出円付き鍋		個	2	北地区	H15. 6. 20	
ぬいぐるみ	(着ぐるみジャバー・モカ)		着	2	北地区	H11. 2. 15	
ハイカウンター	(中棚付書庫型)	CS-12HST	個	1	北地区	H20. 3. 13	
パウチ		H-320K5	個	1	南地区	H18. 3. 24	
破碎機	チップシュレッダ	SR110	台	1	北地区	H15. 3. 14	
発電機	(50Hz)	EBR2300CX	個	5	南地区	H18. 3. 24	
花台	445*445*750	WF-17TN	個	2	北地区	H15. 6. 20	
パネル	960*570*1800	SN-PB0198W	個	15	北地区	H22. 11. 22	
ハンドフォーク	(アイソフォーク ハックホ仕様)	A-250L	個	1	北地区	H17. 2. 14	
パンフレットスタンド		2RPS403	個	6	北地区	H15. 6. 20	
パンフレットスタンド	(3列3段)	PA-33	個	1	南地区	H20. 3. 13	
ヒーター	(ブルーヒーター)	FM-181F	個	6	北地区	H14. 12. 6	
ヒーター	(ブルーヒーター)	FM-181F	個	2	北地区	H15. 1. 27	
ビデオデッキ		V2-H453B	個	1	南地区	H8. 2. 9	
ビデオデッキ	430*49*104	NV-DHE20	個	1	北地区	H15. 6. 20	
ビデオデッキ	430*49*104	NV-DHE20	個	1	北地区	H15. 6. 20	
ビデオデッキ	(テレビデオ) 574*493*523	VT-21DV10	個	1	北地区	H15. 6. 20	
フィールドスコープ		バーティカル 65-A スターム	個	1	北地区	H15. 6. 20	
プロジェクター		U7-137SF	個	1	北地区	H18. 3. 31	
分別ボックス	(燃やすゴミ) 350*420*850	PEEW300	個	1	地区	H15. 6. 20	
分別ボックス	(カン・ビン) 350*420*850	PEEW301	個	2	北地区	H15. 6. 20	
分別ボックス	(ペットボトル) 50*420*850	PEEW303	個	2	北地区	H15. 6. 20	
ベット	二段	BS-6351	個	1	北地区	H15. 6. 20	
ベット	(病院用)	HP-B1220HF1	個	2	北地区	H15. 6. 20	
ベット	二段 910*1995*640(430)	BS-70	個	26	北地区	H16. 3. 5	
ベット	ベビーシート	YKA23#N11	個	1	南地区	H18. 4. 20	
ベット		HP-B1229HF1	個	1	南地区	H22. 11. 22	
ベッド			個	1	南地区	H7. 2. 28	
ベッドサイドレール			個	1	南地区	H7. 2. 28	
変形自転車	6人乗り		台	1	北地区	H20. 5. 16	
変形自転車	4人乗り		台	4	北地区	H21. 1. 23	
ベンチ	(テラス用) 1500*350*400	83102-229KC	個	8	北地区	H15. 6. 20	
ベンチ	(背なし)	MB-18HF	個	5	南地区	H18. 3. 31	
ベンチ	(テーブルベンチ) 1800*1500*700		個	20	南地区	H19. 3. 9	
ベンチ	縁台	UF-18002W	個	2	北地区	H20. 4. 25	
ベンチ	(背なし)	MB-18HF	個	5	北地区	H20. 4. 25	
ベンチ	(背なし)	MB-18HF	個	5	南地区	H22. 3. 2	
ベンチ	(背もたれ付き)	MB-12H	個	5	北地区	H22. 3. 2	
ホイールローダー		ZW50	台	1	北地区	H21. 12. 8	
望遠鏡	天体	マスター G-R200SS	個	5	北地区	H15. 6. 20	
ホースリール	(ステンレス製)		個	2	北地区	H20. 8. 18	
ボール	吹き流し用 長さ 5000		個	2	南地区	H21. 3. 12	
保管庫	OA用 (ラック)	FRV60-5305E	個	1	北地区	H16. 3. 31	
保管庫	OA用	SMC9-6050	個	1	南地区	H16. 3. 31	
ポスターパネル	ポスターラックスタンド キャスター付き	AD-85	個	4	南地区	H20. 3. 13	
ホワイトボード		RW-360W	個	1	南地区	H10. 10. 26	

品 目	規 格	型 式	単位	数量	地区	購 入 年月日	備考
ホワイトボード	1915*542*1800	BB-R636W1W1	個	2	北地区	H15. 6. 20	
ホワイトボード	1915*542*1800	BB-R636W1W1	個	1	北地区	H15. 6. 20	
ホワイトボード		M026J-36WH-A	個	1	北地区	H20. 3. 13	
ホワイトボード	(回転式)	BB-R736PS	個	1	南地区	H22. 11. 22	
薪割機	(エンジン式業務用)	PS-26	個	1	北地区	H17. 3. 11	
マット	(テント用)	4018-SG8	個	15	北地区	H15. 6. 20	
マット	(マットレス) (ベッド用)	HP-BM80	個	2	北地区	H15. 6. 20	
マットレス		KE-501	個	1	南地区	H7. 2. 28	
マットレス	(ベッド用)	HP-BM80N	個	1	南地区	H22. 11. 22	
まな板	(1100*1000 足なし) (のし板)		個	5	南地区	H14. 7. 31	
まな板	(のし台 木製)	ANS-01	個	20	北地区	H15. 6. 20	
滅菌器			個	1	南地区	H7. 2. 28	
用具箱	(ボール入れ)	b - 3 0 1 6	個	1	北地区	H20. 3. 13	
ラック	(中量・基本) 1550*600	MM-A07525F1N	個	1	北地区	H18. 3. 24	
ラック	(中量・増連) 1550*600	MM-CA07525F1N	個	1	北地区	H18. 3. 24	
リヤカー		M-1 11 号	個	5	北地区	H15. 6. 20	
リヤカー	(アルミ製折りたたみ式)	S-9405	個	1	北地区	H20. 3. 13	
リヤカー	(アルミ製折りたたみ式)	マルチキラー SMC-1	個	7	北地区	H22. 3. 8	
冷蔵庫	1200*650*1890	HRF-120SFVT	個	1	北地区	H15. 6. 20	
冷蔵庫	(ショーケース) 1800*650*1915	USR180BT3-B	個	1	北地区	H15. 6. 20	
冷蔵庫	480*586*1300	NR-B161J	個	1	北地区	H15. 6. 20	
冷蔵庫	475*560*1209	SJ-14G-S	個	10	北地区	H15. 6. 20	
冷蔵庫		NR-B122J	個	10	北地区	H16. 3. 5	
冷蔵庫		NR-B141JS	個	10	北地区	H18. 3. 24	
冷蔵庫	冷凍冷蔵庫	NR-B143J	個	1	北地区	H20. 3. 13	
冷凍冷蔵庫	ショーケース 1800*650*1915	USF-180BT3-B	台	1	北地区	H15. 6. 20	
冷凍冷蔵庫		HRF-120XFVT	個	1	南地区	H18. 7. 18	
連絡車		カルテ`イテ	台	1	南地区	H12. 10. 31	
連絡車		AD	台	1	南地区	H22. 10. 6	
ロッカー	スチール製 (8 人用ﾌﾞﾗｯｸ) 900*455*1800	CRL-KL-08	個	8	北地区	H15. 6. 20	
ロッカー	スチール製 3 連 900*515*1790	LK-3F1	個	2	南地区	H15. 6. 20	
ロッカー	(6 人用ﾌﾞﾗｯｸ)	CRL-DS-06	個	1	南地区	H18. 7. 3	
ロッカー	(6 人用ﾌﾞﾗｯｸ)	CRL-DS-06	個	1	南地区	H18. 7. 3	
ロッカー	(4 人用) 900*515*790	LK-4F1	個	2	北地区	H18. 11. 20	
ロッカー	3 人用	L37NG	個	2	北地区	H20. 3. 13	
ロッカー	(リターン式コイン錠 木目調)	991200	個	4	北地区	H20. 3. 13	
ロッカー	スチール製 (6 人用) (ﾋﾞﾝｸﾞ3ﾌﾞﾙｰ3)	PLK-630	個	6	北地区	H22. 11. 22	
ロッカー	スチール製 3 連 (ﾋﾞﾝｸﾞ3ﾌﾞﾙｰ3)	PLK-330	個	5	北地区	H22. 11. 22	
ロッカー	スチール製 2 連 600*515*1850	PLK-230	個	1	北地区	H22. 11. 22	
ロッカー	(3 列3 段) 900*380*880	SLK-HY9L	個	2	南地区	H22. 11. 22	
ワイヤレスアンブ	(ポータブルタイプ)	WX-282CA	個	1	北地区	H20. 3. 13	
ワイヤレスチューナー	(AV ワイヤレス伝送システム)	AN-SS700	個	1	北地区	H15. 6. 20	
ワイヤレスチューナー	(AV ワイヤレス伝送システム)	AN-SS700	個	1	北地区	H15. 6. 20	
ワイヤレスチューナー		WT-1812	個	1	北地区	H18. 3. 31	

品 目	規 格	型 式	単位	数量	地区	購 入 年月日	備考
ワイヤレスチューナー	(増設ユニット)	WT-1830	個	1	北地区	H18. 3. 31	
ワイヤレスチューナーユニット	84*30*178	WX-D4002	個	1	北地区	H15. 6. 20	
ワイヤレスマイク		WX-4212B	個	1	北地区	H15. 6. 20	
ワイヤレスマイク		WM-1210	個	2	北地区	H18. 3. 31	
クッキングカッター	(フードプロセッサー)		個	1	南地区	H14. 7. 31	
いす	布張	CK-625KB	個	8	南地区	H5. 3. 9	
いす	スチール製回転ビニールサード張	CR-G601F4K656	個	4	南地区	H8. 2. 13	
傘立	481*320*500	US-G180	個	1	北地区	H15. 6. 20	
屑入れ	(蓋あり)	DB-W10F	個	3	南地区	H10. 10. 26	
屑入れ	(本体木製 枠ステンレス) 600*600*730		個	25	南地区	H11. 2. 19	
自転車	(16 段シフト)		個	1	南地区	H17. 4. 22	
吸殻入れ		AB-W10	個	2	南地区	H10. 10. 26	
吸殻入れ	本体木材 皿ステンレス 300*300*730		個	3	南地区	H11. 1. 11	
吸殻入れ	(4 角形) 225*225*650	AT-02	個	4	南地区	H11. 3. 19	
テント	(幕付き)	H4 号	枚	2	北地区	H15. 6. 20	
ベンチ	(据置式) 1600*455*400	EX-13080	個	14	北地区	H15. 7. 10	
ムーンカート			個	6	南地区	H8. 3. 14	
ムーンカート	(足こぎカート)		個	19	南地区	H17. 2. 10	

リース契約一覧表(H28～H30)

会計区分	物 件 名	規 格	数 量
維持管理	軽トラック(宮城480て6403)	EBD-DG16T	1
維持管理	軽トラック(宮城480て6404)	EBD-DG16T	1
維持管理	軽トラック(宮城480て6405)	EBD-DG16T	1
維持管理	軽トラック(宮城480て6406)	EBD-DG16T	1
維持管理	軽トラック(宮城480て6407)	EBD-DG16T	1
維持管理	レジアス(宮城400と8841)	CBF-TRH200V	1
維持管理	軽ワゴン(宮城480ち3659)	EBD-DA64V	1
維持管理	普通車(宮城503と6905)	DBA-NE12X FOUR	1
維持管理 特定事業	FAX・コピー RICOH	MP2554	1
維持管理	印刷機 RISO	EX9050	1
維持管理	硬貨選別機	SA-510J	1
維持管理	紙幣計算機	GFR-20	1
維持管理	カードプリンター	ID150	2

別記様式第6

残 存 物 件 報 告 書

取得年月日	品 名	規 格	数量	経費区分	摘 要
H元. 6. 8	書庫	コク3S-D3605AY	2	運営管理費	
〃	食器棚	デラ64033	1	〃	
〃	応接椅子	コク3CE-15S	2	〃	
〃	応接テーブル	コク3NT-S242R	1	〃	
〃	応接長椅子	コク3CE-18S	1	〃	
〃	パンフレットスタンド	コク3ZR-PS112	1	〃	
〃	保管庫	コク3S-335G	1	〃	
元. 7. 1	診察台	NC-121-1	1	〃	
〃	救急用人工蘇生器	エイトバックDX	1	〃	
元. 7. 13	硬貨計算機	クローリーSV-60	1	〃	
元. 7. 21	食器棚	コク3BK-W12	1	〃	
〃	カメラ	キャノンEOS630レンズ付	1	〃	
元. 7. 27	書庫	コク3SD-3605AY	1	〃	
〃	書庫	コク3SD-3325AY	2	〃	
〃	書庫	コク3SD-4335AY	2	〃	
〃	ロッカー	コク3LK-4AY	4	〃	
元. 8. 1	発電機	ホンダ EM2000X	1	工作物管理	
〃	賞状盆		1	運営管理費	
元. 11. 8	ガレージジャッキ	SJ-30H3t	1	諸 掛	
元. 12. 13	図書	造園ハットブック	1	運営管理費	
元. 12. 15	フィールドスコープ	ニコン接眼レンズ 20X付	2	〃	
〃	冷蔵庫	シャープ SJ-9ME	1	〃	
元. 12. 16	デジタルラミネーター	40-1107KD-90N	1	〃	
H2. 3. 3	ムーンカート		20	工作物管理	
H2. 3. 15	レンズ	キャノンEF100-300	1	運営管理費	
〃	書庫	コク3SD-4355AY	1	〃	
〃	書庫	コク3SD-4355GAY	1	〃	
〃	キーケース	コク3KG-SN	2	〃	
H2. 3. 23	クリーンロッカー	ライオン582-09	1	〃	
H2. 3. 26	コンプレッサー	GP-7S	1	〃	
H3. 3. 1	パンフレットラック	イトウPR-100M	1	諸 掛	
H3. 3. 7	書籍	緑のデザイン	1	運営管理費	
H3. 3. 27	リヤカー	KA-246	2	諸 掛	
H4. 3. 12	トレース台	ライオン S-60	1	運営管理費	
H4. 3. 19	設置抵抗計	横河電気3235-01	1	建物管理	
〃	テレビ台	コク3BD-VS 25M	1	運営管理費	
H4. 11. 14	書籍	新電気設備事典	1	運営管理費	
H5. 2. 4	リヤカー	エパニユ-KA246	3	諸 掛	
H5. 2. 12	両開き保管庫	コク3BWN-S7M	1	運営管理費	
〃	ロッカー	コク3 LK-3M	1	〃	
H5. 3. 17	脚立	ハセカワFAM-360	1	建物管理	
H6. 3. 14	車イス	MY-1114	2	諸 掛	
H7. 7. 22	リヤカー		1	植物管理	
H9. 3. 21	C Dプレーヤー	SL-P3815Z	1	〃	
H9. 10. 5	ロッカー	コク3 LK-4M	1	運営管理費	
H10. 2. 26	レンズ	キャノンEF28-105mm	1	〃	
H10. 5. 7	フィルムスキャナー	FS-1300ART	1	運営管理費	
H10. 9. 9	刈払機	CH260D-H	2	植物管理	
〃	EPSONデジタルカメラ	C P-700 Z	1	〃	
H11. 7. 20	書籍「電気設備関係法令と技術基準の図解」	B 5 版・加除式・全3巻	1	運営管理費	

別記様式第6

残 存 物 件 報 告 書

取得年月日	品 名	規 格	数量	経費区分	摘 要
H11. 7. 28	インパクトドリル	V P-1101	1	〃	
H12. 2. 25	簡易携帯無線電話機	1 Wタイプ	8	工作物管理	
H14. 12. 20	冷蔵機器	三菱MR-F41B	1	建物管理	
H15. 2. 7	乾燥機	ホシザキJW-20AV	1	〃	
H16. 9. 22	携帯無線機	日本マシ75W型	5	工作物管理	
H17. 7. 15	タイムレコーダー	アマEX9000	1	運営管理費	
H19. 3. 16	車椅子	AR-200B	10	諸 掛	
H19. 3. 18	一眼レフデジタルカメラ	キヤノン EOS Kiss デジタルX 18-55mmレンズキット	1	運営管理費	
H19. 3. 18	コンパクトデジタルカメラ	オリンパス μ 750	4	運営管理費	
	パソコンソフト	ファイルメーカーPro6 Windows版	1	運営管理費	
H22. 11. 22	サッカーゴール・ネット	三和体育S3400・S3477	1	運営維持管理 (工作物管理)	
H23. 3. 30	カラーパイプバリケード	CB-3	35	企画立案・マネジメント	
H23. 5. 10	図形作製ソフト	Vectorworks	1		
H24. 3. 12	点字用テブラ		1		
H24. 6. 27	ブルーレイレコーダー	BWT620	1	企画立案・マネジメント	
H25. 1. 31	シュレッダー	KOKUYO KPS-X700	1	企画立案・マネジメント	
H25. 12. 7	保冷库	K Y W-21	1	草花管理-特殊管理-耕作地管理	
H26. 2. 7	小型物置	B J N-065 E P	2	建物管理-建物維持修繕工	
H26. 3. 9	P H S	UM7700	5	工作物管理-設備維持その他修繕	
H26. 12. 11	大型プリンター		1	企画立案・マネジメント	
H27. 11. 13	小型除雪機		1	企画立案・マネジメント	
H28. 3. 3	大型金庫		1	企画立案・マネジメント	
H28. 10. 6	冷蔵庫	R F 4 4 0 F	1	企画立案・マネジメント	

貸与車両の使用状況(日報)・維持管理状況(平成27～29年度)

H27年4月									H27年5月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		820	30	63				日産AD 宮城400な56-70		679	31	65				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		301	30	87				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		277	26	75				
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		568	30	87				スズキキャリィ 宮城480え35-72		468	29	84				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,189	30	78				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,434	31	80				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		198	5	14				ホンダDio 川崎町ち147		145	6	16				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		5	1	2				
H27年6月									H27年7月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		511	25	52				日産AD 宮城400な56-70		672	27	56				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		375	26	75				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		404	26	75				
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		451	23	66				スズキキャリィ 宮城480え35-72		482	28	81				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		949	27	70				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,208	29	75				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		9	1	2				ホンダDio 川崎町ち147		47	4	11				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				
H27年8月									H27年9月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		1,312	31	65				日産AD 宮城400な56-70		844	26	54				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		402	29	84				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		331	23	66				
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		401	29	84				スズキキャリィ 宮城480え35-72		678	27	78				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,362	30	78				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,162	29	75				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		71	4	11				ホンダDio 川崎町ち147		52	5	14				
	ホンダDio 川崎町ち148		10	1	2				ホンダDio 川崎町ち148		4	1	2				

貸与車両の使用状況(日報)・維持管理状況 (平成27～29年度)

H27年10月									H27年11月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		860	24	50				日産AD 宮城400な56-70		1,110	24	50				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		312	23	66				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		258	16	46				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		681	28	81				スズキキャリイ 宮城480え35-72		545	22	63				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,084	31	80				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		811	24	62				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		8	1	2				
	ホンダDio 川崎町ち148		10	1	2				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				
H27年12月									H28年1月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		416	23	48				日産AD 宮城400な56-70		488	24	50				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		275	23	66				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		289	25	72				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		589	24	69				スズキキャリイ 宮城480え35-72		570	23	66				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		509	20	52				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		603	22	57				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				
H28年2月									H28年3月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		357	19	39				日産AD 宮城400な56-70		1,006	27	56				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		337	24	69				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		420	27	78				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		473	19	55				スズキキャリイ 宮城480え35-72		486	23	66				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		650	19	49				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		802	22	57				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				

貸与車両の使用状況(日報)・維持管理状況(平成27～29年度)

H28年4月									H28年5月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		798	30	63				日産AD 宮城400な56-70		751	22	46				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		264	28	81				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		319	27	78				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		716	28	81				スズキキャリイ 宮城480え35-72		584	28	81				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,040	30	78				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,091	31	80				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		100	25	70				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		160	26	62				ホンダDio 川崎町ち148		76	5	12				
H28年6月									H28年7月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		999	20	42				日産AD 宮城400な56-70		891	24	50				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		323	27	78				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		313	24	69				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		461	24	69				スズキキャリイ 宮城480え35-72		552	27	78				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,037	28	72				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,364	31	80				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		32	2	4				ホンダDio 川崎町ち148		68	5	14				
H28年8月									H28年9月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		1,211	30	63				日産AD 宮城400な56-70		895	22	46				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		304	23	66				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		382	29	84				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		756	28	81				スズキキャリイ 宮城480え35-72		562	26	75				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,493	30	78				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,046	29	75				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		68	7	16				ホンダDio 川崎町ち148		24	3	7				

貸与車両の使用状況(日報)・維持管理状況(平成27～29年度)

H28年10月									H28年11月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		941	25	52				日産AD 宮城400な56-70		635	16	33				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		324	23	66				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		334	23	66				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		501	27	78				スズキキャリイ 宮城480え35-72		409	15	43				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,494	30	78				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,111	25	65				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		62	5	12				ホンダDio 川崎町ち148		85	8	19				
H28年12月									H29年1月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		1,543	24	50				日産AD 宮城400な56-70		388	21	44				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		291	26	75				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		282	25	72				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		463	21	60				スズキキャリイ 宮城480え35-72		438	19	55				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		899	25	65				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		903	27	70				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				
H29年2月									H29年3月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		889	22	46				日産AD 宮城400な56-70		670	21	44				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		292	25	72				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		317	29	84				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		474	21	60				スズキキャリイ 宮城480え35-72		482	23	66				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		796	24	62				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		978	30	78				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				

貸与車両の使用状況(日報)・維持管理状況(平成27～29年度)

H29年4月									H29年5月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		1,012	30	63				日産AD 宮城400な56-70		296	19	39				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		260	25	72				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		378	30	87				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		597	24	69				スズキキャリイ 宮城480え35-72		464	26	75				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		977	30	78				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,037	30	78				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		1	1	2				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		164	15	36				
H29年6月									H29年7月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		428	21	44				日産AD 宮城400な56-70		559	27	56				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		316	25	72				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		336	27	78				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		423	22	63				スズキキャリイ 宮城480え35-72		482	19	55				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		949	28	72				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,162	30	78				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		153	6	14				ホンダDio 川崎町ち148		54	7	16				
H29年8月									H29年9月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		577	26	54				日産AD 宮城400な56-70		687	23	48				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		391	31	89				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		280	25	72				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		432	26	75				スズキキャリイ 宮城480え35-72		516	22	63				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,325	31	80				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,210	30	78				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		67	5	12				

貸与車両の使用状況(日報)・維持管理状況(平成27～29年度)

H29年10月									H29年11月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況		維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
				運転日数 (日)	運転時間 (時間)							運転日数 (日)	運転時間 (時間)				
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		429	27	56				日産AD 宮城400な56-70		387	20	42				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		339	24	69				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		280	24	69				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		396	23	66				スズキキャリイ 宮城480え35-72		384	15	43				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,127	30	78				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		891	25	65				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		8	1	2				
H29年12月									H30年1月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		546	24	50				日産AD 宮城400な56-70		184	16	33				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		291	26	75				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		290	24	69				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		295	19	55				スズキキャリイ 宮城480え35-72		287	18	52				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		831	27	70				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		730	27	70				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				
H30年2月									H30年3月								
提供施設 名 称	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	提供施設 番 号	主な 作業内容	主な作業の 作 業 量 (走行km数)	稼働状況 運転日数 (日)	稼働状況 運転時間 (時間)	維持修理 費 (円)	主な修理 箇所 及び	摘 要	
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		292	9	18				日産AD 宮城400な56-70		354	27	56				
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		289	21	60				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		311	29	84				
作業車	スズキキャリイ 宮城480え35-72		194	11	31				スズキキャリイ 宮城480え35-72		403	19	55				
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		730	22	57				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		871	29	75				
原動機付 自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				

危機管理対応実績・報告①＜事故対応等＞

平成27年度

●事故

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	◎負傷者の分類	◎負傷者年齢	◎負傷者性別	◎相手方の分類	◎相手方年齢	◎相手方性別
2015/10/10 13:25	車両事故	施設等破損	駐車場料金所ブースとキャンピングトレーラーの接触事故	園内(開園区域)	南駐車場第二ブース				お客様		男
2015/10/12 14:20	事故	負傷	変形自転車に乗っていたお客様が走行中に脱輪し、乗っていたお客様が転倒し頭部打撲	園内(開園区域)	湖畔のひろば	お客様	2	男			

平成27年度

●事件

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	◎負傷者の分類	◎負傷者年齢	◎負傷者性別	◎相手方の分類	◎相手方年齢	◎相手方性別
2016/3/15 14:00	事件	施設等破損	南駐車場内の一時停止の標識が当て逃げ等により倒されていた	園内(開園区域)	南駐車場						

平成27年度

●その他

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	◎負傷者の分類	◎負傷者年齢	◎負傷者性別	◎相手方の分類	◎相手方年齢	◎相手方性別
2015/5/27 11:30	その他	死亡	自殺	園内(開園区域)	エコキャンプみちのく	その他		男			

平成28年度

●事故

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	◎負傷者の分類	◎負傷者年齢	◎負傷者性別	◎相手方の分類	◎相手方年齢	◎相手方性別
2016/6/25 15:00	事故	負傷	右膝下骨折の疑い	園内(開園区域)	湖畔の広場 巨大ボール場	お客様	25	女			不明
2016/6/25 15:00	事故	負傷	足首捻挫の疑い	園内(開園区域)	わらすこひろば 遊具(ローラー滑り台)	お客様	4	女			不明
2016/7/18 11:50	事故	負傷	左足首骨折	園内(開園区域)	わらすこひろば 遊具(ローラー滑り台)	お客様	4	女			
2016/11/25 11:30	車両事故	その他	車両物損事故	園内(開園区域)	南地区駐車場						
2017/3/19 12:30	事故	負傷	左手首骨折	園内(開園区域)	湖畔の広場 インラインスケート場	お客様	50	男			

平成29年度

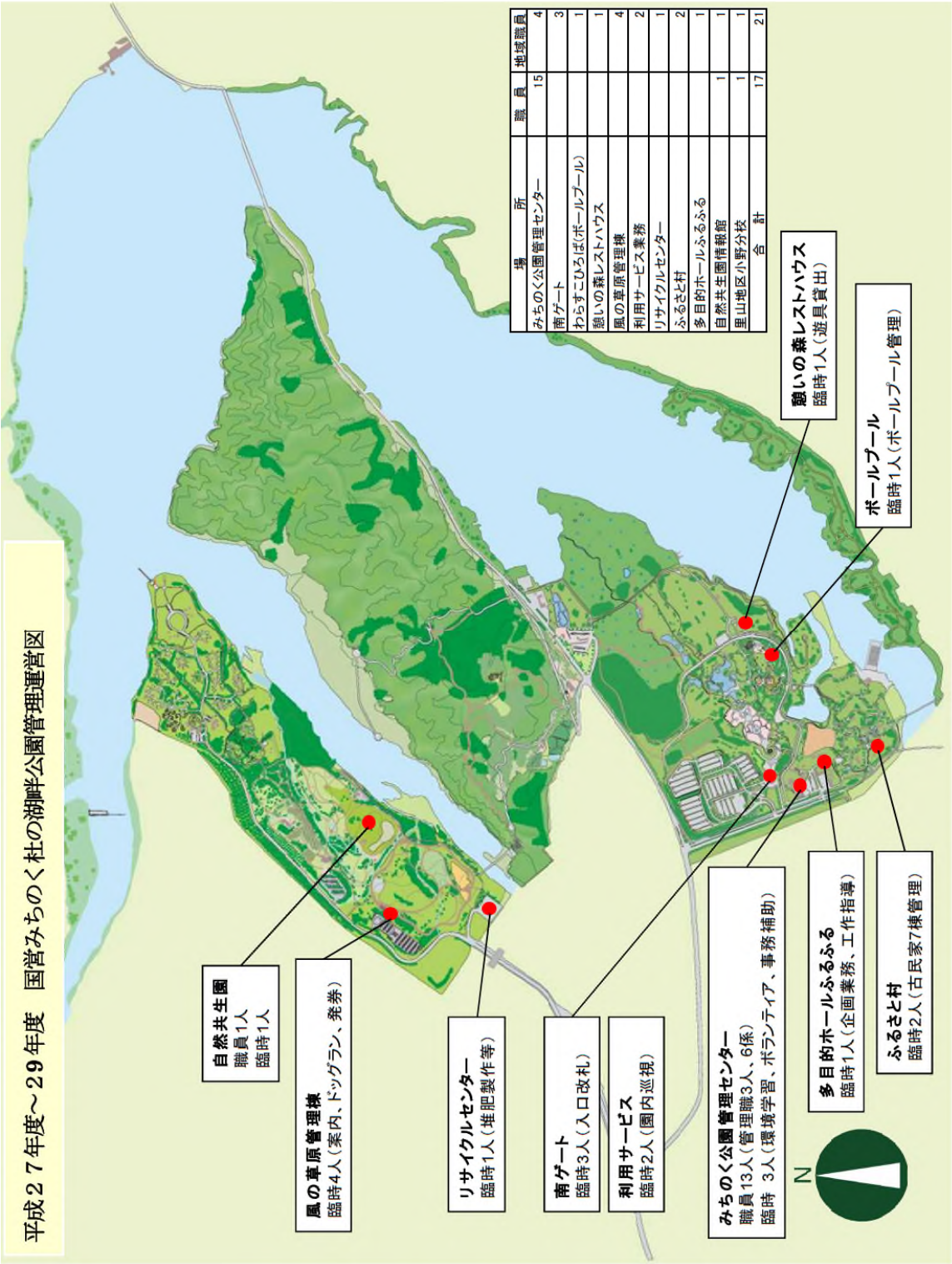
●事故

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	◎負傷者の分類	◎負傷者年齢	◎負傷者性別	◎相手方の分類	◎相手方年齢	◎相手方性別
2017/3/19 12:30	事故	負傷	左手首骨折	園内(開園区域)	湖畔の広場 インラインスケート場	お客様	50	男			
2017/8/3 16:20	事故	負傷	コガタスズメバチに刺さる	園内(開園区域)	ふるさと村・鳴瀬川河畔の家 西側植え込み内	財団スタッフ	50	男			
2017/8/30 10:50	事故	負傷	植物管理作業員(再々委託業者)が草刈作業中、指先をマムシに噛まれる。	園内(開園区域)	園内・北地区 ドッグラン横 ゆいっこ橋もと草地	請負業者スタッフ	73	男	請負業者スタッフ	73	男

危機管理対応実績・報告②＜自然災害、火災＞

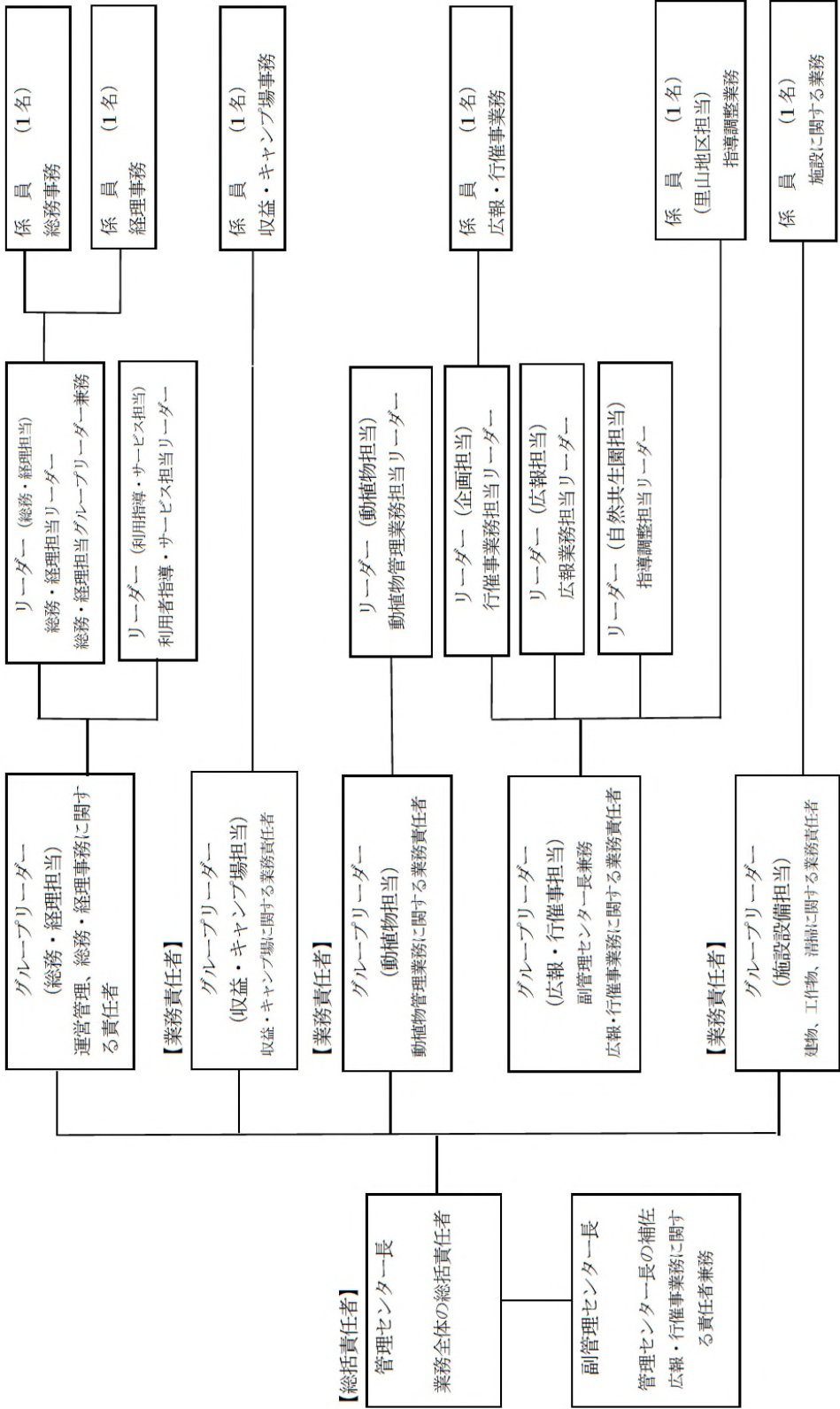
災害発生日時	災害種別	地震震度	災害件名	入園・利用規制	開園時間の変更等の概要	施設の営業時間の変更等の概要
2015/9/11 10:05	風水害		秋雨前線による大雨 宮城県に大雨特別警報発令	有	臨時閉園(15:00まで)	臨時閉園に伴い、営業施設は営業を中止した。
2015/10/21 15:04	地震	震度4	震度4の地震	無	無 園内異常なし	無
2016/11/22 5:59	地震	震度4	震度4【宮城県川崎町】	無	無 園内異常なし	無
2017/2/28 17:08	地震	震度5弱	震度4【宮城県川崎町】	無	休園日のため無 園内異常なし	休園日のため無
2017/10/23 8:00	風水害		台風21号(暴風雨等)	有	終日臨時閉園	臨時閉園に伴い、営業施設は営業を中止した。

職員・臨時職員・アルバイト等の園内配置



■職員の園内配置

＜業務実施のための職務分担＞



■配置人数基準表（H27～29）

施設等名称	業務内容	配置人数(地域職員・アルバイト総数)				
		平日	土	日祝	繁忙日	雨天時
公園管理センター	事務補助 ボランティア	4	4	4	4	3
南ゲート	入口発券・改札	3	6	8	12	3
わらすこひろば(ボールプール)	遊具貸出	1	4	5	13	1
憩いの森レストハウス	遊具貸出	1	2	3	5	1
風の草原管理棟	利用案内 遊具貸出 ドックラン運営	3	4	4	6	3
利用サービス業務	園内巡視	2	2	2	2	2
リサイクルセンター	堆肥製作等	1	1	1	1	1
ふるさと村	古民家8棟管理	2	3	3	4	2
多目的ホールふるふる	工作指導 休憩施設 管理	1	2	3	3	1
自然共生園情報館	利用案内 体験補助	1	2	2	2	1
里山地区小野分校	入口発券・改札 利 用案内 巡視	1	2	2	2	1

※繁忙日：GW、その他連休、無休開園日等

※日祝：繁忙日以外の日曜・祝日

※人数は地域職員、アルバイト等の総数

総括責任者による外部会議への出席

1	運営協議会	毎月	国、管理センターの連絡会議	必須
2	管理運営検討委員会	不定期	国、外部委員、管理センター	必須
3	ボランティア総会	年度末	各種ボランティア	
4	持込イベント	4月	アラバキロックフェス主催者、国、町、警察、消防	
5	みやぎ川崎花火フェスタ	7月	実行委員会	
6	川崎レイクサイドマラソン 実行委員会	9月	実行委員会	
7	川崎町支倉常長まつり実 行委員会	不定期	実行委員会	

日 付	ご意見箱設置箇所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2017/4/9	南口	プラス評価	イベント会場	昔話がとても楽しい。子ども達も大満足でした。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もふるさと村ボランティア活動の参考とさせていただきます。	女	30歳代	大衡村
2017/4/16		プラス評価	公園全般	たのしかったよね。いろいろ	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2017/4/16		プラス評価	公園全般	楽しいです。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2017/4/22		プラス評価	その他園内施設	ボートが楽しかったです。 スタッフのみなさんがとても優しくかったです。またきたいです。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	30歳代	宮城県岩沼市
2017/4/29		プラス評価	その他園内施設	またきたいと思いました。たのしかったです。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2017/4/29		プラス評価	その他園内施設	ゴミ箱やトイレが沢山あり、とても良かったです。 軽食のパンやチェロス等があればおやつに助かります。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	30歳代	
2017/4/1	北地区風	要望・提案	遊具	もうひとつコースをはやくつくってください。お願いします。 スタッフの方は親切です。傘お借りしてありがとうございます。	パークゴルフについてのご要望につきましては今後の運営等の参考とさせていただきます。	男	20歳代	宮城県仙台市
2017/4/1	南口	要望・提案	その他園内施設	休けい弁当食べる時の日かげ、雨よけが欲しい。	お客様から頂きましたご要望につきましては、今後の施設管理運営実施等の参考とさせていただきます。	女	60歳代	宮城県仙台市
2017/4/1	北地区風	要望・提案	遊具	水はけ悪い。ピンの所の水がだぶんだぶん	パークゴルフについてのご要望につきましては今後の運営等の参考とさせていただきます。	男	70歳以上	宮城県仙台市
2017/4/1	北地区風	要望・提案	遊具	ティーショットのティーのひも、正面じゃなくて横にセッとした方が良い。改良してほしいです。	パークゴルフについてのご要望につきましては今後の運営等の参考とさせていただきます。	女	60歳代	宮城県仙台市
2017/4/9	北地区風	要望・提案	遊具	多目的コートの利用時間をもっと細分化して欲しい。 たとえば2時間きざみ(1時間30分きざみ等)他にも利用したいという家族がいて、同じ様な意見をいっている。	お客様から頂きましたご要望につきまして、他の意見等も参考としながら改善を図って参ります。	男	40歳代	宮城県仙台市
2017/4/18	南地区	要望・提案	遊具	・スピーカーの音がうるさい。キーンという高い音でそばに5分といられない。特に花木園、ふるさと村入口のスピーカー、電源を切るなり止めてほしい。(用事がある時はONでも可)毎回来ているが改善されない。いこいの場でもあり、静かになってほしい。	大変ご不便をおかけしまして、申し訳ありません。スピーカーからの異音(キーンと言う音)は、放送設備の老朽化(設置後30年経過)に伴いまして、発生している状況です。 放送設備の電源を切るにより、放送は出来なくなります。また、放送の都度、電源の入りきりを行う事は、設備が老朽化している中では、放送設備の故障を誘発することになります。(メーカーによる説明を元に、書かせていただいています。)そのため、現時点では、異音を消す方策がない状況にあります。どうぞご理解の程お願い申し上げます。	男	不明	宮城県仙台市
2017/4/21	南地区	要望・提案	イベント会場	スタンプ新しいものに替えてください。	お客様から頂きましたご要望につきましては、今後の運営実施等の参考とさせていただきます。	不明	不明	
2017/4/21	南地区	要望・提案	その他園外関係	毎年、孫を連れて春・夏の連休で来ますが、入場で20分～30分ノロノロ走行で、子ども達は、もう帰りたいというので、Uターンして帰宅したことが何度かあります。入口のゲートを増すとか、出口のゲートを増すとか、考えて見てください。	お客様から頂きましたご要望につきましては、今後の運営実施等の参考とさせていただきます。	男	不明	宮城県仙台市
2017/4/29	南地区	要望・提案	公園全般	ルールありすぎ。つまらない。もうこない。	お客様から頂きましたご要望につきましては、今後の運営実施等の参考とさせていただきます。	女	不明	
2017/4/29	南地区	要望・提案	公園全般	スタッフがうざい	お客様から頂きましたご要望につきましては、今後の運営実施等の参考とさせていただきます。	不明	不明	
2017/4/29	南地区	要望・提案	その他園内施設	石段のところに高齢者向きの手すりをつけてほしい。	お客様から頂きましたご要望につきましては、今後の運営実施等の参考とさせていただきます。	女	70歳以上	
2017/5/5	南口	プラス評価	イベント会場	MIKIさんのうた声、さわやかなこの場所にピッタリでした。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	50歳代	
2017/5/5		プラス評価	公園全般	たのしかった。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2017/5/6		プラス評価	公園全般	たのしかったです。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2017/5/9		プラス評価	公園全般	りっぱな五月人形です。古民家の梅ぼしも、ほどよいスッパさで皆、おいしいと言って食べていました。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 ふるさと村の梅干は、園内梅林で取れた物を職員が漬けております。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2017/5/11		プラス評価	公園全般	トトロに会えました	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 憩いの森や花木園、お花畑で自然にふれあって頂き、トトロの森のような自然とふれ合って頂ければと思います。	不明	不明	
2017/5/23	お手紙	プラス評価	公園全般	この度はハンドタオルを送っていただきありがとうございます。そして、丁寧な対応に感謝申し上げます。 みちのく公園は私たち夫婦にとって大切な思い出の場所です。また改めて、家族で遊びに行きたいと思えます。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後も適切な拾得物の取扱いに努めて参ります。	不明	不明	
2017/5/21		プラス評価	公園全般	みちのく公園さんがんばれ！！	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	宮城県川崎町
2017/5/24		プラス評価	公園全般	花の種類がほうふでgood！	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける植物管理に努めて参ります。	女	10歳代	

日 付	ご意見箱設置箇所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2017/5/4	南地区	要望・提案	その他園内施設	みちのく公園は楽しい、私も良く来ます。もっと人が来るようにはスケートリンクとかプールとかをつくればもっと活気のある公園になると思います。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 ご要望の中の水遊び施設については、わらすこ広場の「せせらぎ水路」をご案内させていただいております。また、スケートリンクはございませんが、かまくら祭りにて「雪の滑り台」を設置しますのでご案内させていただきます。	女	10歳代	宮城県川崎町
2017/5/24	南地区	要望・提案	その他園内施設	暑い時様に、水遊びができるところを作ったほうがいい。プールなど	ご要望の水遊び施設については、わらすこ広場の「せせらぎ水路」をご案内させていただいております。	女	10歳未満	
2017/5/7	南地区	マイナス評価	キャンプ場	エコキャンプの入場の仕方、少し考えて！！対応悪い。	この度は、キャンプ場入場の際にお待たせしてしまいまして誠に申し訳ございませんでした。お客様のご貴重なご意見を踏まえ、入場及び受付の手順を今一度見直しを行い、混雑時には少しでも円滑にご案内できますよう努めてまいりますので、今後ともご利用いただけます様よろしくお願い致します。	不明	不明	
2017/5/10		要望・提案	植物・植栽全般	チューリップがいろいろ種類があり、とても素敵です。他のビオラやパンジーもキレイでした。でも、しば桜がもっとあるとキレイだと思います。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 シバザクラについても、植植などを適宜実施しボリューム感を保つよう対応しております。今後ともお客様に満足いただける植物管理に努めて参ります。	女	30歳代	
2017/5/30	南地区	要望・提案	その他園内施設	初めて来た者には、とても不親切でした。あまりに広く迷いました。もうすこし標識を整えてください。体験学習の「ふるふる」行きましたが、何もやっていないので残念でした。	園内案内サインについては常設の物以外に補助の案内看板を設置する等対応しておりますが、今後よりわかりやすい案内表示の設置を検討して参ります。 ふるふるの工作については定例も物の他に月替わりで季節に合わせたメニューもありますので、お客様にご案内させていただきます。	女	70歳以上	栃木県宇都宮市
2017/6/11		プラス評価	臨時売店	わらすこひろばにお店ができて良かった。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後も園内での飲食サービスの充実に努めて参ります。	男	10歳未満	宮城県蔵王町
2017/6/23		プラス評価	公園全般	老人会の旅行で青根温泉に来たついでにみちのく公園に寄らせていただきました。20年ぶりの来園です。秋の花が楽しみです。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後ともお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	男	70歳以上	福島県伊達市
2017/6/25		プラス評価	公園全般	たのしかった。もっと遊具が増えたらいい。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 遊具については今年度リニューアルの予定です。	女	10歳代	
2017/6/25		プラス評価	公園全般	たのしかったけれど、もっと少しだけ遊具ができるようになってほしい。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 遊具については今年度リニューアルの予定です。	男	10歳未満	
2017/6/3		要望・提案	植物・植栽全般	夫婦で年間パスポートで週に数回利用させていただいています。草木が好きなので、ぜひ泰山木という樹木を植樹してほしいと思います。とても良い香りの木で、ぜひ他の方にも楽しんでもらいたいです。	貴重なご意見をいただき、有難うございます。 ご提案につきまして、今後のリニューアル計画等の参考とさせていただきます。	不明	60歳代	
2017/6/3	南地区	要望・提案	公園全般	①ノルディックの団体さんが入っていましたが、駐車場を一カ所にしてほしい。 ②公園内は全面タバコ禁止にしてください。 ③新人が多く対応が	貴重なご意見をいただき、有難うございます。 ①当日は大会が実施されていたため、参加者（約300名）の方が荷物を降ろしたり、ゲートまでの移動がスムーズでなく、一般来園者の方が駐車しづらかったことが推測されます。今後は駐車マナーの注意喚起や参加者向けのゲートまでの案内等を周知するよう主催者と相談いたします。 ②園内（南地区）の喫煙場所は、現在12ヶ所あり、以前より数を減らしました。今後、禁煙者・喫煙者双方の意見を参考に、喫煙場所について検討してまいります。（別紙参照） ③新規雇用のアルバイトスタッフについては、アルバイト担当職員による採用時指導及び現場配置のベテラン現場職員による指導、業務補助を行っておりますが、さらに強化し、より懇切丁寧に実施するよう努めております。	女	不明	宮城県亶理町
2017/6/5		要望・提案	公園全般	ポピー畑がとてもきれいでした。けど一部おれていました。ポートはゆったりできてとてもたのしかったです。けど、時間をすぎた時の延長料金を提示してほしいです。	・ポピーにつきましては、草丈が高く、雨や風により倒伏することがあります。 いただきました意見については今後の管理運営の参考とさせていただきます。 ・汚い遊具に関しまして、ネット遊具等、経年劣化により汚れているものもございます。尚、日常的には、適宜清掃をして、ご利用いただけるよう対応を行っています。（別紙参照） ・ポートの延長超過料金の表示については券売機には記載されておりますが、その他の案内看板及びHPにも案内を追加いたしました。	女	10歳代	宮城県仙台市
2017/6/19	南地区	要望・提案	遊具	ボールにあみがかったゆうぐの回りにわくがほしい	いただきましたご意見については、今後の管理運営の参考とさせていただきます。 ご指摘の遊具はステッピング土偶、フローティング土偶のことと思われます。遊具の安全領域（1,800mm）の関係から枠の設置は行うことができませんので、ご了承ください。（別紙参照）	不明	不明	
2017/6/18		マイナス評価	公園全般	スタッフのボロシャツのボタンあけすぎ。あまりよろしくないのでは・・・	いただきましたご意見を参考とし、朝礼で服装の乱れがないよう呼びかけると共に、現場においてもお互い「みだしなみチェック」を日々確認するよう周知致しました。	女	40歳代	
2017/6/18	多目的ホ	マイナス評価	公園全般	昨日も来たのですが、本日ポピーを抜いてしまうと聞かれました。でも違ったようですね。入園ゲート新人さんばかりが多く何を聞いても無理なのですね。最近の新人さんは、園内であつても挨拶も返してくれません。（ゲートの人も含む）	全員参加の朝礼において、「園内の花・イベント情報のお知らせ」「お客様への挨拶の実施」について毎日実施しておりますが、新規アルバイトにこの情報の共有ができてなかったことによるものと反省しております。今回を機に、園内の情報を各ポジションのスタッフ同士が細かく共有するよう指導致しました。 また、新規雇用のアルバイトスタッフについては、アルバイト担当職員による採用時指導及び現場配置のベテラン現場職員による指導、業務補助を行っておりますが、さらに強化し、より懇切丁寧に実施するよう努めております。	女	不明	宮城県亶理町

日 付	ご意見箱 設置箇所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2017/6/21	多目的ホ	要望・提案	その他園内施設	午前には遠野の家の馬屋でころび、大崎市の団体保険で治療済み。 後日、怪我をされた方より、「近くにスタッフがいたのに足元注意の声掛けがなかった。段差注意の表示がなかった。」とお話がありましたので、公園に連絡しました。	当日、遠野の家で業務に当たっていた臨時職員に確認をしたところ、雨で雨合羽を来た団体の方が、遠野の家の馬屋の前の暖斜面で転んだため、大丈夫ですか。とお声掛けしたところ、一緒にいた看護師の方より、大丈夫です。とお話があり、応急処置もされていたため、こちらからは介添等はいりませんでした。今後は、より積極的にお客様への声掛けや注意喚起を行うように努めて参ります。 事故があった馬屋については、「馬屋の中への立ち入りはご遠慮下さい」との案内表示を掲示した上で、柵と構造物を設置して、利用者が入れない処置を行い、遠野の家の馬屋2室は完全に閉鎖をいたしました。	女	不明	宮城県亶理町
2017/7/1	南口	プラス評価	公園全般	すごく楽しい！ 何回も来たい	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	女	30歳代	宮城県仙台市
2017/7/2	南口	プラス評価	公園全般	ありがとう。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2017/7/2	南口	プラス評価	公園全般	ふるさと村のつけものおいしくて全部たべました。	ふるさと村の漬物は園内で収穫した梅や野菜を使用して職員が漬けたものです。 今後もお客様にご満足いただけるおもてなしの提供に努めて参ります。	男	10歳未満	
2017/7/20	南口	プラス評価	遊具	トランポリンでいっしょにあそべてよかった。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	男	10歳未満	
2017/7/1	憩いの森	要望・提案	遊具	おとなのためのパークゴルフ場がほしいです。	北地区に常設のパークゴルフ場がございますので、当施設をご案内するとともにHP等でパークゴルフ場の周知に努めて参ります。	不明	不明	
2017/7/1	憩いの森	要望・提案	遊具	毎年利用させていただいております。お世話になっております。子ども達が成長してきて感じたことは、昔とちがいが、兄弟で(小学生と中学生)で遊べなくなったという事です。遊具は小6までなのは安全上仕方がないとは思いますが、小学性が遊具で遊んでいる間、中学生以上の方が楽しめるものの充実を要望します。 今回はインラインスケートとバスケットで楽しんでいましたが、全体的に小学生以下の利用の方が多く、中学生以上の(保護者以外)児童が楽しめるものももっとあれば良いと感じました。インラインスケート等の遊具貸出が無料なのは大変助かりました。当園は子供達が大好きなので、また来年も利用させていただきたいと思っております。いつもありがとうございます。	中学生以上及び大人の方には、インラインスケートやバスケットの他、ディスクゴルフ、ポート、ノルディックウォーク、ふるさと村の昔遊び、民話語り、多目的ホールの工作体験等の多種多様な遊びについて、今後もご案内及び周知に努めて参ります。	女	40歳代	宮城県仙台市
2017/7/8	南口	要望・提案	遊具	噴水の所のオムツ禁止は表示が誤っているようでは。 オムツが取れていない人は入るのはどうかと。	わらすこ広場のせせらぎ水路については、水質衛生管理のため、オムツ(水遊びおむつを含む)での入水についてはお断りさせていただいております。 ただし、幼児から小学生を対象に、水着着用であれば入水可能にしております。	女	不明	宮城県仙台市
2017/7/26	憩いの森	要望・提案	公園全般	①かき氷のレモン味を期間限定じゃなくしてほしい。 ②足こぎカートは全年齢い対象にしてほしい。 ③7月に咲く花を増やしてほしい。	①かき氷のレモン味につきましては、南地区内のわらすこ広場臨時売店・クラブ店・憩いの森レストハウス売店にて期間限定でなく秋まで販売しておりますのでご案内させていただきます。 ②足こぎカートは、幼児用と小学生までを対象とした2種類があり、対象年齢に応じて利用いただいております。また、遊具自体のサイズやコース内の安全のために中学生以上の方は利用が出来ません。中学生以上の方や大人の方には、インラインスケートやバスケットの他、ディスクゴルフ、ポート、ノルディックウォーク、ふるさと村の昔遊び、多目的ホールの工作体験等の多種多様な遊びについて、今後もご案内及び周知に努めて参ります。 ③7月には、アジサイやキキョウ、スイレン、ユリ、キンバイ、ジニアなどがお楽しみいただけます。今後も、お花を楽しんでいただけるよう植物管理に努めて参ります。	男	20歳代	宮城県栗原市
2017/7/27	憩いの森	要望・提案	遊具	私の子どもは6年生。ずっとずっと楽しみにしていたジャンピングドーナッツがちょうど夏休み期間に合わせたように工事で利用をさせてくれませんでした。家に帰ってずっと泣いています。 なぜ、冬ではなく、子供たちが一番多く来園する夏休みの期間に利用させないのですか？ その理由をホームページに書いてほしい！ いつも園はこんなやり方、国民は気づいて自分の都合でやるのは、止めてください。	ご意見をいただきました後、遅くなりましたが公園ホームページに下記の内容のご案内をアップし、お客様にご理解をお願いしたところでございます。 「南地区・わらすこ広場にあります人気遊具の「ジャンピングドーナッツ」は、平成11年のオープン以来、平成17年に一度改修工事を行いました。それから更に12年が経過し老朽化が進みましたが、年数の経過と共に次第に表面のテント生地が裂け、その都度補修を繰り返して来ましたが、更に裂け目が大きくなり、万が一裂け目にお子様の足などが入ると危険な状態になったため、平成29年7月24日から平成29年9月中旬までの期間改修工事を行うことになりました。 工事に伴い上記期間は「ジャンピングドーナッツ」が利用出来なくなります。お子様の夏休み期間を含む工事で皆様には大変ご迷惑、ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。	女	40歳代	宮城県栗原市
2017/8/6		プラス評価	公園全般	たのしかった。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	男	不明	宮城県仙台市
2017/8/25		プラス評価	公園全般	子供のころに何度か来ていて、大人になって初でした。大人になっても楽しめました。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様に満足いただける管理運営に努めて参ります。	女	20歳代	宮城県仙台市
2017/8/26	南口	要望・提案	その他園内施設	休憩場を虫が入らないようにする。クーラーがきいたきれいなへやにする。	空調設備の導入については、利用動向やお客様の意見等を参考に今後検討して参ります。	女	10歳未満	宮城県仙台市

日 付	ご意見箱 設置箇所	ご意見内容分類 ¹	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2017/8/1	憩いの森	マイナス評価	遊具	せつかくの夏休みに工事中はありえないと思います。がっかりしました。	ご意見をいただきました後、遅くなりましたが公園ホームページに下記の内容のご案内をアップし、お客様にご理解をお願いしたところでございます。 「南地区・わらすこ広場にあります人気遊具の「ジャンピングドーナッツ」は、平成11年のオープン以来、平成17年に一度改修工事を行いました。それから更に12年が経過し老朽化が進みました。年数の経過と共に次第に表面のテント生地が裂け、その都度補修を繰り返して来ましたが、更に裂け目が大きくなり、万が一裂け目にお子様の足などが入ると危険な状態になったため、平成29年7月24日から平成29年9月中旬までの期間改修工事を行うことになりました。 工事に伴い上記期間は「ジャンピングドーナッツ」が利用出来なくなります。お子様の夏休み期間を含む工事で皆様には大変ご迷惑、ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。	不明	不明	宮城県栗原市
2017/8/5	憩いの森	要望・提案	キャンプ場	みちのくエコキャンプ場に意見を申す。いつ電話しても話中、それも毎日、ここ3年間ずっとそう。子ども達が毎年夏休みのキャンプ場に行きたくて楽しみにしているから、親はガマンして毎日電話してる。センターにはつながるが、「みんな電話して、混み合っている。こちらではわからない」と謝罪あるが、いつもここまで。キャンプ場に繋がらないため、去年わざわざ2hかけてキャンプ場に行ったが、スタッフの謝罪の言葉なし。責任者はいつも出張か休みで話したことがない。どこにかくれているのか。いったい何人でやっているのか。何台の電話でやっているのか。もともと国営公園の公のキャンプ場。国はどういう監督で放置しているのか？誰に聞けばいいのか。公園HPで対応を見せてほしい。	HPに下記のご案内を掲載させていただきました。 『エコキャンプみちのく』予約受付時の体制のご説明について 日頃より、みちのく公園ならびにエコキャンプみちのくをご利用下さいまして、誠にありがとうございます。スタッフ一同、感謝申し上げます。 さて、当エコキャンプみちのくは、平成15年7月12日の開業、そして、平成18年に全てが完成し現在に至っています。その間、約146万人の皆様にご利用いただいています。 近年では、自然との触れ合いや自然の中で過ごす需要の高まりとともに、利用者が増加傾向にあります。 特に数年前からの予約の増加は顕著で、予約できないお客様が増えています。また、電話予約されるお客様にも「電話がつかない」といったご不便が生じ、ご迷惑をおかけする場面もございますことをお詫び申し上げます。 電話がつかないに一番の要因は、当施設を初めてご利用になる方への対応にあります。キャンプ場への入園方法や施設の利用方法・注意点等の説明、質問への対応などがこれに当たりますが、このことは、お客様に安全・快適を提供するために、必要不可欠と考えております。なお、今後も適切かつ迅速、そして丁寧な電話対応を心がけて参ります。 今後とも、当キャンプ場をご愛好賜りますとともに、ご利用いただきますようお願いいたします。	男	40歳代	
2017/8/16	南口	要望・提案	イベント会場	カプトムシハウスをもっとくわしくわかりやすくしてほしい	カプトムシハウスへの誘導看板を設置しておりますが、それが分かりづらかったことが考えられますので、今回は設置場所や数量等を検討し、より分かりやすい案内に努めて参ります。	女	10歳未満	山形県山形市
2017/9/20		プラス評価	公園全般	とても楽しめる。もうちょっと都会に近いとすくいいそがしくなる気がする。孫に遠いからいいというものもある。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	男	20歳代	
2017/9/24		プラス評価	公園全般	お花がたくさんあって、とてもきれいでした。ゆうぐがあつたのしいです。すべりだいがよく長いです。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。今後もお客様にご満足いただけるよう、植物及び施設設備の適正な維持管理に努めて参ります。	女	10歳未満	
2017/9/20	南口	プラス評価	公園全般	よかったよ	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	男	20歳代	
2017/9/3	憩いの森	マイナス評価	植物・植栽全般	コスモスが咲いたというので撮影を楽しみに来て見たが、スペースもいつもより小さい、なにしろ入場路がなくてコスモス畑に近づけない。入場前の説明もないし、サギにあった不快な気分である。	園路改修及び花畑造成工事のため、お客様の安全を最優先し9月15日まで花畑周辺一部の通行規制を実施して参りました。開花しているコスモスを少しでもお客様に楽しんでいただけるよう、工事期間中の週末(9月9・10日)には、規制区域の一部解除を行うなどの対応を調整し、実施致しました。公園HPや入園ゲートでのご案内を行い、お客様への周知を図るよう致しました。ご案内不足につきましては、スタッフ朝礼やスタッフミーティング時に工事情報などについて周知しお客様に的確にご案内できるよう今後も努力して参ります。	男	60歳代	宮城県仙台市
2017/9/5	南口	マイナス評価	植物・植栽全般	花の写真を撮るために入園しました。彼岸花に黒アゲハチョウが舞ってとても良い写真が撮れましたが、コスモス畑に入っていられなくてとても残念でした。インターネットでの工事情報も詳しくもなく、入り口付近にも花畑の工事情報もなし。ロープよりの写真は良くなかった。早くコスモス畑に通れるようにしてほしい。	園路改修及び花畑造成工事のため、お客様の安全を最優先し9月15日まで花畑周辺一部の通行規制を実施して参りました。開花しているコスモスを少しでもお客様に楽しんでいただけるよう、工事期間中の週末(9月9・10日)には、規制区域の一部解除を行うなどの対応を調整し、実施致しました。公園HPや入園ゲートでのご案内を行い、お客様への周知を図るよう致しました。ご案内不足につきましては、スタッフ朝礼やスタッフミーティング時に工事情報などについて周知しお客様に的確にご案内できるよう今後も努力して参ります。	男	60歳代	宮城県仙台市

日 付	ご意見箱設置箇所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2017/9/18	南口	マイナス評価	売店	今日、ゲート近くの食堂で家族みんなで食事をした。あまりにひどい。食事について家族からおこられた。まず、カレーライス。完全にインスタントでチンしたものだ。それで値段は高い。量はかなり少なく、皿は小さい。サービス最低。全くだいじょうろはなく、ぼったくり。他のメニューも高いだけ、おいしくない。よくこんな食事で国としてやってるな。税金返せ。どこの会社がやっているのか国の公務員が直接やっているのか。どうせ国の責任者は1回も食事したことがないので、このままなのだろう。気分悪くなった。早くつぶした方がいい。	この度は、彩のやかたをご利用頂きまして誠にありがとうございました。しかしながら、お客様に対しましては、味、金額、量等、ご納得のいただける商品提供出来ずに、大変不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。出店業者とは、毎月、定例会を実施し、営業についての指導等を実施してまいりました。また、商品の試食は担当スタッフ等が定期的にを行うとともに、昨年の11月には公園スタッフ全員で試食を行い、提供商品の向上を目指して参りましたが、指導がいたらずに、お客様にご迷惑をお掛けしてしまい、誠に申し訳ございませんでした。今後は、出店業者に対しまして、改めて指導・教育を行い、1人でも多くのお客様にご納得のいただける、商品提供を出来るよう公園スタッフ一体となって、努力してまいりますので、今後ともご利用いただけますようよろしくお願い致します。	男	40歳代	宮城県仙台市
2017/9/30	南口	要望・提案	遊具	あたらしくできた赤いロープのジャングルジムのまん中のささえが、ぐらぐらしていてクツを脱いでやると、とても足が痛くなるので、くつのままにしてください。足が赤くいくなくなりました。	新しい遊具のご利用、ありがとうございます。支柱が動くのは、遊具の構造上のもので、ご安心して、ご利用いただけます。遊具利用当初、お客様同士による怪我防止のため、靴を脱いでのご利用をお願いしていました。ただ、ロープが細いため、はだしてのご利用では、足が痛いため、靴を履いたままの利用を望まれるお客様が多いことがわかりました。そこで、靴を履いたままのご利用を可能とさせていただきます。ご理解の程、よろしくお願い致します。	男	10歳未満	
2017/10/21		プラス評価	公園全般	たのしいたいけんありがとうございました。	10月21日、南地区では「ふるふる」での工作体験イベントやふるさと村での民話語り体験等を実施。	女	不明	
2017/10/8	南口	要望・提案	その他園内施設	通路にベンチを設置してほしい。体力的に厳しい時があります。	園内点検等により設置場所のチェックを行うと共に、園内の園路工事や遊具増設などの状況の変化に対応して、増設や場所の見直しを検討する	男	60歳代	
2017/10/11	南口	要望・提案	その他園内施設	ふんすいがつめたすぎる	噴水の水温は、気温に影響される。ちなみに、10月11日に気温は、約15度。そのため、噴水の水温も影響を受けていると思われる。	不明	不明	
2017/10/11	南口	要望・提案	イベント会場	各会場に進むのに会場名の名札がありましたが、①⇒ ⑤⇒ とかの表示があれば良かったと思いました。又来園きたい(孫婦省時) ※(スタンプラリーについての意見と思われる)	スタンプポイントの場所を探しながら園内を散策していただくのもスタンプラリーの楽しみの一つではあるが、ポイント箇所を数字で表現していたため、その数字の順番に回る必要があると思われるかと推測される。よって、次回からは「回る順番は自由です」等の表記をスタンプラリー台紙に追記する。	女	70歳以上	山形県山形市
2017/10/14	南口	要望・提案	その他園内施設	南地区のターザンロープ、雨水がたまる場所は何かにうめてほしいです。お願いします。駐車場の侵入がわかりにくく、逆走する車が多く、あぶないと思いました。	ターザンロープの下は、砂を敷いている。排水ができるようにしているが、大雨の後などは、排水がされにくい状況になる。排水しやすいよう、注意して管理していく。駐車場に関する意見については、今一度利用状況を確認させていただき安全確保を行い、よりよい運営につなげていく。	女	40歳代	宮城県利府町
2017/11/9	南口	プラス評価	公園全般	とてもたのしかったです。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2017/11/25	南口	プラス評価	公園全般	サッカーがたのしかったです。すべりだいもたのしかったです。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	女	10歳代	宮城県仙台市
2017/10/11	南口	要望・提案	遊具	巨大ボールがなくなっているので大きいボールを入れてください。	現在、巨大ボールは小さい物だけで、大きい物は不足中。わらすこひろばのステッピング土偶、フローテイング土偶のボールも不足しており、こちらを優先して補充するため、また冬期はボールの劣化も進むため巨大ボールは新年度に購入予定。	男	30歳代	宮城県仙台市
2017/11/4	南地区	要望・提案	遊具	ブレイブボード持込みありにして	ブレイブボードなどのスケートボード系の遊具は、足から離れて、他のお客様に危険なため、安全性を考慮して持込禁止としている。現状のままだが望ましい。	女	10歳代	宮城県仙台市
2017/11/5	南口	要望・提案	その他園内施設	今年のはじめに来たとき、お湯がでませんでした。直す予定があると聞いたのに直っていません。洗面器にお湯を入れると言われましたが、断りました。電気も直るところが更に悪くなっています。入園料はこういう修繕などに使われるのではないですか？お客さんを入れる施設とは思えないです。	多目的ホール工作室では、昨年度にお湯のご意見があり、今年度の国の工事で給湯器修繕実施予定となっている。	女	30歳代	
2017/11/13	南地区	要望・提案	遊具	遊具の貸出所からサッカーゴールが遠い。	湖畔のひろばの安全を考慮して、奥側にサッカーゴールを設置している。貸出所に近づけるのは危険と思われる、現状のままだが望ましい。	男	不明	宮城県仙台市
2017/11/11	南地区	要望・提案	遊具	インラインスケートをハウスの中に入れたらいいんじゃないか。だと、雨の時でもインラインスケートを出来るんじゃないか。	インラインスケート利用可能な屋内施設はなし。大きな建物を新設する必要があるため、今後の検討の必要はないと思われる。	男	10歳未満	宮城県岩沼市
2017/11/30		要望・提案	イベント会場	11月12日のP.G月例大会は、A・Bコースを使用したもので、1ラウンド2コースを修了した段階で11時10分に終了した。その後、休憩を行い屋食となった。参加した人達が3、4ラウンドを引き続き行って昼食にかからない時間にご配慮を行ってはどうですか。集計までに12時過ぎになる事になると思いますが、参加者のご意見を聞いてご検討をお願いします。	4月～10月の大会は昼の休憩を挟んで実施。11月は気温が低下し、昼の休憩を取らない案もあったが、事務局と参加者の一部で相談のうえ屋食を挟んで実施した。いろいろな意見があるため、次の3月の大会は開会式の際、参加者全員に確認のうえ決めることとする。	男	70歳以上	宮城県川崎町

日 付	ご意見箱 設置箇所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2017/11/30		要望・提案	イベント会場	1、A・Bコースの案内板、受付の所にあるが見る人は少なく、現地の場所の小屋の側面に表示してはどうですか。 2、利用上のマナーについて、家族連れ子供がいる場合、危険な場合があったのでマナーについて現地に表示してはどうですか。 3、A・Bコースの近くに将来、手洗いの水道栓を設置して下さい。 以上について、ゲーム仲間で話し合った結果です。善くなるように考えてください。	1、10月まではAコースの案内看板があったが、台風で紛失し、現在はなし。仮設でAコース1番テターの倉庫の横面に貼れるように準備する。今後の看板設置も要検討。 2、マナー、ルールは、クラブを貸し出す際に、説明し確認いただいている。これも倉庫の横面に貼れるように準備する。 3、手洗いトイレは案内所、ドッグランに設置済だが、今後要望が増えれば検討材料とする必要あり。	男	70歳以上	宮城県川崎町
2017/12/25	南口	プラス評価	公園全般	たのしかったです	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2017/12/9	憩いの森	要望・提案	公園全般	いつも大変楽しく遊ばせてもらってます。子ども達も体を動かすのが大好きで道具がたくさんあるので今日も遊びに来ました。冬期の営業時間が短いのに加え、雪や改修の為、使用不可の施設が多かったり、温かいものが食べたくなくてもお店が営業してなかったり、仕方がないとは思いつつも、夏と同じ金額なのが残念に感じる事もありました。	ジャンピングドーナツなど積雪や素材の劣化等により、安全を考慮して使用不可の遊具があった。また、春の繁忙期に向けて対応を検討中。(フローティング土偶、ステッピング土偶は、巨大ボールの劣化損傷によりボールの交換を要する。) 飲食売店については、冬期間中は園内売店は休業しているため、南口レストハウス売店のみの営業となっている。イルミネーションイベント開催時は直営臨時売店を出し、川崎芋煮、焼きそば、あげ餅、ホットドリンク等の販売を行っている。	男	30歳代	宮城県名取市
2017/12/23	南口	要望・提案	イベント会場	何もないの？見るだけ(イルミネーション)	飲食売店については、冬期間中は園内売店は休業しているため、南口レストハウス売店のみの営業となっている。イルミネーションイベント開催時は直営臨時売店を出し、川崎芋煮、焼きそば、あげ餅、ホットドリンク等の販売を行っている。	不明	10歳代	
2017/12/20	南口	要望・提案	イベント会場	寒いので何かあったかい物が欲しかったです。(イルミネーション)	期間中の土日を中心に臨時売店を設置して飲食の販売も行った。白石温麺組合とコラボした白石温麺入り川崎芋煮を販売していたが、予想入園者数を大幅に超えたためすぐに完売となってしまった。	女	不明	山形県山形市
2017/12/20	南口	要望・提案	イベント会場	寒くてふるえがとまらなくらいなのに何も売ってなくて、せんでんするくらいならもったいなくしてほしい。イルミネーションも寒い色でもう来なくてもいいと思った。有人と家族から文句ばかりで帰ります。	イルミネーションの色、デザイン等は来年度に向けての検討課題とする。期間中の土日を中心に臨時売店を設置して飲食の販売も行った。売店の出店について来年度は、外部の出店者を集め販売を行ってきたい。	男	30歳代	福島県
2017/12/20	南口	要望・提案	イベント会場	売店や屋台等があると思って来たので、無くて驚いた。(イルミネーション)	期間中の土日を中心に臨時売店を設置して飲食の販売も行った。直営臨時売店を出し、川崎芋煮、焼きそば、あげ餅、ホットドリンク等の販売を行っていた。来年度は、外部の出店者を集め販売を行ってきたい。	女	不明	宮城県仙台市
2017/12/23	南口	要望・提案	植物・植栽全般	本日、シモバシラ(植物)を見に参りました。早朝に姿の良い物を見るため、開園時間をもう少し早目にしていたければ幸いです。一部の意見とは思いますが、よろしくご対応の程お願い致します。期間限定でもよろしいです。	開園時間の変更は困難だが、利用者の意見要望等で複数あるものについては、今後、要望に対応可能か、協議し検討を図る。	女	60歳代	宮城県亶理町
2018/1/7	南口	プラス評価	公園全般	ローラースケート楽しかった。 ゆうぐも楽しい	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	女	10歳未満	福島県いわき市
2018/2/28	憩いの森	要望・提案	公園全般	冬ということもあって、何も遊べませんでした。入園時に何か一言あつても良かったと思いました。じの遊具が貸出できるかなどを一目見てわかるボードを用意するなどの工夫があると良いと思いました。せめてボールなどの貸出のところに人がいてくれればと思います。以上、何卒よろしくお願い申し上げます。	ジャンピングドーナツなど積雪や素材の劣化等により、安全を考慮して使用不可の遊具があった。遊具貸出については、冬期間中の平日は休止していたが、今後入口ゲートで一部貸し出しを行う事とした。	男	20歳代	宮城県仙台市
2018/2/28	南口	プラス評価	公園全般	いいところやめっちゃ	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2018/2/10	南口	要望・提案	イベント会場	ノルディックの体験をしたいのですが、料金が高い。入園化の際に参加料500円、併せて1220円……？ 無料日があればいいですね。ひたちは無料ではないですか。	ノルディックの参加料については、保険料等を含んでおり、妥当な料金であると考えています。	男	40歳代	宮城県仙台市
2018/3/4	南口	プラス評価	公園全般	たのしかったです	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	不明	不明	
2018/1/7	南口	プラス評価	遊具	パークゴルフが楽しかったです。	お褒めの言葉をいただき、大変有難うございます。 今後もお客様にご満足いただける管理運営に努めて参ります。	女	10歳未満	神奈川県平塚市
2018/3/31	南口	要望・提案	公園全般	大変楽しませていただきました。犬用のカートがあればいいと思います。	現在所は貸出しの予定なし。	女	60歳代	宮城県仙台市
2018/3/17	南口	要望・提案	遊具	里山地区の木のハウスを目的として来園しましたが、休止中で残念でした。	経年劣化のため、今後もツリーハウスの体験利用予定はなく、モニュメントとして維持、管理していく予定です。	女	30歳代	宮城県仙台市
2018/3/18	南口	要望・提案	イベント会場	小学生の娘と押し花のUVストラップを作りました。ほとんど説明もなく、花を(入れる)選んだものの大きすぎる、または多すぎるなど手順が分からず、大とまどいました。また、何層か作ることもわからず、「本当は後に入れて(花やビーズ)欲しい……………ここにはこれを入れて欲しい」と、なんだかモヤモヤする体験となりました。せっかく形として「思い出」が残るのに、ストラップを見るたびにモヤモヤを思い出してしまう感じがし、残念です。 せめて、作業時間だけでなく、作業手順や今はこゆう作業をして欲しいと事前に教えて頂きたいです。体験のお手伝いをして頂いている方は何度もやっているのわかっているのですが、こちらは初めてなので宜しくお願い致します。	作業手順等の説明は行っていたが、参加者によって伝わり方が不十分であることあるため、講師の方に、作業手順の説明の際は参加者に確認を取る等より丁寧な説明を心がけるよう依頼した。	女	30歳代	
2018/3/18	南口	要望・提案	その他園内施設	洋式トイレを暖房便座にして欲しい。冬はつめたく、不快です。	温便座の変更及びトイレにより電気容量の変更等が必要になるため、今後の再整備計画に反映されるよう、公園事務所と調整をさせていただきます。	男	50歳代	福島県

日 付	ご意見箱 設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2018/3/27	南口	要望・提案	遊具	新しい遊具の支柱が揺れるのですが、問題ないのでしょうか	【新しい遊具】とは、9月中旬から使用が開始された【ロープクライマー】と思われます。この遊具は、「支柱が揺れる構造」と、公園事務所及びメーカーから説明を受けています。そのため、揺れることは、問題ありません。	女	不明	
2018/3/27	南口	要望・提案	遊具	①ターザンロープが短すぎ、子供が全く遊べません ②ゴーカートのタイヤが、パンクしていました。保守・点検しっかりお願いします。	①【短すぎ】とは、ターザンロープのにぎり部のロープの長さのことと思われます。お客様が結びを作っていたため、ほどき、正常に調整をし直しました。 ②ゴーカートとは、幼児用のムーンカートと推測します。ご意見をいただいた時期には5台あり、確認しタイヤの損傷等の著しい1台は、格納場所に撤去しました。尚、残る4台もタイヤ及び車両本体の劣化が著しい状況です。4月期遊具定期点検時には、使用不可の判定がなされて、格納場所に移動しています。なお、今年度、国が幼児用カートを導入する計画と聞いておりますが、規模及び期間が現在未定であるため、もし4台とも使用できない場合は、幼児の方が何も乗れないことでサービス低下にも繋がると、その場合は、三輪車を導入する予定です。 ※別形状の足こぎカートが、19台（H17導入時30台）あり、3月に修繕を実施し、利用可能な状況となっています。	男	40歳代	宮城県仙台市

チラシ折込実績(平成27年度～平成29年度)

年度	名称	部数	折込範囲
H27	花のフェスティバル	611,970	宮城・山形・福島
	ポピーまつり	347,300	宮城・山形・福島
	COKOフェスタ	609,570	宮城・山形・福島
	かまくらまつり	—	
H28	花のフェスティバル	628,850	宮城・山形・福島
	ポピーまつり	348,850	宮城・山形・福島
	COKOフェスタ	630,050	宮城・山形・福島
	かまくらまつり	425,100	宮城・山形・福島
H29	花のフェスティバル	640,300	宮城・山形・福島
	ポピーまつり	349,100	宮城・山形・福島
	COKOフェスタ	623,200	宮城・山形・福島
	かまくらまつり	424,250	宮城・山形・福島

記者投げ込み実績

平成28年3月31日現在

平成27年度 ニュースリリース一覧

NO	日付	タイトル
1	2015/4/7	「花のトップシーズン」到来！「花のフェスティバル2015」開催！
2	2015/5/25	～東北地方最大規模～「ボビーまつり2015」開催！
3	2015/6/29	梅雨空に映える花姿「アジサイ」が見ごろを迎えました！
4	2015/7/15	夏の体験いっぱい！「夏フェア2015」はじまる！
5	2015/9/14	みちのく公園、秋の恒例イベント「コスモス＆コキア de COKOフェスタ2015」キバナコスモス見頃！一面オレンジのじゅうたんのよう！
6	2015/10/1	コキアライトアップイベント「コキアカリ」内覧会のご案内
7	2015/10/1	子供たちが自分で育てたどんぐりの苗を里山に植え、森をつくります
8	2015/10/23	みちのく公園発、スイセン1万球植栽ボランティア
9	2015/11/19	山吉志中学校『防災キャンプinみちのく公園』
10	2015/11/13	みちのく公園の冬支度「松の雪吊り」のご案内
11	2015/12/4	年末恒例、古民家の煤払いを行います
12	2016/1/5	みちのく公園 新春ふるさとまつり
13	2016/1/22	待ち遠しかった雪が降りました“かまくらまつり”1月29日から開催！
14	2016/2/10	寄贈頂いた雛人形を飾ります～みちのく公園ふるさと村の雛祭り～
15	2016/3/7	石巻市南浜地区復興祈念公園(仮称)予定地でスイセンが咲き始めました
16	2016/3/11	早春の花便りクリスマスローズが例年より早く見ごろを迎えます！
17	2016/3/30	みちのく公園に新たな魅力が加わりました！ノルディックウォーキングコースが認定コースになりました！
18	2016/3/30	今年もフェニックスが現れました！～震災復興を祈念したスイセンの絵花壇が見ごろ～
19	2016/3/30	“春到来 花の開花リレー始まる”「花のフェスティバル2016」開催！
件数合計：19件		

平成29年3月31日現在

平成28年度 ニュースリリース一覧

NO	日付	タイトル
1	2016/4/8	みちのく公園北地区、みちのく自然共生園初開催イベント「みちのく自然共生園 野辺に咲く花野まつり ～宮沢賢治が愛したオキナグサとサクラソウが咲く春の草原～」
2	2016/4/27	「春のみちのく公園 GWも『花』みごろ」H28年GW期間の花情報！
3	2016/4/27	みちのく公園北地区、みちのく自然共生園のサクラソウが見頃を迎えました。また、オキナグサが宮沢賢治の童話にある「銀毛の房」になっています
4	2016/5/12	いすれ昌浦か杜 若みちのく自然共生園の「カキツバタ」が開花しました
5	2016/5/19	国営みちのく杜の湖畔公園H28年5月、1,500万人目のお客様をお迎えする見込み！
6	2016/5/19	みちのく自然共生園 羊の毛刈りを行います刈った毛はボランティアが洗浄し利用します
7	2016/5/23	～東北地方最大規模～「ボビーまつり2016」開催！
8	2016/5/23	みちのくらしい里地里山を彩るニッコウキスゲが「みちのく自然共生園」で開花いたしました
9	2016/6/6	ボビーまつり2016よりお知らせ みちのくグリーンサム物語」の活動について
10	2016/6/23	草連玉(クサレタマ)が「みちのく自然共生園」で開花いたしました。様々な水辺の野の花が湿生花園を彩ります。
11	2016/7/1	梅雨の時期を美しく演出する花「16品種 4,000株のアジサイ」が一部咲き始めました！
12	2016/7/14	～夏休みの思い出作りに～「夏フェア2016」開催！
13	2016/7/14	みちのく自然共生園の「オミナエシ」が開花しました園内では秋の七草のうち5種類を観ることができます
14	2016/7/15	2016夏！国営みちのく杜の湖畔公園に定期往復バスが登場!!
15	2016/8/2	みちのく自然共生園の「オミナエシ」が見ごろを迎えました
16	2016/8/2	川崎町のふるさとと味 仙台北菜の播種を行います歴史ある松島湾浦戸諸島 野々島産の種子です
17	2016/8/24	仙台北菜を畑に植え付けます松島湾浦戸諸島 野々島産の種を育てています
18	2016/9/9	コスモス＆コキア deCOKOフェスタ2016を開催します！
19	2016/9/30	東北地方唯一のコキアライトアップイベント「コキアカリ」内覧会のご案内
20	2016/10/26	みちのく公園 初!!「パークゴルフ場」グランドオープン！
21	2016/10/28	みちのく公園から、石巻南浜津波復興祈念公園予定地にスイセン1万球を植栽。花風景でかつての街の暮らしの記憶を伝えます
22	2016/11/9	川崎町のふるさとと味 仙台北菜の収穫体験を行います
23	2016/11/19	みちのく公園冬の恒例行事 湯田河の松「雪吊り」のご案内
24	2016/12/5	年末の大掃除、古民家のすす払いを行います！
25	2016/12/26	「新春ふるさとまつり」のご案内～新春の門出をお祝いしましょう～
26	2017/1/12	荒巻マイスクール児童館による仙台北菜の収穫体験を行います(初めての活動です)
27	2017/1/16	東北の冬遊びを満喫“かまくらまつり2017”開催します！
28	2017/2/1	さいたふさいたふ… 東北地方唯一 間もなく見頃！ ～ 真冬に花咲く4,500本のチューリップ ～
29	2017/2/17	季節先取り花展示第2弾！～冬に花咲くアジサイ展開始～
30	2017/2/24	里山・共生園会員活動会員募集
31	2017/3/3	みちのく公園、「初」開催イベント！“みちのく湖畔FUNトレイルフェスタ”里山地区の自然を楽しみながら走りましょう
32	2017/3/6	下向きに咲くその姿はまさに「冬の貴婦人」！「クリスマスローズまつり2017」を開催します！
33	2017/3/31	春到来！ お花でにぎわう季節がやってきた！「花のフェスティバル2017」開幕！
件数合計：33件		

平成30年3月31日現在

平成29年度 ニュースリリース一覧

NO	日付	タイトル
1	2017/4/4	“お待たせしました。みちのく公園に”花の季節到来！「花のフェスティバル2017」開催！花のフェスティバル2017開催！
2	2017/4/5	みちのく公園北地区「みちのく自然共生園 野辺に咲く花野まつり～宮沢賢治が愛したオキナグサとサクラソウが咲く春の草原～」開催のお知らせ
3	2017/4/20	みちのく公園のサクラまもなく満開!!
4	2017/4/27	みちのく公園北地区、みちのく自然共生園のサクラソウが見頃を迎えました。また、オキナグサが宮沢賢治の童話にある「銀毛の房」になっています
5	2017/4/27	みちのく自然共生園 羊の毛刈りを行います 刈った毛はボランティアが洗浄し利用します
6	2017/5/19	～東北地方最大規模 蔵王連峰とのコラボ～「蔵王みちのく ボビーまつり 2017」開幕！
7	2017/7/5	みちのく公園に「紫陽花」の季節到来!!「16品種 4,000株のアジサイ」が咲き始めました！
8	2017/7/13	～夏休みの思い出作りに～「夏フェア2017」開催！
9	2017/8/25	みちのく公園はおかげさまで！1,600万人目のお客様をお迎えする見込みです！
10	2017/9/15	コスモス＆コキア deCOKOフェスタ2017を開催します！
11	2017/9/29	第4回目のコキアライトアップ「コキアカリ」内覧会のご案内
12	2017/10/11	川崎町の特産品 ソバの花が見頃を迎えました
13	2017/10/4	『第1回 川崎町フォトログイン大会』を開催
14	2017/11/8	みちのく公園冬の恒例行事 湯田河の松「雪吊り」のご案内
15	2017/11/9	国営みちのく杜の湖畔公園から、石巻南浜津波復興祈念公園予定地にスイセン1万球を植栽。来春には復興の花風景として開花します
16	2017/11/27	～みちのく公園 初開催～「みちのく公園クリスマスイルミネーション2017」のご案内
17	2017/11/13	ヤギ・ヒツジ ヤギ・ヒツジ ヤギ・ヒツジ 計5頭を命名しました めえ～式 めえ～式 めえ～式を 11月19日(日)に行います
18	2017/12/8	立町・荒巻マイスクール児童館による仙台北菜の収穫体験を行います
19	2017/12/14	年末の大掃除、古民家のすす払いを行います！
20	2018/1/3	「新春ふるさとまつり」のご案内～新春の門出をお祝いしましょう～
21	2018/1/19	みちのく公園恒例 冬の装い VOL.16 今年もやります。“かまくらまつり2018”!!
22	2018/2/15	季節先取り花展示第2弾！～冬に花咲くアジサイ展開催～
23	2018/2/16	“第2回みちのく湖畔FUNトレイルフェスタ”を開催します。
24	2018/2/19	古民家で煙ひやかな雛人形飾り ～ご家庭で眠っていた思い出の雛人形を古民家で復活！～
25	2018/3/7	下向きに咲くその姿はまさに「冬の貴婦人」！「クリスマスローズまつり2018」を開催します！
26	2018/3/12	農園作業体験や里山作業体験等年間活動の会員募集を開始していますH30年度初開催は「水辺の楽校」「わくわく自然塾「きつねの行列やるよ」」の2件
27	2018/3/12	第1回「宮城みちのく公園オープンディスクゴルフトーナメント」のご案内～日本ディスクゴルフ協会公式戦 宮城県初開催～
件数合計：27件		

公園利用者に無償で貸与している物品一覧

各入口所有数			台
入口	乳母車	車椅子	シルバーカー
南口	80	20	7
風の草原	10	5	0
自然共生園	3	3	0
里山	0	0	0

※すべて国予算で購入

国営みちのく杜の湖畔公園利用指導及び巡視計画書

1. 利用サービス・巡視の目的

国営みちのく杜の湖畔公園維持管理業務委託実施要領に基づき、入園者の安全利用の確保と公園施設の維持を効果的かつ能率的に行うため、定期的に巡視を実施し、災害・事故等の不測の事態に備え、緊急の措置をとることを目的とする。

2. 利用サービス・巡視の機構

- (1) 公園内の巡視は、利用サービス係長及び指定した補助巡視員によって行うものとする。
- (2) 定期的に行う巡視時間・巡視経路等は、調査職員の承認を受けて行うものとする。
- (3) 公園内の巡視は原則として1班編成1人以上とし、本部（センター）との連絡体制を確立し、如何なる事態にも即応できる体制とする。

3. 利用サービス・巡視心得

- (1) 巡視員は、本計画書で定められた巡視経路、巡視時間を遵守し、巡視区域の利用及び管理の状況を的確に把握するものとする。
- (2) 巡視員は、不測の事態に際して、危険の防止、災害、事故等に対する初動的な処置をとるとともに、緊急時連絡体制に基づき事故等の状況を的確に連絡するものとする。
- (3) 巡視員は、不測の事態に備え、救急法（人工呼吸法、止血法等）を習得しておくものとする。
- (4) 巡視員は、入園者に不快感をあたえないよう常に親切丁寧に接するとともに、入園者に必要に応じて適切な情報を提供できるよう、公園の施設内容、管理内容を熟知しておくものとする。
- (5) 巡視員の服装は作業しやすい動きやすい物とする。
- (6) 巡視員は、巡視の際、常に点検用具、小規模の修理用具、救急バッグ等を携帯し、必要に応じ速やかに処置するものとする。
- (7) 巡視員は、開園時間内の開園区域の巡視は、原則として徒歩・自転車で行うものとするが、天候状況・利用状況に応じて原動機付自転車・連絡車等も使用する。
- (8) 巡視員は、車両を使用する際の巡視の際は、指定された場所以外に駐車は行わず、駐車時には、車止めを使用するものとする。

4. 巡視事項

- (1) 巡視は次の事項について、調査・点検・指導を行うものとする。

ア. 園路・広場の路面、路側、法面及び排水機能の状況調査並びに橋梁、よう壁、階段、その他構造物の維持状況

- イ. 樹木・芝・草花等植物の生育状況及び流水等の修景施設の異常の有無
- ウ. 休憩所・ベンチ等休養施設、運動施設、遊戯施設等の維持状況
- エ. 便所・水飲場等便益施設の維持状況及びふるさと村施設等の維持状況
- オ. 柵・案内板・標識・くずかご等管理施設の異常の有無
- カ. 電気・放送・給排水設備・塵芥処理施設等の維持状況
- キ. 清掃の状況
- ク. 入園者の危険箇所への立ち入り及び危険な行為に対する制止等の安全指導
- ケ. 病人・迷子・負傷者等の事故、事件及び災害の発生に対する速やかな措置・救護・報告その他入園者の安全確保並びに諸施設の管理上必要な措置
- コ. その他、入園者の安全確保及び諸施設の管理上、必要な措置

(2) 以上各項目の調査点検は定期的に行い、必要に応じ随時巡視を行うものとする。

5. 巡視要領

- (1) 勤務時間及び巡視時間は原則として別添資料-1のとおりとする。なお、天候・利用状況等に適応するよう柔軟な体制の下に巡視するものとする。
- (2) 利用サービス係長が補助巡視員に巡視を代行させる場合には、巡視事項を熟知させ、巡視経路・巡視時間を示し、確実に実施させるものとする。
- (3) 利用サービス係長は、補助巡視員より緊急事態の発見並びに処置報告があった場合は、遅滞なく必要な報告（本部（センター））を行うこと。
- (4) 利用サービス係長及び補助巡視員は、巡視の際、入園者が公園スタッフであることがひと目でわかるような所定の表示及び服装を着用するものとする。
- (5) 利用サービス係長及び補助巡視員は、巡視の際、入園者に対して不快の念を与えないよう常に親切丁寧に接するものとする。
- (6) 夜間及び休園日に事故・災害が発生した場合、警備会社及び補助巡視員は、「警察事案緊急処理体制」及び「消防計画書」に従い緊急の連絡を行うものとする。
- (7) 利用サービス係長及び補助巡視員は、都市公園法第10条の2及び3、都市公園法施行令第18条、19条にかかる違反行為を発見した場合は、制止しなければならない。又、制止に応じない場合には、管理センター長は即刻調査職員に報告し、指示を受けるものとする。
- (8) 利用サービス係長が行う業務、又は、補助巡視員に代行させる業務は、次のとおりとする。

ア. 園内巡視

園内巡視は巡視員が「巡視事項」に基づき行うものとする。

イ. 囲障巡視

囲障巡視は、巡視員が原則として月2回行うものとし、囲障・門・柵等の巡視及び簡単な補修を行うものとする。

ウ. 休園日巡視

休園日巡視は、補助巡視員が園内の見廻りを行い、不法入園者の取締り、施設の状況及び事故・災害・盗難等の予防措置を行うものとする。

6. 巡視日誌及び報告

- (1) 巡視点検の結果は、毎日確実に巡視日誌に記録し、当該月分を翌月速やかに管理センター長から調査職員に報告するものとする。
- (2) 重大な事件、事故及び災害が発生した場合は、管理センター長から遅滞なく調査職員に報告し、指示を受けるものとする。

1. 巡視員の業務の体制

①開園前・閉園後の巡視

- ・開園前 8:00 ～9:30 (4/1～3/31)
- ・閉園後 17:00 ～18:00 (4/1～6/30、9/1～10/31、3/1～3/31)
18:00 ～19:00 (7/1～8/31) ただし、休園日は18:00まで
16:00 ～17:00 (11/1～2/末)

●園内の車輛の通行は、原則として開園前と閉園後とする。

②開園時間内巡視

- ・9:30 ～17:00 (4/1～6/30、9/1～10/31、3/1～3/31)
- ・9:30 ～18:00 (7/1～8/31)
- ・9:30 ～16:00 (11/1～2/末)

●巡視事項に基づき園内の巡視を行う。

③休園日巡視

- ・8:00 ～18:00 (ただし、11/1～2/末は17:00まで)

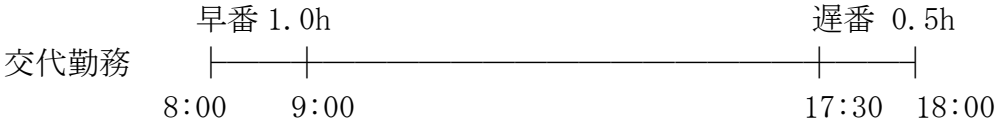
④夜間警備

- ・夜間については、警備会社による機械警備により防犯や火災異常等の警備を行う。
18:00 ～8:00 (4/1～6/30、9/1～10/31、3/1～3/31)
19:00 ～8:00 (7/1～8/31) ただし、休園日は18:00～8:00
18:00 ～8:00 (11/1～2/末)

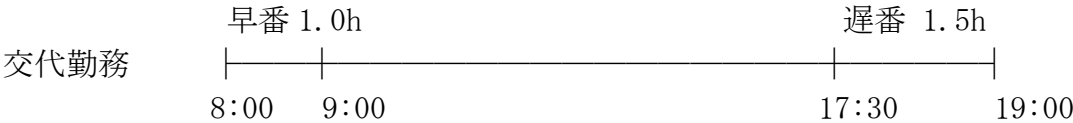
●対象施設：みちのくセンター、車庫、ゲート事務棟

2. 勤務時間体制

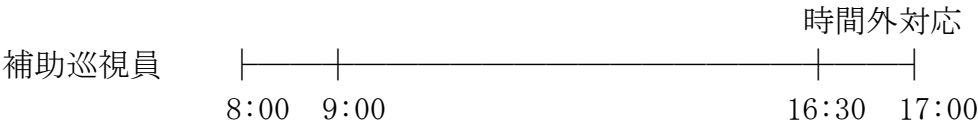
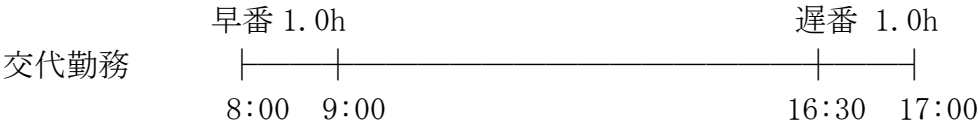
① 4/1～6/30、9/1～10/31、3/1～3/31



② 7/1～8/31 (ただし、休園日は8:00～18:00)



③ 11/1～2/末



インターン・地域活動

■平成27年度 川崎中学職場体験予定表(参加者2名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
7月1日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より挨拶。 公園の説明と具体的な仕事内容の説明。	キャンプ場での接客・巡回・清掃体験	引き続き同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
7月2日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。	本日の配置場所へ移動。 (配置場所案内⇒職員) 職員紹介。	キャンプ場での接客・巡回・清掃体験	引き続き同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
7月1日	現場指導者のもと キャンプ場にて 引き続き業務。	キャンプ場にて 引き続き業務。	15時30分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		キャンプ場
7月2日	現場指導者のもと キャンプ場にて 引き続き業務。	キャンプ場にて 引き続き業務。	15時30分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		キャンプ場

■平成27年度 村田中学職場体験予定表(参加者2名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
7月8日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より挨拶。(初日) 公園の説明と具体的な仕事内容の説明。	南ゲート配置。 現場指導者のもと 改札業務。	引き続き同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
7月9日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 (配置場所案内⇒職員) 職員紹介。	ふるさと村配置。 現場指導者のもと 利用者案内、清掃業務。	引き続き同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
7月8日	南ゲートにて 引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	15時00分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		南ゲート
7月9日	ふるさと村にて 引き続き業務。	ふるさと村にて 引き続き業務。	15時00分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		ふるさと村

■平成27年度 仙台大学インターンシップ予定表(参加者20名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
815～ 9/23	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より挨拶。 公園の説明と具体的な仕事内容の説明。	キャンプ場配置。 現場指導者のもと キャンプ場受付・貸出・売店業務。	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、キャンプ場見学。
815～ 9/23	13時00分. キャンプ場配置。 現場指導者のもと キャンプ場受付・貸出・売店業務。	14時00分. キャンプ場にて 引き続き業務。	15時00分. 15時30分になったら 管理棟事務所へ。 本日の仕事について 質疑応答。	16時00分. 解散。	16時30分. 配置場所 キャンプ場

■平成27年度 宮城大学インターンシップ予定表(参加者2名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
8/24～ 8/31	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より挨拶。(初日) 公園の説明と具体的な仕事内容の説明。	国営公園の維持管理 業務等(入園者管理・ 利用案内指導・施設 管理・植物管理・里 山地区、自然共生園、 オートキャンプ場での 運営等)を体験学習した 後に、当公園の知名度 アップに向けた方策を 提案し、プレゼンする。	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
8/24～ 8/31	13時00分. 園内にて 引き続き業務。	14時00分. 園内にて 引き続き業務。	15時00分. 15時30分になったら 管理センターへ。 本日の仕事について 質疑応答。	16時00分. 解散。	16時30分. 配置場所 園内

■平成28年度 川崎中学職場体験予定表(参加者5名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
6月29日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より挨拶。 公園の説明と具体的な仕事内容の説明。	南ゲート配置。 現場指導者のもと 改札業務。	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
6月30日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。	本日の配置場所へ移動。 (配置場所案内⇒職員) 職員紹介。	ボート場での貸出・清掃 体験	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
6月29日	13時00分. 現場指導者のもと 南ゲートにて 引き続き業務。	14時00分. 南ゲートにて 引き続き業務。	15時00分. 15時30分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	16時00分. 解散。	16時30分. 配置場所 南ゲート
6月30日	現場指導者のもと ボート場にて 引き続き業務。	ボート場にて 引き続き業務。	15時30分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	ボート場

■平成28年度 仙台大学インターンシップ予定表(参加者12名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
8/6～ 9/17	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より挨拶。 公園の説明と具体的な仕事内容の説明。	キャンプ場配置。 現場指導者のもと キャンプ場受付・貸出・売店業務。	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、キャンプ場見学。
8/6～ 9/17	13時00分. キャンプ場配置。 現場指導者のもと キャンプ場受付・貸出・売店業務。	14時00分. キャンプ場にて 引き続き業務。	15時00分. 15時30分になったら 管理棟事務所へ。 本日の仕事について 質疑応答。	16時00分. 解散。	16時30分. 配置場所 キャンプ場

■平成28年度 宮城大学インターンシップ予定表(参加者3名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.	
8/22～ 8/28	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より挨拶。（初日 公園の説明と具体的な 仕事内容の説明。	国営公園の維持管理業務等（入園者管理・利用案内指導・施設管理・植物管理・里山地区、自然共生園、オートキャンプ場での運営等）を体験学習した後に、当公園の知名度アップに向けた方策を提案し、プレゼンする。	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。	
	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
8/22～ 8/28	園内にて 引き続き業務。	園内にて 引き続き業務。	15時00分になったら 管理センターへ。 本日の仕事について 質疑応答。	解散。		園内

■平成28年度 宮城県支援学校岩沼キャンパス職場体験(参加者4名)

■平成20年度「宮城県文庫学」区石田マツタビ蔵物体験(参加者4名)						
	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.	
9/15～ 2/16の月 1回で7 日間	出勤・集合。 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移 動。 (配置場所案内⇒職 員) 職員紹介。	南地区・、自然共生 園、オートキャンプ 場・里山地区 現場指導者のもと清 掃業務開始。	引き続き 同業務。	昼食(管理センター) 昼食後、園内見学。	
	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
9/15～ 2/16の月 1回で7 日間	引き続き業務。	引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	15時30分になっ たら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発 表。	解散。	公園内

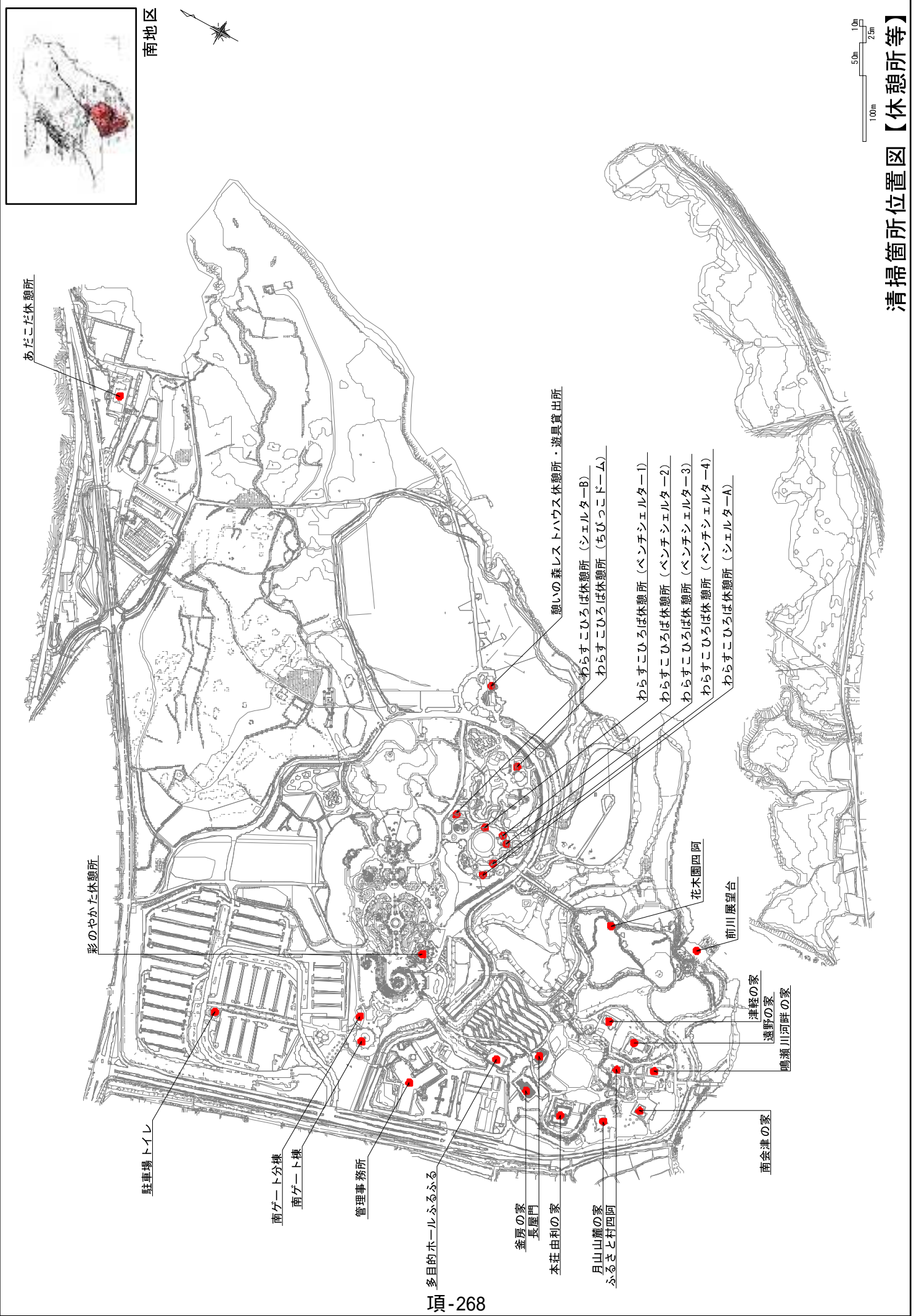
■平成29年度 宮城県支援学校岩沼キャンパス職場体験(参加者6名)

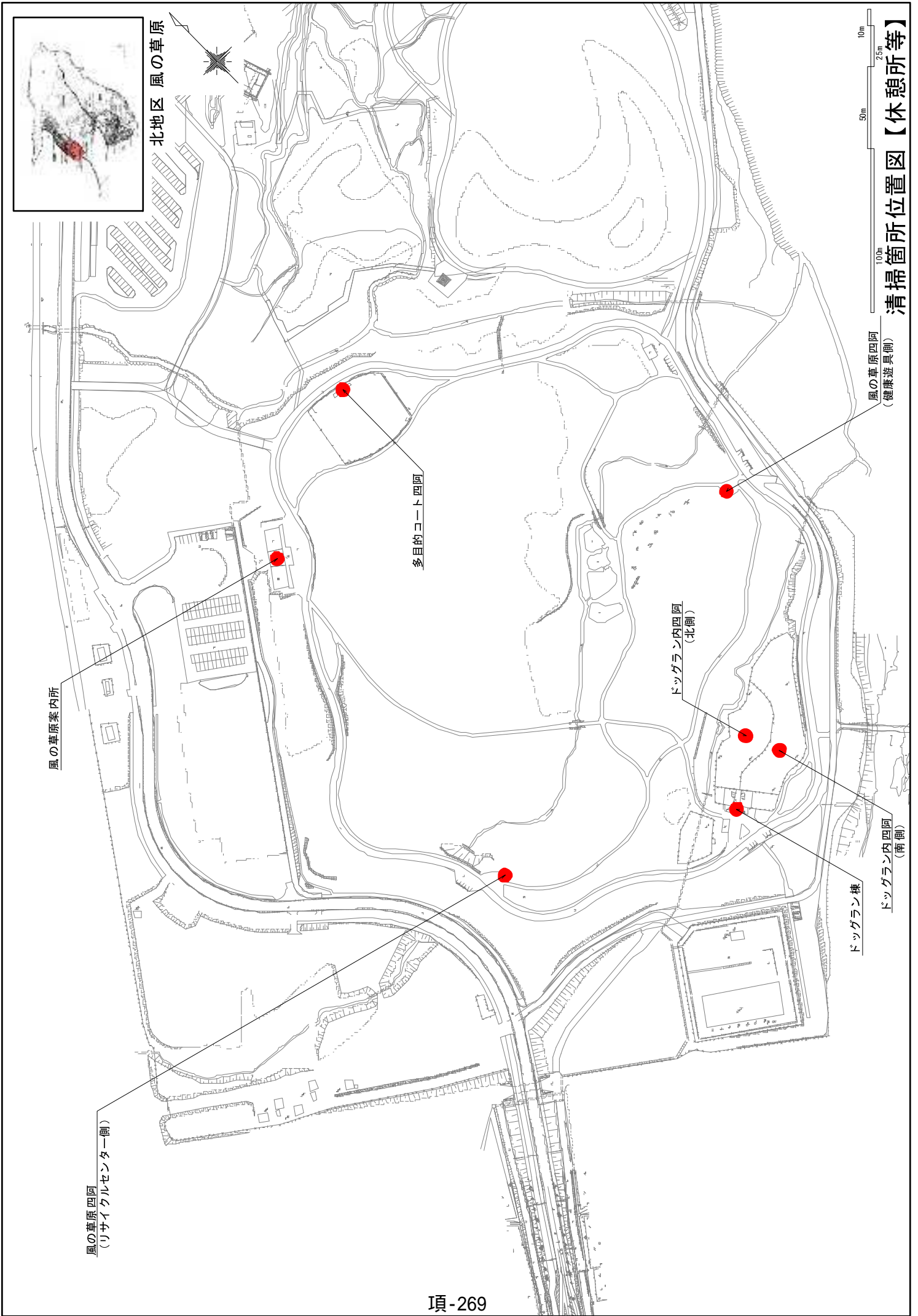
■平成27年度「宮城県文庫子区石臼マツバタ職場体験(参加者5名)」						
	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.	
5/26～ 11/30の 月1回で 7日間	出勤・集合。 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移 動。 (配置場所案内⇒職 員) 職員紹介。	南地区・、自然共生 園、オートキャンプ 場・里山地区 現場指導者のもと清 掃業務開始。	引き続き 同業務。	昼食(管理センター) 昼食後、園内見学。	
	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
5/26～ 11/30の 月1回で 7日間	引き続き業務。	引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	15時30分になっ たら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発 表。	解散。	公園内

建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所、費用等）

業務項目	H27	H28	H29	3カ年合計	3カ年平均
建物維持修繕工	2,159,950	1,228,820	1,240,173	4,628,943	1,542,981
建物維持修繕工	2,078,980	1,162,400	1,204,450	4,445,830	1,481,943
諸作業・諸資材購入等	80,970	66,420	35,723	183,113	61,038
建物設備維持修繕工	1,984,094	1,645,702	1,471,421	5,101,217	1,700,406
建物設備維持修繕工	1,786,250	1,567,790	1,471,421	4,825,461	1,608,487
諸作業・諸資材購入等	197,844	77,912	0	275,756	91,919
工作物維持修繕工	5,980,932	3,976,720	5,862,253	15,819,905	5,273,302
工作物維持修繕工	5,533,688	3,153,506	5,041,813	13,729,007	4,576,336
諸作業・諸資材購入等	447,244	823,214	820,440	2,090,898	696,966
設備維持修繕工	2,850,750	2,938,215	3,578,510	9,367,475	3,122,492
設備維持修繕工	2,553,976	2,569,720	3,285,743	8,409,439	2,803,146
諸作業・諸資材購入等	296,774	368,495	292,767	958,036	319,345
合計	12,975,726	9,789,457	12,152,357	34,917,540	11,639,180
維持修繕工	11,952,894	8,453,416	11,003,427	31,409,737	10,469,912
諸作業・諸資材購入等	1,022,832	1,336,041	1,148,930	3,507,803	1,169,268

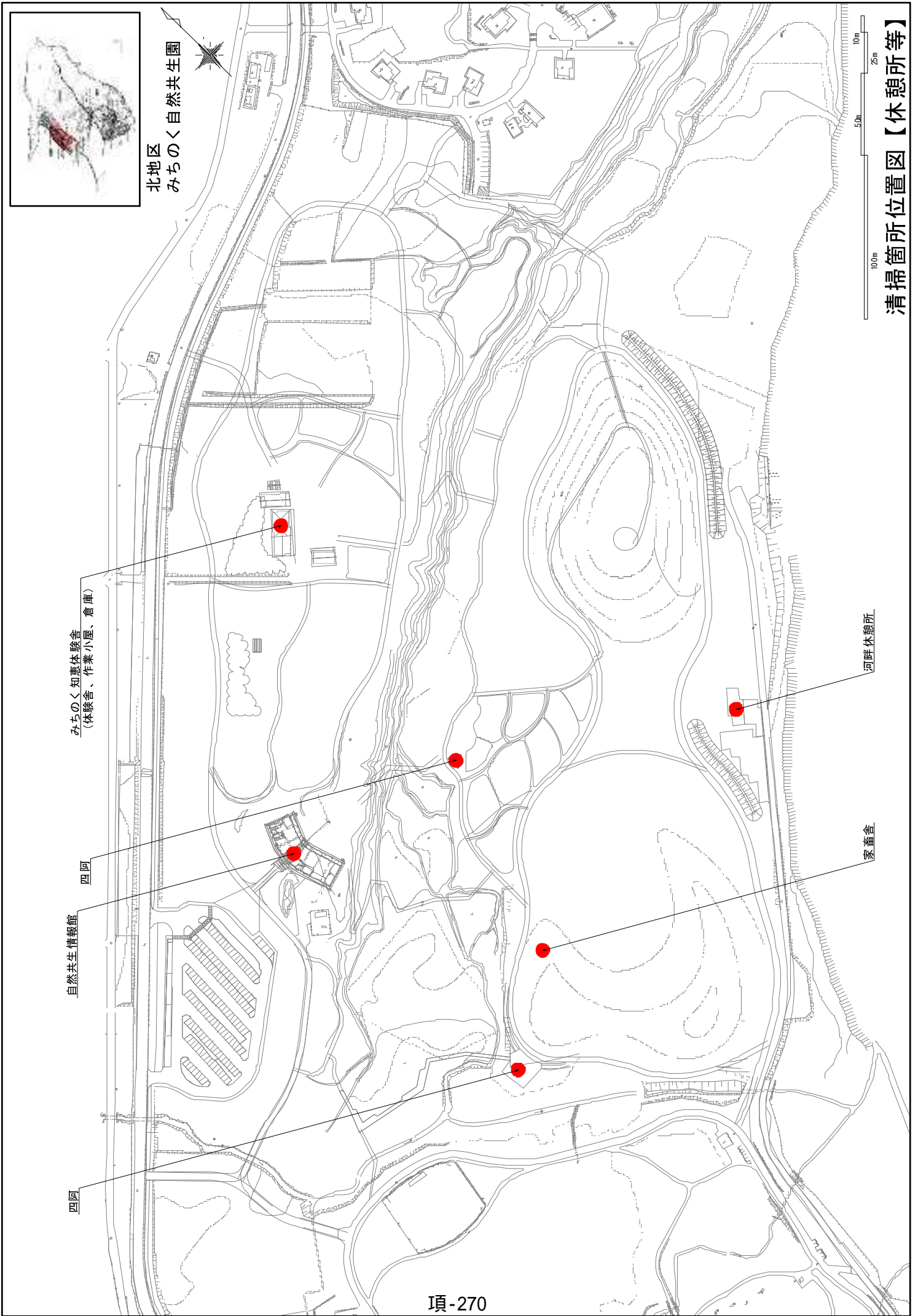
清掃箇所位置図【休憩所等】



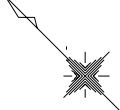


清掃箇所位置図【休憩所等】

清掃箇所位置図【休憩所等】



清掃箇所位置図【休憩所等】



北地区
エコキャンプみちのく

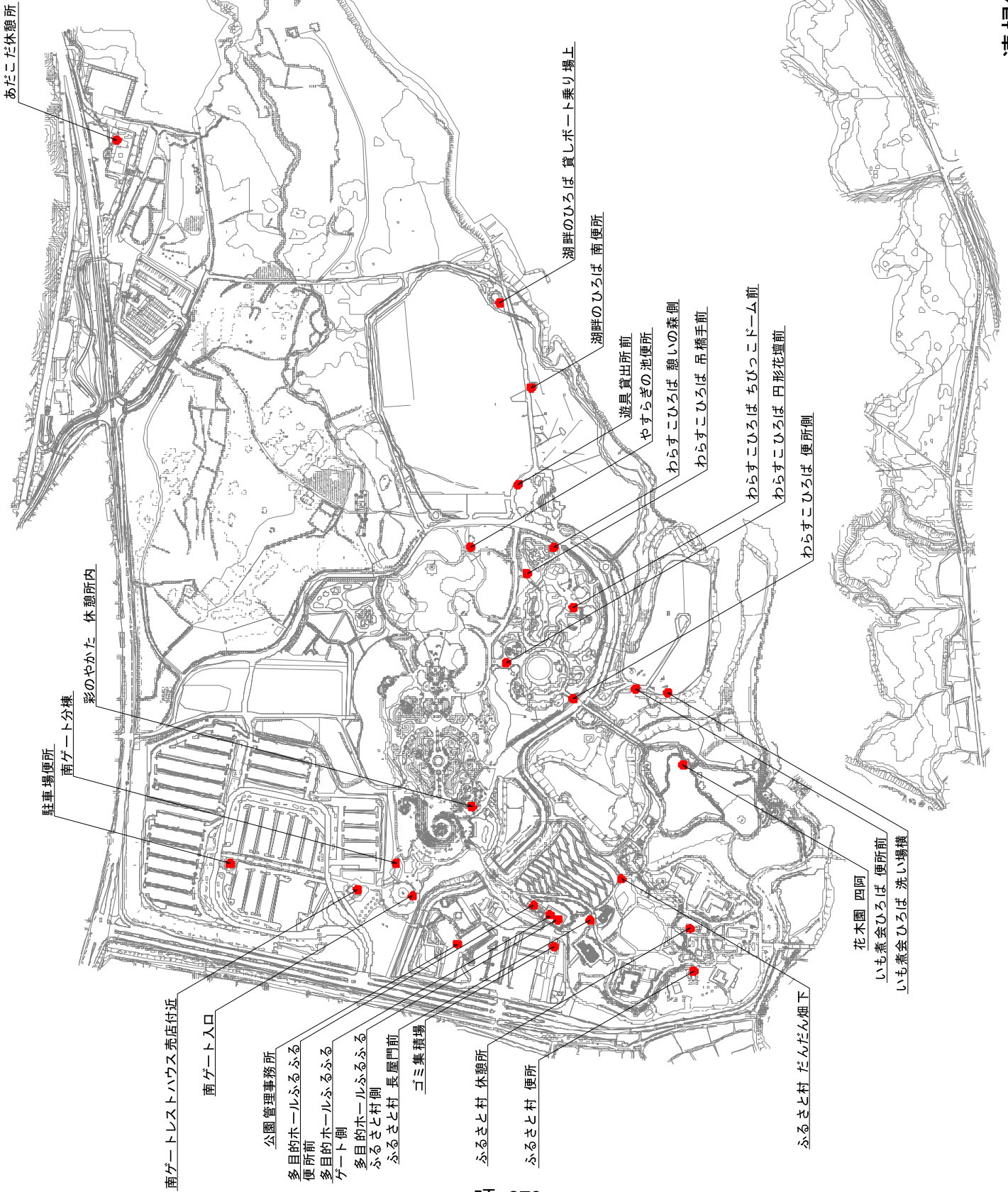


集会棟

学習棟

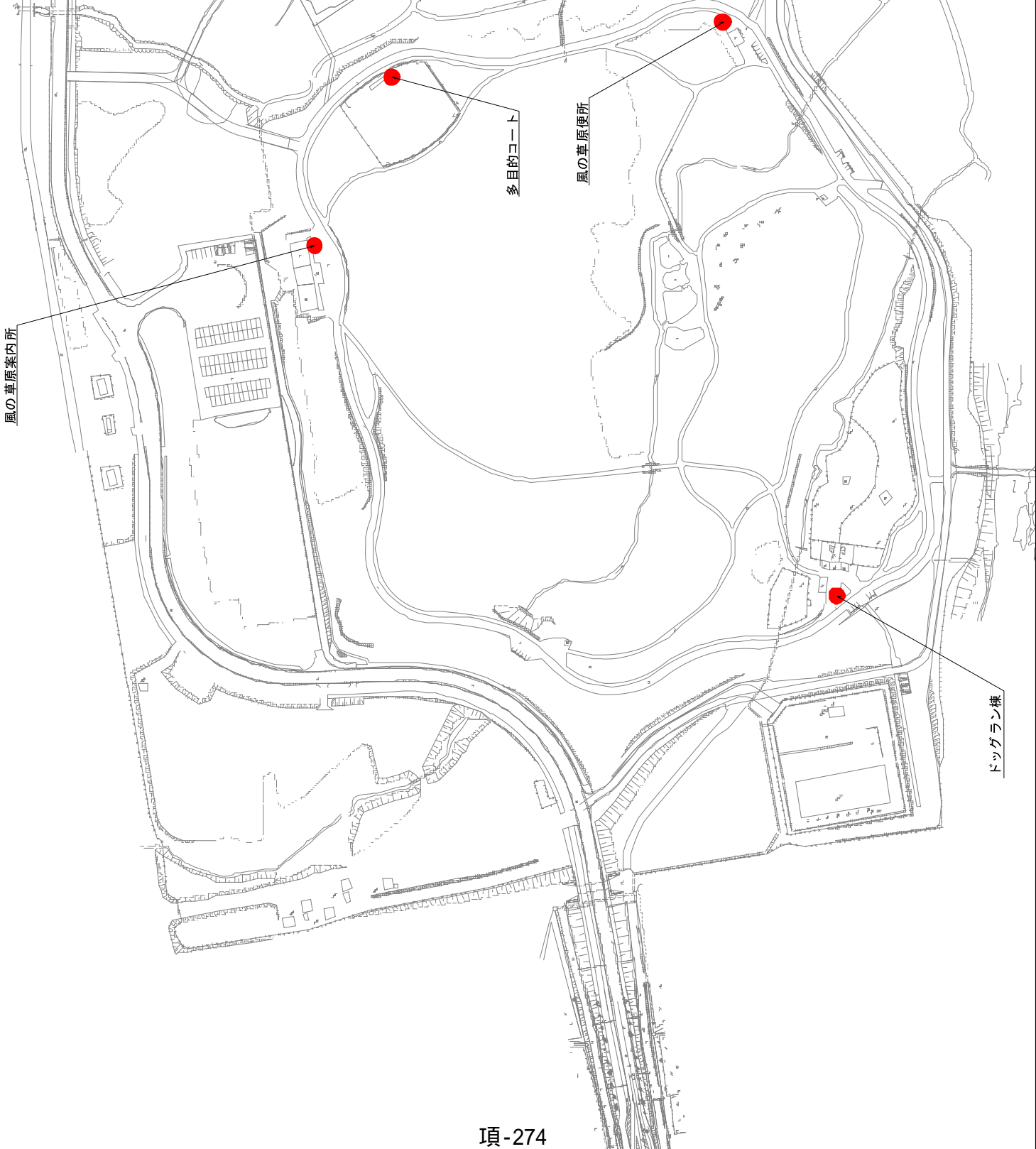
清掃箇所位置図【休憩所等】







北地区 風の草原



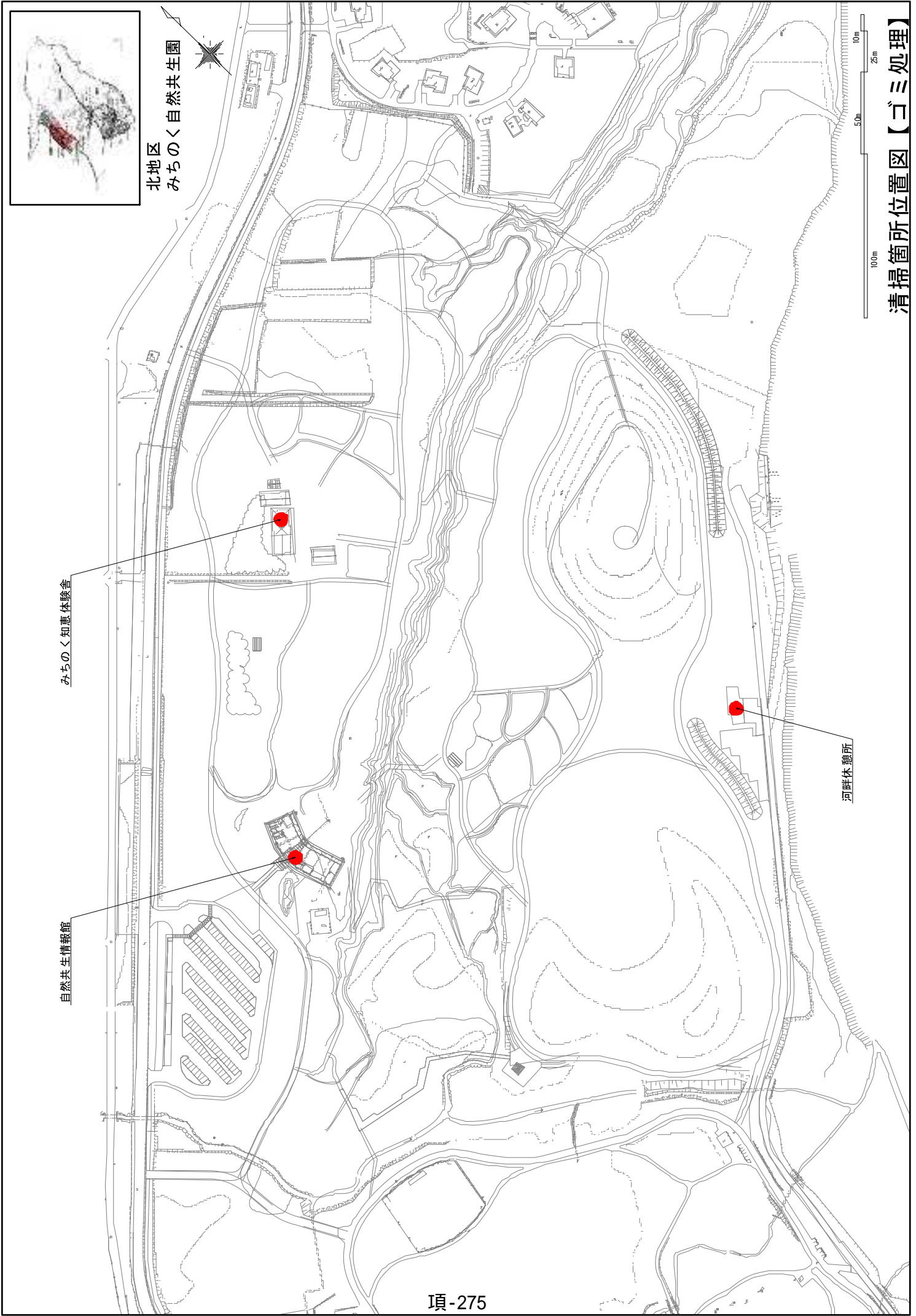
風の草原案内所

多目的コート

風の草原便所

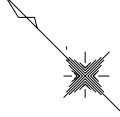
ドッグラン棟

清掃箇所位置図【ゴミ処理】





北地区
エコキャンプみちのく



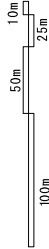
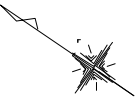
集会棟

学習棟

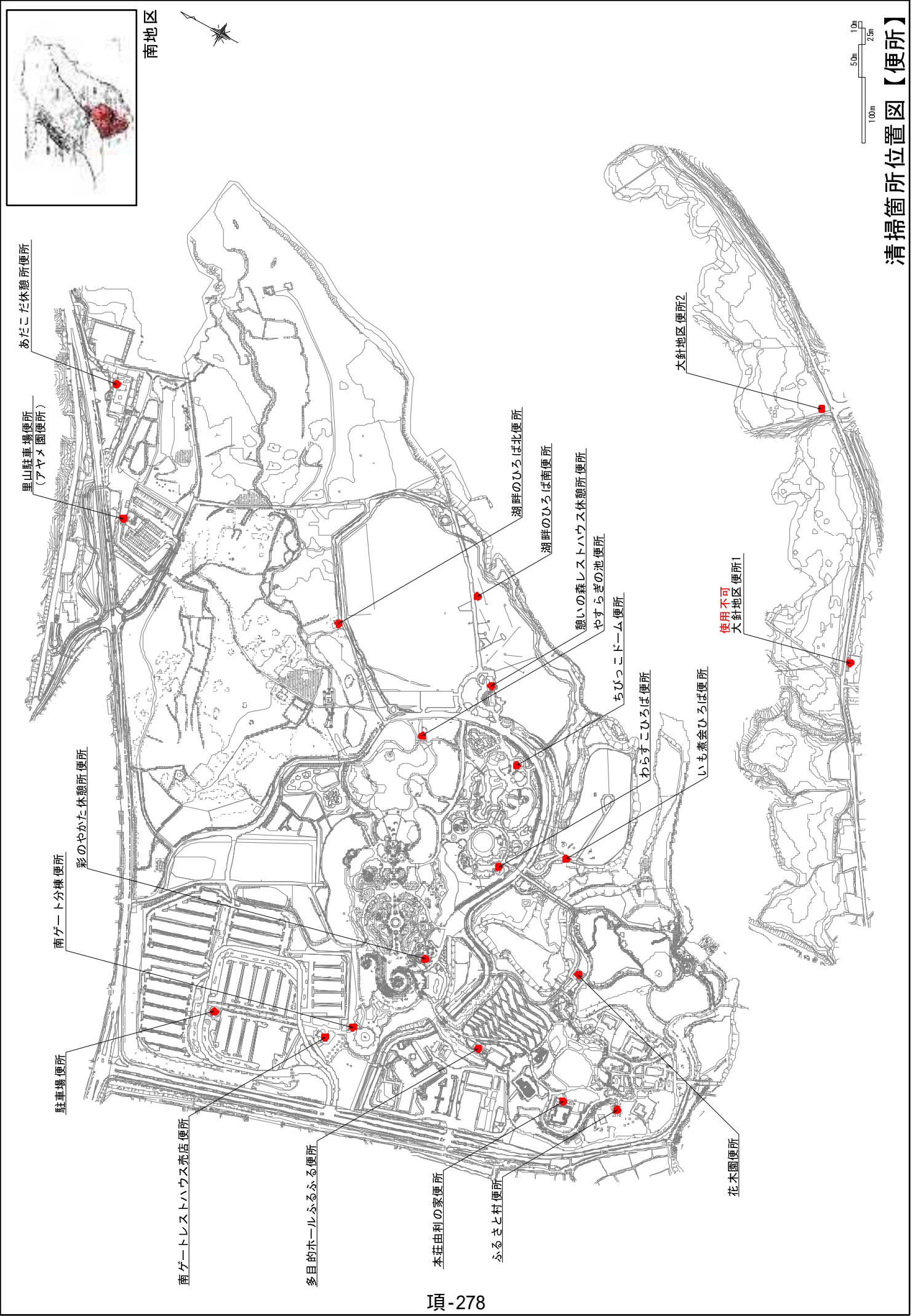
清掃箇所位置図【ゴミ処置】



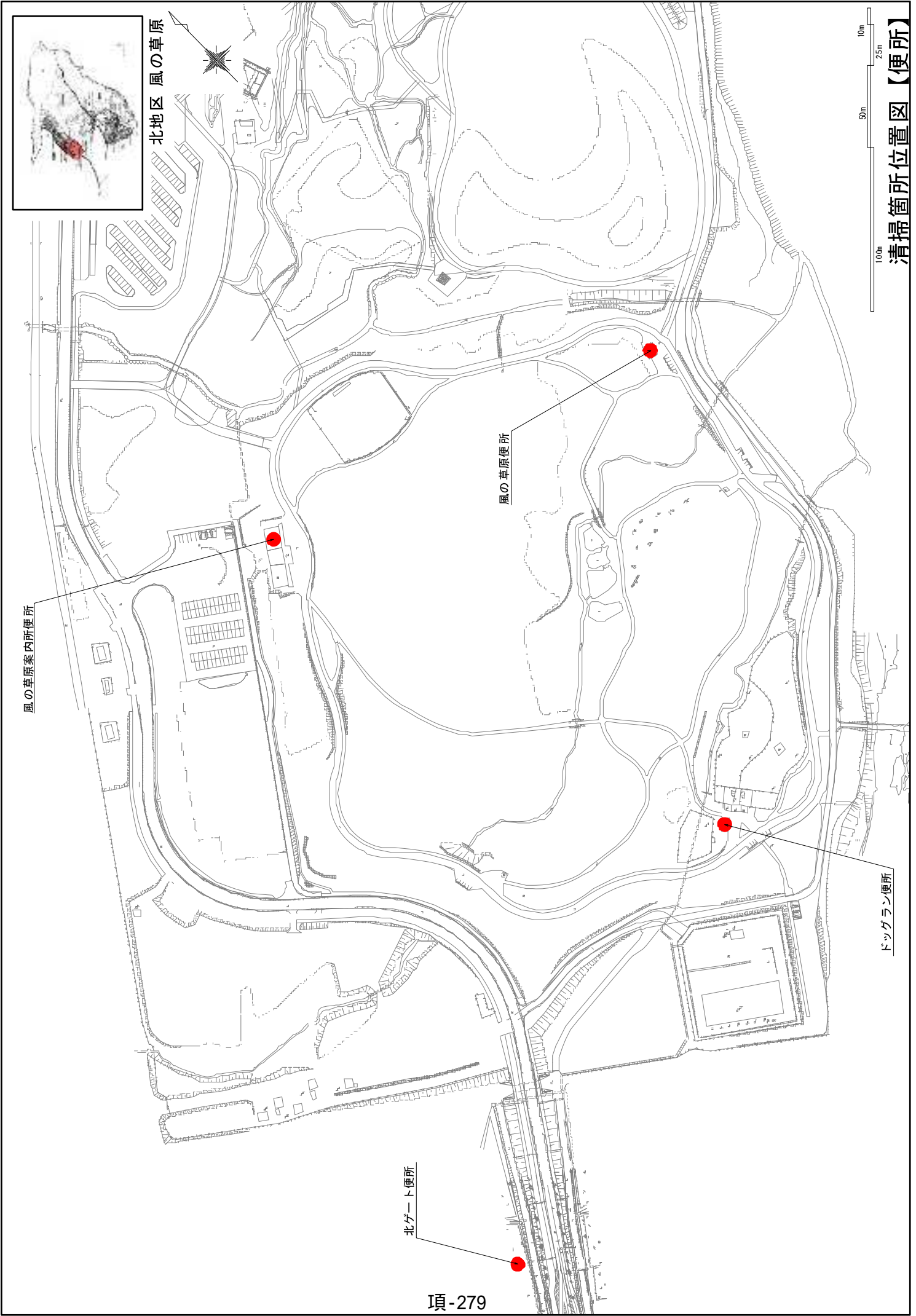
里山地区



清掃箇所位置図【便所】



清掃箇所位置図【便所】



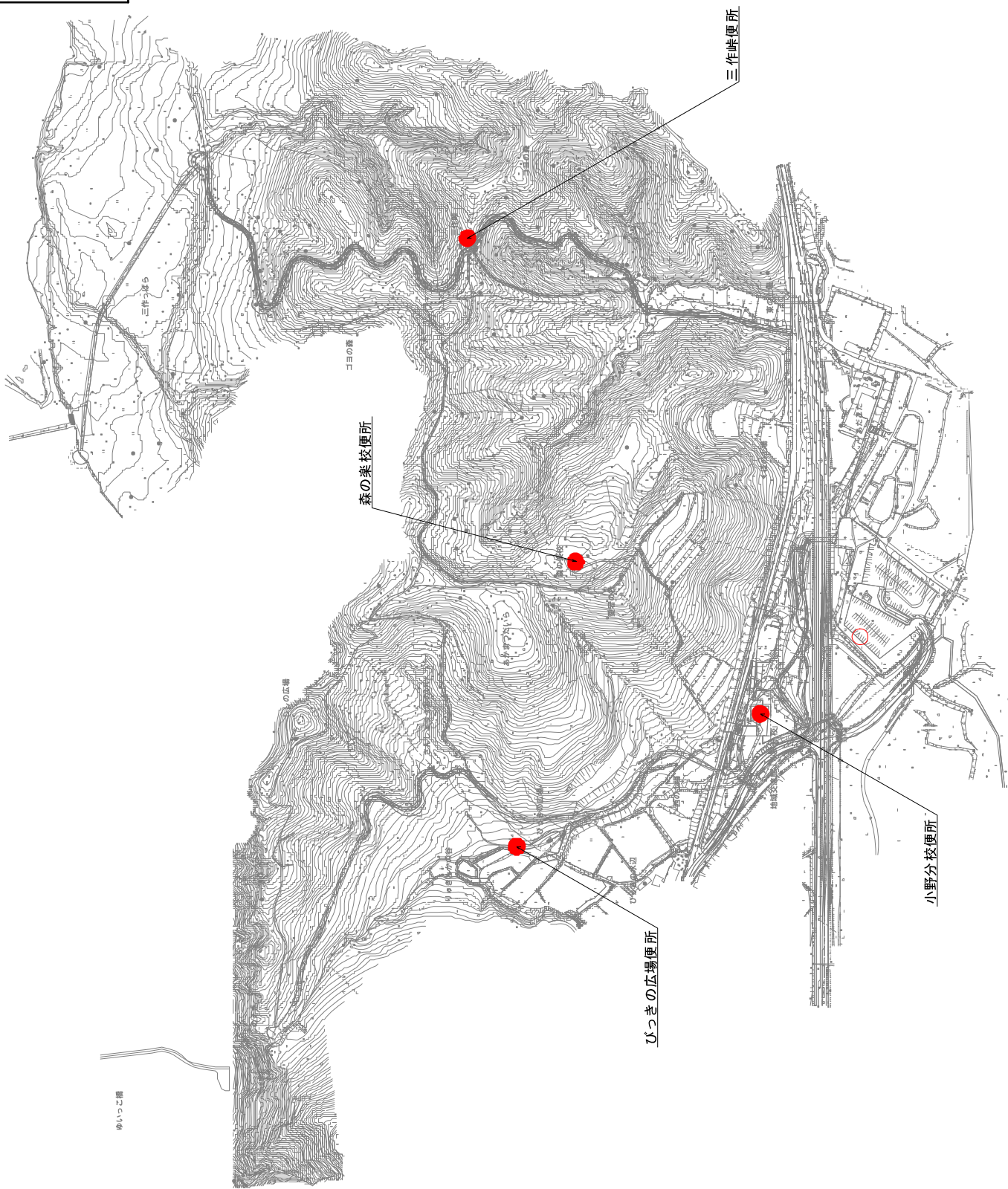
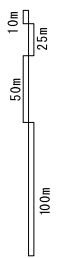
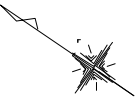
清掃箇所位置図【便所】



清掃箇所位置図【便所】

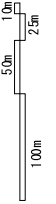


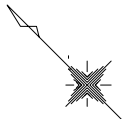
里山地区





南地区





北地区
エコキャンプみちのく



ちやぶちやぶ池

産業廃棄物（排出量、経費）

【H27】

該当なし

【H28】

該当なし

【H29】

該当なし

農業・肥料・土壌改良材リスト

【H27】

種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 (薬剤名等)
芝生管理	施肥・人力	1回	80,903㎡	時の広場、影の広場、入口エリア、影の広場周辺、アプローチ道路、管理センター周辺、わらすこ広場、オートキャンプ場、やすらぎの池周辺、ふるさと村、湖畔の広場、水の広場、花木園、多目的ホール脇、コート脇、ドッグラン
	施肥・機械	1回	20,770㎡	
中低木管理	施肥・人力	1回	13,860㎡	園内各所
高木管理	施肥・人力	1回	1,780本	園内各所
花壇管理	土壌改良材・人力	1回	4,283㎡	影の大花壇、やすらぎの池、駐車場～ゲート、はなっこ橋、286号看板下、わらすこ広場
		1回	4,306㎡	影の大花壇、やすらぎの池、駐車場～ゲート、はなっこ橋、287号看板下、わらすこ広場
花畑管理	土壌改良材・人力	1回	31,153㎡	花畑、だんだん畑、多目的ホール「ふるふる」前、サイクコース、河原田古墳、影の桜裏、大園路沿い
		1回	31,153㎡	花畑、だんだん畑、多目的ホール「ふるふる」前、サイクコース、河原田古墳、影の桜裏、大園路沿い
病害防除		1回	734株	花畑
草花管理	施肥・人力	1回	1,293㎡	影の大花壇、ふるさと村、クリスマスローズの丘

【H28】

種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 (薬剤名等)
芝生管理	施肥・人力	1回	14,490㎡	オートキャンプ場
	施肥・機械	1回	62,670㎡	湖畔の広場、健康広場
中低木管理	施肥・人力	1回	11,400㎡	園内各所
高木管理	施肥・人力	1回	1,300本	園内各所 (施工数量は肥料本数)
	土壌改良材・人力	1回	50本	湖畔の広場(サクラ苗植栽)
	病害防除	1～2回	1,000株	水の広場、湖畔の広場、わらすこ広場、ふるさと村、南駐車場
林地管理	害虫防除	1回	50本	園内各所
花壇管理	土壌改良材・人力	1回	4,090㎡	影の大花壇、やすらぎの池、駐車場～ゲート、はなっこ橋、286号看板下、わらすこ広場
		1回	4,090㎡	影の大花壇、やすらぎの池、駐車場～ゲート、はなっこ橋、287号看板下、わらすこ広場
花畑管理	土壌改良材・人力	1回	30,563㎡	花畑、だんだん畑、多目的ホール「ふるふる」前、サイクコース、河原田古墳、影の桜裏、大園路沿い
		1回	30,563㎡	花畑、だんだん畑、多目的ホール「ふるふる」前、サイクコース、河原田古墳、影の桜裏、大園路沿い
病害防除		1回	1,489株	花畑
草花管理	施肥・人力	1回	1,293㎡	影の大花壇、ふるさと村、クリスマスローズの丘

【H29】

種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 (薬剤名等)
芝生管理	施肥・人力	1回	69,890㎡	時の広場、影の広場、入口エリア、影の広場周辺、アプローチ道路、管理センター周辺、わらすこ広場、オートキャンプ場、やすらぎの池周辺、ふるさと村、湖畔の広場、水の広場、花木園、多目的ホール脇、コート脇、ドッグラン
	施肥・機械	1回	97,340㎡	入口エリア、湖畔の広場、花木園、風の草原、健康広場
中低木管理	施肥・人力	1回	11,400㎡	園内各所
高木管理	施肥・人力	1回	1,420本	園内各所
	害虫防除	1～2回	1,700株	水の広場、湖畔の広場、わらすこ広場、ふるさと村、南駐車場
林地管理	害虫防除	1回	10本	園内各所 (施工数量は薬剤本数)
花壇管理	土壌改良材・人力	1回	3,914㎡	影の大花壇、やすらぎの池、駐車場～ゲート、はなっこ橋、286号看板下、わらすこ広場
		1回	3,914㎡	影の大花壇、やすらぎの池、駐車場～ゲート、はなっこ橋、287号看板下、わらすこ広場
花畑管理	施肥・人力	1回	3,388㎡	影の大花壇
	土壌改良材・人力	1回	19,698㎡	花畑、だんだん畑、多目的ホール「ふるふる」前、サイクコース、河原田古墳、影の桜裏、大園路沿い
花畑管理	土壌改良材・人力	1回	38,745㎡	花畑、だんだん畑、多目的ホール「ふるふる」前、サイクコース、河原田古墳、影の桜裏、大園路沿い
	病害防除	1～2回	1,300株	花畑
草花管理	施肥・人力	1回	1,293㎡	影の大花壇、ふるさと村、クリスマスローズの丘

【H30】 2019/3/31現在

種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 (薬剤名等)
芝生管理	施肥・人力	1回	71,590㎡	入口エリア、時の広場、影の広場、影の広場周辺、わらすこ広場、やすらぎの池周辺、湖畔の広場、花木園、ふるさと村、ドッグラン、草原駐車場、地域交流拠点、アプローチ道路、オートキャンプ場共有地
	施肥・機械	1回	97,340㎡	入口エリア、湖畔の広場、花木園、草原広場、草原コート脇、健康広場
中低木管理	施肥・人力	1回	11,400㎡	園内各所
高木管理	施肥・人力	1回	1,420本	園内各所
	害虫防除	1～2回	2,400株	水の広場、湖畔の広場、わらすこ広場、ふるさと村、南駐車場
林地管理	害虫防除	1回	75本	園内各所 (施工数量は薬剤本数)
花壇管理	土壌改良材・人力	1回	3,825㎡	影の大花壇、やすらぎの池、駐車場～ゲート、はなっこ橋、286号看板下、わらすこ広場
		1回	4,110㎡	影の大花壇、やすらぎの池、駐車場～ゲート、はなっこ橋、287号看板下、わらすこ広場
花畑管理	施肥・人力	1回	3,388㎡	影の大花壇
	土壌改良材・人力	1回	37,523㎡	花畑、だんだん畑、多目的ホール「ふるふる」前、サイクコース、河原田古墳、影の桜裏、大園路沿い
花畑管理	土壌改良材・人力	1回	28,941㎡	花畑、だんだん畑、多目的ホール「ふるふる」前、サイクコース、河原田古墳、影の桜裏、大園路沿い
	病害防除	1～2回	2,600株	花畑
草花管理	施肥・人力	1回	15,612㎡	花畑
	施肥・人力	1回	2,586㎡	クリスマスローズの丘

【H27】

種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 (薬剤名等)
芝生管理	—	—	—	—
中低木管理	—	—	—	—
高木管理	—	—	—	—
林地管理	—	—	—	—
草地管理	—	—	—	—
花壇管理	薬剤散布・人力	1回	4,283㎡	彩の大花壇、やすらぎの池 他
花畑管理	薬剤散布・人力	1回	31,153㎡	花畑、だんだん畑 他
	薬剤散布・機械	1～2回	734L	花畑、だんだん畑 他
草花管理	—	—	—	—
計				

【H28】

種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 (薬剤名等)
芝生管理	—	—	—	—
中低木管理	—	—	—	—
高木管理	薬剤散布・機械	1～2回	1,000L	南地区
林地管理	薬剤散布・人力	1回	50本	園内各所
草地管理	—	—	—	—
花壇管理	薬剤散布・人力	1回	4,090㎡	彩の大花壇、やすらぎの池 他
花畑管理	薬剤散布・人力	1回	30,563㎡	花畑、だんだん畑 他
	薬剤散布・機械	1～2回	1,489L	花畑 他
草花管理	—	—	—	—
計				

【H29】

種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 (薬剤名等)
芝生管理	—	—	—	—
中低木管理	—	—	—	—
高木管理	薬剤散布・機械	1～2回	1,700L	水の広場、湖畔の広場、わらすこ広場 他
林地管理	薬剤散布・人力	1回	10本	園内各所
草地管理	—	—	—	—
花壇管理	薬剤散布・人力	1回	4,090㎡	彩の大花壇、やすらぎの池 他
花畑管理	薬剤散布・人力	1回	30,563㎡	花畑、だんだん畑 他
	薬剤散布・機械	1～2回	1,489L	花畑 他
草花管理	—	—	—	—
計				

【H30】 2019/3/31現在

種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 (薬剤名等)
芝生管理	—	—	—	—
中低木管理	—	—	—	—
高木管理	薬剤散布・機械	1～2回	2,400L	水の広場、湖畔の広場、わらすこ広場 他
林地管理	薬剤散布・人力	1回	75本	園内各所
草地管理	—	—	—	—
花壇管理	薬剤散布・人力	1回	7,935㎡	彩の大花壇、やすらぎの池 他
花畑管理	薬剤散布・人力	1回	37,523㎡	花畑、だんだん畑 他
	薬剤散布・機械	1～2回	2,600L	花畑 他
草花管理	—	—	—	—
計				

植物性廃棄物の取扱(発生・処理・活用量等)

【H27】

発生物の内容	発生量	処分量	処理方法	処理量	活用方法	再利用量
芝、草、除草等、植替(刈取)草花等	233m ³	233m ³	堆肥化	233m ³	植物育成用土壌改良材として利用	233m ³
剪定枝、伐採木等	430m ³	430m ³	チップ化处理	430m ³	植栽地等マルチング材として利用	430m ³

【H28】

発生物の内容	発生量	処分量	処理方法	処理量	活用方法	再利用量
芝、草、除草等、植替(刈取)草花等	230m ³	230m ³	堆肥化	230m ³	植物育成用土壌改良材として利用	230m ³
剪定枝、伐採木等	486m ³	486m ³	チップ化处理	205m ³	植栽地等マルチング材として利用	486m ³

【H29】

発生物の内容	発生量	処分量	処理方法	処理量	活用方法	再利用量
芝、草、除草等、植替(刈取)草花等	319m ³	319m ³	堆肥化	319m ³	植物育成用土壌改良材として利用	319m ³
剪定枝、伐採木等	194m ³	194m ³	チップ化处理	194m ³	植栽地等マルチング材として利用	194m ³

収益施設利用台数、売上等

駐車場利用台数

(単位:台)

【平成27年】	
4月	15,293
5月	26,287
6月	8,310
7月	5,751
8月	6,485
9月	15,372
10月	18,197
11月	5,055
12月	1,043
1月	1,779
2月	3,254
3月	5,778
客数合計	112,604

【平成28年】	
4月	12,788
5月	20,246
6月	10,796
7月	7,263
8月	7,576
9月	6,730
10月	18,168
11月	4,508
12月	1,190
1月	2,690
2月	3,985
3月	5,256
客数合計	101,196

【平成29年】	
4月	14,325
5月	24,116
6月	10,081
7月	7,041
8月	4,861
9月	10,249
10月	14,180
11月	5,091
12月	4,945
1月	2,350
2月	3,938
3月	7,672
客数合計	108,849

駐車場売上額(税込)

【平成27年】	
4月	4,787,460
5月	8,381,460
6月	2,656,820
7月	1,805,820
8月	2,027,240
9月	4,442,970
10月	5,282,920
11月	1,302,030
12月	267,330
1月	514,050
2月	929,380
3月	1,722,310
売上合計	34,119,790

【平成28年】	
4月	4,018,090
5月	6,478,830
6月	3,392,860
7月	2,193,520
8月	2,353,550
9月	2,160,000
10月	5,722,360
11月	1,408,300
12月	375,240
1月	836,760
2月	1,241,850
3月	1,652,320
売上合計	31,833,680

【平成29年】	
4月	4,498,140
5月	7,725,530
6月	3,203,840
7月	2,191,180
8月	1,521,040
9月	3,247,130
10月	4,472,070
11月	1,603,660
12月	1,541,700
1月	610,170
2月	1,229,200
3月	2,430,440
売上合計	34,274,100

収益施設利用台数、売上等

南ゲートレストハウス売店数利用客数

(単位:人)

【平成27年】		【平成28年】		【平成29年】	
4月	3,700	4月	2,617	4月	2,485
5月	5,837	5月	4,105	5月	4,104
6月	2,299	6月	2,349	6月	1,653
7月	1,541	7月	1,422	7月	979
8月	1,581	8月	1,614	8月	985
9月	3,210	9月	1,416	9月	1,796
10月	3,066	10月	2,710	10月	1,900
11月	723	11月	564	11月	579
12月	164	12月	224	12月	535
1月	314	1月	514	1月	285
2月	876	2月	1,002	2月	496
3月	1,047	3月	819	3月	1,283
客数合計	24,358	客数合計	19,356	客数合計	17,080

南ゲートレストハウス売店売上額(税込)

【平成27年】		【平成28年】		【平成29年】	
4月	2,059,000	4月	1,305,000	4月	1,203,000
5月	3,320,000	5月	2,122,000	5月	2,183,000
6月	1,175,000	6月	1,144,000	6月	814,000
7月	693,000	7月	686,000	7月	436,000
8月	778,000	8月	776,000	8月	536,000
9月	1,506,000	9月	660,000	9月	792,000
10月	1,477,000	10月	1,169,000	10月	885,000
11月	369,000	11月	267,000	11月	296,000
12月	85,000	12月	91,000	12月	223,000
1月	155,000	1月	291,000	1月	157,000
2月	402,000	2月	467,000	2月	273,000
3月	501,000	3月	400,000	3月	561,000
売上合計	12,520,000	売上合計	9,378,000	売上合計	8,359,000

スタッフ配置人数(南口売店含む)

- 平日 2～4名
- 土日祝 6～12名
- イベント開催 10名～16名

収益施設利用台数、売上等

彩のやかた売上額(税込)

(単位:円)

【平成27年】		【平成28年】		【平成29年】	
4月	2,487,000	4月	1,614,000	4月	1,599,000
5月	3,548,000	5月	2,060,000	5月	2,731,000
6月	1,241,000	6月	1,327,000	6月	1,011,000
7月	1,135,000	7月	869,000	7月	672,000
8月	1,148,000	8月	1,151,000	8月	772,000
9月	1,812,000	9月	819,000	9月	903,000
10月	1,820,000	10月	1,637,000	10月	1,183,000
11月	536,000	11月	482,000	11月	503,000
12月		12月		12月	
1月		1月		1月	
2月		2月		2月	
3月	713,000	3月	499,000	3月	
売上合計	14,440,000	売上合計	10,458,000	売上合計	9,374,000

3月営業なし

スタッフ配置人数

- 平日 2名
- 土日祝 3～4名
- イベント開催 4名～6名

客数

記録なし

収益施設利用台数、売上等

憩いの森レストハウス売店数利用客数

(単位:人)

【平成27年】		【平成28年】		【平成29年】	
4月	5,422	4月	4,221	4月	4,667
5月	9,297	5月	6,602	5月	7,354
6月	3,586	6月	3,711	6月	3,589
7月	4,071	7月	3,163	7月	2,433
8月	3,135	8月	4,067	8月	2,875
9月	4,596	9月	2,771	9月	3,558
10月	4,579	10月	4,581	10月	2,989
11月	1,438	11月	1,329	11月	1,571
12月		12月		12月	
1月		1月		1月	
2月		2月		2月	
3月	2,833	3月	2,311	3月	3,187
客数合計	38,957	客数合計	32,756	客数合計	32,223

※レジカウンターの客数(店頭販売は含まず)

憩いの森レストハウス売店月別売上(税込)

(単位:円)

※12～2月は売店営業なし。自動販売機のための収入。

【平成27年】		【平成28年】		【平成29年】	
4月	7,069,000	4月	4,972,000	4月	4,819,000
5月	12,736,000	5月	7,799,000	5月	9,378,000
6月	3,326,000	6月	3,716,000	6月	3,439,000
7月	2,949,000	7月	2,924,000	7月	2,284,000
8月	2,920,000	8月	3,703,000	8月	2,728,000
9月	6,396,000	9月	2,414,000	9月	3,858,000
10月	5,287,000	10月	5,106,000	10月	3,864,000
11月	1,547,000	11月	1,418,000	11月	1,459,000
12月	55,000	12月	42,000	12月	61,000
1月	18,000	1月	17,000	1月	18,000
2月	18,000	2月	3,000	2月	15,000
3月	1,890,000	3月	1,517,000	3月	2,931,000
売上合計	44,211,000	売上合計	33,631,000	売上合計	34,854,000

H23.4月は震災の影響で営業なし

スタッフ配置人数(南口売店含む)

- 平日 2～4名
- 土日祝 6～12名
- イベント開催 10名～16名

収益施設利用台数、売上等

かもしか茶屋利用者数

(単位:人)

【平成27年】	
4月	1,693
5月	2,258
6月	1,452
7月	1,662
8月	1,728
9月	1,928
10月	2,397
11月	1,219
12月	
1月	
2月	
3月	812
客数合計	15,149

【平成28年】	
4月	1,533
5月	1,374
6月	1,373
7月	1,529
8月	1,761
9月	1,779
10月	2,416
11月	1,286
12月	
1月	
2月	
3月	706
客数合計	13,757

【平成29年】	
4月	1,635
5月	1,597
6月	1,366
7月	1,306
8月	1,460
9月	1,526
10月	1,809
11月	1,344
12月	
1月	
2月	
3月	942
客数合計	12,985

かもしか茶屋売上額(税込)

(単位:円)

【平成27年】	
4月	1,596,000
5月	2,046,000
6月	1,218,000
7月	1,635,000
8月	1,671,000
9月	1,816,000
10月	2,321,000
11月	1,187,000
12月	71,000
1月	47,000
2月	48,000
3月	785,000
売上合計	14,441,000

【平成28年】	
4月	1,477,000
5月	1,884,000
6月	1,239,000
7月	1,445,000
8月	1,755,000
9月	1,614,000
10月	2,373,000
11月	1,295,000
12月	87,000
1月	77,000
2月	61,000
3月	737,000
売上合計	14,044,000

【平成29年】	
4月	1,494,000
5月	1,676,000
6月	1,366,000
7月	1,208,000
8月	1,596,000
9月	1,494,000
10月	1,881,000
11月	1,491,000
12月	71,000
1月	42,000
2月	64,000
3月	1,073,000
売上合計	13,456,000

収益施設利用台数、売上等

貸ボート利用台数

(単位:台)

【平成27年】	
4月	2,403
5月	4,827
6月	1,275
7月	930
8月	0
9月	2,004
10月	854
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	370
客数合計	12,663

【平成28年】	
4月	1,812
5月	3,442
6月	1,766
7月	1,337
8月	1,503
9月	1,034
10月	1,581
11月	
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	12,475

【平成29年】	
4月	1,952
5月	4,437
6月	1,580
7月	1,063
8月	1,147
9月	1,771
10月	1,330
11月	618
12月	0
1月	0
2月	0
3月	821
客数合計	14,719

貸ボート売上額(税込)

(単位:円)

【平成27年】	
4月	1,585,440
5月	3,204,160
6月	839,860
7月	589,000
8月	0
9月	1,227,550
10月	515,810
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	245,850
売上合計	8,207,670

【平成28年】	
4月	1,221,690
5月	2,329,370
6月	1,175,660
7月	859,780
8月	944,220
9月	625,990
10月	970,590
11月	
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	8,127,300

【平成29年】	
4月	1,281,440
5月	2,991,220
6月	1,058,630
7月	681,250
8月	715,800
9月	1,080,990
10月	801,340
11月	406,050
12月	0
1月	0
2月	0
3月	545,470
売上合計	9,562,190

収益施設利用台数、売上等

キャンプ場利用者数

(単位:人)

【平成27年】	
4月	56,604
5月	11,819
6月	5,776
7月	12,005
8月	18,454
9月	12,628
10月	10,298
11月	5,292
12月	
1月	
2月	
3月	
客数合計	132,876

【平成28年】	
4月	56,018
5月	10,226
6月	6,678
7月	10,776
8月	17,180
9月	10,196
10月	11,525
11月	4,927
12月	
1月	
2月	
3月	
客数合計	127,526

【平成29年】	
4月	56,018
5月	10,226
6月	6,678
7月	10,776
8月	17,180
9月	10,196
10月	11,525
11月	4,927
12月	
1月	
2月	
3月	
客数合計	127,526

キャンプ場売上額(税込)

(単位:円)

【平成27年】	
4月	4,868,000
5月	9,516,000
6月	4,938,000
7月	13,070,000
8月	18,995,000
9月	13,652,000
10月	9,490,000
11月	5,468,000
12月	51,000
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	80,048,000

【平成28年】	
4月	4,518,000
5月	8,953,000
6月	6,081,000
7月	13,403,000
8月	17,073,000
9月	12,131,000
10月	9,475,000
11月	5,312,000
12月	55,000
1月	11,000
2月	0
3月	369,000
売上合計	77,381,000

【平成29年】	
4月	6,314,000
5月	8,410,000
6月	6,691,000
7月	13,776,000
8月	20,702,000
9月	10,712,000
10月	8,271,000
11月	5,260,000
12月	55,000
1月	21,000
2月	0
3月	386,000
売上合計	80,598,000

収益施設利用台数、売上等

臨時駐車場利用者数

(単位:台)

【平成27年】	
4月	0
5月	688
6月	0
7月	0
8月	0
9月	294
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	982

【平成28年】	
4月	0
5月	296
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	296

【平成29年】	
4月	0
5月	799
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	799

臨時駐車場売上額(税込)

(単位:円)

【平成27年】	
4月	0
5月	213,000
6月	0
7月	0
8月	0
9月	91,000
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	304,000

【平成28年】	
4月	0
5月	92,000
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	92,000

【平成29年】	
4月	0
5月	248,000
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	248,000

収益施設利用台数、売上等

臨時売店・販売委託売上額(税込)

(単位:円)

【平成27年】	
4月	5,404,000
5月	5,859,000
6月	1,385,000
7月	1,883,000
8月	1,807,000
9月	1,943,000
10月	2,214,000
11月	633,000
12月	611,000
1月	674,000
2月	702,000
3月	1,486,000
売上合計	24,601,000

【平成28年】	
4月	3,475,000
5月	2,827,000
6月	904,000
7月	987,000
8月	2,393,000
9月	1,495,000
10月	1,652,000
11月	1,061,000
12月	573,000
1月	446,000
2月	1,151,000
3月	1,471,000
売上合計	18,435,000

【平成29年】	
4月	3,775,000
5月	4,288,000
6月	1,001,000
7月	1,552,000
8月	1,238,000
9月	911,000
10月	1,484,000
11月	982,000
12月	1,175,000
1月	553,000
2月	1,044,000
3月	1,868,000
売上合計	19,871,000

国営みちのく杜の湖畔公園 資産一覧

施設名	区分	詳細	内容	数量等	公募記載
南ゲート レストハウス売店	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	手洗い台	一式	国
			躯体付属設備	一式	国
		電気設備	警報装置	一式	国
	内装	カウンター		一式	テナント
		営業機材	陳列棚	一式	テナント
		その他内装設備等	冷蔵庫	一式	テナント

施設名	区分	詳細	内容	数量等	公募記載
彩のやかた レストラン	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	給湯器	一式	テナント
			流し台	一式	テナント
		電気設備	躯体付属設備	一式	国
	内装	厨房設備	冷蔵庫、冷凍庫	一式	テナント
			レンジ	一式	テナント
		テーブルセット	テーブルセット(1階)	一式	国
			テーブルセット(2階)	一式	国
		各種什器	食器類	一式	テナント
		営業機材	店舗看板、メニュー板等	一式	テナント
			レジスター	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	テナント
	外構	LPG置場		一式	国

施設名	区分	詳細	内容	数量等	公募記載
憩いの森 レストハウス売店	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	給湯器	一式	テナント
			流し台	一式	テナント
		電気設備	躯体付属設備	一式	国
			警報装置	一式	国
		厨房設備	冷蔵庫、冷凍庫	一式	テナント
			レンジ	一式	テナント
		衛生設備	コーヒーマーカー	一式	テナント
			トイレ	一式	国
			手洗い台	一式	国
	内装	テーブルセット	パラソル	一式	テナント
			テーブルセット(FRP)	一式	テナント
		各種什器	食器類	一式	テナント
			店舗看板、メニュー板等	一式	テナント
		営業機材	食券券売機	一式	テナント
			レジスター	一式	テナント
	外構	その他内装設備等	陳列棚	一式	テナント
		自動販売機		一式	国
		外部冷蔵庫		一式	テナント

施 設 名	区分	詳 細	内 容	数量等	公募記載
かもしか茶屋	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
			モニター等	一式	国
			自動ドア	一式	国
		厨房設備	そば茹でガマ等	一式	テナント
			冷蔵庫、冷凍庫等	一式	テナント
	内装	ガス設備	給湯器、ガスレンジ等	一式	国
		トイレ設備	トイレ便器等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
		事務用品	机、椅子、会計用レジ等	一式	テナント
		什器	什器等	一式	テナント
		家具	客用テーブル椅子等	一式	テナント
		食器	皿、どんぶり、スプーン等	一式	テナント
		電化製品	電子レンジ、アイスマシーン等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施 設 名	区分	詳 細	内 容	数量等	公募記載
駐車場ブース	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
	内装	電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		事務用品	机、椅子、会計用レジ等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施 設 名	区分	詳 細	内 容	数量等	公募記載
ボート場ブース	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
	内装	電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		事務用品	机、椅子、発券機等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施 設 名	区分	詳 細	内 容	数量等	公募記載
コテージ 全30棟	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		電化製品	テレビ、冷蔵庫等	一式	国
		ガス設備	給湯器、ガスレンジ等	一式	国
		トイレ設備	トイレ便器等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
		浴槽設備	浴槽設備等	一式	国
	内装	テーブルセット	室内用、室外用	一式	国
		布団セット	布団セット	一式	国
		その他内装設備等		一式	国

施 設 名	区分	詳 細	内 容	数量等	公募記載
センターハウス	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
		給排水設備	換気設備 上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
			テレビ、冷蔵庫等	一式	国
			自動ドア	一式	国
		ランドリー設備	洗濯機、乾燥機等	一式	国
		ガス設備	給湯器、ガスレンジ等	一式	国
		トイレ設備	トイレ便器等	一式	国
	内装	シンク設備	シンク設備	一式	国
		浴槽設備	浴槽設備等	一式	国
		事務用品	机、パソコン、会計用レジ等	一式	テナント
		什器	什器等	一式	テナント
		家具、什器	休憩用椅子、什器等	一式	国
		レンタル用品	テント、タープ等	一式	テナント
		電化製品	テレビ、冷蔵庫等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施 設 名	区分	詳 細	内 容	数量等	公募記載
温泉棟	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		トイレ設備	トイレ便器等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
		浴槽設備	浴槽設備等	一式	国
	内装	家具	休憩用椅子	一式	国
		洗面用具	桶、椅子等	一式	テナント
		ロッカー	下駄箱、ロッカー等	一式	国
		その他内装設備等		一式	国

施 設 名	区分	詳 細	内 容	数量等	公募記載
機械棟	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		ボイラー設備	ボイラー設備等	一式	国
		送水ポンプ設備	送水ポンプ設備等	一式	国
		ろ過設備	ろ過設備等	一式	国
		貯湯タンク設備	貯湯タンク設備等	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

施 設 名	区分	詳 細	内 容	数量等	公募記載
倉庫①	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		ボイラー設備	ボイラー設備等	一式	国
		送水ポンプ設備	送水ポンプ設備等	一式	国
		ろ過設備	ろ過設備等	一式	国
	内装	物品棚	物品棚等	一式	国
		団体用キャンプ用品	テント、鍋、皿、コンロ等	一式	国
		イベント用物品	看板、コンロ、テント等	一式	テナント
		貯蔵設備	冷凍庫	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施設名	区分	詳細	内容	数量等	公募記載
倉庫②	躯体	建物躯体		一式	国
		空調設備	エアコン	一式	国
	設備	給排水設備	換気設備	一式	国
		電気設備	上下水設備等	一式	国
		シンク設備	電気設備、電球等	一式	国
			シンク設備	一式	国
	内装	家具	テーブル、椅子等	一式	テナント
		物品棚	物品棚等	一式	国
		イベント用物品	看板、テント等	一式	テナント
		貯蔵設備	冷凍庫	一式	テナント
		ロッカー	ロッカー等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施設名	区分	詳細	内容	数量等	公募記載
シャワー棟 11棟	躯体	建物躯体		一式	国
		空調設備	換気設備	一式	国
	設備	給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

施設名	区分	詳細	内容	数量等	公募記載
炊事場 12棟	躯体	建物躯体		一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
	設備	電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

施設名	区分	詳細	内容	数量等	公募記載
かまど棟	躯体	建物躯体		一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
	設備	電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

施設名	区分	詳細	内容	数量等	公募記載
リサイクルステーション	躯体	建物躯体		一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
	設備	電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

臨時物販施設等一覧

平成27年度

施設名称	営業場所	設置期間	備考
臨時売店	あだこだ	H27.4.18	そばまつり
臨時売店(物産市)	南ゲート周辺	H27.5.1 ～ H27.5.7	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこひろば	H27.4.28 ～ H27.5.6	期間中の繁忙日
臨時駐車場	南駐車場横花畑他	H27.4.26 ～ H27.5.6	期間中の繁忙日
臨時駐車場	南駐車場横花畑他	H27.5.31	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこひろば	H27.7.17 ～ H27.8.16	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこひろば	H27.8.1 ～ H27.11.3	期間中の繁忙日
臨時売店(物産市)	南ゲート周辺	H27.9.11 ～ 42295	期間中の繁忙日
臨時駐車場	南駐車場横花畑他	H27.9.20 ～ 42289	期間中の繁忙日
臨時売店	湖畔のひろば	H27.9.21	期間中の繁忙日
臨時売店	鳴瀬河畔の家	H27.10.8 ～ 42338	期間中の繁忙日
臨時売店	あだこだ	H27.10.24	そばまつり
自主事業の実施	風の草原	H27.11.7 H27.11.8	風の草原ママチャリレース
自主事業の実施・臨時売店	風の草原	H27.11.21 ～ H27.11.22	風の草原リレーマラソン・鍋まつり
自主事業の実施	キャンプ場	H27.12.12 ～ H28.3.6	アウトドアリーダー研修会(1回/月)
臨時売店	かまくらまつり会場	H28.1.10 H28.2.14	期間中の繁忙日
自主事業	キャンプ場	H28.3.27 ～ H28.3.30	グリーンキャンプ
臨時売店	多目的ホールふるふる	H28.3.8 H28.3.30	クリスマスローズまつり

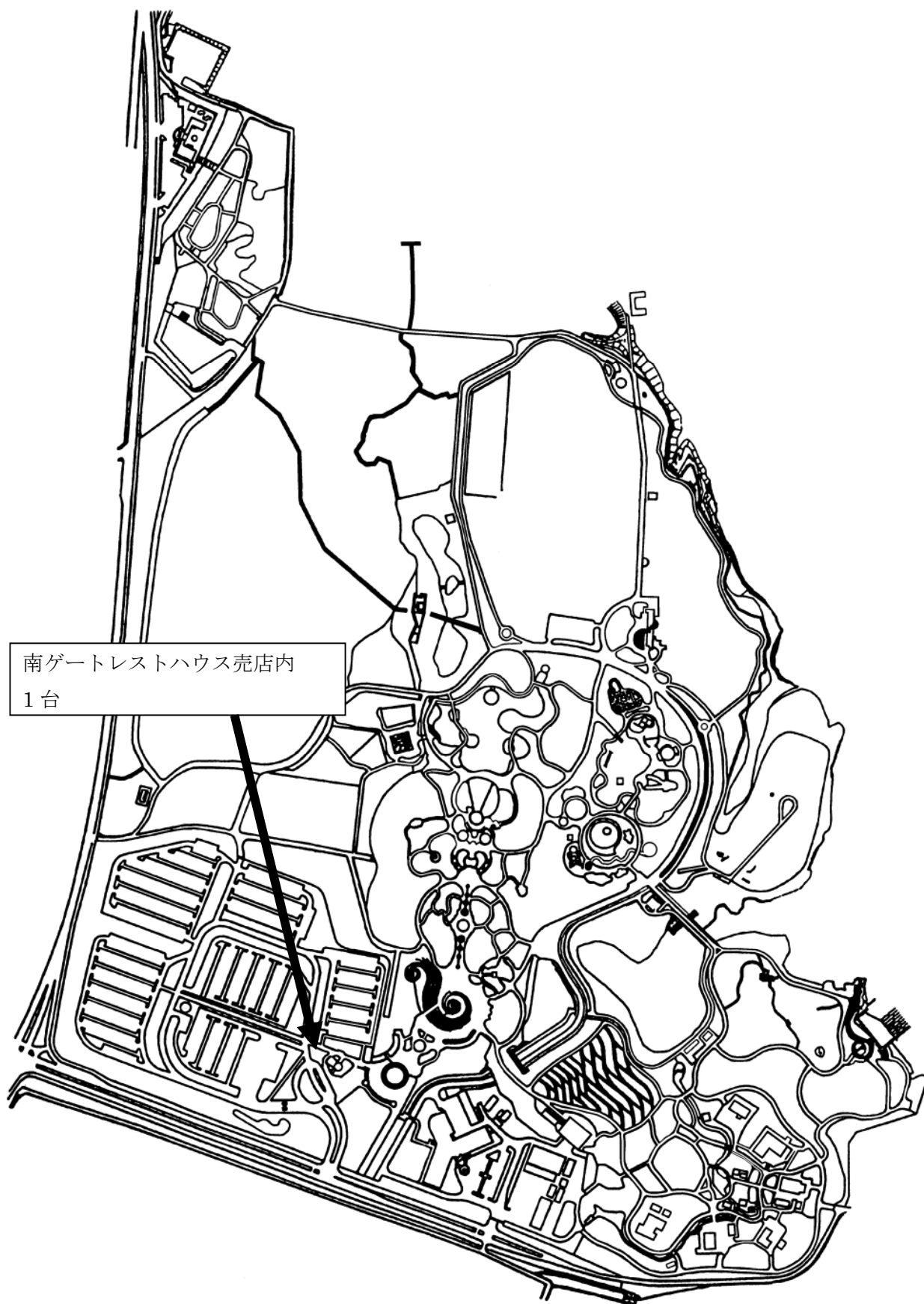
平成28年度

施設名称	営業場所	設置期間	備考
臨時売店	あだこだ	H28.4.17	そばまつり
臨時売店	風の草原	H28.4.1 ～ H28.12.30	ディスク販売
臨時売店	多目的ホールふるふる	H28.12.1 ～ H29.3.31	ミュージアムショップ
臨時売店	ドッグランショップ	H28.4.1 ～ H29.3.31	ドッグランショップ
臨時売店(物産市)	南ゲート周辺	H28.4.29 ～ H28.5.8	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこひろば	H28.4.1 ～ 42521	期間中の繁忙日
自主事業	風の草原	H28.5.8 ～ H28.10.10	乗馬体験(期間中の繁忙日)
自主事業	湖畔のひろば	H28.4.23 ～ H28.10.16	変形自転車(期間中の繁忙日)
自主事業	湖畔のひろば	H28.4.1 ～ H29.3.31	シカボートレイン(期間中の繁忙日)
臨時売店	わらすこひろば	H28.4.2 ～ H28.12.12	期間中の繁忙日
臨時売店	鳴瀬河畔の家	H28.4.24 ～ H28.5.31	期間中の繁忙日
臨時駐車場	南駐車場横花畑他	H28.4.24 ～ H28.4.25	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこひろばひろば入口	H28.4.13 42825	期間中の繁忙日
臨時駐車場	南駐車場横花畑他	H28.5.3 ～ 42526	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこひろば他	H28.7.15 ～ 42613	期間中の繁忙日
自主事業の実施	南ゲート前他	H28.7.12 42674	園内バス周遊 期間中の繁忙日
臨時売店(物産市)	南ゲート周辺	H28.9.23 ～ H28.10.16	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこ広場他	H28.10.10 H28.10.31	期間中の繁忙日
臨時駐車場	南駐車場横花畑他	H28.9.10 ～ H28.10.16	期間中の繁忙日
自主事業の実施	湖畔のひろば	H28.9.22	大人の公園
臨時売店	あだこだ	H28.10.30	そばまつり
自主事業の実施・臨時売店	風の草原	H28.11.23	風の草原リレーマラソン・鍋まつり
臨時売店	多目的ホールふるふる	H29.1.8 ～ H29.2.12	期間中の繁忙日
臨時売店	かまくらまつり会場	H29.1.19 ～ H29.2.26	かまくらまつり 期間中の繁忙日
自主事業の実施	キャンプ場	H28.12.10 ～ H29.3.5	アウトドアリーダー研修会(1回/月)

平成29年度

施設名称	営業場所	設置期間	備考
臨時売店	あだこだ	H29.4.19	そばまつり
臨時売店	わらすこひろば	H29.4.28 ～ H29.5.8	期間中の繁忙日
臨時売店	多目的ホールふるふる前	H29.4.28 ～ H29.5.8	期間中の繁忙日
臨時売店	あだこだ	H29.4.29 ～ 42862	期間中の繁忙日
臨時駐車場	南駐車場横花畑他	H29.4.16 ～ H29.6.4	期間中の繁忙日
臨時売店	憩いの森レストハウス周辺	H29.4.29 ～ H29.5.7	期間中の繁忙日
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房	H29.5.3 ～ H29.5.7	期間中の繁忙日
臨時売店	ポピー畑	H29.6.9 ～ H29.6.18	期間中の繁忙日
自主事業の実施	湖畔のひろば車輦型屋台	H29.6.11	フラワーランナーズクリニック
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房	H29.5.28 ～ H29.11.5	期間中の繁忙日
自転車貸出の試 行運営	風の草原	H29.8.1 ～ H29.11.15	レンタサイクル
臨時売店	湖畔のひろば	H29.7.23 ～ H29.7.30	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこひろば・憩いの森	H29.7.14 ～ H29.8.27	期間中の繁忙日
自主事業の実施	キャンプ場	H29.8.1 ～ H29.8.5	防災リーダー養成講習会
臨時売店	湖畔のひろば	H29.8.11 ～ H29.8.16	期間中の繁忙日
臨時売店(物産 市)	南ゲート周辺	H29.9.22 ～ H29.10.9	期間中の繁忙日
臨時売店	鳴瀬川河畔の家	H29.9.11 ～ H29.10.25	期間中の繁忙日
自主事業の実施	キャンプ場	H29.9.2 ～ H29.9.3	家族で防災エコキャンプ
自主事業の実施	湖畔のひろば	H29.9.23	いす-1GPex
自主事業の実施	湖畔のひろば	H29.9.23	大人の公園
臨時駐車場	南駐車場横花畑他	H29.9.17 ～ 43030	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこひろば	H29.9.16 ～ H29.11.5	期間中の繁忙日
臨時売店	あだこだ	H29.11.5	そばまつり
自主事業の実施・ 臨時売店	風の草原	H29.11.23	風の草原リレーマラソン・鍋まつり
臨時売店	多目的ホールふるふる横他	H29.12.1 ～ H29.12.25	ライトアップ
臨時売店	多目的ホールふるふる	H29.12.1 ～ H30.3.31	ミュージアムショップ
臨時売店	かまくらまつり会場	H30.1.19 ～ H30.2.26	期間中の繁忙日
臨時売店	かまくらまつり会場	H30.2.3 ～ H30.3.12	期間中の繁忙日
臨時売店	多目的ホールふるふる	H30.3.6 ～ H30.3.27	期間中の繁忙日

公衆電話位置図



国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務 平成○年度業務評定 【試行】

【概要】

公園名	国営みちのく杜の湖畔公園
所在地	宮城県柴田郡川崎町
事業者	
履行期間	自;平成○年○月○日 至;平成○年○月○日
評価対象年度	平成○年度

【目標達成状況】

目標指数	事業者が設定した目標値(年間)	達成状況(年間)	備考
① 公園利用者数			
② 公園利用者満足度			
③ 花や水の風景の満足度			
④ 利用プログラム開催数	○○地区	○○地区	
	○○地区	○○地区	
	○○地区	○○地区	
⑤ 利用プログラム参加人数	○○地区	○○地区	
	○○地区	○○地区	
	○○地区	○○地区	
⑥			
⑦			

【運営状況】

評価内容		
評価ランク		優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可
特記事項	特に評価すべき事項	
	改善が望まれる事項	
	今後の課題等	
備 考		

(提出様式1－1)

競争参加資格確認申請書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官
東北地方整備局長 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名 印
(担 当 者)
所属部署
氏 名
電話番号
FAX番号
E-mail

(共同企業体の場合は、以下のように記入すること。)

住 所 共同体事務所の所在地
商号又は名称 R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務◇◇・〇〇共同体
代表者氏名 印

令和●●年●月●日付けで入札公告のありました「R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」に係わる競争に参加する資格について、関係書類を添えて申請します。

なお、添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

(提出様式1-2)
 ○企業の業務実績

担当する分担業務：○○業務				
会社名：○○○○（株）				
業務名	発注者	受注形態	業務概要	履行期間
○○○○○○○○○○業務	○○県	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設(園地管理面積約○㎡)、展示面積、業務内容等を記載。	○年○月 ～ ○年○月
内容種別 1) 2)				
内容種別 1) 2)				
企業の延べ業務年数				○ヶ月
1 級造園施工管理技士保有者数（植物管理業務のみ記入） 平成 年 月 日 時点 ○名				

- 注1：業務概要欄には業務の具体的内容が分かるよう記述する。
- 注2：面積、植栽地の存在が分かる資料（施工図面、空中写真、地形図等）を添付する。図面等で植栽地の存在が証明できない場合は、図面等と照合できる現地写真を添付する。
- 注3：実績として記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等の写しを提出する。
- 注4：複数の業務を記載する場合は行を追加して記入する。
- 注5：記載する業務件数による評価は行わない。
- 注6：内容種別欄は実施要項3. 2. の「表7 企業の業務実績等に関する要件」の1)～2)のいずれか該当するものを選び○を記入する。
- 注7：実施要項3. 2. の「表7 企業の業務実績等に関する要件」の注意事項に沿って記載する。
- 注8：参加する法人の会社概要がわかる公表資料（会社紹介パンフレット、HP等）を別途提出する。

(提出様式1-3)

○総括(業務)責任者の業務実績

担当する分担業務: ○○業務

ふりがな
氏名

生年月日 年 月 日

会社名・所属・役職

○○会社・○○部・○○部長

保有資格(植物管理業務責任者は1級造園施工管理技士を必ず記入すること)

・1級造園施工管理技士(登録番号:) (取得年月日: 年 月 日)

業務名	発注者	受注形態	業務概要	期間	総括責任者の経験期間	業務責任者の経験期間	業務経験の期間				
○○○○○○○○○ 業務	○○	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設（園地管理面積約○㎡）、展示面積、業務内容等を記載。	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月				
内容種別 1) 2) 3) 4) 5)											
○○○○○○○○○ 業務	○○	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設（園地管理面積約○㎡）、展示面積、業務内容等を記載。	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月				
内容種別 1) 2) 3) 4) 5)											
総括責任者の延べ経験年数					○年○ヶ月						
業務責任者の延べ経験年数					○年○ヶ月						
業務経験の延べ経験年数							○年○ヶ月				

注1: 業務概要欄には業務の具体的内容が分かるよう記述する。

注2: 面積、植栽地の存在が分かる資料(施工図面、空中写真、地形図等)を添付すること。図面等で植栽地の存在が証明できない場合は、図面等と照合できる現地写真を添付する。

注3: 実績として記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等を提出する。

注4: 経験年数が複数件にまたがる場合は行を追加して記入する。

注5: 企画書の提出時に雇用関係が無い場合は、業務開始時までに雇用される念書(任意様式)及び業務経験証明書(様式1-8)を添付する。

注6: 内容種別欄は実施要項3.3.「表8 配置予定者の業務実績等に関する要件」の1)～5)のいずれか該当するものを選び○を記入する。

注7: 実施要項3.3.配置予定者の業務実績等に関する要件の実施体制に沿って記載する。

注8: 実施要項3.3.に定める業務を分割し複数の業務責任者を配置できない。配置した場合には、特定しない。ただし、実施要項に定める範囲において兼務は可能とする。

(提出様式1－4) 守秘性に関する要件

○守秘義務に関し、下記の処置が講じられているか記載する。

イ．社内規則等（守秘義務に関する規程及びその罰則規が明示されているものに限る）制定について

ロ．守秘義務に関する研修、講習等の定期的な実施について

注1： 守秘義務に関する規程及びその罰則規定を定めた社内の規則等（該当ページのみ）を添付することとし、該当部分に下線を引くこと。

共同体の場合は、各構成員それぞれの提出様式1－4を作成し、かつ各構成員それぞれの守秘義務に関する規程及びその罰則を定めた社内の規則等（該当ページのみ）を添付することとし、該当部分に下線を引くこと。

(提出様式1-5-1) 業務実施体制

[実施要項で定める業務責任者]

実施要項 3.3.に定める業務責任者	具体的な業務内容	雇用形態				資格、能力、実務経験年数等 (業務内容に対する適切性について記載)	1 週間の予定勤務時間								備考
		常勤	非常勤	委託	その他(具体的に)		月	火	水	木	金	土	日	計	
総括責任者		○	—	—			8	8	8	8	8	0	0	40	代表企業 〇〇会社 東北 太郎
施設・設備維持 管理業務責任者							月	火	水	木	金	土	日	計	〇〇会社 〇〇 〇〇
植物管理 業務責任者							月	火	水	木	金	土	日	計	〇〇会社 〇〇 〇〇
収益施設等管理 運営業務責任者							月	火	水	木	金	土	日	計	〇〇会社 〇〇 〇〇

※ 組織図（業務実施のための管理機構）を添付する（任意様式）。

※ 総括責任者および業務責任者が資格要件の条件を満たさない場合は特定しない。

※ 備考欄には、所属企業名および配置予定者の氏名を記載する。共同体の場合は、各構成員の所属企業名および配置予定者の氏名を記載する。

※ 実施要項 3. 3. に定める業務を分割し複数の業務責任者を配置できない。配置した場合には、特定しない。ただし、実施要項に定める範囲において兼務は可能とする。

※ [実施要項以外で提案する業務責任者の下に配置し、責任者を補佐する者]を配置する場合には、別紙に記入すること。

※ 総括責任者及び総括責任者以外の業務責任者は、原則、実施期間中専任（注）とする。なお、病気・死亡・出産・育児・介護等の事情によりやむを得ず総括責任者又は総括責任者以外の業務責任者を変更する場合は、上記に掲げる基準を満たし、かつ、当初の者と同等以上の者を配置するものとし、予め東北地方整備局の承諾を得るものとする。

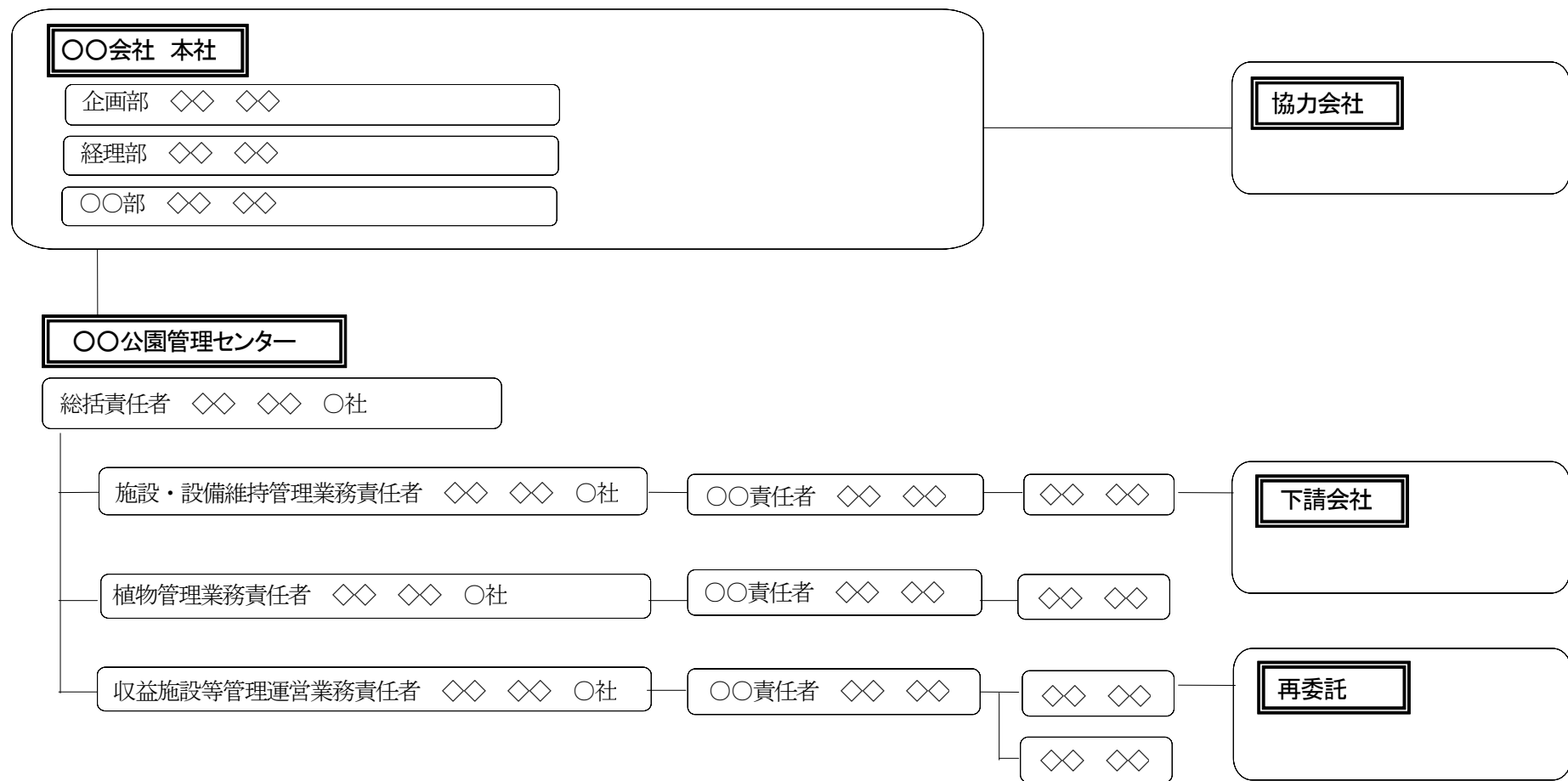
（注：専任とは、他の工事及び業務等に係る職務を兼務せず、常時継続的に当該業務に係る職務にのみ従事していることをいう。ただし、契約の締結後、業務開始するまでの期間（準備期間）は専任を要しない。）

(別紙)

[実施要項以外で提案する業務責任者の下に配置し、責任者を補佐する者]

実施要項以外で提案 する業務責任者	具体的な業務内容	雇用形態				資格、能力、実務経験年数等 (業務内容に対する適切性について記載)	1週間の予定勤務時間								備考
		常勤	非常勤	委託	その他(具体的に)		月	火	水	木	金	土	日	計	
△△業務責任者の下		○	—	—			月	火	水	木	金	土	日	計	〇〇会社 〇〇 〇〇
〇〇係長							8	8	8	8	8	0	0	40	
□□業務責任者の下							月	火	水	木	金	土	日	計	〇〇会社 〇〇 〇〇
〇〇リーダー															
							月	火	水	木	金	土	日	計	〇〇会社 〇〇 〇〇
							月	火	水	木	金	土	日	計	〇〇会社 〇〇 〇〇
							月	火	水	木	金	土	日	計	〇〇会社 〇〇 〇〇

- ※ [実施要項で定める業務責任者] の下に配置するのか責任区分を明確にすること。
- ※ [実施要項で定める業務責任者] と併せた組織図(業務実施のための管理機構)を添付する(任意様式)。
- ※ 配置予定人員の枠が足りなければ、追加して記入する。
- ※ 備考欄には、所属企業名および配置予定者の氏名を記載する。共同体の場合は、各構成員の所属企業名および配置予定者の氏名を記載する。(氏名が未確定の場合は、氏名について、記載しなくてもよい)
- ※ 業務責任者の下に配置し、業務責任者を補佐する者を変更する場合は、当該業務に精通した者を配置するものとし、予め東北地方整備局の承諾を得るものとする。



注1：共同体の場合は、責任者の氏名の後に構成企業名を記載すること。

注2：災害、繁忙期等の緊急時における体制（責任体制、現地体制）についても分かるように記載すること。

(提出様式1-5-2) 業務実施における対応方針

- ・迅速かつ円滑な意志決定及び臨機対応等の体制に関し、緊急時等においても混乱なく対応できる水準を超えた優れた提案を記述。

※上記について、組織面、費用面の対応等を具体的に記載すること。

※A4版1枚以内にまとめる(図表含む。)

※文字寸法は10.5ポイント以上。

※白黒片面印刷で提出すること。

(提出様式1-5-3)

○申請した総括責任者以外で同一企業に在籍する総括責任者(代替総括責任者)の業務実績

<small>ふりがな</small> 氏名 生年月日 年 月 日 会社名・所属・役職 ○○会社・○○部・○○部長							
保有資格 ・技術士(建設部門:都市及び地方計画) (登録番号:) (取得年月日: 年 月 日)							
業務名	発注者	受注形態	業務概要	期間	総括責任者の経験期間	業務責任者の経験期間	業務経験の期間
○○○○○○○○○○業務	○○	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設 (園地管理面積約○ m ²)、展示面積、業務 内容等を記載。	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月
内容種別 1) 2) 3) 4) 5)							
○○○○○○○○○○業務	○○	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設 (園地管理面積約○ m ²)、展示面積、業務 内容等を記載。	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月
内容種別 1) 2) 3) 4) 5)							
総括責任者の延べ経験年数					○年○ヶ月		
業務責任者の延べ経験年数						○年○ヶ月	
業務経験 の延べ経験年数							○年○ヶ月

注1: 業務概要欄には業務の具体的内容が分かるよう記述する。

注2: 面積、植栽地の存在が分かる資料(施工図面、空中写真、地形図等)を添付すること。図面等で植栽地の存在が証明できない場合は、図面等と照合できる現地写真を添付する。

注3: 実績として記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等を提出する。

注4: 経験年数が複数件にまたがる場合は行を追加して記入する。

注5: 内容種別欄は実施要項3. 3.「表8 配置予定者の業務実績等に関する要件」の1)～5)のいずれか該当するものを選び○を記入する。

注6: 実施要項3. 3. 配置予定者の業務実績等に関する要件の実施体制に沿って記載する。

(提出様式1－6) 実施方針

※A4版2枚以内にまとめる(図表含む)。

※文字寸法は10.5ポイント以上。

※別紙年間業務計画を添付する。それ以外の添付資料は認めない。

※白黒片面印刷で提出すること。

年間業務計画（作成例）

工 種	種別	実施頻度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
植物管理	芝生管理	●回／年												
	低木管理	●回／年		<hr/>										
	高木管理	●回／年												
	草花管理	●回／年												
●●●●														
●●●●														
●●●●														
●●●●														

(提出様式1－7) 再委託又は、下請負の予定 (協力企業の名称等)

企 業 名		代表者名	
所 在 地			
再委託する理由及び具体的内容			
分担業務内容			

企 業 名		代表者名	
所 在 地			
再委託する理由及び具体的内容			
分担業務内容			

企 業 名		代表者名	
所 在 地			
再委託する理由及び具体的内容			
分担業務内容			

注1：再委託又は、下請負（予定含む）がある場合に記入する。

注2：原則として、小規模な業務*を除き、記載された以外の業務を再委託又は下請負する場合には、金額および必要性等について協議が必要となる。

※ 小規模な業務とは、基本的に契約金額が100万円未満の業務等

注3：再委託又は、下請負の枠が足りなければ、追加して記入すること。

注4：組織図（業務実施のための管理機構）に記入すること。

念書（例）（申請書類提出時に当該法人と雇用関係が無い場合）

支出負担行為担当官

東北地方整備局長 様

念書（例）

株式会社：〇〇〇〇と東北太郎は、現在雇用関係に無いが、下記の場合において雇用契約を締結するものとする。

記

国土交通省東北地方整備局で、令和 ●年●月●日付けで入札公告のあった「R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」と契約締結した場合。

令和〇年〇月〇日

住所

電話番号

会社名 株式会社〇〇〇〇

代表者 代表取締役社長△△ △△ 印

住所

氏名 東北 太郎 印

(提出様式1－8) 業務経験証明書

ふりがな 氏名	東北 太郎 (年 月 日生)
会社名	□□□□株式会社
業務実績	〇〇業務の〇〇責任者として従事。
従事期間	年 月 日 ～ 年 月 日
備考	

上記の通りであることを証明します。

令和〇〇年〇月〇日

住 所

電話番号

会社名 □□□□株式会社

代表者 役職名 氏名 印

(提出様式1－9－1)

令和 年 月 日

収益施設運営実績書

国土交通省 東北地方整備局 殿

(申込者) 社 名

代表者

印

所在地

TEL(FAX)

下記施設について、運営実績書を提出します。

記

	国営みちのく杜の湖畔公園収益施設名	収益施設運営実績 (※1)		収益施設運営予定 (※2)	
		企業としての実績	配置予定者としての実績	申請者(共同体構成員を含む)	申請者以外の者(再委託・下請け等)
1	駐車場			○ (株) ○○	
2	飲食施設	◎ (株) ○○	◎ (○○太郎)	○ (株) ○○	
3	物販施設	◎ (株) ○○	◎ (○○太郎)	○ (株) ○○	
4	貸しボート施設				○ (株) ○○
5	オートキャンプ場				○ (株) ○○
6	自動販売機	○ (株) ○○		○ (株) ○○	
7	公衆電話	○ (株) ○○		○ (株) ○○	

(提出様式1-9-1)の注意事項

- ※1 収益施設運営実績について、実施要項 3.2.企業の業務実績に関する要件、及び 3.3 配置予定者の実務実績に関する要件の「④収益施設等運営管理業務」で申請している収益施設に「◎」を記入し、その他実績を有する収益実績は「○」を記入する（共同体の場合は、代表企業又は構成員の実績でも可。その場合「◎」、「○」のあとに実績のある者を具体的に記入する。（例「○（株）○○」、「◎（○○太郎）」）
又、「◎」、「○」を記入した施設の全ての施設について（様式1-9-3）に記入すること。
- ※2 収益施設運営予定について、国営みちのく杜の湖畔公園において、申請者または申請者以外の者で行うのかいずれかに「○」を記入する。なお、収益施設運営実績の申請者と収益施設運営予定の申請者が必ずしも同一箇所でもよい。（共同体の場合は、代表企業又は構成員の実績でも可。その場合「○」のあとに実績のある者を具体的に記入する。（例「○（株）○○」、「○（○○太郎）」）。申請者以外の者が未定の場合は、「○」のあとに「未定」と記載すること。（例「○（未定）」）
又、申請者以外の者によって実施し、予定している企業等がある場合は、（様式1-7）に記載すること。
- ※3 「R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」に入札参加しようとする者は、公園施設と連携して収益施設を運営することから、国営みちのく杜の湖畔公園収益施設管理運営規定書（以下、「規定書」という。）の事項を確認の上、収益施設運営実績書を提出しなければならない。
また、「R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」の受託者は、収益施設について都市公園法第5条の申請を行い、許可を受け所定の使用料を国へ支払なければならない。
- ※4 共同体として参加する者が提出する場合は、R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務について、代表者を申請者とする。

(提出様式1－9－2)

会社の概要

(1) 以下について記入するものとする。

- | | | | |
|-----------|---|---------|---------|
| ①社名 | (| |) |
| ②業種 (主・副) | (| ・ |) |
| ③設立 | (| 年 | 月) |
| ④資本金 | (| | 円) |
| ⑤従業員数 | (| | 人) |
| ⑥株式 | (| 上場 | ・ 非上場) |
| ⑦株主数 | (| | 人) |
| ⑧営業範囲 | (| 東北地方・全国 |) |
| ⑨年商 | (| | 円) |

(2) 下記の最新資料を添付するものとする。

- ①会社概要書等
- ②登記簿謄本
- ③財務諸表 (過去3ケ年分)

※ 提出様式1－9－1で記載している全ての収益施設の施設運営者について記載すること。(収益施設運営実績、収益施設運営予定を含む)

※ 財務諸表については、決算報告に使用された「貸借対照表」「損益計算書」「営業報告書」「利益の処分又は損失の処理に関する議案」等(過去3ケ年分)を提出するものとする。

※ 申請者以外の者については、上記(2)②、③は提出しなくてもよい。ただし、落札者決定された場合は、業務計画書提出時まで提出するものとする。

※ 申請者以外の者が未定の場合は、上記(1)①社名に「未定」と記載すること。ただし、落札者決定された場合は、本様式と上記(2)①～③を業務計画書提出時まで提出するものとする。

(提出様式1－9－3)

〇〇施設運営実績

項 目	内 容
・施設名 ・所在地 ・開設年	(記入例) ・〇〇〇〇 〇〇店 ・〇〇県〇〇市〇〇 1－2－3 ・平成〇年〇月
・業態 ・取扱品目 ・主な客層	(記入例) ・フルサービス和食レストラン ・郷土料理 ・家族連れ、観光客
・構造 ・規模	(記入例) ・構 造 RC 構造 ・延床面積 401.88 m ² ・客席面積 300 m ² ・席 数 100 席 ・厨房面積 50 m ² ・駐 車 場 平面駐車場 普通車 20 台
・売上高	(記入例) ・120,000 千円／年 (過去3ヶ年の平均)
・従業員数	(記入例) ・社員3人、補員5人

※ 提出様式1－9－1の収益施設運営実績の◎及び○と記載した箇所についてそれぞれ1件以上記載すること。企業及び配置予定者の業務実績が同じ収益施設で異なる施設（別の施設）の場合は、それぞれ記載すること。又、施設等により物理的条件より記載が難しい場合であっても実施している概要がわかる内容を記載すること。

※ 売上高は、過去3ヶ年の平均とし、実績がないものは、過去2年又は1年でもよい。又1年に満たない場合は、予定額でもよい。

※ 実績を証明する登記簿又は契約書の写しと、自由様式で施設概要がわかる資料又は写真等を2～3枚添付すること。なお、自由様式は、A4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

支出負担行為担当官
東北地方整備局長

殿

令和 年 月 日

住所

商号又は名称

氏 名

印

(法人にあっては、代表者氏名)

〔 法定代理人
氏名

印

誓 約 書

令和●年●月●日付で公告のありました「R元-5国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」の入札に参加するにあたり、下記のとおり誓約します。

記

1. 競争の導入による公共サービスの改革に関する法律(平成18年法律第51号。以下「法」という。法第15条において準用する法第10条各号に該当する者でないこと。
2. 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号) 第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
3. 他の入札参加者又は所属する共同体以外の共同体の構成員との間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。
 - 1) 資本関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更生会社又は更生手続が存続中の会社である場合は除く。
 - ①会社と子会社の関係にある場合
 - ②親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合
 - 2) 人的関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし②については、会社の一方が更生会社又は更生手続が存続中の会社である場合は除く。
 - ①一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
 - ②一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合
4. 東北国営公園事務所で平成25年度以降に実施の「みちのく公園運営維持管理履行確認業務」又は「みちのく公園利用者満足度調査分析業務」に参加している者及び当該業務の監理技術・担当技術者の出向・派遣元並びにこれらの者と資本面・人事面で関係がある者でないこと。
5. 申請書類の内容については事実と相違ないこと。

上記誓約に相違があった場合は、入札参加の取消し、契約解除等の措置又は処分も甘受し、一切の意義を申し立てないことを併せて誓約します。

以上

※1 記載しきれないときは、適宜用紙を追加して下さい。
 ※2 必要に応じて、住民票の写し等の確認書類の提出を求める場合があります。

記載が必要な事項一覧表

		記載対象 (※1)	記載必要事項
落札予定事業者	個人の場合	① 落札予定事業者	・氏名、生年月日、性別、住所 ・商号又は屋号
		② ①の法定代理人 (※2)	・氏名、生年月日、性別、住所
	法人の場合	① 落札予定事業者	・商号又は屋号 ・主たる事業所の所在地
		② ③の役員	・氏名、生年月日、性別、住所、役職名
		⑤ ④の法定代理人	・氏名、生年月日、性別、住所
		⑥ ③の主要株主等 (※3) (個人)	・氏名、生年月日、性別、住所
		⑦ ③の主要株主等 (法人)	・商号又は屋号
		⑧ 相談役、顧問等④と同等以上の支配力を有する	・氏名、生年月日、性別、住所
		⑨ ③の親会社等 (※4) (個人)	・氏名、生年月日、性別、住所
		⑩ ⑨の法定代理人	・氏名、生年月日、性別、住所
		⑪ ③の親会社等 (法人)	・商号又は屋号
		⑫ ⑪の役員	・氏名、生年月日、性別、住所
		⑬ ⑫の法定代理人	・氏名、生年月日、性別、住所
		⑭ 相談役、顧問等⑫と同等以上の支配力を有する者	・氏名、生年月日、性別、住所

※1 「記載対象」は、それぞれ該当する者がいる場合に対象とする。

※2 「法定代理人」とは、営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者の場合の当該未成年者の法定代理人をいう。

※3 「主要株主等」とは、発行済株式総数の100分の5以上の株式を所有する株主及び出資総額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者をいう。

※4 ここでいう「親会社等」は、入札参加事業者と「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律施行令」第3条第1項各号のいずれかに該当する関係（特定支配関係）を有する者のみをいい、同条第2項に規定する者は含まないものとする。

- ※5 必要に応じて、住民票の写し等の確認書類の提出を求める場合がある。
- ※6 「役員」とは、理事、取締役、執行役、業務を執行する社員、監事、監査役又はこれらに準ずる者をいう。
- ※7 「理事」、「監事」とは、財団法人及び社団法人等におけるものである。
- ※8 「取締役」、「執行役」、「業務を執行する社員」、「監査役」とは、会社法の株式会社、持分会社等におけるものである。
- ※9 前記※6の「これらに準ずる者」とは、法人格を有する他団体における役員で、理事、取締役、執行役、業務を執行する社員、監事、監査役と名称は異なるが、これらに準ずる者をいう。
- ※10 電磁的記録媒体の作成要領
- 電磁的記録は、氏名カナ、氏名漢字、生年月日、性別とし、これらをCSV形式（例えば、エクセル、アクセス等）により、電磁的記録媒体（CD-R等）に以下の要領で記録する。
- ① 電磁的記録媒体に記載すべき対象者は、第3面により第2面に記載された者とする。
 - ② 氏名カナは、半角で記録し、姓と名の間を半角で1マス空ける。
 - ③ 氏名漢字は、全角で記録し、姓と名の間を全角で1マス空ける。なお、常用漢字でない等の理由により、漢字が記録不可能な場合は、当該漢字に代えて平仮名を記録する。
 - ④ 生年月日のうち、年、月及び日については、半角の2桁で記録する。元号については、明治の場合は「M」、大正の場合は「T」、昭和の場合は「S」、平成の場合は「H」と半角で記録する。
 - ⑤ 性別については、男性の場合は「M」、女性の場合は「F」と半角で記録する。
 - ⑥ 氏名カナ、氏名漢字、元号、年、月、日及び性別は、それぞれセル毎で区切る。
 - ⑦ 記載例（データ上の記載）
- 昭和38年7月14日生まれの公共太郎（男性）の場合は、

氏名カナ(半角)	氏名漢字(漢字)	元号(半角)	年	月	日	性別
コウキョウ タロウ	公共 太郎	S	38	7	14	M

申請書類における留意事項について

1. 提出部数は1部とし、通しの頁数を次の例のように頁右下に記載するものとする。
(例 1/10, 2/10・・・9/10, 10/10)。
2. 提出様式1-2「企業の業務実績」
 - ①記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等を必ず添付すること。
 - ②単体および共同体の担当する分担業務については、「本業務全体の企画立案及びマネジメント業務」、「施設・設備維持管理業務」、「植物管理業務」、「収益施設等管理運営業務」とし、さらに細かく業務を分担する場合には「施設・設備維持管理業務のうち、施設管理」などの記載とし、独自に「総合運営管理業務（例）」など独自の名称は作らないこと。
 - ③本業務全体の企画立案及びマネジメント業務の実績については、説明書1.（2）1）に記載しているとおり、必ず「本公園の運営維持管理全般について目標及び業務計画を策定し、多岐にわたる業務について総合的な調整を行い、適切な進捗管理を実施」した会社とし、その内容について契約書で記載されていない場合は、その内容が確認できる業務の仕様書等も添付すること。
 - ④共同体の場合は、本業務全体の企画立案及びマネジメント業務を担当する企業を代表企業とすること。
3. 提出様式1-3「総括（業務）責任者等の業務実績」
 - ①記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等を必ず添付すること。
 - ②「本業務全体の企画立案及びマネジメント業務」、「施設・設備維持管理業務」、「植物管理業務」、「収益施設等管理運営業務」の業務責任者においては、業務を分割し複数の業務責任者を配置できないものとする。なお、複数配置した場合には、特定しない。
ただし、実施要領に定めた範囲において兼務は可能とする。
 - ③共同体の場合は、本業務全体の計画立案及びマネジメント業務を担当する総括責任者を代表企業の社員（予定を含む）とすること。また、「所属・役職」の欄に会社名を記載すること。
4. 提出様式1-4「守秘性に関する要件」
 - ①守秘義務に関する規定を定めた社内の規則等（該当ページのみ）を添付すること。また、共同体の場合は、構成員毎に様式1-4の提出及び守秘義務に関する規定を定めた社内の規則等（該当ページのみ）を添付すること。該当部分に下線を引くこと。
5. 提出様式1-5-1「業務実施体制」
 - ①共同体の場合は、備考欄に所属企業名および職務、配置予定者の氏名を記載すること。
 - ②組織図（業務実施のための体制図）を添付すること。その際に担当する分担業務を記載すること。
 - ③実施要項3. 3. 表8に定める業務を分割し複数の業務責任者を配置できないものとする。なお、複数配置した場合には、特定しない。
6. 提出様式1-5-2「業務実施体制における提案」

A4版片面1枚以内で、文字寸法は10.5ポイント以上とすること。
図表等を入れる場合は、コピー等により判読不可能とならない文字の大きさ9ポイント程度までとし、判読できない場合は、図表等を評価しない場合がある。白黒片面印刷で提出すること。
7. 提出様式1-6「実施方針」

A4版片面2枚以内で、文字寸法は10.5ポイント以上とすること。
図表等を入れる場合は、コピー等により判読不可能とならない文字の大きさ9ポイント程度までとし、判読できない場合は、図表等を評価しない場合がある。白黒片面印刷で提出すること。
8. 提出様式1-10（2面）等
開札後、落札者となるべき者（落札予定者）は、開札後速やかに様式1-10（第2面）及び電磁的記録媒体（CD-R等）を提出すること。
なお、記載内容に疑義が生じた場合等必要に応じて、住民票の写し等の確認書類の提出を求める場合があります。

(提出様式 2 - 1)

企画書

業務の名称 R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務

履行期限 令和 年 月 日

標記業務について、企画書を提出します。

令和 年 月 日

支出負担行為担当官
東北地方整備局長
殿提出者) 住 所
電話番号
会 社 名
代 表 者 役職名 氏 名 印作成者) 担当部署
氏 名
電話番号
F A X
E-mail

(共同企業体の場合は、以下のように記入すること。)

住 所 : 共同体事務所の所在地
電話番号 : 共同体事務所の電話番号
F A X : 共同体事務所の F A X 番号
会社名 : ○○○○ 業務
△△・○○ 共同体
代表者 : △△(株) 役職名 氏名 印

注) 紙入札方式による場合は代表者印を押印してください。

(提出様式 2-2-1)

1) 目標とする公園利用者数の確保に関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

公園利用者数【数値目標】

(単位：万人)

年目	1 年目	2 年目	3 年目
年間 公園利用者			

1. 企画提案項目：〇〇〇の活用

- ・具体的な企画提案：〇〇〇を活用し、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇を活用することにより、・・・が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※目標とする数値を設定の上、その公園利用者数確保に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式 2-2-1 2 の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式2-2-2)

2) 利用満足度の向上に関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

公園利用者の満足度（「満足」及び「やや満足」）【数値目標】 (単位：%)

年目	1年目	2年目	3年目
年間 公園利用者の 満足度			

1. 企画提案項目：〇〇〇の活用

- ・具体的な企画提案：〇〇〇を活用し、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇を活用することにより、・・・が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※目標とする数値を設定の上、その満足度数の向上に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-1 2の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式2-2-3)

3) 公園特性を活かした植物管理に関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

「花や水の風景」に関する満足度（「満足」及び「やや満足」）【数値目標】 (単位：%)

年目	1年目	2年目	3年目
年間 「花や水の風景」 に関する満足度			

1. 企画提案項目：〇〇〇の活用

- ・具体的な企画提案：〇〇〇を活用し、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇を活用することにより、・・・が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※企画提案項目の1.～5.に、本公園内の自然資源等を活用した魅力ある花修景や風景の演出、里地・里山の風景の演出に関して、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-1 2の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式 2-2-4)

4) 公園特性及び資源、施設を活かした運営管理に関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

1. 企画提案項目：〇〇〇の活用

- ・具体的な企画提案：〇〇〇を活用し、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇を活用することにより、・・・が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※企画提案項目の1.～5.に、本公園内の公園特性及び資源、施設を活かした運営管理に関して、実現性のある企画提案及び期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-12の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式 2-2-5)

5) 多様な利用プログラムの提供に関する提案

基本的な考え方・方針 ○○○を基本的な方針として、○○○

イベント・行事等利用プログラムの種類・開催数、参加人数【数値目標】

イベント・行事名	1 年目	2 年目	3 年目
	開催数 (回)		
花修景イベント			
ふるさと村体験イベント			
自然共生園体験プログラム			
地域と連携したイベント			

1. 企画提案項目：○○○の実施

- ・具体的な企画提案：○○○を活用し、・・・実施します。
- ・期待される効果：○○○を活用することにより、・・・が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※企画提案項目1に、公園全体について、各種イベントの開催数の目標を具体的に記述する。

※企画提案項目2～5に、各種イベントの目標の達成に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※自主事業の自主イベントの企画提案については「(提出様式2-2-10) 自主事業に関する提案」に記述するものとし、本様式では委託費で行う行催事(材料代等実費を公園利用者から徴収すること等ができるものを含む)のみを記載すること。

※各イベントの内容及び実施回数は重複してはならない。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-12の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

※イベント・行事等利用プログラムの種類・開催数【数値目標】は、2年目及び3年目についても、1年目と同様、開催数の目標値を記入すること。

(提出様式 2-2-6)

6) 情報受発信の充実にに関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

マスコミ報道件数【数値目標】

(単位：件)

年目	1年目	2年目	3年目
年間 マスコミ報道件数	〇〇	〇〇	〇〇

1. 企画提案項目：〇〇〇の活用

- ・具体的な企画提案：〇〇〇を活用し、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇を活用することにより、・・・が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※マスコミ報道件数の目標を設定の上、それら実施・達成に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-12の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式 2-2-7)

7) 地域との連携活動・市民との協働活動に関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

1. 企画提案項目：〇〇〇と連携

- ・具体的な企画提案：〇〇〇と連携し、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇と連携することにより、・・・が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※企画提案項目1.～2.に、周辺自治体や学校、地域住民等関係機関や関係者との連携体制、協力体制の構築に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目3.～5.に、ボランティアやNPO団体との連携方策及びボランティア活動の充実・継続に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-12の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式 2-2-8)

8) 公園利用者等の安全を確保する管理手法に関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

1. 企画提案項目：〇〇〇と活用

- ・具体的な企画提案：〇〇〇を活用し、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇を活用することにより、・・・が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※企画提案項目1. ～2. に、公園利用者の安全・安心を確保する施設管理および運営管理について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目3. ～4. に、既存地形や本公園の特性を踏まえた上で、ハード面・ソフト面でのユニバーサルデザイン対応について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目5. に、公園スタッフに関する事故を未然に防ぐ取組について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-12の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式 2-2-9)

9) 緊急時及び非常時の対応に関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

1. 企画提案項目：〇〇〇の実施

- ・具体的な企画提案：〇〇〇について、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇をすることにより、・・・の防止が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※企画提案項目1. ～2. に、緊急事態を想定し、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目3. ～4. に、トラブル時や緊急時に円滑に対応し、かつ被害を拡大させないためのハード面・ソフト面での対応策について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目5. に、繁忙期において、混乱回避のための対応策について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-12の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式 2-2-10)

10) 自主事業に関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

1. 企画提案項目：〇〇〇の実施

- ・具体的な企画提案：〇〇〇において、・・・〇〇〇を実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇を実施することにより、・・・が期待されます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※公園の目的・魅力の向上の観点について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-12の改善提案も行うこと。

※自主事業：事業者の独立採算により行う事業をいう。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式 2-2-1 1)

1 1) 収益施設の運営に関する提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

1. 企画提案項目：〇〇〇の活用

- ・具体的な企画提案：〇〇〇を活用し、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇を活用することにより、・・・が見込まれます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※企画提案項目1. 駐車場における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目2. 宿泊施設（オートキャンプ場）における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目3. 貸しポート施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目4. 飲食施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目5. 物販施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式2-2-1 2の改善提案も行うこと。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式 2-2-1 2)

1 2) 各業務の最低水準（現行基準）として示された仕様書に対する、改善提案

基本的な考え方・方針

〇〇〇を基本的な方針として、〇〇〇

1. 改善提案項目：〇〇〇工

- ・設計数量：〇〇 m²
- ・変更数量：〇〇 m²
- ・変更可能な理由：〇〇〇を導入し、・・・の質が向上（〇〇を削減）します。
- ・期待される効果：〇〇〇を導入することにより、・・・の削減が見込まれます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各改善提案項目には通し番号を付けること。

※改善提案による質の維持向上又は経費の削減（あるいはその両方）に関する提案について、実現性のある改善提案および期待される効果を具体的に記述する。

※設計数量が変更となる場合には、数量総括表に変更数量を記述して提出すること。

※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

(提出様式2-2-13)

13) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指摘について適合状況

ワーク・ライフ・バランス 関連認定制度の認定の 有無	あり なし (どちらか一方を記入すること) ※下記のいずれかの認定を受けている場合に「あり」と記載する。
1. 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定等(えるぼし認定企業)	
<input type="checkbox"/>	えるぼし認定企業であり、認定段階が3(全認定基準5つ〇)
<input type="checkbox"/>	えるぼし認定企業であり、認定段階が2(全認定基準4つ〇)
<input type="checkbox"/>	えるぼし認定企業であり、認定段階が1(全認定基準2つ〇)
<input type="checkbox"/>	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定届を提出している。 ※行動計画策定義務がない事業主(常時雇用する労働者の人数が300人以下のもの)に限る。(計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ)
2. 次世代育成支援対策推進法に基づく認定	
<input type="checkbox"/>	プラチナくるみん(特例)認定企業
<input type="checkbox"/>	くるみん認定企業
3. 若者雇用推進法に基づく認定	
<input type="checkbox"/>	若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定)企業

※1～3の項目について、該当するもの全てをチェック欄を「■」とすること。
 ※それぞれ、該当することを証明する書類((認定通知書の写し・一般事業主行動計画策定・変更届(都道府県労働局の受領印付)の写し)を添付すること。

【別 添】

企画書の提案に関する注意事項等

1. 各企画提案および改善提案について、着眼点が他と比較して優れており、具体性、実現性があり、当該公園において適切かつ効果的なものであるか等の妥当性について総合的な観点から評価する。
2. 各企画提案および改善提案の頁数は、説明図表を含め A 4 版 2 頁以内とする。
上記頁数を超えた場合、加点評価対象は 2 頁目までに記載されている内容とし、3 頁目以降に記載した内容は加点評価対象としない。ただし、3 頁目以降に記載した内容（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。
3. 各企画提案の項目数は最大 5 項目までとし、記載の順に 1 から 5 までの通し番号を付けること。
加点評価対象は番号 1 から 5 の企画提案項目までとし、これを超えた企画提案項目は加点評価対象としない。また、通し番号の記載がない企画提案項目についても加点評価対象としない。ただし、超過した企画提案項目又は通し番号の記載がない企画提案項目（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。
4. 改善提案は、記載の順に 1 から通し番号を付けること。
通し番号の記載がない改善提案項目については加点評価対象としない。ただし、通し番号の記載がない改善提案項目（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。
頁数は、上記 2. によるものとする。
5. 1 つの企画提案項目は 1 つの着目対象（〇 〇 対策、等）に限って設定すること。
複数の着目対象に対する企画提案項目を記載した場合には、当該企画提案項目を加点評価対象としない場合がある。ただし、当該企画提案項目（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。
6. 1 つの企画提案項目に対する具体的な企画提案は、業務の特性及び現場条件等を考慮のうえ、企画提案項目とした着目対象に関して効果を発現させるための実施方法（効果を高めるために付帯して行うものを含む。）を具体的に記載する。
曖昧な表現及び「仕様書に基づき履行」等の簡易な表現はしないこと。
7. 以下に示すような企画提案項目は、標準案と同程度であり効果が期待できないものとし、加点評価しない。
①仕様書及び関係法令を遵守した標準的な内容
8. 自主事業において、施設を新設し、管理運営する提案を行う場合には、別紙 4(基本方針)に沿ったもの、かつ別添〇(自主事業における飲食・物販施設等の設置管理運営可能範囲)の範囲でなければ評価しない。

9. 以下に示すような企画提案項目は、実施を認めないもの（履行不可）とする。

- ①関係法令に違反するもの
- ②入園料、使用料等の増減を変更させるもの
- ③開園日時を変更させるもの（主催イベントなど仕様書で明示してあるものは除く）

10. 文字寸法は 10.5 ポイント以上とする。図表等を入れる場合は、コピー等により判読不可能とならない文字の大きさ 9 ポイント程度までとし、判読できない場合は、図表等を評価しない場合がある。

11. 白黒片面印刷で提出するものとする。

12. 企画書の提出部数は 1 部とし、通しの頁数を以下の例のように頁右下に記載するものとする。（例 1/10, 2/10・・・9/10, 10/10）。

13. 企画書に個別法人および個別グループ等が特定できる記載内容（法人名、個人名など）がある場合は、その記載された頁に該当する実施要項表 9 に示す「区分」は加点評価対象としない。ただし、当該区分（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。

（例）▲▲会社	→	当法人
■■財団	→	当法人
◇◇共同体	→	当法人
□□グループ	→	関連グループ 等

※固有の名称は用いないこと。

14. 各企画提案および改善提案を作成する上で、同様な内容を記述する場合は、該当箇所に「(再掲)」と記載すること。ただし、加点对象とするが、実施要項表 9 に示す「区分」によって評価が異なる場合がある。

国営みちのく杜の湖畔公園
収益施設等運営計画書

提 出 様 式

国土交通省 東北地方整備局

【企画書提出時に提出すること】
(様式3-1)

令和 年 月 日

収益施設運営計画書

国土交通省 東北地方整備局 殿

(申込者) 社 名

代表者

印

所在地

TEL(FAX)

下記施設について、国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等運営計画書を提出します。

記

- (1) 所 在 地 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松 53-9
- (2) 対象施設 駐車場 (5箇所)、飲食・物販施設 (4箇所)、船遊施設 (1箇所)、
宿泊施設 (オートキャンプ場) (1箇所)、自動販売機、公衆電話

*共同体として参加する者が提出する場合は、R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務について、業務全体の企画立案及びマネジメント業務をする者とする。

※運営施設全体の運営計画について、基本的な考え方及び取り組み方策を具体的に記述すること。
また、混雑期、閑散期に対応した運営方針も具体的に記述すること。
※図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

(2) 収益施設の運営に関する提案

1. 企画提案項目：〇〇〇の設定

- ・具体的な企画提案：〇〇〇を設定し、・・・実施します。
- ・期待される効果：〇〇〇を設定する事により、・・・が見込まれます。

2. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

3. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

4. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

5. 企画提案項目：

- ・具体的な企画提案：
- ・期待される効果：

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※企画提案項目1. 駐車場における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目2. 宿泊施設（オートキャンプ場）における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目3. 貸しボート施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目4. 飲食施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※企画提案項目5. 物販施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※文字寸法は10.5ポイント以上とする。図表等を入れる場合は、コピー等により判読不可能とならない文字の大きさ9ポイント程度までとする。白黒片面印刷で提出するものとする。

※本様式に記述した企画提案については、企画書提出様式2-2-12と同様な内容とする。

(様式3-4-1)

(3-1) 駐車場の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。

※様式は、図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

(様式3-4-2)

(3-2) 飲食施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。

※様式は、図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

※仕様書に示す期間・時間・料金を超える提案は不可とする。

(様式3-4-3)

(3-3) 物販施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。

※様式は、図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

(様式3-4-4)

(3-4) 船遊施設（貸しボート）の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。

※様式は、図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

※仕様書に示す期間・時間・料金を超える提案は不可とする。

(様式3-4-5)

(3-5) 宿泊施設（オートキャンプ場）の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。

※様式は、図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

(様式3-4-6)

(3-6) 自動販売機の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。

※様式は、図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

(様式3-4-7)

(3-7) 公衆電話の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス（新たに設置する場合）	
運営期間、運営時間	
料金設定	
主なサービス	

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。

※様式は、図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

※ただし、公衆電話1台は既設（東北地方整備局設置）である。

(様式3-5)

令和 年 月 日

自主事業施設運営計画書

国土交通省 東北地方整備局 殿

(申込者) 社 名

代表者

印

所在地

TEL(FAX)

下記施設について、R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園自主事業施設運営計画書を提出します。

記

- (1) 所 在 地 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松 53-9
- (2) 対象施設

*共同体として参加する者が提出する場合は、R元-5 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務について、業務全体の企画立案及びマネジメント業務をする者とする。

自主事業施設運営計画

(1) 自主事業施設運営施設全体の運営計画
・ 基本的な考え方
・ 取組方策
・ 繁忙期、閑散期に対応した運営方針

※自主事業施設全体の運営計画について、基本的な考え方及び取組み方策を具体的に記述すること。
 また、繁忙期、閑散期に対応した運営方針も具体的に記述すること。

※図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

(2) 自主事業施設の運営に関する提案

1. 企画提案項目：〇〇〇の設定
 - ・具体的な企画提案：〇〇〇を設定し、・・・実施します。
 - ・期待される効果：〇〇〇を設定する事により、・・・が見込まれます。
2. 企画提案項目：
 - ・具体的な企画提案：。
 - ・期待される効果：
3. 企画提案項目：
 - ・具体的な企画提案：
 - ・期待される効果：
4. 企画提案項目：
 - ・具体的な企画提案：
 - ・期待される効果：
5. 企画提案項目：
 - ・具体的な企画提案：
 - ・期待される効果

※各企画提案項目には1から5までの通し番号を付けること。

※企画提案項目1. ～2. 自主事業施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。

※文字寸法は10.5ポイント以上とする。図表等を入れる場合は、コピー等により判読不可能とならない文字の大きさ9ポイント程度までとする。白黒片面印刷で提出するものとする。

※本様式に記述した企画提案については、企画書提出様式2-2-10と同様な内容とする。

(3) 自主事業施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※自主事業施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。

※様式は、図表を含みA4版2枚までとし、文字サイズは10.5ポイント以上とする。

※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

収入及び支出の見込み

○自主事業の実施における収入及び支出の見込みについて、具体的に記載すること。

- ※1 需要予測及びそれに基づく収入想定について、その概要を明示し、さらに下表の書式を用いて記載すること。
- ※2 提案する事業実施方針を踏まえた支出想定とすること。
- ※3 収支計画を上回る収益となった場合の収益の活用方策について記載すること。
- ※4 本事業に付随するその他の収益活動を提案する場合には、その内容・金額等について記載すること。

【収入記載書式】

単位：千円

収入項目	金額/10 年※1	根拠等
収益施設運営収入		
その他収入※2		
合計		

※1 様式3-10収支計画書と整合をとること。

※2 「その他収入」は必要に応じ欄を追加して記載すること。

【支出記載書式】

単位：千円

支出項目		金額/10 年※1	根拠等
設備 投資 費	建設費		
	内装費		
	その他		
	小計		
人件費			
光熱 水費	電気		
	ガス		
	水道		
	その他		
	小計		
保険料			
土地・施設使用料			
その他支出※2			
合計			

※1 様式3-10収支計画書と整合をとること。

※2 「その他収入」は必要に応じ欄を追加して記載すること。

(様式3-10)

収 支 計 画 書

(1)売上高												金額(単位:千円)	
区分	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	H40年度	H41年度	合計	備考
公園施設(自主事業施設)												0	
												0	
合計(A)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2)売上原価												金額(単位:千円)	
区分	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	H40年度	H41年度	合計	備考
公園施設(自主事業施設)													
合計(B)													

(3)売上総利益												金額(単位:千円)	
区分	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	H40年度	H41年度	合計	備考
(C)=(A)-(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(4)販売費及び一般管理費その他費用												金額(単位:千円)	
区分	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	H40年度	H41年度	合計	備考
人件費												0	
自主事業施設・設備管理費												0	
維持管理費(除草・清掃費)												0	
通信費												0	
修繕費												0	
光熱水費												0	
イベント催事費												0	
広告宣伝費												0	
支払保険料												0	
固定資産税												0	
減価償却費												0	
土地・施設使用料												0	
その他費用												0	
												0	
支払利息												0	
												0	
原状復旧費												0	
												0	
合計(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(5)損益												金額(単位:千円)	
区分	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	H40年度	H41年度	合計	備考
(C)-(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

*該当しない項目がある場合には、削除せず空欄のままとしてください。

*新たな項目が必要な場合は、適宜追加してください。

資金調達・償還計画

○自主事業の実施における資金調達・償還計画について具体的に記載すること。

※1 資金調達計画、外部調達計画の概要について、下表の書式を用いて記載すること。

※2 劣後ローン等による調達をする場合はそれぞれ明示すること。

※3 予備的資金の確保の考え方について明示すること。

【資金調達計画】

調達総額	(合計) ア+イ+ウ	千円
内訳	出資金(計) …ア	千円
	外部調達(計) …イ	千円
	その他(計)※1 …ウ	千円

※1 その他の調達がある場合には、下表に準じて記載すること。

【外部調達計画の概要】

金融機関等の名称	調達予定金額	条件 (実行予定時期・ 返済方法・金利等)	備考 (優先ローン・劣後ローン の別、優先順位など)
	千円		
	千円		
	千円		
	千円		
外部調達(計) …イ	千円		

自主事業施設の設置場所

○自主事業施設の設置場所について図示すること。

